設　計　書

工事名称　松戸市立矢切小学校ほか８校体育館空調設備設置
照明改修電気設備工事

工事場所　松戸市中矢切５４０番地ほか８か所

工　　期　自　令和　　年　　月　　日
至　令和　８年　３月　１９日

設計年月日　　令和　７年　７月　　日

（工事価格　　）

前払金及工事出来高の内払回数については松戸市財務規則による。

参　考

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
直接工事費				
電気設備工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

工事種別内訳

名　　　　称	数　　量	単位	金　　　額	備　　考
電気設備工事	1	式		
計				

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
矢切小学校	1	式		
高木第二小学校	1	式		
馬橋小学校	1	式		
常盤平第一小学校	1	式		
稔台小学校	1	式		
常盤平第三小学校	1	式		
小金北小学校	1	式		
松ケ丘小学校	1	式		
八ケ崎小学校	1	式		
計				

矢切小学校				
名　　　　称	数　　量	単位	金　　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

高木第二小学校

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

馬橋小学校

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

常盤平第一小学校

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

稔台小学校

名　　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

常盤平第三小学校

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

小金北小学校

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

松ケ丘小学校

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

八ケ崎小学校

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

矢切小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0001
ケーブル		1	式			別紙 00-0002
電線管		1	式			別紙 00-0003
ボックス類		1	式			別紙 00-0004
土工事		1	式			別紙 00-0005
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0006 非公開
支持材		1	式			別紙 00-0007 非公開
計						

矢切小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	B323　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	24	個			
LED照明器具	B322　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	6	個			
LED照明器具	B322T　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	7	個			
LED照明器具	LSS10　　-4 -30　　LN	2	個			
体育館電灯分電盤改修		1	面			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0008
ケーブル		1	式			別紙 00-0009
電線管		1	式			別紙 00-0010
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0011
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0012
はつり工事		1	式			別紙 00-0013 非公開
撤去		1	式			別紙 00-0014
計						

矢切小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0015
ケーブル		1	式			別紙 00-0016
電線管		1	式			別紙 00-0017
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0018
はつり工事		1	式			別紙 00-0019 非公開
計						

矢切小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電源分岐盤	架台　L400	1	面			
電線		1	式			別紙 00-0020
ケーブル		1	式			別紙 00-0021
電線管		1	式			別紙 00-0022
ボックス類		1	式			別紙 00-0023
支持材		1	式			別紙 00-0024 非公開
接地工事		1	式			別紙 00-0025
はつり工事		1	式			別紙 00-0026 非公開
計						

矢切小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修	3P 100AF/100AT増設	1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0027 非公開
計						

矢切小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0028
発生材処分		1	式			別紙 00-0029
計						

高木第二小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0030
ケーブル		1	式			別紙 00-0031
電線管		1	式			別紙 00-0032
ボックス類		1	式			別紙 00-0033
土工事		1	式			別紙 00-0034
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0035 非公開
はつり工事		1	式			別紙 00-0036 非公開
計						

高木第二小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	B323　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	36	個			
LED照明器具	B322　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	6	個			
LED照明器具	B322T　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	7	個			
LED照明器具	LSS10　　-4 -30　　LN	2	個			
体育館電灯分電盤改修		1	式			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0037
ケーブル		1	式			別紙 00-0038
電線管		1	式			別紙 00-0039
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0040
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0041
撤去		1	式			別紙 00-0042
計						

高木第二小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0043
ケーブル		1	式			別紙 00-0044
電線管		1	式			別紙 00-0045
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0046
計						

高木第二小学校		電灯設備			空調電源	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電源分岐盤	架台　L400	1	面			
電線		1	式			別紙 00-0047
ケーブル		1	式			別紙 00-0048
電線管		1	式			別紙 00-0049
ボックス類		1	式			別紙 00-0050
支持材		1	式			別紙 00-0051 非公開
接地工事		1	式			別紙 00-0052
計						

高木第二小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修	3P 100AF/100AT増設	1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0053 非公開
計						

高木第二小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0054
発生材処分		1	式			別紙 00-0055
計						

馬橋小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0056
ケーブル		1	式			別紙 00-0057
電線管		1	式			別紙 00-0058
ボックス類		1	式			別紙 00-0059
支持材		1	式			別紙 00-0060 非公開
計						

馬橋小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	B323　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	24	個			
LED照明器具	B322　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	6	個			
LED照明器具	B322T　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	7	個			
LED照明器具	LSS10　　-4 -30　　LN	2	個			
体育館電灯分電盤改修		1	式			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0061
ケーブル		1	式			別紙 00-0062
電線管		1	式			別紙 00-0063
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0064
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0065
撤去		1	式			別紙 00-0066
計						

馬橋小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0067
ケーブル		1	式			別紙 00-0068
電線管		1	式			別紙 00-0069
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0070
はつり工事		1	式			別紙 00-0071 非公開
計						

馬橋小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電源分岐盤	架台　L1000	1	面			
電線		1	式			別紙 00-0072
ケーブル		1	式			別紙 00-0073
電線管		1	式			別紙 00-0074
ボックス類		1	式			別紙 00-0075
支持材		1	式			別紙 00-0076 非公開
接地工事		1	式			別紙 00-0077
はつり工事		1	式			別紙 00-0078 非公開
計						

馬橋小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修	予備回路に接続	1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0079 非公開
計						

馬橋小学校　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0080
発生材処分		1	式			別紙 00-0081
計						

常盤平第一小学校	電灯設備	電灯幹線				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0082
ケーブル		1	式			別紙 00-0083
電線管		1	式			別紙 00-0084
ボックス類		1	式			別紙 00-0085
支持材		1	式			別紙 00-0086 非公開
土工事		1	式			別紙 00-0087
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0088 非公開
はつり工事		1	式			別紙 00-0089 非公開
計						

常盤平第一小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	B323　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	24	個			
LED照明器具	B322　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	6	個			
LED照明器具	B322T　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	7	個			
LED照明器具	LSS10　　-4 -30　　LN	2	個			
体育館電灯分電盤改修		1	式			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0090
ケーブル		1	式			別紙 00-0091
電線管		1	式			別紙 00-0092
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0093
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0094
撤去		1	式			別紙 00-0095
計						

常盤平第一小学校	電灯設備	コンセント分岐				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0096
ケーブル		1	式			別紙 00-0097
電線管		1	式			別紙 00-0098
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0099
計						

常盤平第一小学校	電灯設備	空調電源				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電源分岐盤	架台　L400	1	面			
電線		1	式			別紙 00-0100
ケーブル		1	式			別紙 00-0101
電線管		1	式			別紙 00-0102
ボックス類		1	式			別紙 00-0103
支持材		1	式			別紙 00-0104 非公開
接地工事		1	式			別紙 00-0105
計						

常盤平第一小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修	予備回路に接続	1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0106 非公開
計						

常盤平第一小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0107
発生材処分		1	式			別紙 00-0108
計						

稔台小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0109
ケーブル		1	式			別紙 00-0110
電線管		1	式			別紙 00-0111
ボックス類		1	式			別紙 00-0112
支持材		1	式			別紙 00-0113 非公開
土工事		1	式			別紙 00-0114
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0115 非公開
直接仮設		1	式			別紙 00-0116
はつり工事		1	式			別紙 00-0117 非公開
計						

稔台小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	B323　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	24	個			
LED照明器具	B322　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	6	個			
LED照明器具	B322T　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	7	個			
LED照明器具	LSS10　　-2 -30　　LN	2	個			
体育館電灯分電盤改修		1	式			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0118
ケーブル		1	式			別紙 00-0119
電線管		1	式			別紙 00-0120
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0121
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0122
撤去		1	式			別紙 00-0123
計						

稔台小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0124
ケーブル		1	式			別紙 00-0125
電線管		1	式			別紙 00-0126
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0127
計						

稔台小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電源分岐盤	架台　L400	1	面			
電線		1	式			別紙 00-0128
ケーブル		1	式			別紙 00-0129
電線管		1	式			別紙 00-0130
ボックス類		1	式			別紙 00-0131
支持材		1	式			別紙 00-0132 非公開
接地工事		1	式			別紙 00-0133
計						

稔台小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修	3P 100AF/100AT増設	1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0134 非公開
計						

稔台小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0135
発生材処分		1	式			別紙 00-0136
計						

常盤平第三小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0137
ケーブル		1	式			別紙 00-0138
電線管		1	式			別紙 00-0139
ボックス類		1	式			別紙 00-0140
支持材		1	式			別紙 00-0141 非公開
はつり工事		1	式			別紙 00-0142 非公開
計						

常盤平第三小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	B323　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	24	個			
LED照明器具	B322　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	6	個			
LED照明器具	B322T　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	7	個			
LED照明器具	LSS10　　-2 -30　　LN	2	個			
体育館電灯分電盤改修		1	式			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0143
ケーブル		1	式			別紙 00-0144
電線管		1	式			別紙 00-0145
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0146
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0147
撤去		1	式			別紙 00-0148
計						

常盤平第三小学校	電灯設備	コンセント分岐				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0149
ケーブル		1	式			別紙 00-0150
電線管		1	式			別紙 00-0151
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0152
計						

常盤平第三小学校	電灯設備	空調電源				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電源分岐盤	架台　L400	1	面			
電線		1	式			別紙 00-0153
ケーブル		1	式			別紙 00-0154
電線管		1	式			別紙 00-0155
ボックス類		1	式			別紙 00-0156
支持材		1	式			別紙 00-0157 非公開
接地工事		1	式			別紙 00-0158
はつり工事		1	式			別紙 00-0159 非公開
計						

常盤平第三小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修	3P 100AF/100AT増設	1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0160 非公開
計						

常盤平第三小学校　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0161
発生材処分		1	式			別紙 00-0162
計						

小金北小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0163
ケーブル		1	式			別紙 00-0164
電線管		1	式			別紙 00-0165
ボックス類		1	式			別紙 00-0166
土工事		1	式			別紙 00-0167
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0168 非公開
計						

小金北小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	B323　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	24	個			
LED照明器具	B322　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	6	個			
LED照明器具	B322T　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	7	個			
LED照明器具	LSS10　　-4 -30　　LN	2	個			
体育館電灯分電盤改修		1	式			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0169
ケーブル		1	式			別紙 00-0170
電線管		1	式			別紙 00-0171
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0172
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0173
撤去		1	式			別紙 00-0174
計						

小金北小学校	電灯設備	コンセント分岐				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0175
ケーブル		1	式			別紙 00-0176
電線管		1	式			別紙 00-0177
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0178
計						

小金北小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電源分岐盤	架台　L1000	1	面			
電線		1	式			別紙 00-0179
ケーブル		1	式			別紙 00-0180
電線管		1	式			別紙 00-0181
ボックス類		1	式			別紙 00-0182
支持材		1	式			別紙 00-0183 非公開
接地工事		1	式			別紙 00-0184
計						

小金北小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修	3P 100AF/100AT増設 開閉器箱増設	1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0185 非公開
計						

小金北小学校　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0186
発生材処分		1	式			別紙 00-0187
計						

松ケ丘小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0188
ケーブル		1	式			別紙 00-0189
電線管		1	式			別紙 00-0190
ボックス類		1	式			別紙 00-0191
支持材		1	式			別紙 00-0192 非公開
計						

松ケ丘小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	B323　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	24	個			
LED照明器具	B322　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	6	個			
LED照明器具	B322T　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	7	個			
LED照明器具	LSS10　　-4 -30　　LN	2	個			
体育館電灯分電盤改修		1	式			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0193
ケーブル		1	式			別紙 00-0194
電線管		1	式			別紙 00-0195
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0196
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0197
撤去		1	式			別紙 00-0198
計						

松ケ丘小学校	電灯設備	コンセント分岐				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0199
ケーブル		1	式			別紙 00-0200
電線管		1	式			別紙 00-0201
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0202
計						

松ケ丘小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電源分岐盤	架台　L400	1	面			
電線		1	式			別紙 00-0203
ケーブル		1	式			別紙 00-0204
電線管		1	式			別紙 00-0205
ボックス類		1	式			別紙 00-0206
支持材		1	式			別紙 00-0207 非公開
接地工事		1	式			別紙 00-0208
計						

松ケ丘小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修	3P 100AF/100AT増設 既設電線・ブレーカ撤去	1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0209 非公開
計						

松ケ丘小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0210
発生材処分		1	式			別紙 00-0211
計						

八ケ崎小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0212
ケーブル		1	式			別紙 00-0213
電線管		1	式			別紙 00-0214
ボックス類		1	式			別紙 00-0215
土工事		1	式			別紙 00-0216
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0217 非公開
直接仮設		1	式			別紙 00-0218
計						

八ケ崎小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	B323　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	33	個			
LED照明器具	B322　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	6	個			
LED照明器具	B322T　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	7	個			
LED照明器具	LSS10　　-4 -30　　LN	2	個			
LED照明器具	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ　6900LM　調光	3	個			
体育館電灯分電盤改修		1	式			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0219
ケーブル		1	式			別紙 00-0220
電線管		1	式			別紙 00-0221
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0222
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0223
撤去		1	式			別紙 00-0224
計						

八ケ崎小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0225
ケーブル		1	式			別紙 00-0226
電線管		1	式			別紙 00-0227
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0228
はつり工事		1	式			別紙 00-0229 非公開
計						

八ケ崎小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電源分岐盤	架台　L400	1	面			
電線		1	式			別紙 00-0230
ケーブル		1	式			別紙 00-0231
電線管		1	式			別紙 00-0232
ボックス類		1	式			別紙 00-0233
支持材		1	式			別紙 00-0234 非公開
接地工事		1	式			別紙 00-0235
はつり工事		1	式			別紙 00-0236 非公開
計						

八ケ崎小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修	3P 100AF/100AT増設 開閉器箱増設	1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0237 非公開
計						

八ケ崎小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0238
発生材処分		1	式			別紙 00-0239
計						

矢切小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0001
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	28	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0002
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	13	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 FEP内(PF･CD)	10	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0003
厚鋼電線管(G)	露出配管　　54mm	10	m			
二種金属製可とう電線管(F)(ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	2	m			
厚鋼電線管(G)	(54) 地中(防食ﾃｰﾌﾟ巻)	1	m			
波付硬質合成樹脂管(FEP)	(65)	10	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G54	2	か所			
異種管接続材	FEP用　A型　65mm	1	組			
計						

矢切小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0004
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	350 x 350 x 300	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		1	個			
計						
土工事		1	式			別紙 00-0005
掘削埋戻 人力	W400 x D700 x L10m	1	式			
計						
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0006
支持材		1	式			別紙 00-0007

矢切小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0008
調光ｽｲｯﾁ	信号線式連続調光　ﾛｰﾀﾘｰ式	4	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ7回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（防球ｶﾞｰﾄﾞ付）	ｽｲｯﾁ4回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0009
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	24	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 2C 管内	12	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	268	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	41	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	20	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	29	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	255	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	75	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P FEP内(PF･CD)	38	m			
計						

矢切小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0010
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	25	m			
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	15	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0011
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	38	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	34	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 4個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	4	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	7	個			
計						

矢切小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0012
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場 簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生 (敷込・撤去共) (材工共)	ブルーシート敷き	500	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	24	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0013

矢切小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
撤去		1	式			別紙 00-0014
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×2 再使用しない	30	個			
蛍光灯器具 撤去	つり下げ形 FL 40W　×2 再使用しない	7	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×1 再使用しない	2	個			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm　× 1本 再使用しない	99	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	1.6mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	16	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C 管内 再使用しない	102	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	39	m			
計						

矢切小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0015
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0016
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	2	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	39	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	8	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	16	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0017
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 28mm	55	m			
計						

矢切小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0018
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	2	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0019

矢切小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0020
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	3.5mm2	64	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	6	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0021
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	245	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	51	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	8	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	14mm2- 2C 管内	52	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	22mm2- 2C 管内	42	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	189	m			
計						

矢切小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0022
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	8	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	68	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　42mm	26	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　54mm	21	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(50) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	4	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	20	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G42	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G54	3	か所			
計						

矢切小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0023
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300 x 300 x 200	2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	500 x 500 x 300	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		3	個			
計						
支持材		1	式			別紙 00-0024
接地工事		1	式			別紙 00-0025
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.5m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0026

矢切小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
立会検査		1	式			別紙 00-0027

矢切小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0028
2t・3tダンプトラック	～25km程度	2	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0029
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		20	kg			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

高木第二小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0030
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	3	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	62	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0031
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	7	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 FEP内(PF･CD)	81	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0032
厚鋼電線管(G)	露出配管　54mm	4	m			
二種金属製可とう電線管(F)(ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	1	m			
厚鋼電線管(G)	(54) 地中(防食ﾃｰﾌﾟ巻)	2	m			
波付硬質合成樹脂管(FEP)	(65)	17	m			
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい配管　54mm	64	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G54	2	か所			
異種管接続材	FEP用　A型　65mm	1	組			
計						

高木第二小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0033
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	350 x 350 x 300	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		1	個			
計						
土工事		1	式			別紙 00-0034
掘削埋戻 機械	W400×D700xL17.0m	1	式			
U字溝 撤去新設	U360　ｺﾝｸﾘｰﾄ蓋付　W:1200	1	式			
ｱｽﾌｧﾙﾄ 撤去新設	W400 x D50 x L15m	1	式			
ｺﾝｸﾘｰﾄ 撤去新設	W300 x D150 x L2.2m	1	式			
計						
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0035
はつり工事		1	式			別紙 00-0036

高木第二小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0037
調光ｽｲｯﾁ	信号線式連続調光　ﾛｰﾀﾘｰ式	4	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ7回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（防球ｶﾞｰﾄﾞ付）	ｽｲｯﾁ4回路	1	個			
ﾌﾗｯｼｭﾌﾟﾚｰﾄ（金属製）	角型 ﾌﾞﾗﾝｸ	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0038
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	33	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 2C 管内	11	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	280	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	138	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	12	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	138	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	314	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	68	m			
計						

高木第二小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0039
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	63	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0040
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	46	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	37	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 4個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	4	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	7	個			
計						

高木第二小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0041
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場 簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生 (敷込・撤去共) (材工共)	ブルーシート敷き	650	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	24	枚			
計						

高木第二小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
撤去		1	式			別紙 00-0042
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×2 再使用しない	42	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×1 再使用しない	2	個			
蛍光灯器具 撤去	つり下げ形 FL 40W　×2 再使用しない	7	個			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm　× 1本 再使用しない	99	m			
ｽｲｯﾁ 撤去	1P 15A x 1 再使用しない	1	個			
ｽｲｯﾁ 撤去	1P 15A x 3 再使用しない	1	個			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm　× 1本 再使用しない	532	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	1.6mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	16	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C 管内 再使用しない	17	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	111	m			
計						

高木第二小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0043
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0044
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	2	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	51	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	7	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	8	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0045
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 28mm	59	m			
計						

高木第二小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0046
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	2	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
計						

高木第二小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0047
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	3.5mm2	26	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	6	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0048
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	181	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	52	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	12	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	12	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	13	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	42	m			
計						

高木第二小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0049
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	13	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	41	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	6	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	26	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	3	か所			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0050
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	350 x 350 x 300	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		1	個			
計						
支持材		1	式			別紙 00-0051

高木第二小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
接地工事		1	式			別紙 00-0052
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.5m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						

高木第二小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
立会検査		1	式			別紙 00-0053

高木第二小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0054
2t・3tダンプトラック	～25km程度	3	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0055
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		20	kg			
カッター泥水	再生利用・最終処分含む	0.5	m3			
建設廃材処分費	路盤廃材　　処分地区：東葛	1	t			
建設廃材処分費	ｱｽﾌｧﾙﾄ廃材　　処分地区：東葛	1	t			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

馬橋小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0056
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	20	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	166	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0057
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	15	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	166	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0058
厚鋼電線管(G)	露出配管　54mm	13	m			
厚鋼電線管(G)	露出配管　54mm	156	m			
二種金属製可とう電線管(F)(ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	2	m			
二種金属製可とう電線管(F)(ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	10	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G54	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G54	11	か所			
計						

馬橋小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0059
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	500 x 500 x 300	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	350 x 350 x 300	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	350 x 350 x 300	10	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		10	個			
計						
支持材		1	式			別紙 00-0060

馬橋小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0061
調光ｽｲｯﾁ	信号線式連続調光　ﾛｰﾀﾘｰ式	4	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ7回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（防球ｶﾞｰﾄﾞ付）	ｽｲｯﾁ4回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0062
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	24	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 2C 管内	12	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	268	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	41	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	34	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	8	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	292	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	75	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0063
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	8	m			
計						

馬橋小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0064
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	76	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	34	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 4個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	4	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	5	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	6	個			
計						
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0065
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬(内部仕上足場簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生（敷込・撤去共）（材工共）	ブルーシート敷き	500	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	24	枚			
計						

馬橋小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
撤去		1	式			別紙 00-0066
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×2 再使用しない	30	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×1 再使用しない	2	個			
蛍光灯器具 撤去	つり下げ形 FL 40W　×2 再使用しない	7	個			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm　× 1本 再使用しない	99	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	1.6mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	16	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C 管内 再使用しない	103	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	39	m			
計						

馬橋小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0067
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0068
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	2	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	39	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	16	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	28	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0069
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 28mm	65	m			
計						

馬橋小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0070
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	2	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0071

馬橋小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0072
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	3.5mm2	29	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	6	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0073
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	268	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	62	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	13	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	13	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	15	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	55	m			
計						

馬橋小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0074
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	15	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	71	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	4	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	32	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	3	か所			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0075
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300 x 300 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		1	個			
計						
支持材		1	式			別紙 00-0076

馬橋小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
接地工事		1	式			別紙 00-0077
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.5m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0078

馬橋小学校　受変電設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
立会検査		1	式			別紙 00-0079

馬橋小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0080
2t・3tダンプトラック	～25km程度	2	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0081
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		20	kg			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

常盤平第一小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0082
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	42	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	97	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0083
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	14	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	97	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 FEP内(PF･CD)	22	m			
計						

常盤平第一小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0084
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　54mm	10	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　54mm	92	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	2	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	5	m			
厚鋼電線管(G)	(54) 地中(防食ﾃｰﾌﾟ巻)	2	m			
波付硬質合成 樹脂管(FEP)	(65)	22	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G54	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G54	8	か所			
異種管接続材	FEP用　A型　65mm	2	組			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0085
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	350 x 350 x 300	2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	350 x 350 x 300	7	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		7	個			
計						

常盤平第一小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
支持材		1	式			別紙 00-0086
土工事		1	式			別紙 00-0087
掘削埋戻 機械	W400×D700xL22m	1	式			
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 撤去新設	W400×D50xL10m	1	式			
計						
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0088
はつり工事		1	式			別紙 00-0089

常盤平第一小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0090
調光ｽｲｯﾁ	信号線式連続調光　ﾛｰﾀﾘｰ式	4	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ7回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（防球ｶﾞｰﾄﾞ付）	ｽｲｯﾁ4回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0091
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	24	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 2C 管内	12	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	268	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	41	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	28	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	42	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	292	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	75	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0092
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	21	m			
計						

常盤平第一小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0093
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	76	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	39	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 4個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	4	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	7	個			
計						
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0094
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場 簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生 (敷込・撤去共) (材工共)	ブルーシート敷き	500	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	24	枚			
計						

常盤平第一小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
撤去		1	式			別紙 00-0095
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×2 再使用しない	30	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×1 再使用しない	2	個			
蛍光灯器具 撤去	つり下げ形 FL 40W　×2 再使用しない	7	個			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm　× 1本 再使用しない	99	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	1.6mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	16	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C 管内 再使用しない	102	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	39	m			
計						

常盤平第一小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0096
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0097
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	2	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	46	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	7	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0098
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 28mm	46	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0099
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	2	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
計						

常盤平第一小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0100
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	3.5mm2	42	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	6	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0101
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	149	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	62	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	7	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	7	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	11	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	14mm2- 2C 管内	43	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	114	m			
計						

常盤平第一小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0102
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	11	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	52	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　42mm	23	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(50) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	4	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	32	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G42	3	か所			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0103
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300 x 300 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400 x 400 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
計						

常盤平第一小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
支持材		1	式			別紙 00-0104
接地工事		1	式			別紙 00-0105
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.5m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						

常盤平第一小学校　受変電設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
立会検査		1	式			別紙 00-0106

常盤平第一小学校　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0107
2t・3tダンプトラック	～25km程度	3	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0108
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		20	kg			
カッター泥水	再生利用・最終処分含む	0.5	m3			
建設廃材処分費	路盤廃材　処分地区：東葛	1	t			
建設廃材処分費	ｱｽﾌｧﾙﾄ廃材　処分地区：東葛	1	t			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

稔台小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0109
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	16	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	209	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0110
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	1	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	209	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 FEP内(PF･CD)	10	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0111
厚鋼電線管(G)	露出配管　　54mm	190	m			
二種金属製可とう電線管(F)(ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	19	m			
厚鋼電線管(G)	(54) 地中(防食ﾃｰﾌﾟ巻)	1	m			
波付硬質合成樹脂管(FEP)	(65)	10	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G54	15	か所			
異種管接続材	FEP用　A型　65mm	1	組			
計						

稔台小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0112
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	350 x 350 x 300	15	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		15	個			
計						
支持材		1	式			別紙 00-0113
土工事		1	式			別紙 00-0114
掘削埋戻 機械	W400×D700xL10m	1	式			
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 撤去新設	W400×D50xL10m	1	式			
計						
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0115

稔台小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
直接仮設		1	式			別紙 00-0116
枠組本足場 (手すり先行方式)	W900 仮設材運搬共	85.68	㎡			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 仮設材運搬共	75.6	m			
ﾈｯﾄ状養生ｼｰﾄ張り	防炎Ⅱ類 仮設材運搬共	121.38	㎡			
ｶﾞｰﾄﾞﾌｪﾝｽ	H=1.8m 柱脚固定具共	18.8	m			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0117

稔台小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
配線器具		1	式			別紙 00-0118
ﾀﾝﾌﾞﾗｽｲｯﾁ (金属ﾌﾟﾚｰﾄ付)	1P 15A ×1　ﾈｰﾑ無 -　-　-	1	個			
調光ｽｲｯﾁ	信号線式連続調光　ﾛｰﾀﾘｰ式	4	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ (金属ﾌﾟﾚｰﾄ付)	ｽｲｯﾁ7回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ (防球ｶﾞｰﾄﾞ付)	ｽｲｯﾁ4回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0119
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	24	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 2C 管内	12	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	268	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	41	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	26	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	36	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	275	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	75	m			
計						

稔台小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0120
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	19	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0121
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	59	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	38	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 4個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	4	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	7	個			
計						

稔台小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0122
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場 簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生 (敷込・撤去共) (材工共)	ブルーシート敷き	500	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	24	枚			
計						
撤去		1	式			別紙 00-0123
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×2 再使用しない	30	個			
蛍光灯器具 撤去	つり下げ形 FL 40W　×2 再使用しない	7	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 20W　×1 再使用しない	2	個			
ｽｲｯﾁ 撤去	1P 15A x 5 再使用しない	1	個			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm　× 1本 再使用しない	76	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	1.6mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	12	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C 管内 再使用しない	78	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	30	m			
計						

稔台小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0124
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0125
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	2	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	49	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	6	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0126
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 28mm	49	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0127
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	2	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
計						

稔台小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0128
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	3.5mm2	21	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	6	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0129
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	186	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	68	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	13	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	13	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	11	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	54	m			
計						

稔台小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0130
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	11	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	46	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　42mm	20	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(50) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	6	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	34	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G42	3	か所			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0131
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300 x 300 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400 x 400 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
計						

稔台小学校	電灯設備			空調電源		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
支持材		1	式			別紙 00-0132
接地工事		1	式			別紙 00-0133
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.5m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						

稔台小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
立会検査		1	式			別紙 00-0134

稔台小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0135
2t・3tダンプトラック	～25km程度	3	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0136
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		20	kg			
カッター泥水	再生利用・最終処分含む	0.5	m3			
建設廃材処分費	路盤廃材　　処分地区：東葛	1	t			
建設廃材処分費	ｱｽﾌｧﾙﾄ廃材　　処分地区：東葛	1	t			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

常盤平第三小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0137
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	16	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	111	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0138
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	11	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	111	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0139
厚鋼電線管(G)	露出配管　54mm	10	m			
厚鋼電線管(G)	露出配管　54mm	101	m			
二種金属製可とう電線管(F)(ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	1	m			
二種金属製可とう電線管(F)(ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	10	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G54	2	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G54	8	か所			
計						

常盤平第三小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0140
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	350 x 350 x 300	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	350 x 350 x 300	7	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		7	個			
計						
支持材		1	式			別紙 00-0141
はつり工事		1	式			別紙 00-0142

常盤平第三小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
配線器具		1	式			別紙 00-0143
調光ｽｲｯﾁ	信号線式連続調光　ﾛｰﾀﾘｰ式	4	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ7回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（防球ｶﾞｰﾄﾞ付）	ｽｲｯﾁ4回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0144
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	24	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 2C 管内	12	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	268	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	41	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	34	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	41	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	292	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	75	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0145
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	21	m			
計						

常盤平第三小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0146
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	76	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	39	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 4個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	4	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	7	個			
計						
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0147
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場 簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生 (敷込・撤去共) (材工共)	ブルーシート敷き	500	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	24	枚			
計						

常盤平第三小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
撤去		1	式			別紙 00-0148
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×2 再使用しない	30	個			
蛍光灯器具 撤去	つり下げ形 FL 40W　×2 再使用しない	7	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 20W　×1 再使用しない	2	個			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm　× 1本 再使用しない	99	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	1.6mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	16	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C 管内 再使用しない	102	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	39	m			
計						

常盤平第三小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0149
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0150
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	2	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	73	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	7	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0151
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 28mm	73	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0152
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	2	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
計						

常盤平第三小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0153
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	3.5mm2	42	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	6	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0154
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	158	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	71	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	7	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	7	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	11	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	14mm2- 2C 管内	43	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	114	m			
計						

常盤平第三小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0155
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	11	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	52	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　42mm	23	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(50) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	6	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	36	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G42	3	か所			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0156
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300 x 300 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400 x 400 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
計						

常盤平第三小学校		電灯設備			空調電源	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
支持材		1	式			別紙 00-0157
接地工事		1	式			別紙 00-0158
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.5m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0159

常盤平第三小学校　受変電設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
立会検査		1	式			別紙 00-0160

常盤平第三小学校　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0161
2t・3tダンプトラック	～25km程度	2	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0162
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		20	kg			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

小金北小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
電線		1	式			別紙 00-0163
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	49	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	74	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0164
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	2	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	74	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 FEP内(PF･CD)	42	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0165
厚鋼電線管(G)	露出配管　54mm	67	m			
二種金属製可とう電線管(F)(ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	7	m			
厚鋼電線管(G)	(54) 地中(防食ﾃｰﾌﾟ巻)	2	m			
波付硬質合成樹脂管(FEP)	(65)	42	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G54	5	か所			
異種管接続材	FEP用　A型　65mm	2	組			
計						

小金北小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0166
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	350 x 350 x 300	4	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		4	個			
計						
土工事		1	式			別紙 00-0167
掘削埋戻 機械	W400ｘD700xL42m	1	式			
計						
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0168

小金北小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0169
調光ｽｲｯﾁ	信号線式連続調光　ﾛｰﾀﾘｰ式	4	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ7回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（防球ｶﾞｰﾄﾞ付）	ｽｲｯﾁ4回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0170
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	24	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 2C 管内	12	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	268	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	41	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	26	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	90	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	258	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	75	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0171
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	46	m			
計						

小金北小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0172
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	41	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	39	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 4個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	4	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	7	個			
計						
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0173
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場 簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生 (敷込・撤去共) (材工共)	ブルーシート敷き	500	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	24	枚			
計						

小金北小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
撤去		1	式			別紙 00-0174
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×2 再使用しない	30	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×1 再使用しない	2	個			
蛍光灯器具 撤去	つり下げ形 FL 40W　×2 再使用しない	7	個			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm　× 1本 再使用しない	99	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	1.6mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	16	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C 管内 再使用しない	102	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	39	m			
計						

小金北小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0175
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0176
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	2	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	39	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	6	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	6	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0177
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 28mm	43	m			
計						

小金北小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0178
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	2	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
計						

小金北小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0179
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	3.5mm2	42	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	6	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0180
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	147	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	52	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	13	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	13	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	15	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	14mm2- 2C 管内	26	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	102	m			
計						

小金北小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0181
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	15	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	52	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　42mm	13	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(50) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	6	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	26	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G42	3	か所			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0182
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300 x 300 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400 x 400 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
計						

小金北小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
支持材		1	式			別紙 00-0183
接地工事		1	式			別紙 00-0184
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.5m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						

小金北小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
立会検査		1	式			別紙 00-0185

小金北小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0186
2t・3tダンプトラック	～25km程度	2	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0187
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		20	kg			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

松ケ丘小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0188
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	11	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	107	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0189
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	6	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	107	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0190
厚鋼電線管(G)	露出配管　54mm	5	m			
厚鋼電線管(G)	露出配管　54mm	97	m			
二種金属製可とう電線管(F)(ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	1	m			
二種金属製可とう電線管(F)(ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	10	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G54	2	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G54	7	か所			
計						

松ケ丘小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0191
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	350 x 350 x 300	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	350 x 350 x 300	6	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		6	個			
計						
支持材		1	式			別紙 00-0192

松ケ丘小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0193
調光ｽｲｯﾁ	信号線式連続調光　ﾛｰﾀﾘｰ式	4	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ7回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（防球ｶﾞｰﾄﾞ付）	ｽｲｯﾁ4回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0194
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	24	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 2C 管内	12	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	268	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	41	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	28	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	42	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	292	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	75	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0195
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	21	m			
計						

松ケ丘小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0196
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	76	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	39	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 4個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	4	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	7	個			
計						
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0197
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場 簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生 (敷込・撤去共) (材工共)	ブルーシート敷き	500	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	24	枚			
計						

松ケ丘小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
撤去		1	式			別紙 00-0198
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×2 再使用しない	30	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×1 再使用しない	2	個			
蛍光灯器具 撤去	つり下げ形 FL 40W　×2 再使用しない	7	個			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm　× 1本 再使用しない	99	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	1.6mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	16	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C 管内 再使用しない	102	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	39	m			
計						

松ケ丘小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0199
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0200
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	2	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	75	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	7	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0201
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 28mm	75	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0202
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	2	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
計						

松ケ丘小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0203
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	3.5mm2	42	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	6	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0204
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	186	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	67	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	7	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	7	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	11	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	14mm2- 2C 管内	43	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	114	m			
計						

松ケ丘小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0205
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	11	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	25	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　42mm	23	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(50) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	6	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	62	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G42	3	か所			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0206
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300 x 300 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400 x 400 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
計						

松ケ丘小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
支持材		1	式			別紙 00-0207
接地工事		1	式			別紙 00-0208
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.5m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						

松ケ丘小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
立会検査		1	式			別紙 00-0209

松ケ丘小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0210
2t・3tダンプトラック	～25km程度	2	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0211
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		20	kg			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

八ケ崎小学校		電灯設備			電灯幹線	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0212
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	33	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	246	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0213
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 管内	8	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 管内	223	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 FEP内(PF･CD)	72	m			
計						

八ケ崎小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0214
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　70mm	5	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　70mm	202	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(76) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	1	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(76) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	21	m			
厚鋼電線管(G)	(70) 地中(防食ﾃｰﾌﾟ巻)	2	m			
波付硬質合成 樹脂管(FEP)	(65)	72	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G70	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G70	14	か所			
異種管接続材	FEP用　A型　65mm	2	組			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0215
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400 x 400 x 400	2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400 x 400 x 400	13	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		13	個			
計						

八ケ崎小学校		電灯設備			電灯幹線	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
土工事		1	式			別紙 00-0216
掘削埋戻 人力	W400 x D700 x L10m	1	式			
計						
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0217
直接仮設		1	式			別紙 00-0218
高所作業車	オペレーター共	2	台			
計						

八ケ崎小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0219
調光ｽｲｯﾁ	信号線式連続調光　ﾛｰﾀﾘｰ式	4	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ8回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（防球ｶﾞｰﾄﾞ付）	ｽｲｯﾁ4回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0220
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	39	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 2C 管内	12	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	368	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	47	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	16	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	8	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	274	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	59	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P FEP内(PF･CD)	66	m			
計						

八ケ崎小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0221
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	56	m			
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	7	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0222
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	47	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	20	m			
1種金属線ぴ(MM1)	C型(60.0mm)	16	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 4個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	C型(60.0mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	10	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	C型 ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	2	個			
計						

八ケ崎小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0223
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場 簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生 (敷込・撤去共) (材工共)	ブルーシート敷き	650	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	24	枚			
計						
撤去		1	式			別紙 00-0224
開閉器箱 撤去	MCCB2P　30AF×　1個 再使用しない	1	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×2 再使用しない	39	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×1 再使用しない	2	個			
蛍光灯器具 撤去	つり下げ形 FL 40W　×2 再使用しない	7	個			
ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ 撤去	IL100W x 9　吊型 再使用しない	3	個			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm　×　1本 再使用しない	173	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	1.6mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	16	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C 管内 再使用しない	167	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	52	m			
計						

八ケ崎小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0225
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0226
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	2	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	51	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	3	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	26	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0227
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 28mm	76	m			
計						

八ケ崎小学校	電灯設備	コンセント分岐				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0228
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	2	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0229

八ケ崎小学校		電灯設備			空調電源	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0230
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	3.5mm2	28	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	6	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0231
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	257	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	63	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	15	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	15	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	15	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	114	m			
計						

八ケ崎小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0232
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	15	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	38	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	4	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	6	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	32	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	3	か所			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0233
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300 x 300 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		1	個			
計						
支持材		1	式			別紙 00-0234

八ケ崎小学校		電灯設備			空調電源	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
接地工事		1	式			別紙 00-0235
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.5m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0236

八ケ崎小学校　受変電設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
立会検査		1	式			別紙 00-0237

八ケ崎小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0238
2t・3tダンプトラック	～25km程度	2	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0239
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		25	kg			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
交通誘導員B	交通誘導員B（その他率含む）	4	人			
交通誘導員B	交通誘導員B（その他率含む）	4	人			
交通誘導員B	交通誘導員B（その他率含む）	4	人			
交通誘導員B	交通誘導員B（その他率含む）	4	人			
計						

現場説明書

1. 工事名称　　松戸市立矢切小学校ほか８校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事
2. 工事場所　　松戸市中矢切５４０番地ほか８か所
3. 説明事項
   - 本工事は、週休２日工事（発注者指定方式）である。
   - 受注者は、現場閉所（休息）による週休２日工事として取り組むこと。
     なお、予定価格には４週８休達成相当の経費を補正している。
   - 週休２日制の実施にあたっては、「松戸市営繕工事週休２日工事試行実施要領」
     に基づき行うこと。
   - 別途、建築工事及び機械設備工事が発注されるため、工程及び資材置場等の調整を
     図ること。

松戸市立矢切小学校ほか８校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

工事名	松戸市立矢切小学校ほか８校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	表紙		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-000
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立矢切小学校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

図面番号	図　面　名　称	縮　　尺	備　　考
E-01	案内図・配置図・工事概要	1/400 1/2500	
E-02	電気設備工事特記仕様書	No-scale	
E-03	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図	1/100	
E-04	空調自立運転システム系統図	No-scale	
E-05	盤図（改修前・改修後後）・照明器具姿図	No-scale	
E-06	電灯設備1・2階平図図（改修前）	1/100	
E-07	電灯設備1・2階平図図（改修後）	1/100	
E-08	空調関係電気設備1・2階平図図	1/100	

工事名	松戸市立矢切小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	図面リスト		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【工事概要】

松戸市立矢切小学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

1．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改修する。

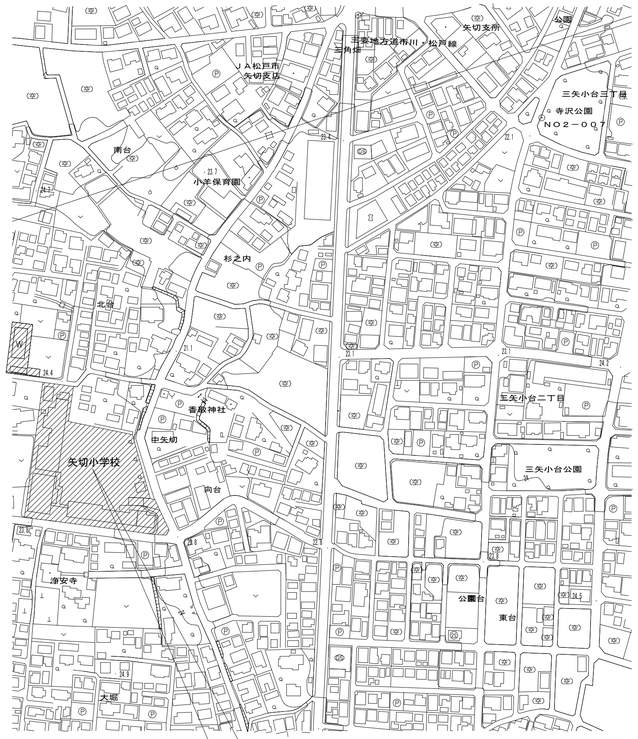
機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

電源切替盤より空調室内機に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

2．受変電設備

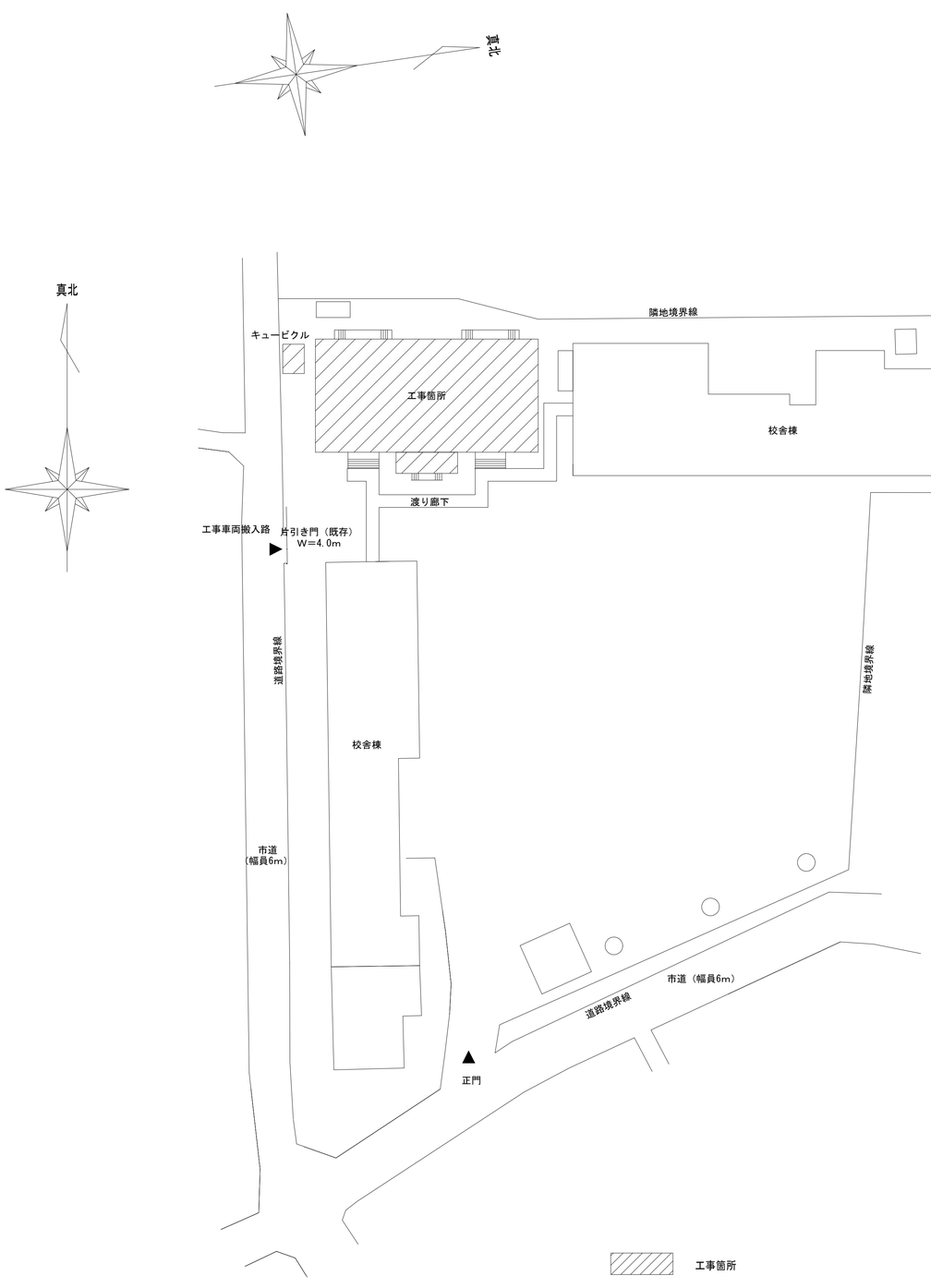
既設キューピクル内にブレーカを増設し、電源分岐盤への幹線を接続する。



工事場所　松戸市中矢切５４０番地
（松戸市立矢切小学校）

：　工事場所

案　内　図	S=1:2500



工事箇所

配　置　図	S=1:400

工事名	松戸市立矢切小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:400 1:2500	図面番号	E-01
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事名称　松戸市立矢切小学校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

仕 様 書

第1　工事概要

1.工事場所　松戸市中矢切５４０番地
2.敷地面積　9,919　㎡
3.主要用途　小学校
4.建物概要

建物名称	構造	階数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
松戸市立矢切小学校	鉄筋コンクリート造	地上5階	2,341.52	6,160	(七項)

5.工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外 / 工事種目	体育館				屋外
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防災無線設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6.部分引渡し　○　無　○　有（工期令和　年　月　日）
指定部分　：

第2　工事仕様
1.共通仕様（松戸市）
・工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針（令和4年版）、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)（令和7年版)」、 及び工事に関係ある法令規則（電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等）（最新版）に準じて施工を行うものとする。
・市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
・図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
・施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
・市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
・本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
・現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
・設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
・電子納品については営繕工事電子納品要領（最新版）を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
・JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。
2.特記仕様
特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。（○ 印の付いたものは適用しない。）

● 一般事項

● 電気工作物の種類
● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物

● 電気保安技術者
事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。

● 施工従事者
電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。

● 化学物質を放散させる建築材料等
1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。
1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ－n－ブチル及びフタル酸ジ－2－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。
4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。
1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

● 材料、機材の品質等
1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。
2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。
1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。
3)安定的な供給が可能であること。
4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。
5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。
(表)

	機材名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

（表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。）

●ワンデーレスポンス
本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。

○ 適用区分
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。
○ 風圧力
風速 (Vo=　m/s)
地表面速度区分 (○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ)
○ 積雪荷重
建設省告示第1455号における区域　別表 (　)

● 工事用水
構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)
(小メーターを付ける)

● 工事用電力
構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)

● 監督職員事務所
○ 設ける　● 設けない

● 工事用仮設物
構内につくることが　● できる　○ できない

● 官公署等への手続
工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。

● 足場・その他
● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。
○ 本工事で設置する。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
○ 内部足場等（○　A種 ○　B種）
○ 外部足場等（○　種 ○　種）
○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。

● 工事写真
国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方（建築設備編）（最新版）による。

● 完成図等及び提出部数
松戸市建築工事提出書類一覧表による

● 引渡しを要するもの
○　なし　●　あり(盤鍵　)
特別管理産業廃棄物 ● なし　○ あり(PCB使用機器:　)
PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。

● 環境への配慮
1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。
2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」（平成28年2月）による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。
3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む）の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。

● 環境対策
受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。
建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。

○ 室内空気中化学物質の測定
○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン スチレン
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン
測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。
測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。

● 保険
本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。
1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人
2)保険金額　請負代金全額
3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間
なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。

●工事実績情報の登録
本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。
また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。
1)工事受注時　契約締結後10日以内
2)登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内
3)工事完成時　工事完成後10日以内

●工事現場管理
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。

● 過積載による違法運行の防止
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。
4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。
6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。

● 創意工夫等の実施
受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。

● 安全対策
受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。
発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。

● 他工事との取合い
別表1 工事区分表による。

○ 中間検査
○中間検査を実施する。
(回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　)
中間検査の範囲
(　)

○ 条件明示項目
○ 施工可能期間
月　日～　月　日 (期間中も行事等により、短期の施工不能日あり)
○ 改修工事の部分使用
月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。
部分使用箇所 (　)
○ 施工条件の明示

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化
デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。
本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。

1)対象機器の導入
受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領２.（３)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」
URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。
なお、使用機器の事例として、
URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入
受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２.（３)撮影方法」による。
ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化（つづき）
3)小黒板情報の電子的記入の取扱い
本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４. で規定されている写真編集には該当しない。

4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品
受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。
なお納品時に、受注者は
URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

● その他
本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。
情報システム課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。

● 共通事項

○ 金属製露出管路(亜鉛メッキ面)の塗装
○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。

● 厚鋼電線管及び同附属品
電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。

○ フロアープレート フロアーカバー
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製
〃　○ 水平高低調整式(空転防止リング付)
OA用インナーコンセント　○ 樹脂製　○ アルミ合金製

●フラッシュプレート
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製

○ 呼び線
長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。

○ 保温・結露防止
建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。

● 合成樹脂製可とう電線管
合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。

● 屋外プルボックス
○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　防水形とする。

● はつり
既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。

● アンカー
既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。

● 再使用機器
取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。

○ 耐震措置
設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。
1)設計用水平地震力
機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	●特定の施設 重要機器	●特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】　(※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
○ 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

● 工事前の絶縁抵抗測定
改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。

● 施工調査
事前調査　● 本工事　○ 別途
調査項目 ● 既存資料調査
調査範囲 ○ 図示　○
調査方法 ○ 図示　○
● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。

● その他共通事項（松戸市）

● 金属管工事
屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。

● 塗装
塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。（JIS K 5516）

● 電圧測定
電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。

○ 動力電源の相確認
三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。

●一般照明の照度測定
１．一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。
２．測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。
３．学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。

● 接地線
ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。

● 用途表示
用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

● 受変電設備

● 電気方式 / ● 主遮断機 / ● 設備容量 / ● 進相コンデンサ / ● 配電盤 / ○ 絶縁ゴムマット / ● その他

高圧　● 三相3線式　6kV
低圧　● 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V
　● 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V
　● CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形
変圧器総容量　175kVA　(うち本工事に係るもの　100kVA)
● 高圧　30kVar　○ 低圧　自動力率制御(　○ あり　○ なし)
○ 屋内形　● 屋外形
W1000×10t×L
1)変圧器は　● 油入形　○ モールド形　変圧器とする。
2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。
3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。
4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。

● 電灯設備

● 電気方式 / ○ ハイテンション アウトレット / ○ 非常照明器具 / ● 配線器具 / ○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数

幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V
分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V
　● 単相2線式　200V
○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形
○ 電池内蔵形　○ 電池別置形
● タンブラスイッチは　○ ワイド形　● 大角形
● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形
測定数 ： 監督職員の指示による。

○ 動力設備

○ 電気方式 / ○ 機器への接続

幹線　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V
分岐　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V
本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事

○ 構内配電線路

○ 電気方式 / ○ 電線方式 / ○ 地中線路の余長 / ○ 地中管の材質 / ○ 装柱機材 / ○ 外灯接地 / ○ 区分開閉器等 / ○ その他

○ 高圧　三相3線式　6kV
○ 低圧　○ 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V
　○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V
　○ 単相　線式　V
○ 地中線式　○ 架空線式
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
※地中部分は防食テープはJIS　Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形
○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用)
1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製)
2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。
埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)

○ 構内通信線路

○ 配線方式 / ○ 地中線路の余長 / ○ 地中管の材質 / ○ その他

○ 地中線式　○ 架空線式
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
※地中部分は防食テープはJIS　Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。
埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)

● 別表1

● 接地極
接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	A種接地	E_A	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	B種接地	E_B	150/IΩ以下※	EB(14φ) × 3連－　組
○	C種接地	E_C	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
●	D種接地	E_D	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○ (　) ○ EB(14φ) × 3連－2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	交換装置用	E_t	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_0	－	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※ 接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表
図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

	工事内容		施工区分 建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス)風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口換気扇、大便器等	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内 配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	／	／
		上記以外	○	●	●
	屋外 配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	●	○	○
		無筋基礎	○	●	●
	屋上 テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			／	／	／
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	●	●	●
		回路 配線(　)	●	●	●
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	○	○	●
		回路 配線(　)	○	○	●
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		●	○	○
	外部取り付けギャラリー(ダクト、チャンバー接続フランジを含む)		●	○	○

● 別表1

● 機器取付高
図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

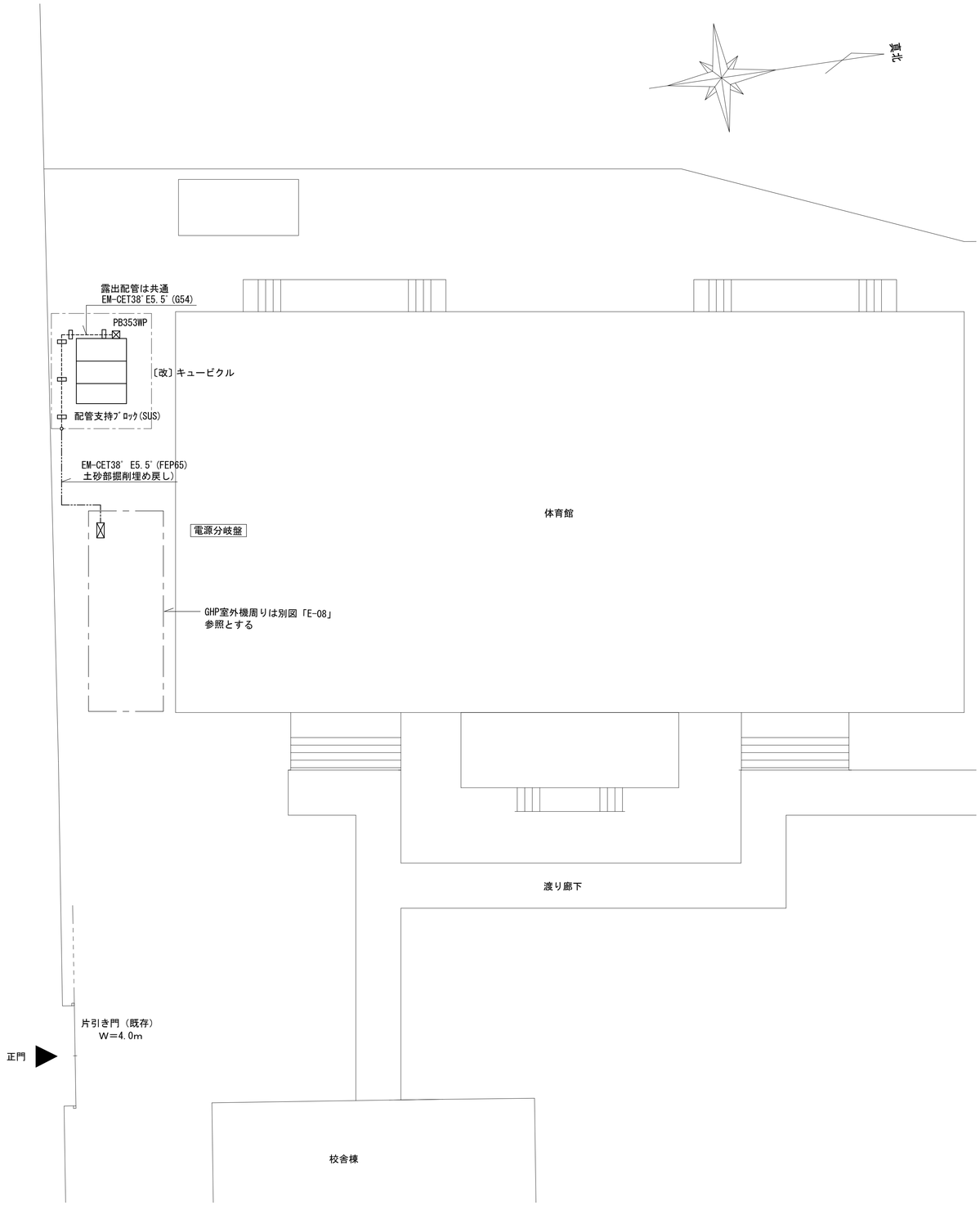
	名称	測点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃　(多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃　(和室)	〃	150
	〃　(台上)	台上～中心	150
	〃　(車椅子用)	床上～中心	900
	〃　(車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃　(踊場)	〃	2,500
	〃　(鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷　〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃　(一般)	床上～中心	300
	〃　(和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃　(多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス		
	(壁付インターホンを除く)		
	〃　(一般)	床上～中心	300
	〃　(和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

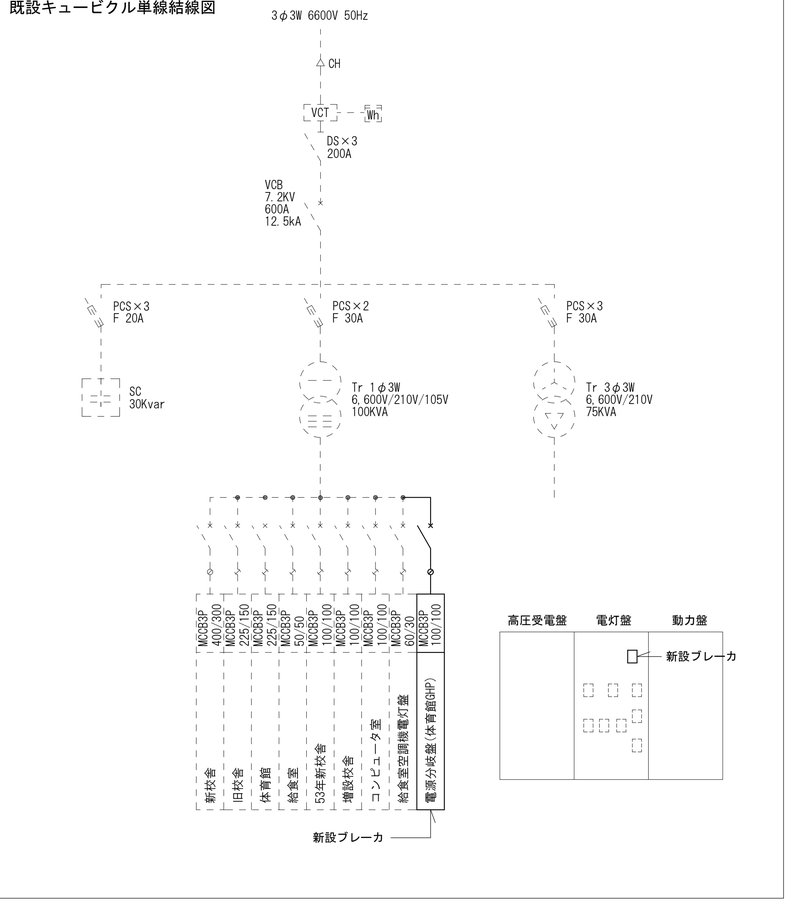
● 施工図等の取扱い
施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立矢切小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電気設備工事特記仕様書		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮尺	No-scale	図面番号	E-02
設計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



配　置　図　S=1:100

既設キュービクル単線結線図



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
⊠	電源分岐盤	
⊠	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	
〔改〕	既設を改修して使用	
----------	露出配管配線	
—·—·—	地中埋込配管配線	
——0——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—C→—	保護管　突出し	

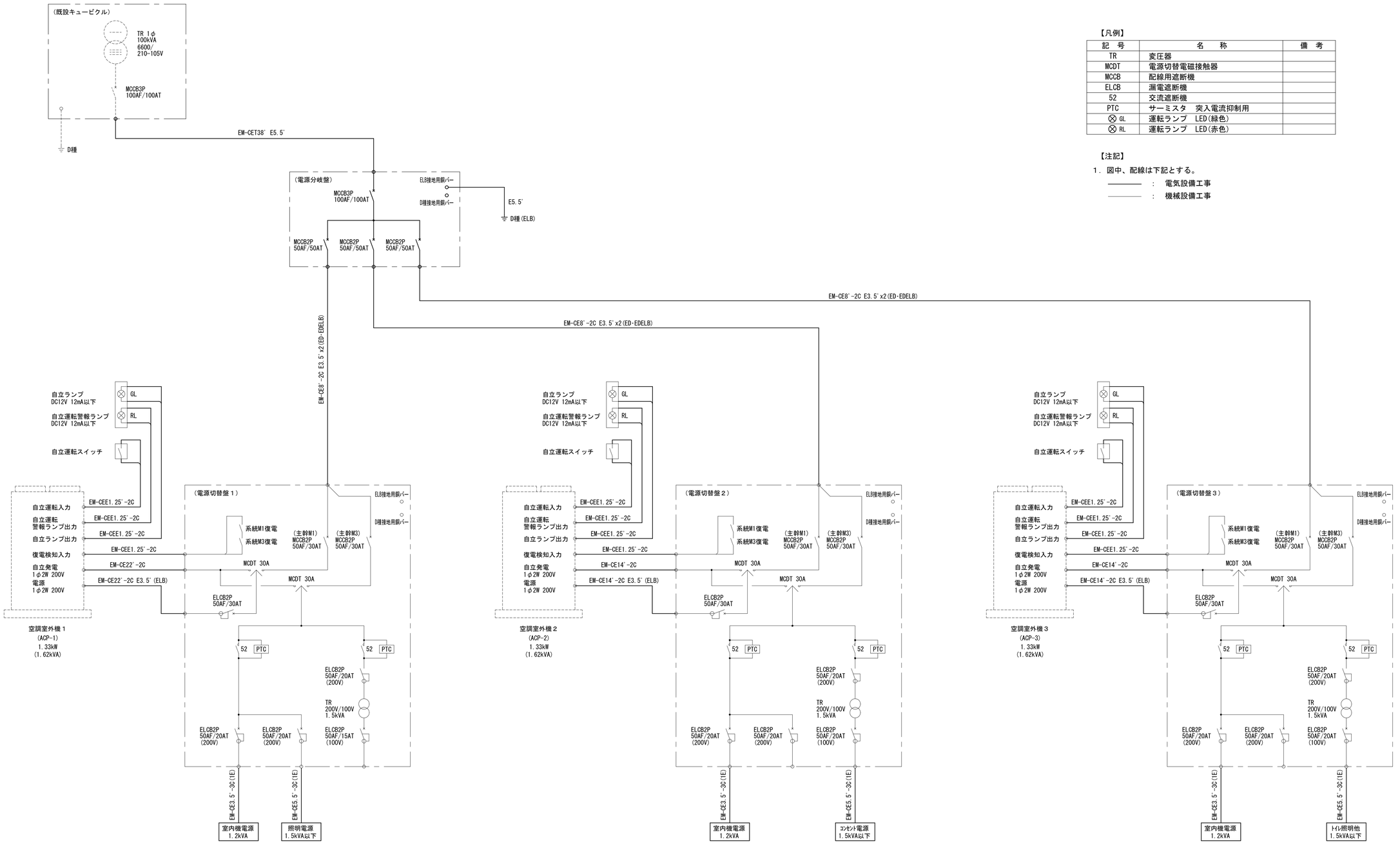
【注記】

1．図中、〔改〕無き機器、配管配線は新設とする。

2．ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
PB353 ： 350x350x300
WPはSUS製、防水仕様を示す

3．地中配管は埋設深さ管上端で600㎜とし、埋設ｼｰﾄ(2倍長)を布設する。

工事名	松戸市立矢切小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-03
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
TR	変圧器	
MCDT	電源切替電磁接触器	
MCCB	配線用遮断機	
ELCB	漏電遮断機	
52	交流遮断機	
PTC	サーミスタ　突入電流抑制用	
⊗ GL	運転ランプ　LED(緑色)	
⊗ RL	運転ランプ　LED(赤色)	

【注記】

1．図中、配線は下記とする。

———— ：　電気設備工事

———— ：　機械設備工事

工事名	松戸市立矢切小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	No-scale	図面番号	E-04
設　計	株式会社 アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前後

電灯分電盤

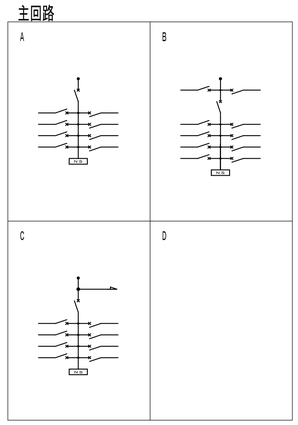
盤名称（形 状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
		撤去範囲									
	MCCB3P 60/60										
体育館電灯分電盤	IV60		①		○		700				ｽﾃｰｼﾞ照明
鋼鈑・埋込型			②		○			300			ｺﾝｾﾝﾄ
改修前			③		○			300			ｺﾝｾﾝﾄ
			④		○		700				（名称不明）
収納箱寸法 W480xH720			⑤		○		1000				照明　中
内ﾊﾞﾈ寸法 W350xH600			⑥		○			300			ｺﾝｾﾝﾄ
			⑦		○		1000				照明　右
			⑧		○		300				ﾄｲﾚ
			⑨		○		5				非常照明用
			⑩		○		1000				照明　左
			⑪		○		200				道具室・地下室
			⑫		○						予備
		合計5,805VA					4905	900			
		ED									
⇓											
		新設範囲									
体育館電灯分電盤	IV60		④		○		5				誘導灯
鋼鈑・埋込型			Ⓡ		○						予備
改修後	MCCB3P 60/60										
			①R		○		560			▲1R	ｱﾘｰﾅ照明（右側）
			②R		○		224			▲2R	ｱﾘｰﾅ照明（まん中）
			③R		○		560			▲3R	ｱﾘｰﾅ照明（左側）
			④R		○		302			▲4R	ステージ照明
			①		○			300			ｺﾝｾﾝﾄ
			②		○			300			ｺﾝｾﾝﾄ
			③		○		700				（名称不明）
			④		○			300			ｺﾝｾﾝﾄ
			⑤		○		200				道具室・地下室
			⑥		○						調光ｽｲｯﾁ電源
			⑦		○						ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
			⑧		○						予備
		合計3,446VA					2546	900			
		総計3,451VA									
		ED	リレー制御用T/U(4回路用)x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx4、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装　収納箱は別置露出箱使用								
			分岐ﾌﾞﾚｰｶはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶを使用								
			＊回路名称は、調査し適切な回路名称を記載する								

盤名称（形 状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
AC/GC電灯分電盤	電源切替盤１より										
鋼鈑・露出型	EM-CE5.5'-2C		⑤	○			259			▲5R,6R,7R	ｱﾘｰﾅ照明
新設			⑥	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑦	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ(200V用)
			伝送ﾕﾆｯﾄx1、ﾘﾚｰ制御用T/U(4回路用)x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx3、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装								
			両切ｽｲｯﾁ・金属ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ付（盤前面ﾊﾟﾈﾙに取付）								
	電源切替盤３より										
	EM-CE5.5'-2C		⑨	○			300				ﾄｲﾚ・更衣室
	ED　ED(ELB)										
電源分岐盤	MCCB3P 100/100										
SUS・自立型 防雨仕様 架台付	EM-CET38'			2P 50/50					4620		電源切替盤１
				2P 50/50					4620		電源切替盤２
				2P 50/50					4620		電源切替盤３
新設		合計13,860VA							13860		
	ED　ED(ELB)										

H:400

配管ｽﾍﾟｰｽの為、L型ｱﾝｸﾞﾙ(SUS)で架台を作製

主回路



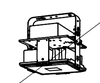
(注記)

1. 回路番号種別
   - ① ・・・ 1Φ2W 100V（主幹1次側で分岐）
   - ① ・・・ 1Φ2W 200V
   - ① ・・・ 1Φ2W 100V
   - Ⓐ ・・・ 1Φ3W 100-200V
2. ▲ はリモコンリレーを示す。
3. 特記無きELCBの仕様は下記とする
   - 感度電流　30mA
   - 最大動作時間　0.1S

照明器具姿図

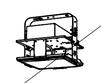
A400　高天井用照明器具　マルチハロゲン灯４００形器具相当　112W

ＬＳＲ２Ｗ－２００ＬＺ　　突入電流　19.5A以下



A300　高天井用照明器具　水銀灯３００形器具相当　60.3W

突入電流　11.0A以下



光束１１０００ｌｍ、消費電力６０．３Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
昼白色、５０００Ｋ、Ｒａ７０、散光タイプ、屋付型
光源寿命４００００時間（光束維持率８５％）、電源内蔵型
本体：アルミ、パネル：ポリカーボネート（透明）、アーム：亜鉛鋼板
約５～１００％連続調光、落下防止ワイヤー付
器具本体（２ｋｇ）

参考型番　ＮＹＭ２０２００ＬＲ９

B323　ベースライト直付型４０形　56W

突入電流　10.2A以下

一般タイプ、１００００ｌｍタイプ
消費電力５６Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
約５～１００％連続調光型
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

参考型番　直付ＸＦＸ４００ＮＥＮＬＲ９

B322　ベースライト直付型４０形　43.1W

B322T　ベースライト直付型４０形 吊具用取付アダプタ付　43.1W

ＬＳＳ１－４－６５ＬＺ　　突入電流　7.7A以下

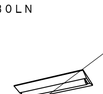
参考型番　（吊具用取付アダプタ）ＦＫ４１０００Ｋ

C321　ベースライト直付型４０形　Ｗ２３０　20.3W

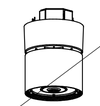
ＬＳＳ１０－４－３０ＬＮ　　突入電流　5.9A以下

C162　ベースライト直付型２０形　Ｗ２３０　20.1W

ＬＳＳ１０－２－３０ＬＮ　　突入電流　5.9A以下



D350　シーリングライト　３５０形　30.7W



ＬＥＤ内蔵ｃワンコア（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
調光可能範囲：約５％～１００％、５０００Ｋ、Ｒａ８５、広角タイプ
光源寿命：８０００時間（光束維持率８０％）
光束３８６１ｌｍ、消費電力３０．７Ｗ、電圧：１００－２４２Ｖ
本体：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
レンズ：アクリル（透明）
天井直付型、径：φ２１３、高：２９０

参考型番　ＮＤＮＮ５６３１０ＫＬＺ９

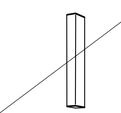
E690　ＬＥＤラインボーダーライト　43.1W

６９００ｌｍタイプ
集光プリズムタイプ
調光範囲約５～１００％
調光方式：ＰＷＭ（ＬＲ）
３０００Ｋ、Ｒａ８３
消費電力４３．１Ｗ
入力電圧ＡＣ１００Ｖ～２４２Ｖ

参考型番　ＮＮＱ３４０００ＫＬＲ９

F201　ＬＥＤウォールライト　２０形　10.0W

ＬＢＦ３ＭＰ／ＲＰ－２－０６ＬＮ　　天井取付



a10　ＬＥＤ　Ｃ級　避難口誘導灯片面型　1.1W

ＳＨ１－ＦＢＦ２０－Ｃ　　リニュアルプレート・ガード付

参考型番　（リニュアルプレート）ＦＫ１１７４７Ｃ
参考型番　（ガード）ＦＫ０１５６１Ｚ

工事名	松戸市立矢切小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	盤図（改修前・改修後）・照明器具姿図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-05
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前

【凡例】

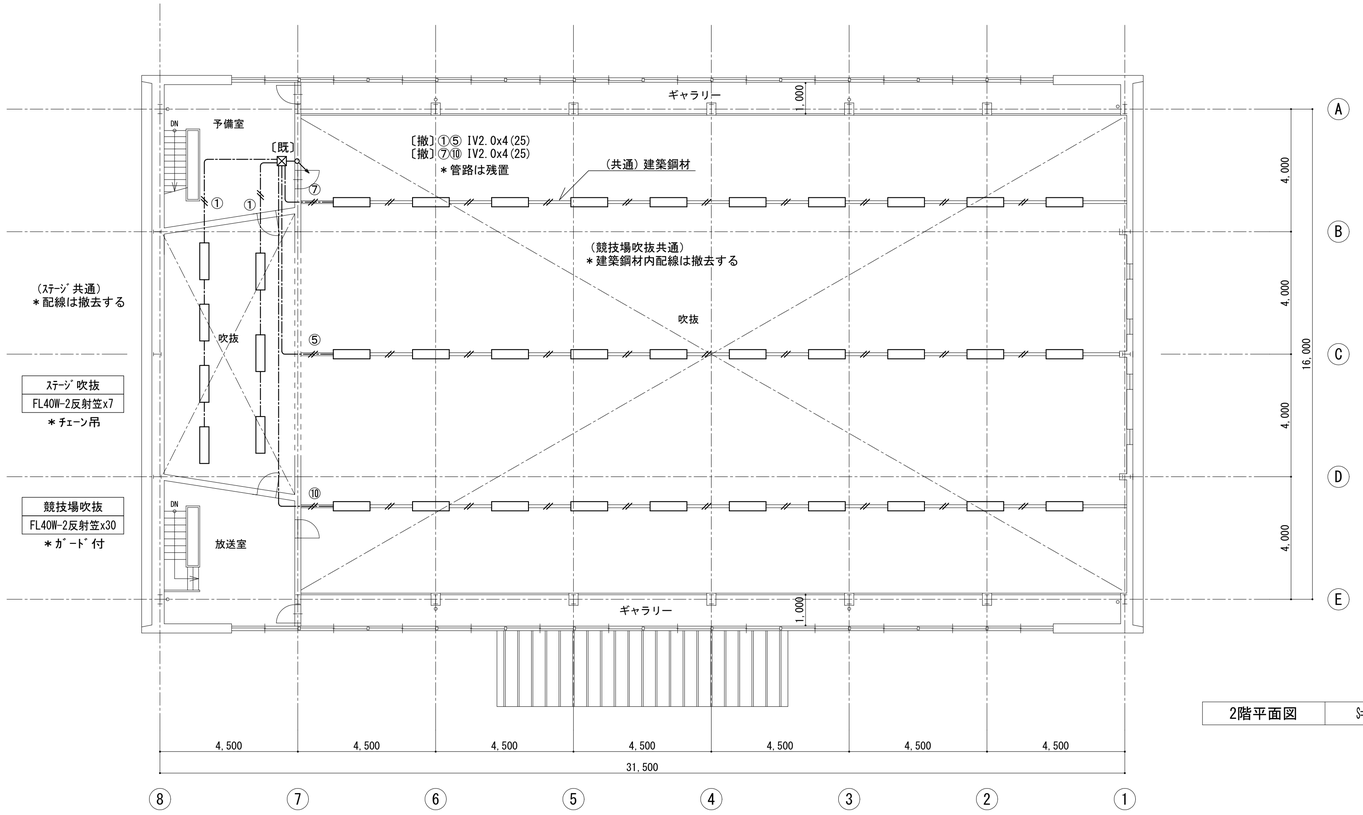
記　号	名　　称	備　考
◢	電灯分電盤	
▭	蛍光灯	
▭	蛍光灯　LED灯	
◍ ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
◍	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
〔既〕	既設のまま使用	
〔撤〕	既設を撤去する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
———	天井いんぺい配管配線	
– – – – –	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
—0—	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—E→—	保護管　突出し	

【注記】

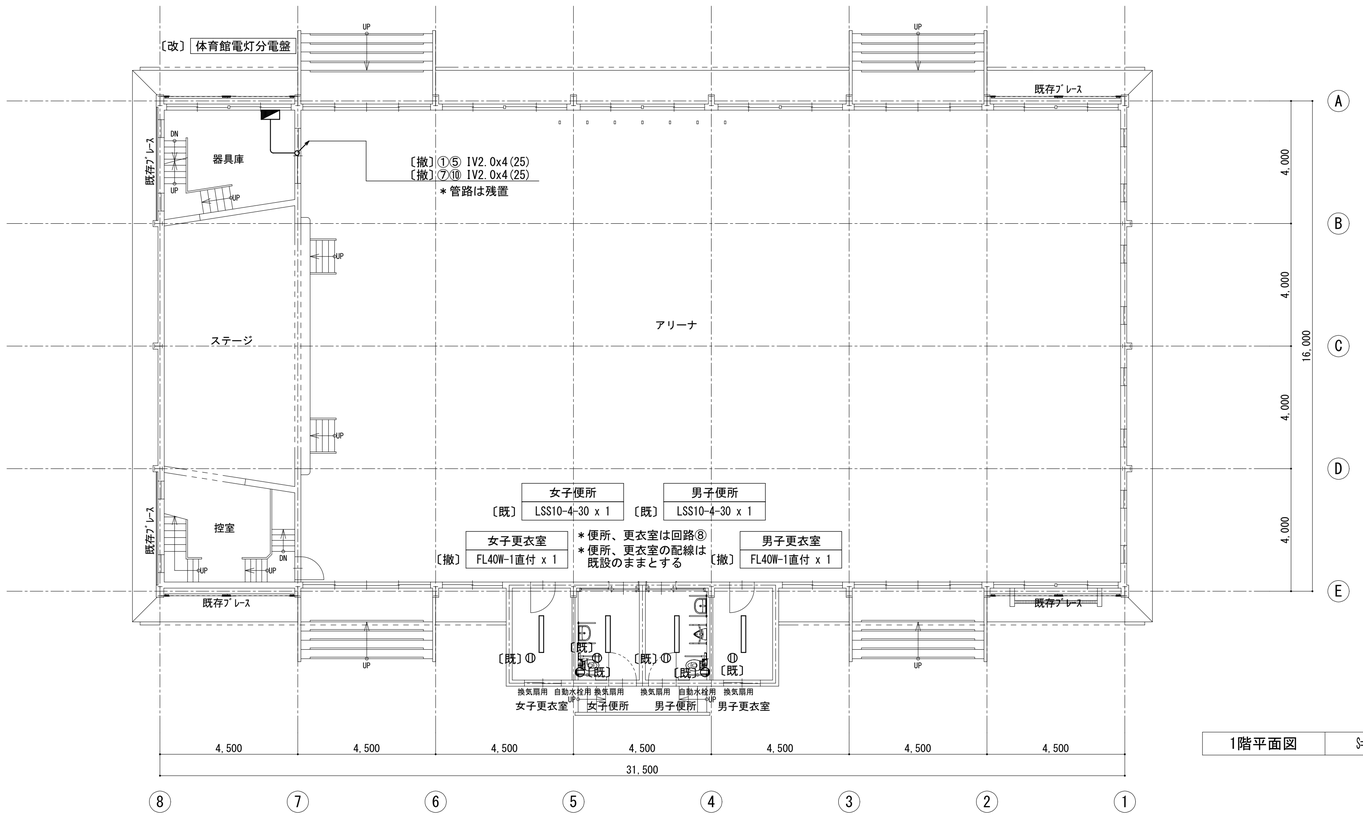
1．特記無き配管配線は下記とする。

——//——　IV2.0x2　(19)
—·—·—·—　VVF1.6-2C
—·—//—·—　VVF2.0-2C
═══//═══　VVF2.0-2C　(建築鋼材内)

2．撤去新設に伴う高所作業は床養生(ｺﾝﾊﾟﾈ･養生ｼｰﾄ)をし、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する。



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立矢切小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-06
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修後

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	LED灯	
	LED灯	
● Rn	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ　n:個数を示す	
	調光ｽｲｯﾁ	参考 NQ21505
⏚ ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
⏚	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
☒	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
□	1種金属線ぴ用ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ 角型	
〔既〕	既設のまま使用	
〔新〕	新設する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
————	天井いんぺい配管配線	
－ － － －	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞﾝ配線	
——○——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—C→—	保護管　突出し	

【注記】

1．〔既〕〔改〕〔再〕無き機器配管配線は新設とする。

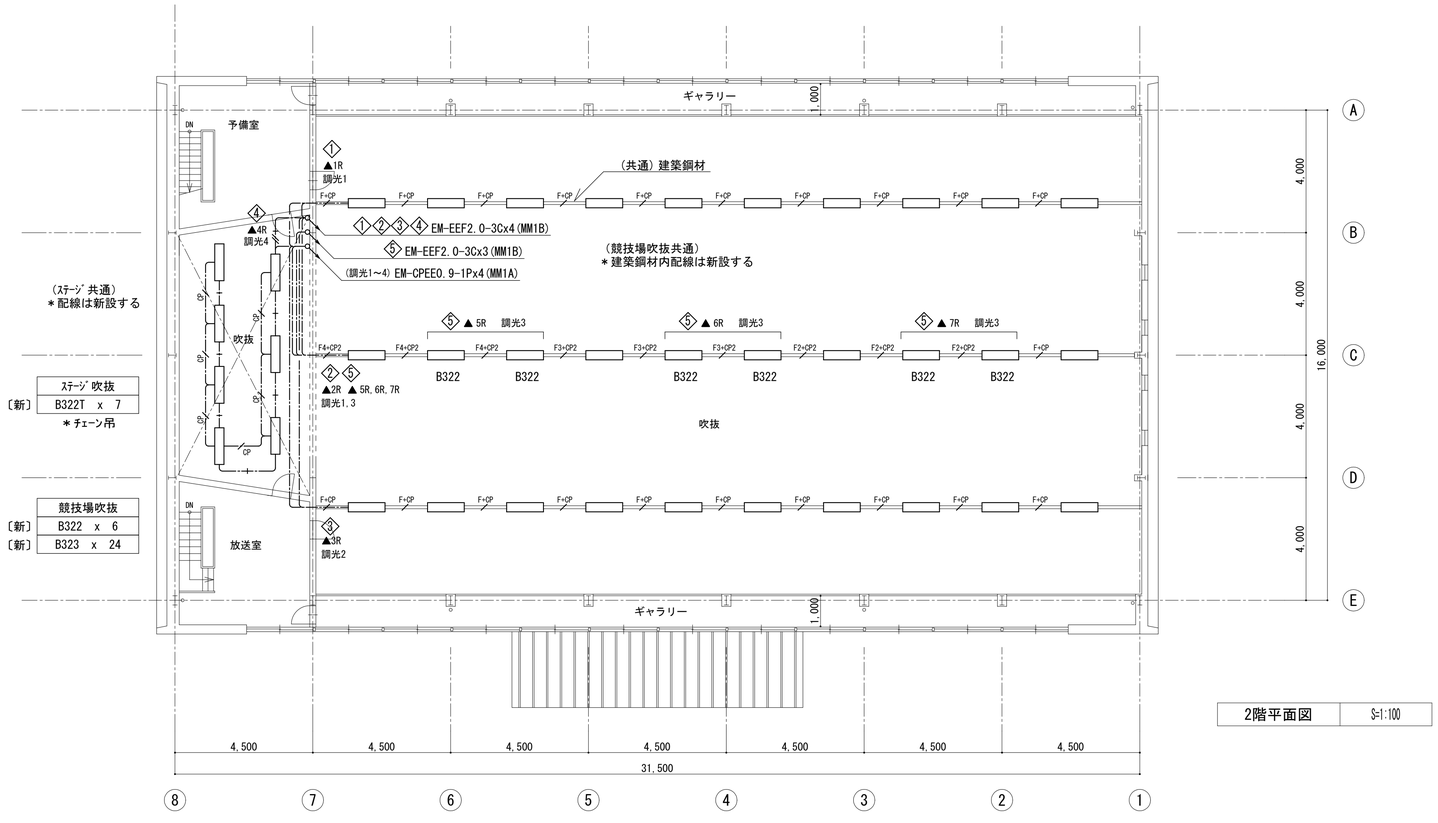
2．特記無き配管配線は下記とする。

—·—1—·—	EM-EEF1.6-3C(1E)	
—·—//4—·—	EM-EEF2.0-3C(1E)	
F+CP	EM-EEF2.0-3C(1E) EM-CPEE0.9-1P	(建築鋼材内)
F2+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x2 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F3+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x3 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F4+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x4 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
CP CP	EM-CPEE0.9-1P EM-CPEE0.9-1P	(MM1A)

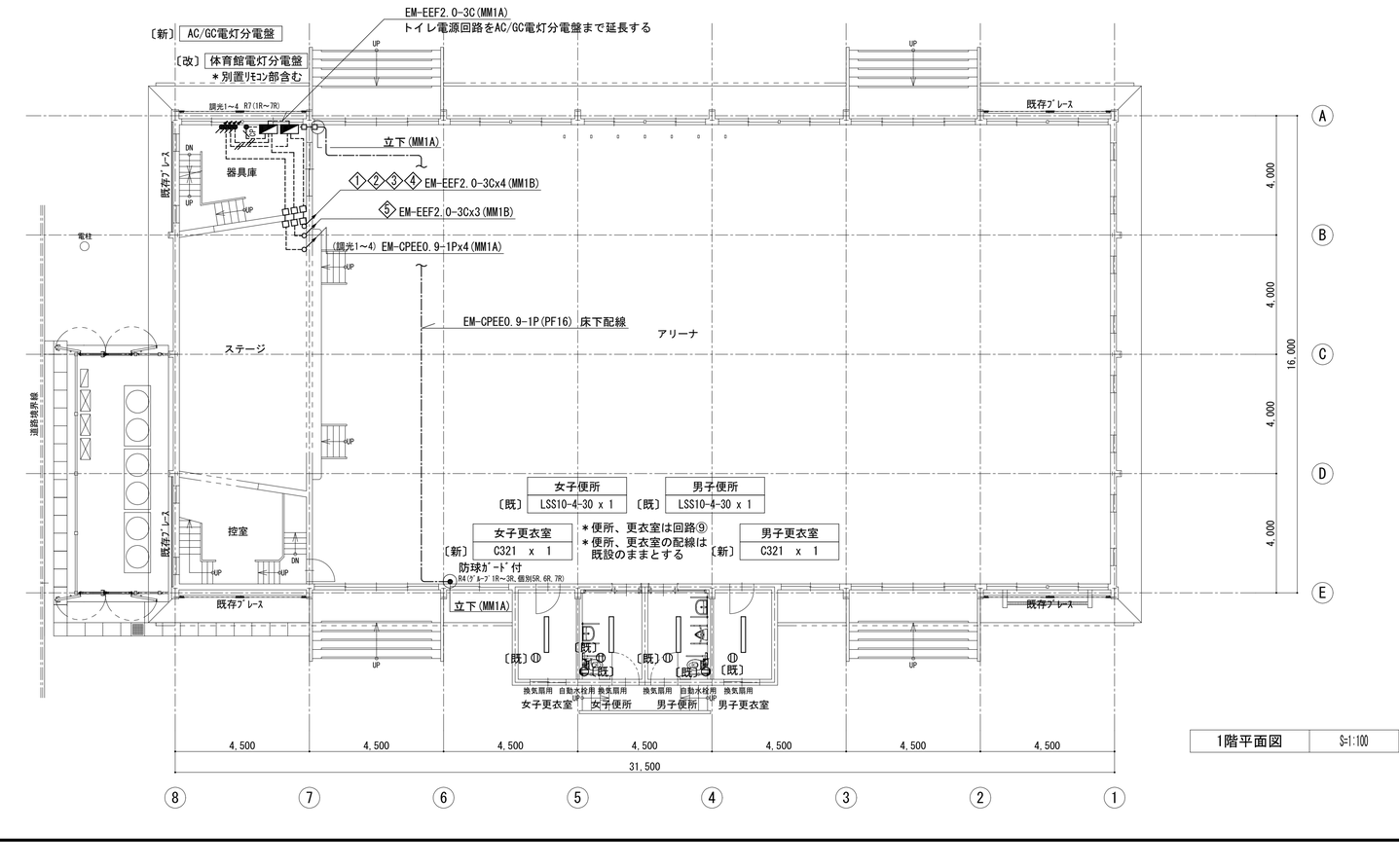
3．体育館分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1Pを配線する。

4．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線は、AC/GC電灯分電盤から配線する。

5．既設配管を使用できるものは使用する。



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立矢切小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-07
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	電源切替盤	機械設備工事
2E	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2 接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
	一種金属線ﾋﾟｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
	接地極	
	露出配管配線	
	ｹｰﾌﾞﾙ配線	
	地中配管配線	
	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。
　　EM-CE3.5°-3C(1E)　(機械設備ﾀﾞｸﾄ内配線)

2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB332WP ： 300x300x200
　PB553WP ： 500x500x300
　WP ： SUS製・防水仕様

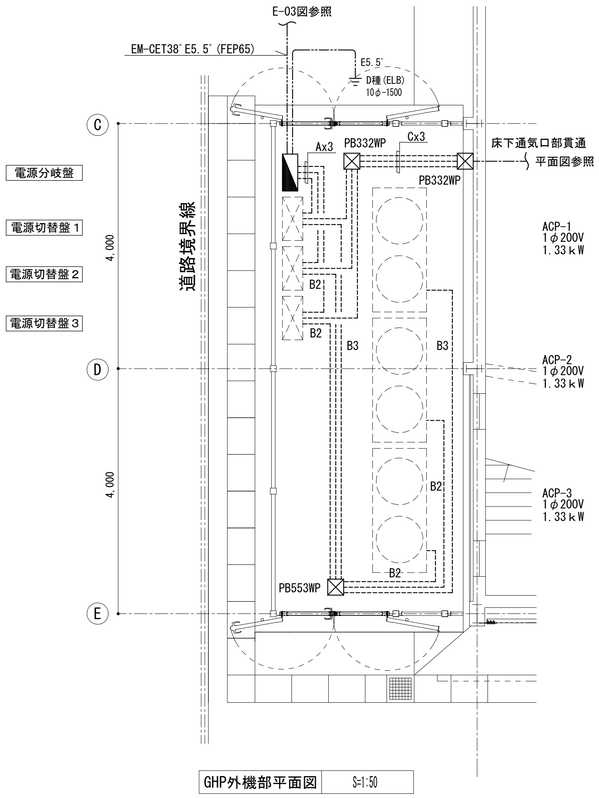
3．露出配管は支持ﾌﾞﾛｯｸ(SUS)を使用する。

4．壁貫通箇所は鉄筋探査をし、鉄筋を切断しない。

5．ｱﾘｰﾅ内に設置するｺﾝｾﾝﾄ脇に下記のｱｸﾘﾙﾊﾟﾈﾙを取付ける。

災害時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ
(750W迄)

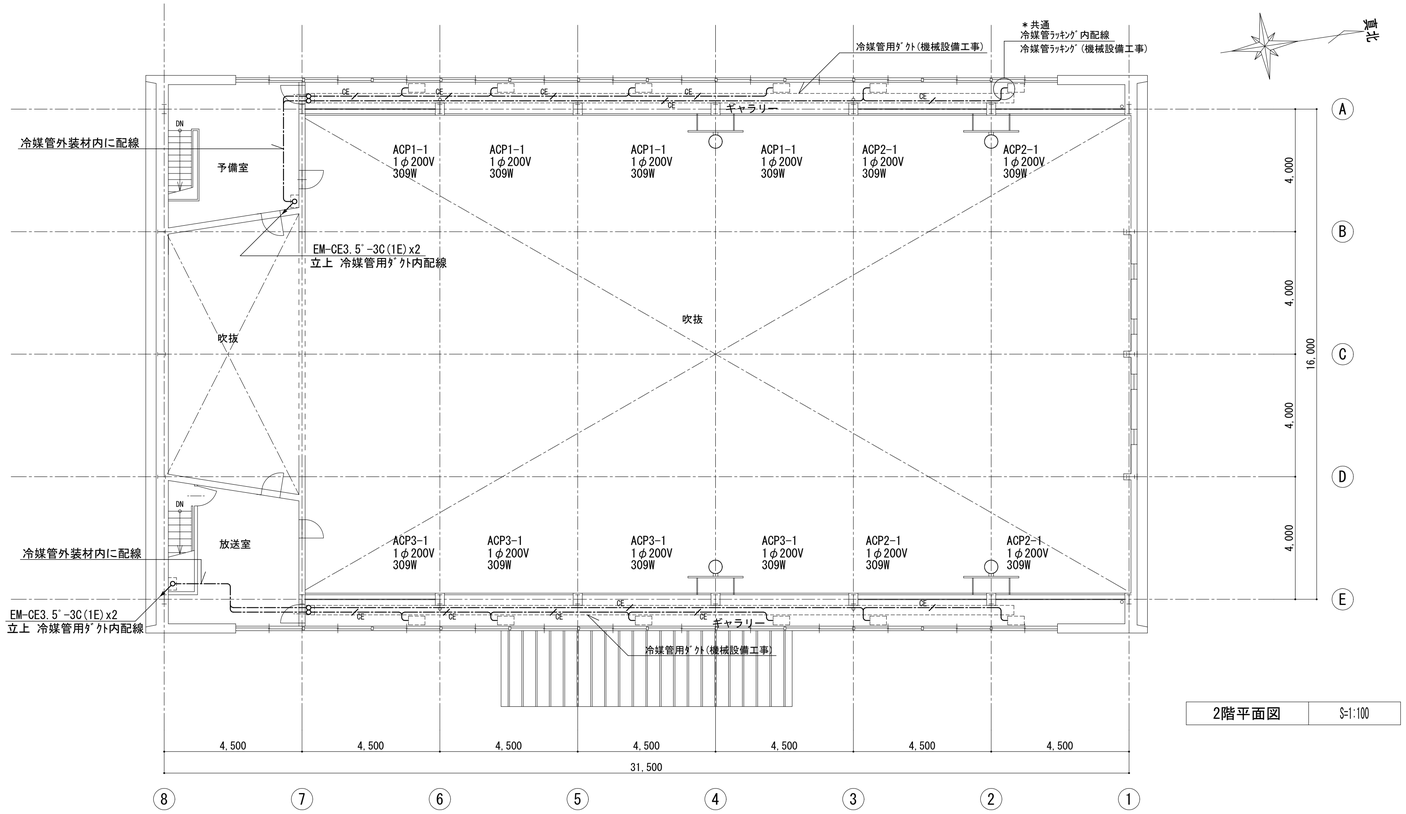
参考寸法：W80xH40xt2



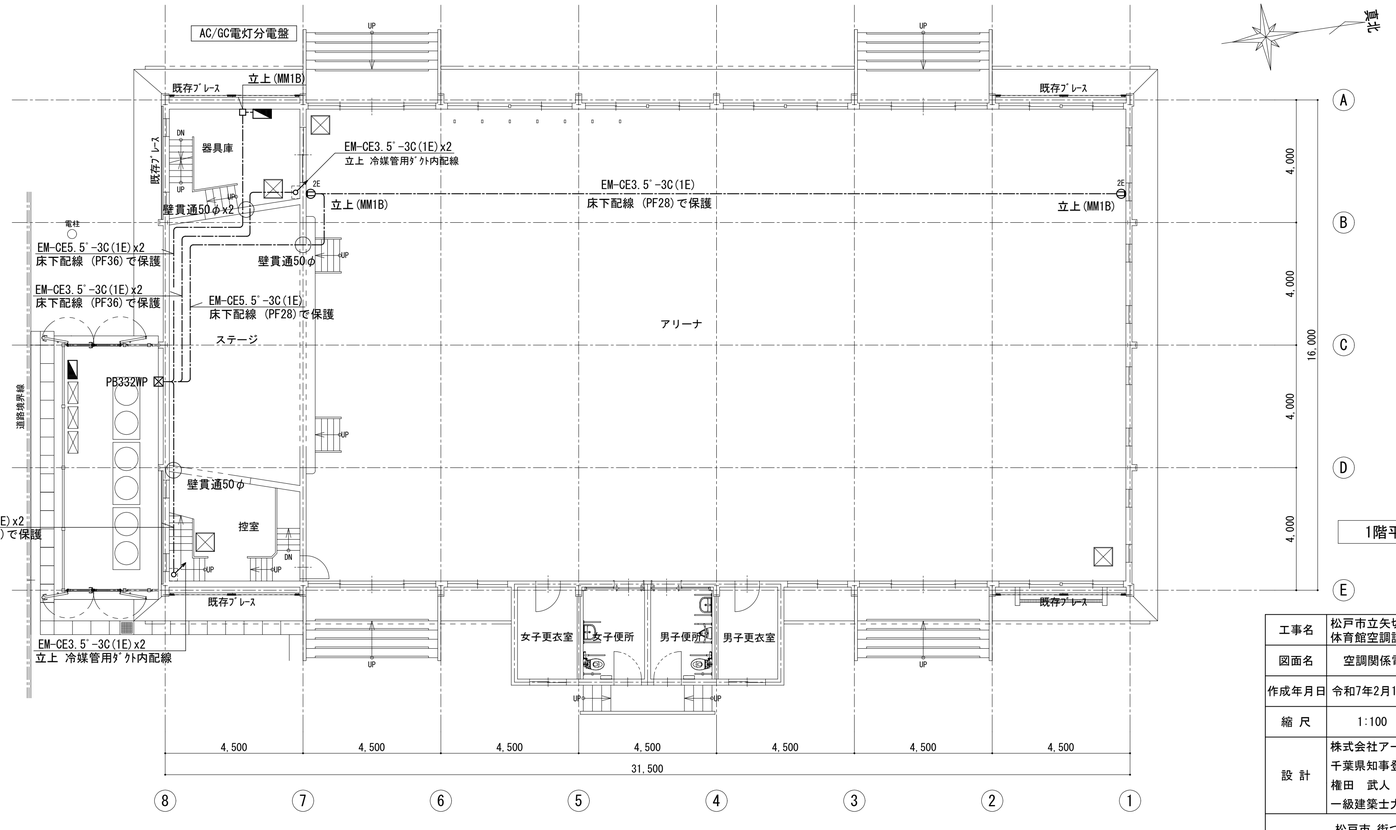
GHP外機部平面図　S=1:50

＊図中、A、B、B2、C　は下記とする

A：	EM-CE8°-2C E3.5°x2(ED･EDELB)	(G28)
B2：	EM-CE14°-2C EM-CE14°-2C E3.5°(ELB) EM-CEE1.25°-2Cx4	(G42) (G36)
B3：	EM-CE22°-2C EM-CE22°-2C E3.5°(ELB) EM-CEE1.25°-2Cx4	(G54) (G36)
C：	EM-CE3.5°-3C(1E ELB) EM-CE5.5°-3C(1E ELB)	(G36)



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立矢切小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調関係電気設備1・2階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-08
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立高木第二小学校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

図面番号	図　面　名　称	縮　　尺	備　　考
E-01	案内図・配置図・工事概要	1/400 1/2500	
E-02	電気設備工事特記仕様書	No-scale	
E-03	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図	1/200	
E-04	空調自立運転システム系統図	No-scale	
E-05	盤図（改修前・改修後後）・照明器具姿図	No-scale	
E-06	電灯設備1・2階平図図（改修前）	1/100	
E-07	電灯設備1・2階平図図（改修後）	1/100	
E-08	空調関係電気設備1・2階平図図	1/100	

工事名	松戸市立高木第二小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	図面リスト		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【工事概要】

松戸市立高木第二小学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

1．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改修する。

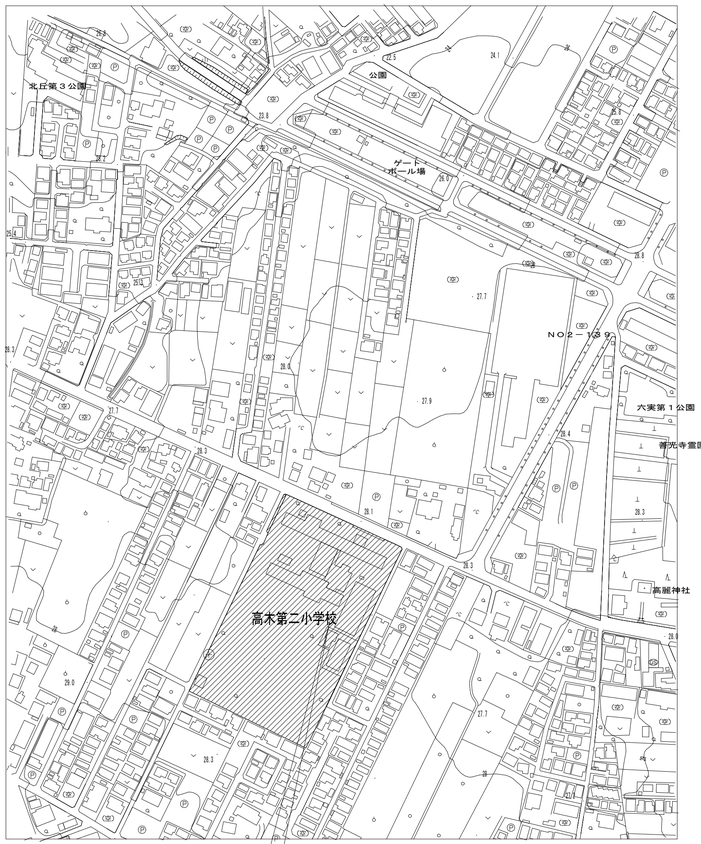
機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

電源切替盤より空調室内機に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

2．受変電設備

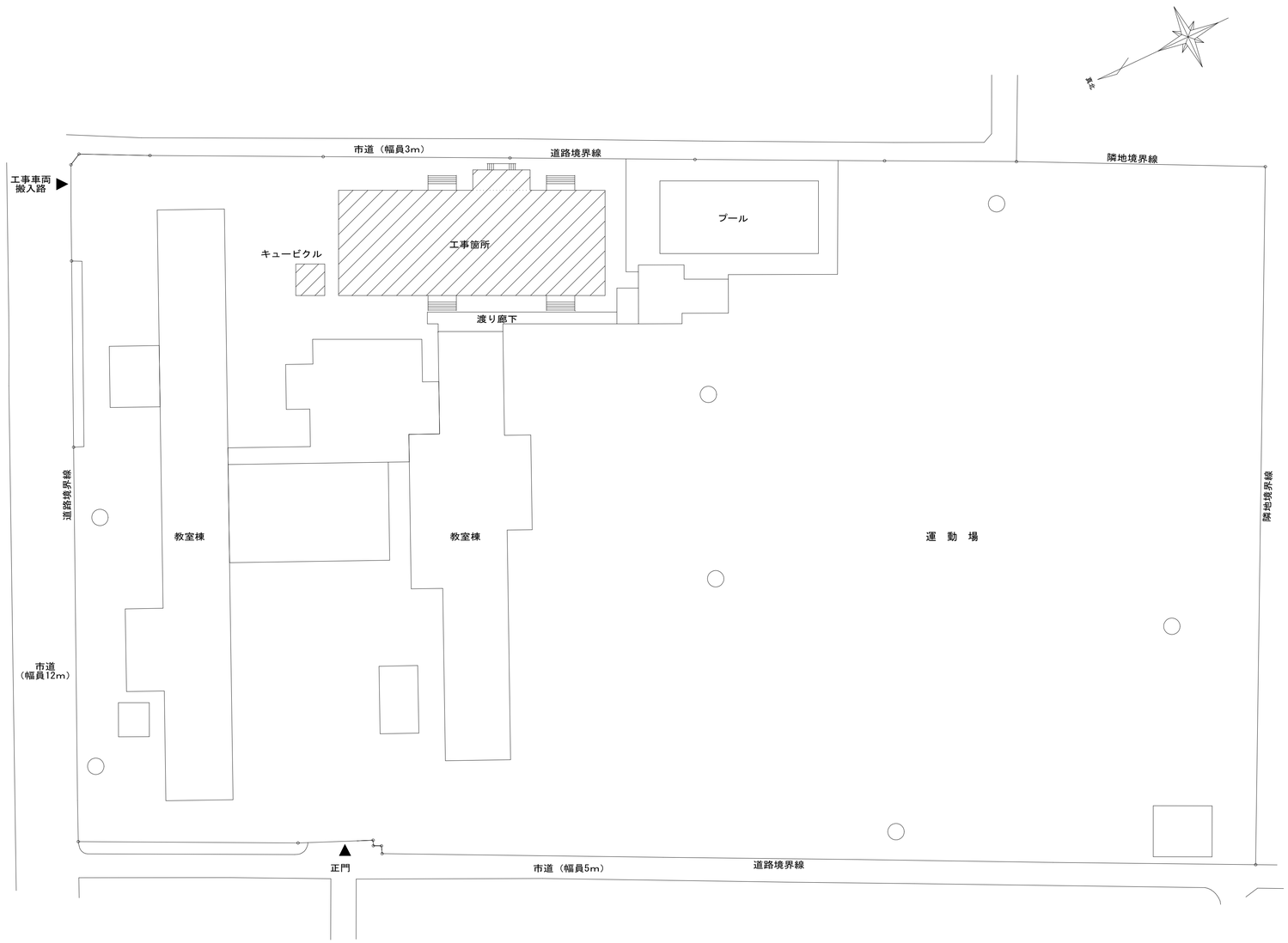
ブレーカを新設し、電源分岐盤への幹線を接続する。



工事場所　松戸市五香四丁目18番地の1
（松戸市立高木第二小学校）

：工事場所

案　内　図　S=1:2,500



：工事対象部分

配　置　図　S=1:400

工事名	松戸市立高木第二小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:400 1:2500	図面番号	E-01
設　計	株式会社　アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			

工事名称　松戸市立高木第二小学校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

仕　様　書

第１　工事概要

1.工事場所　松戸市常盤平七丁目１番地
2.敷地面積　18,373　㎡
3.主要用途　小学校

4.建物概要

建物名称	構造	階数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
松戸市立高木第二小学校	鉄筋コンクリート造	地上4階	2,970.61	5,177	（七項）

5.工事項目（● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。）

建物別及び屋外／工事種目	体育館				屋外
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防災無線設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6.部分引渡し　○ 無　○ 有（工期令和　年　月　日）
　指定部分 ：

第２　工事仕様

1.共通仕様（松戸市）

・工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針（令和4年版）、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)（令和7年版)」、 及び工事に関係ある法令規則（電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等）（最新版）に準じて施工を行うものとする。
・市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
・図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
・施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
・市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
・本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
・現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
・設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
・電子納品については営繕工事電子納品要領（最新版）を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
・JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。

2.特記仕様

特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。（○ 印の付いたものは適用しない。）

章	項目	特記事項

● 一般事項

● 電気工作物の種類：● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物

● 電気保安技術者：事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。

● 施工従事者：電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。

● 化学物質を放散させる建築材料等：
1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。
　1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
　2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
　3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ−n−ブチル及びフタル酸ジ−2−エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。
　4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。
　1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
　2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
　3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
　4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

● 材料、機材の品質等：
1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。
2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。
　1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
　2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。
　3)安定的な供給が可能であること。
　4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。
　5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
　6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。

（表）

	機材名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

（表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。）

章	項目	特記事項

● 一般事項

●ワンデーレスポンス：本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。

○ 適用区分：建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。
　○ 風圧力
　　風速 （Vo=　　m/s）
　　地表面速度区分 （○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ）
　○ 積雪荷重
　　建設省告示第1455号における区域　別表（　　　）

● 工事用水：構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる（ ○ 有償　○ 無償）（小メーターを付ける）

● 工事用電力：構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる（ ○ 有償　○ 無償）

● 監督職員事務所：○ 設ける　● 設けない

● 工事用仮設物：構内につくることが　● できる　○ できない

● 官公署等への手続：工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。

● 足場・その他：
● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。
○ 本工事で設置する。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙１「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
　○ 内部足場等（○　A種 ○　B種）
　○ 外部足場等（○　種 ○　種）
　○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。

● 工事写真：国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方（建築設備編）（最新版）による。

● 完成図等及び提出部数：松戸市建築工事提出書類一覧表による

● 引渡しを要するもの：
○ なし　● あり（ 盤鍵　　）
特別管理産業廃棄物　● なし　○ あり(PCB使用機器:　　　)
PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。

● 環境への配慮：
1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。
2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」（平成28年2月）による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。
3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む）の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。

● 環境対策：受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。
建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。

○ 室内空気中化学物質の測定：
○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン スチレン
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン
測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。
測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。

● 保険：本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。
　1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人
　2)保険金額　請負代金全額
　3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間
　なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。

●工事実績情報の登録：本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。
また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。
　1)工事受注時　契約締結後10日以内
　2)登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内
　3)工事完成時　工事完成後10日以内

●工事現場管理：受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
　1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。

● 過積載による違法運行の防止：受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
　1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
　2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
　3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。
　4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
　5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。
　6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。

● 創意工夫等の実施：受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。

● 安全対策：受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。
発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。

● 他工事との取合い：別表1 工事区分表による。

○ 中間検査：○中間検査を実施する。
（回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　）
中間検査の範囲
（　　）

○ 条件明示項目：
○ 施工可能期間
　月　日～　月　日（期間中も行事等により、短期の施工不能日あり）
○ 改修工事の部分使用
　月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。
部分使用箇所（　　）
○ 施工条件の明示

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化：
デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。
本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。

1)対象機器の導入
受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領２.（３)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」
URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。
なお、使用機器の事例として、
URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入
受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２.（３)撮影方法」による。
ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化（つづき）：
3)小黒板情報の電子的記入の取扱い
本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４．で規定されている写真編集には該当しない。

4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品
受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。
なお納品時に、受注者は
URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

● その他：本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。
情報システム課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。

● 共通事項

○ 金属製露出管路（亜鉛メッキ面）の塗装：○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。

● 厚鋼電線管及び同附属品：
電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。

○ フロアープレート フロアーカバー：
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製
　〃　○ 水平高低調整式(空転防止リング付)
OA用インナーコンセント　○ 樹脂製　○ アルミ合金製

●フラッシュプレート：特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製

○ 呼び線：長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。

○ 保温・結露防止：建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。

● 合成樹脂製可とう電線管：合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。

● 屋外プルボックス：○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　防水形とする。

● はつり：既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。

● アンカー：既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。

● 再使用機器：取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。

○ 耐震措置：設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。
1)設計用水平地震力
機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	●特定の施設 重要機器	●特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】（※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
　○ 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
　○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
　○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
　6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

● 工事前の絶縁抵抗測定：改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。

● 施工調査：
事前調査　● 本工事　○ 別途
　調査項目 ● 既存資料調査
　調査範囲 ○ 図示　○
　調査方法 ○ 図示　○
● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。

● その他共通事項（松戸市）

● 金属管工事：屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。

● 塗装：塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。（JIS K 5516）

● 電圧測定：電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。

○ 動力電源の相確認：三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。

●一般照明の照度測定：
１．一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。
２．測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。
３．学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。

● 接地線：ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。

● 用途表示：用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

章	項目	特記事項

● 受変電設備

● 電気方式：
高圧　● 三相3線式　6kV
低圧　● 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V
　● 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V
● 主遮断機：● CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形
● 設備容量：変圧器総容量　200kVA（うち本工事に係るもの　100kVA）
● 進相コンデンサ：● 高圧　15kVar　○ 低圧　自動力率制御（ ○ あり　○ なし）
● 配電盤：○ 屋内形　● 屋外形
○ 絶縁ゴムマット：W1000×10t×L
● その他：
1)変圧器は　● 油入形　○ モールド形　変圧器とする。
2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。
3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。
4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。

● 電灯設備

● 電気方式：
幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V
分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V
　● 単相2線式　200V
○ ハイテンション アウトレット：○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形
○ 非常照明器具：○ 電池内蔵形　○ 電池別置形
● 配線器具：
● タンブラスイッチは　○ ワイド形　● 大角形
● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形
○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数：測定数 ： 監督職員の指示による。

○ 動力設備

○ 電気方式：
幹線　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V
分岐　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V
○ 機器への接続：本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事

○ 構内配電線路

○ 電気方式：
○ 高圧　三相3線式　6kV
○ 低圧　○ 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V
　○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V
　○ 単相　線式　V
○ 電線方式：○ 地中線式　○ 架空線式
○ 地中線路の余長：マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
○ 地中管の材質：
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
※地中部分は防食テープはJIS　Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
○ 装柱機材：○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形
○ 外灯接地：○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用)
○ 区分開閉器等：
1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製)
2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付
○ その他：地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。
埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製
標識シート　○（GL-300　○ 2倍折り）

○ 構内通信線路

○ 配線方式：○ 地中線式　○ 架空線式
○ 地中線路の余長：マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
○ 地中管の材質：
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
※地中部分は防食テープはJIS　Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
○ その他：地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。
埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製
標識シート　○（GL-300　○ 2倍折り）

● 別表1

● 接地極：接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	A種接地	E_A	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	B種接地	E_B	150/IΩ以下※	EB(14φ) × 3連－　組
○	C種接地	E_C	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
●	D種接地	E_D	100Ω以下	EB(10φ) × 1（L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○（　　） ○ EB(14φ) × 3連－2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	交換装置用	E_t	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1（L=1000mm)
○	測定用	E_0	－	EB(10φ) × 1（L=1000mm)

※　接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表：図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

	工事内容		施工区分 建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス)	鉄筋補強	●	○	○
	風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内　配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	／	／
		上記以外	○	●	●
	屋外　配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	●	○	○
		無筋基礎	○	●	●
	屋上　テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			／	／	／
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作　配管	●	●	●
		回路　配線(　)	●	●	●
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作　配管	○	○	●
		回路　配線(　)	○	○	●
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		●	○	○
	外部取り付けギャラリー（ダクト、チャンバー接続フランジを含む)		●	○	○

章	項目	特記事項

● 別表1

● 機器取付高：図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

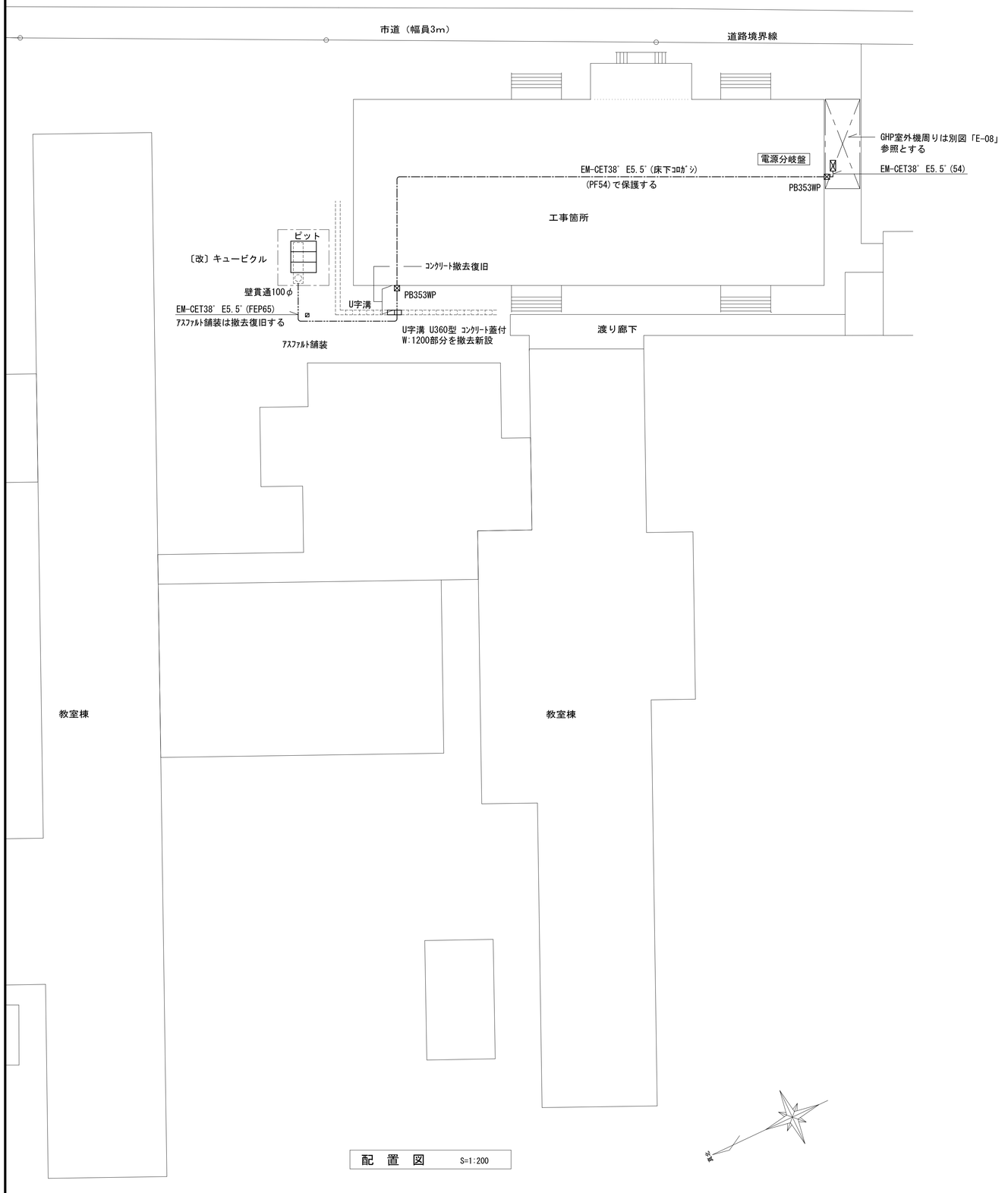
	名称	測点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃（多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃（和室)	〃	150
	〃（台上)	台上～中心	150
	〃（車椅子用)	床上～中心	900
	〃（車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃（踊場)	〃	2,500
	〃（鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷　〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃（一般)	床上～中心	300
	〃（和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃（多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス		
	(壁付インターホンを除く)		
	〃（一般)	床上～中心	300
	〃（和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

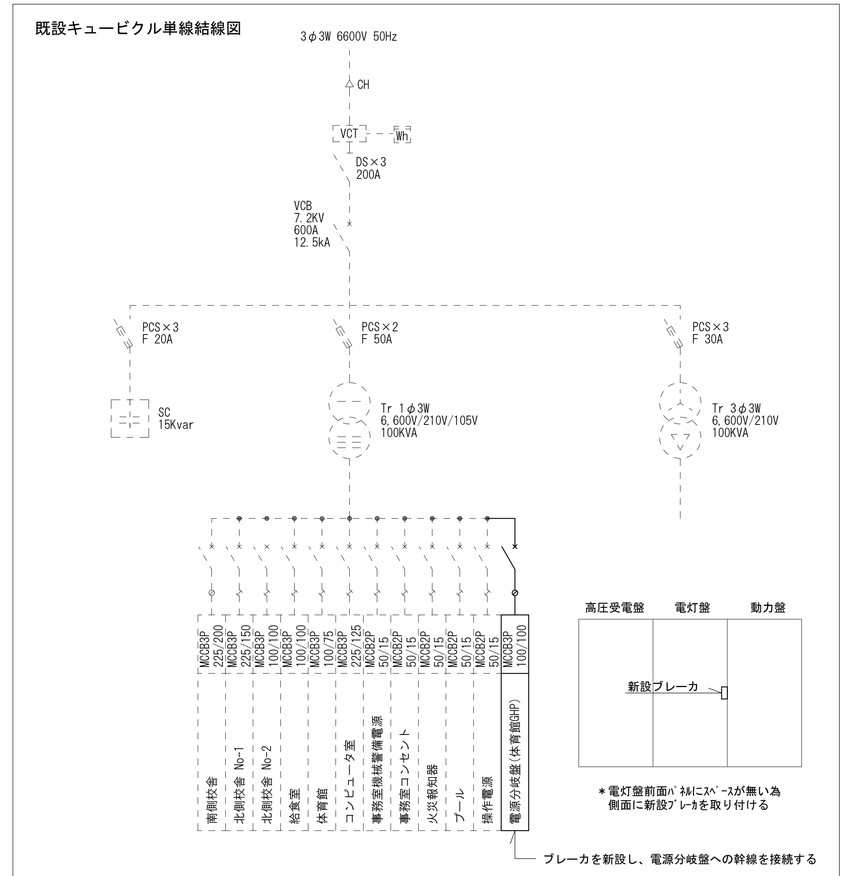
注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

● 施工図等の取扱い：施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立高木第二小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電気設備工事特記仕様書		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮尺	No-scale	図面番号	E-02
設計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



既設キュービクル単線結線図



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
⊠	電源分岐盤	
⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
ø	埋設杭　鉄製	
〔改〕	既設を改修して使用	
----------	露出配管配線	
—·—·—·—	地中埋込配管配線	
——○——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—⊏—⊐—	保護管　突出し	

【注記】

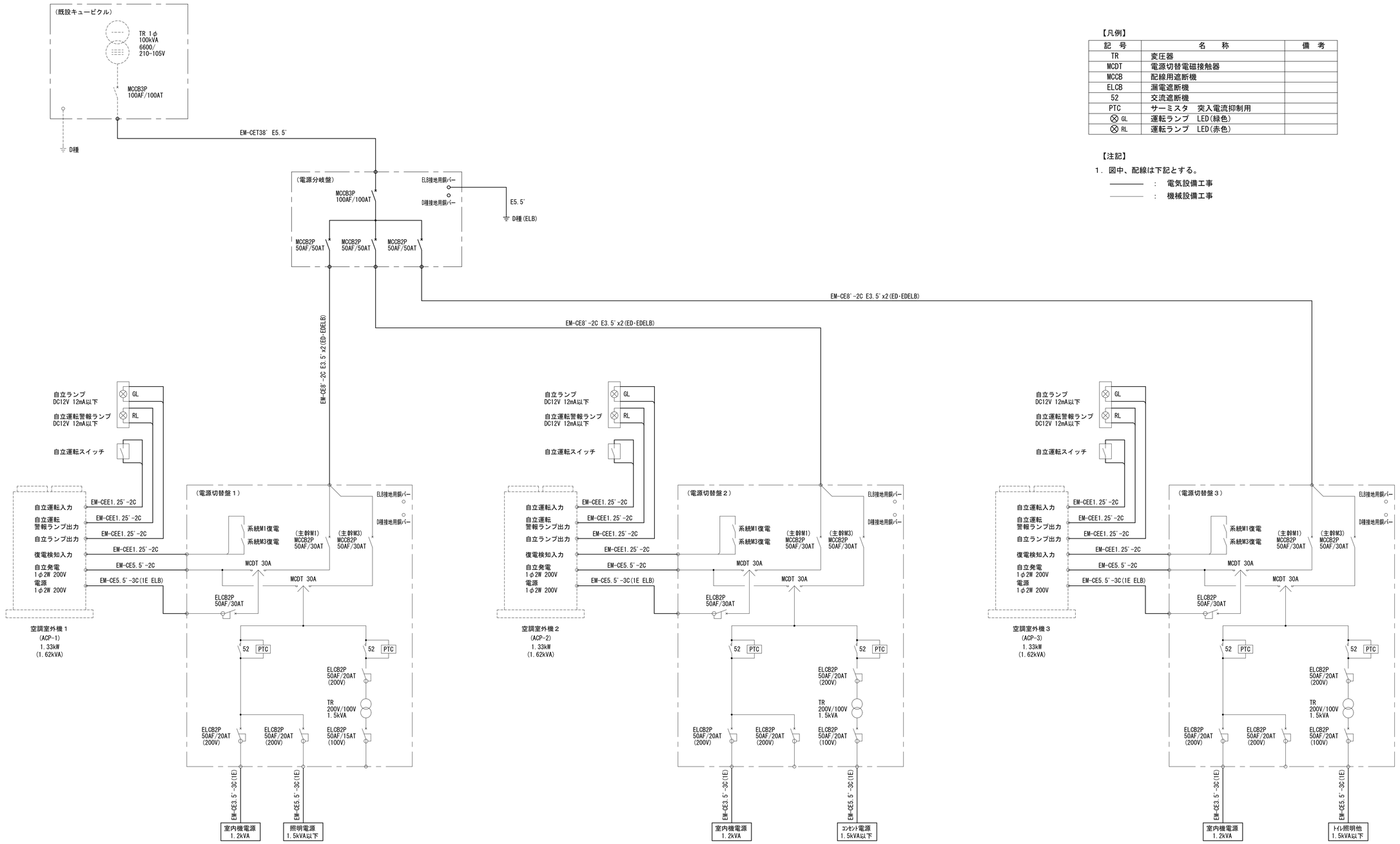
1．図中、〔改〕無き機器、配管配線は新設とする。

2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
PB353 ： 350x350x300
WPはSUS製、防水仕様を示す

3．地中配管は埋設深さ管上端で600mmとし、埋設ｼｰﾄ(2倍長)を布設する。

4．地中配管からの立上げは(G54)とする。地中部分は防食ﾃｰﾌﾟ巻処理をする。

工事名	松戸市立高木第二小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:200	図面番号	E-03
設　計	株式会社 アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
TR	変圧器	
MCDT	電源切替電磁接触器	
MCCB	配線用遮断機	
ELCB	漏電遮断機	
52	交流遮断機	
PTC	サーミスタ　突入電流抑制用	
⊗ GL	運転ランプ　LED(緑色)	
⊗ RL	運転ランプ　LED(赤色)	

【注記】

1．図中、配線は下記とする。

———— ：　電気設備工事

———— ：　機械設備工事

工事名	松戸市立高木第二小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	No-scale	図面番号	E-04
設　計	株式会社 アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前後

電灯分電盤

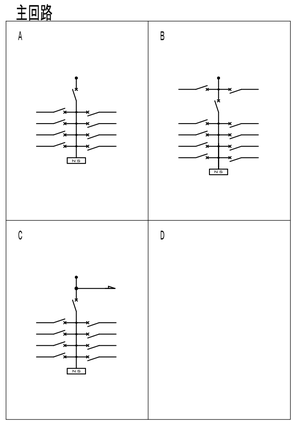
盤名称（形 状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
		撤去範囲									
電灯分電盤	CV22 3C		イ	○			60				誘導灯
鋼鈑・埋込型											
改修	MCCB3P 100/75										
			①		○		1400				右天井灯
収納箱寸法 W630xH930			②		○		1400				中天井灯
内ﾊﾟﾈﾙ寸法 W440xH740			③		○		1400				左天井灯
			④		○		120				出入口灯
			⑤		○		700				舞台
			⑥		○		600				放送室・予備室
			⑦		○			100			舞台ｺﾝｾﾝﾄ
			⑧		○			600			体育館ｺﾝｾﾝﾄ
			⑨		○			400			放送室・予備室ｺﾝｾﾝﾄ
			⑩		○						予備
			⑪		○						予備
			⑫		○						予備
			⑬		○						予備
			⑭		○						予備
			⑮		○						予備
			⑯		○						予備
			⑰		○						予備
	合計6,720VA						5620	1100			
	総計6,780VA										
	ED										
⇓											
		新設範囲									
体育館電灯分電盤	IV60		④	○			5				誘導灯
鋼鈑・埋込型			Ⓑ	○							予備
改修後	MCCB3P 100/75										
			①▲1R	○			784			▲1R	ｱﾘｰﾅ照明（右側）
			②▲2R	○			448			▲2R	ｱﾘｰﾅ照明（まん中）
			③▲3R	○			784			▲3R	ｱﾘｰﾅ照明（左側）
			④	○			302			▲4R	ステージ照明
			①	○			600				放送室・予備室
			②	○				100			舞台ｺﾝｾﾝﾄ
			③	○				600			体育館ｺﾝｾﾝﾄ
			④	○				400			放送室・予備室ｺﾝｾﾝﾄ
			⑤	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑥	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
			⑦	○							予備
			⑧	○							予備
	合計4,018VA						2918	1100			
	総計4,023VA										
	ED										
			リレー制御用T/U(4回路用)x1,ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx4､ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装　収納箱は別置露出箱使用								
			分岐ﾌﾞﾚｰｶはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶを使用								
			＊回路名称は、調査し適切な回路名称を記載する								

盤名称（形 状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
AC/GC電灯分電盤	電源切替盤１より										
鋼鈑・露出型	EM-CE5.5'-2C		⑤	○			259			▲5R,6R,7R	ｱﾘｰﾅ照明
新設			⑥	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑦	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ(200V用)
			伝送ﾕﾆｯﾄx1､ﾘﾚｰ制御用T/U(4回路用)x1､ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx3､ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装								
			両切ｽｲｯﾁ･金属ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ付(盤前面ﾊﾟﾈﾙに取付)								
	電源切替盤３より										
	EM-CE5.5'-2C		⑨	○			280				ﾄｲﾚ･更衣室･外部照明
	ED ED(ELB)										
電源分岐盤	MCCB3P 100/100										
SUS・自立型	EM-CET38'			2P 50/50					4620		電源切替盤１
防雨仕様				2P 50/50					4620		電源切替盤２
架台付				2P 50/50					4620		電源切替盤３
新設	合計13,860VA								13860		
	ED ED(ELB)										

H:400

配管ｽﾍﾟｰｽの為、L型ｱﾝｸﾞﾙ(SUS)で架台を作製

主回路



(注記)

1. 回路番号種別
   - イ ・・・ 1φ2W 100V (主幹1次側で分岐)
   - ◇ ・・・ 1φ2W 200V
   - ① ・・・ 1φ2W 100V
   - Ⓐ ・・・ 1φ3W 100-200V
2. ▲ はリモコンリレーを示す。
3. 特記無きELCBの仕様は下記とする
   - 感度電流　30mA
   - 最大動作時間　0.1S

照明器具姿図

A400 高天井用照明器具　マルチハロゲン灯４００形器具相当　112W

ＬＳＲ２Ｗ－２００ＬＺ　突入電流　19.5A以下

A300 高天井用照明器具　水銀灯３００形器具相当　60.3W

突入電流　11.0A以下

光束１１０００ｌｍ、消費電力６０．３Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
昼白色、５０００Ｋ、Ｒａ７０、指数タイプ、直付型
光源寿命２４０００時間（光束維持率８５％）、電源内蔵型
本体：アルミ、パネル：ポリカーボネート（透明）、アーム：亜鉛鋼板
約２～１００％連続調光、落下防止ワイヤー付
器具本体（２ｋｇ）

参考型番　ＮＹＭ２０２００ＬＲ９

B323 ベースライト直付型４０形　56W

突入電流　10.2A以下

一般タイプ、１００００ｌｍタイプ
消費電力５６Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
約５～１００％連続調光型
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

参考型番　直付ＸＦＸ４００ＮＥＮＬＲ９

B322 ベースライト直付型４０形　43.1W

B322T ベースライト直付型４０形 吊具用取付アダプタ付　43.1W

ＬＳＳ１－４－６５ＬＺ　突入電流　7.7A以下

参考型番　（吊具用取付アダプタ）ＦＫ４１０００Ｋ

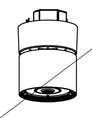
C321 ベースライト直付型４０形　Ｗ２３０　20.3W

ＬＳＳ１０－４－３０ＬＮ　突入電流　5.9A以下

C162 ベースライト直付型２０形　Ｗ２３０　20.1W

ＬＳＳ１０－２－３０ＬＮ　突入電流　5.9A以下

D350 シーリングライト　３５０形　30.7W



ＬＥＤ内蔵ペンダント（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
調光可能範囲（約５％～１００％）、５０００Ｋ、Ｒａ８５、広角タイプ
光源寿命：５００００時間（光束維持率８０％）
光束３８４５ｌｍ、消費電力３０．７Ｗ、電圧：１００－２４２Ｖ
本体：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
レンズ：アクリル（透明）
天井直付型、径：φ２１３、高：２９０

参考型番　ＮＤＮＮ５６３１０ＫＬＺ９

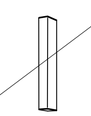
E690 ＬＥＤラインボーダーライト　43.1W

６９００ｌｍタイプ
乳白プリズムタイプ
調光範囲約５～１００％
調光方式：ＰＷＭ（ＬＲ）
３０００Ｋ、Ｒａ８３
消費電力４３．１Ｗ
入力電圧ＡＣ１００Ｖ～２４２Ｖ

参考型番　ＮＮＱ３４０００ＫＬＲ９

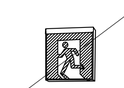
F201 ＬＥＤウォールライト　２０形　10.0W

ＬＢＦ３ＭＰ／ＲＰ－２－０６ＬＮ　天井取付



a10 ＬＥＤ　Ｃ級　避難口誘導灯片面型　1.1W

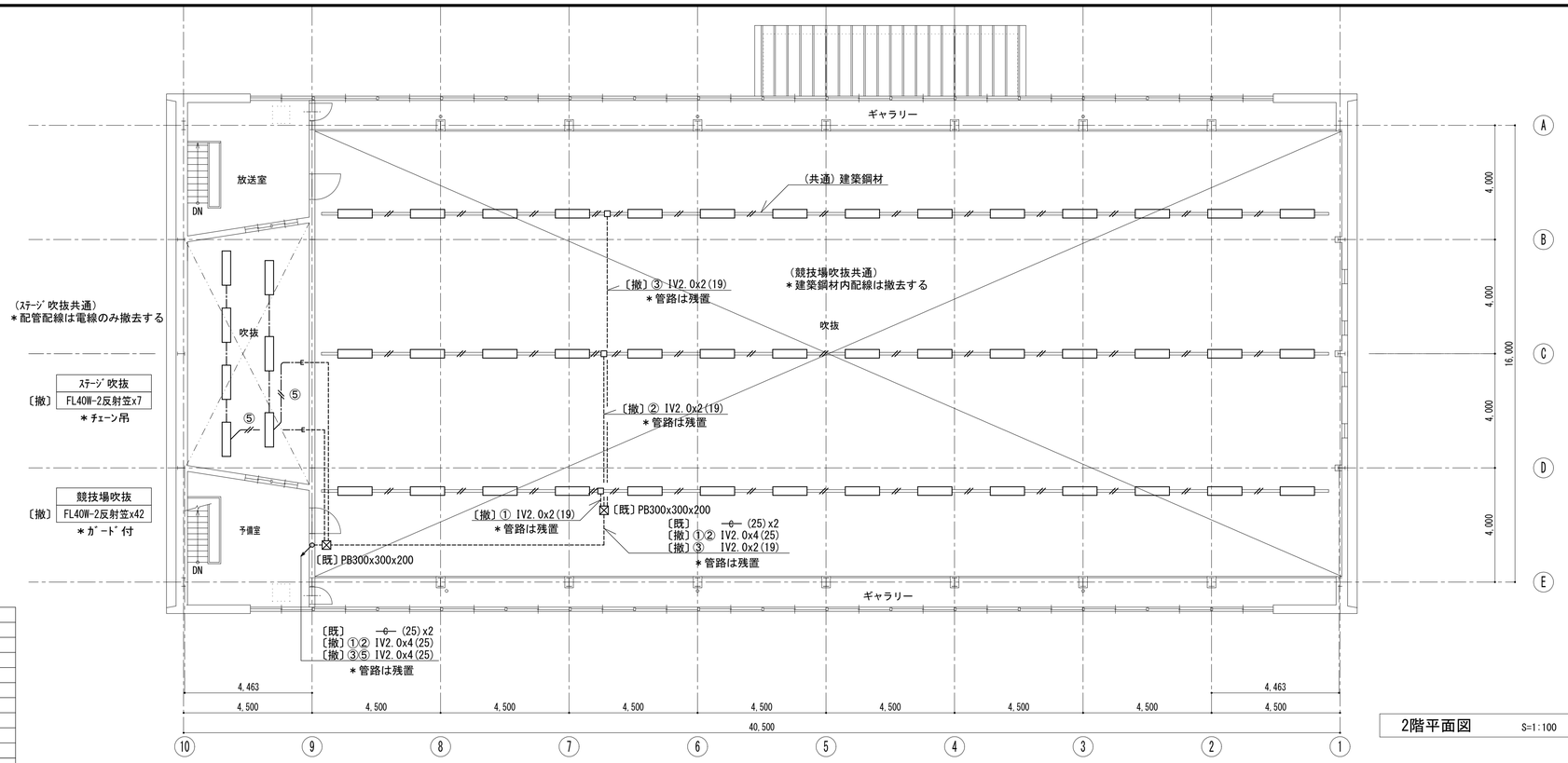
ＳＨ１－ＦＢＦ２０－Ｃ　リニュアルプレート・ガード付



参考型番　（リニュアルプレート）ＦＫ１１７４７Ｃ
参考型番　（ガード）ＦＫ０１５６１Ｚ

工事名	松戸市立高木第二小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	盤図（改修前・改修後）・照明器具姿図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-05
設 計	株式会社 アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前



2階平面図 S=1:100

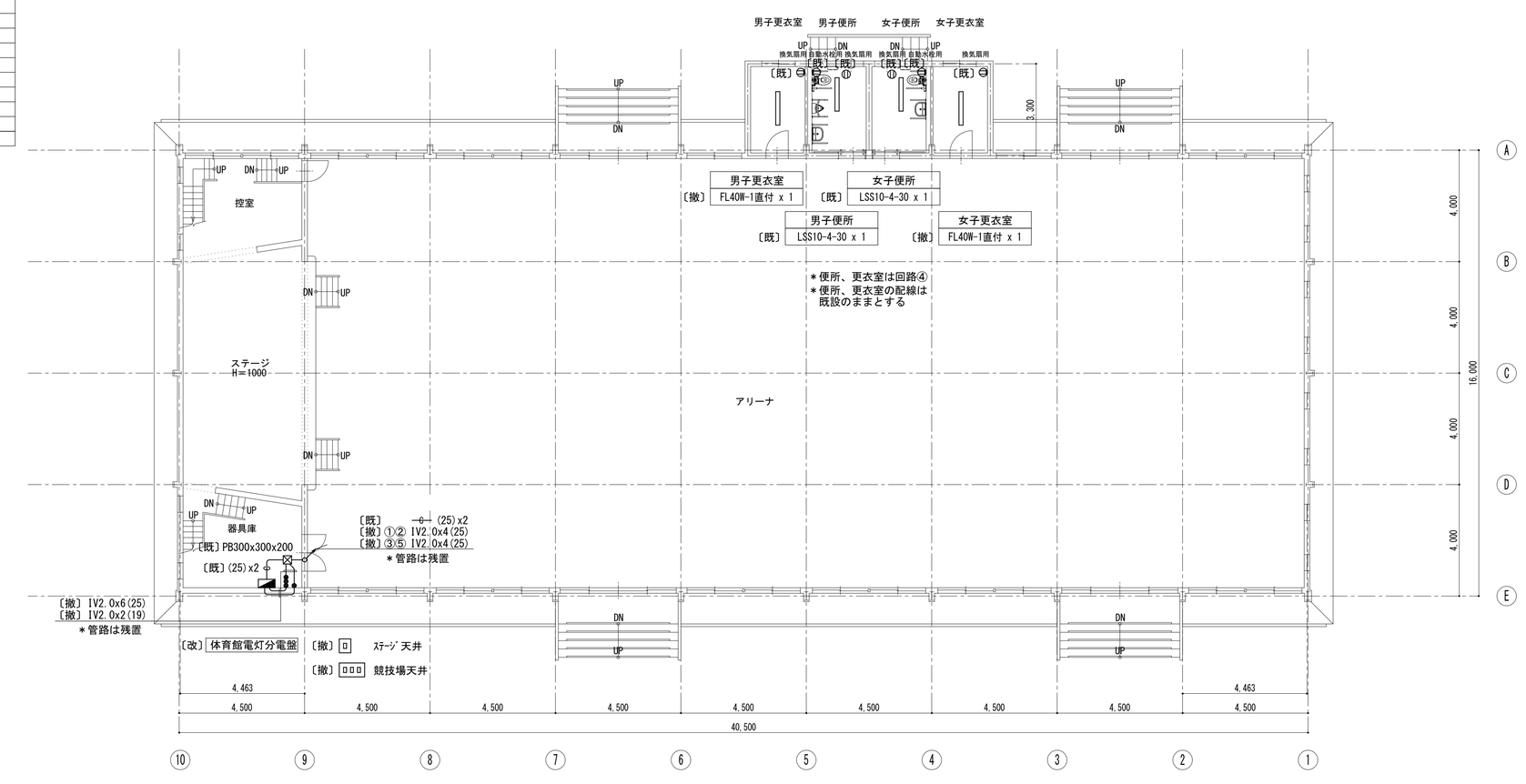
【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	蛍光灯	
	蛍光灯　LED灯	
●	ｽｲｯﾁ 1P15Ax1	
ⓔT	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
ⓔ	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
〔既〕	既設のまま使用	
〔撤〕	既設を撤去する	
〔改〕	既設を改修する	
————	天井いんぺい配管配線	
– – – – –	床埋込配管配線	
---------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
——e——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
——c→——	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。
—·—·—c—　VVF1.6-2C　(19)
—·—//—c—　VVF2.0-2C　(19)
═══//═══　VVF2.0-2C　建築鋼材内

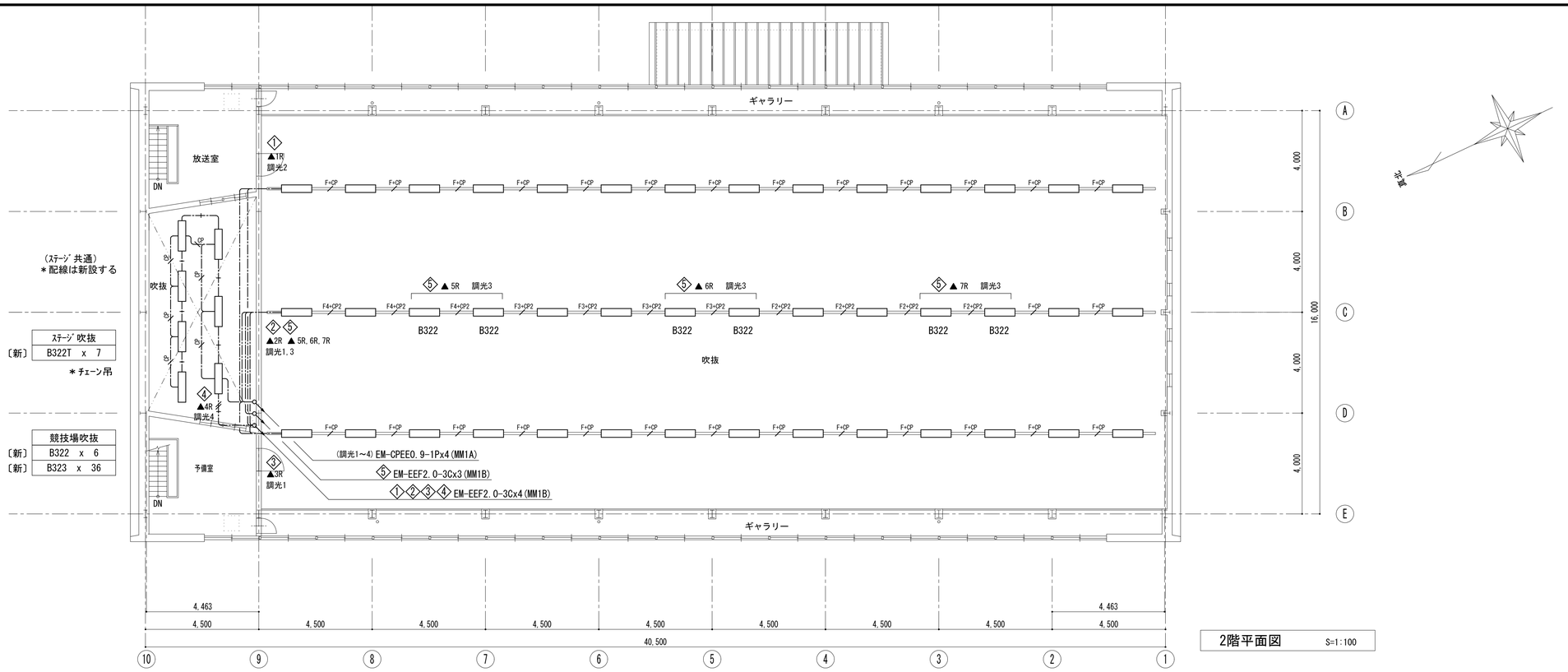
2．撤去新設に伴う高所作業は床養生(ｺﾝﾊﾟﾈ･養生ｼｰﾄ)をし
ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する。



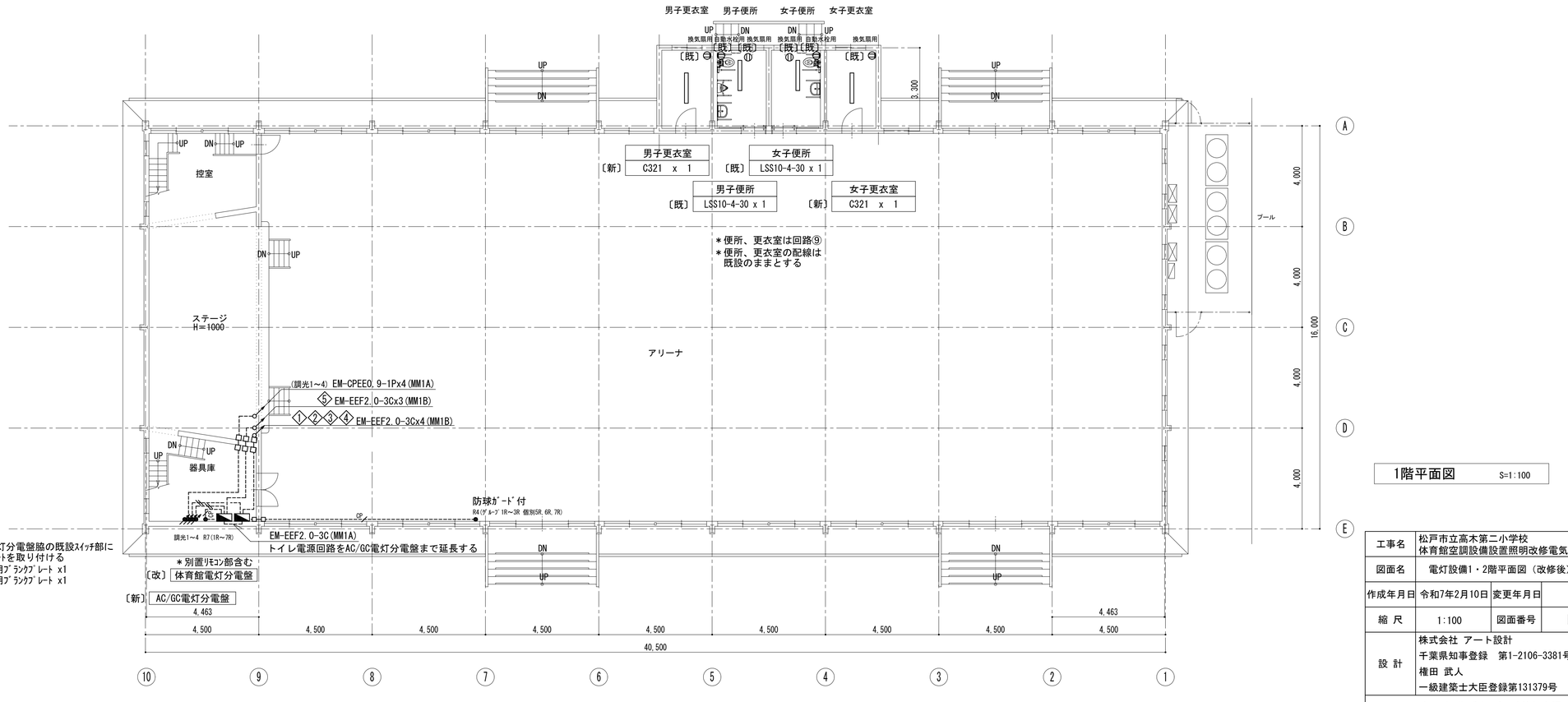
1階平面図 S=1:100

工事名	松戸市立高木第二小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-06
設　計	株式会社 アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修後



2階平面図 S=1:100



1階平面図 S=1:100

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	LED灯	
	LED灯	
● Rn	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ　n:個数を示す	
	調光ｽｲｯﾁ	参考 NQ21505
ⓔT	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
ⓔ	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
☒	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	
□	1種金属線び用ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ 角型	
〔既〕	既設のまま使用	
〔新〕	新設する	
〔改〕	既設を改修する	
————	天井いんぺい配管配線	
－ － － －	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
——0——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—c→—	保護管　突出し	

【注記】

1．〔既〕〔改〕〔再〕無き機器、配管配線は新設とする。

2．特記無き配管配線は下記とする。

—·—‖—·—	EM-EEF1.6-3C(1E)	
—·—//+—·—	EM-EEF2.0-3C(1E)	
F+CP	EM-EEF2.0-3C(1E) EM-CPEE0.9-1P	(建築鋼材内)
F2+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x2 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F3+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x3 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F4+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x4 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
CP	EM-CPEE0.9-1P	
CP	EM-CPEE0.9-1P	(MM1A)

3．体育館分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1Pを配線する。

4．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線は、AC/GC電灯分電盤から配線する。

5．既設配管を使用できるものは使用する。

工事名	松戸市立高木第二小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-07
設　計	株式会社 アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	電源切替盤	機械設備工事
2E	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2 接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
	一種金属線ぴｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
	接地極	
	露出配管配線	
	ｹｰﾌﾞﾙ配線	
	地中配管配線	
	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。
　　CE　　EM-CE3.5°-3C(1E)　(機械設備ﾀﾞｸﾄ内配線)

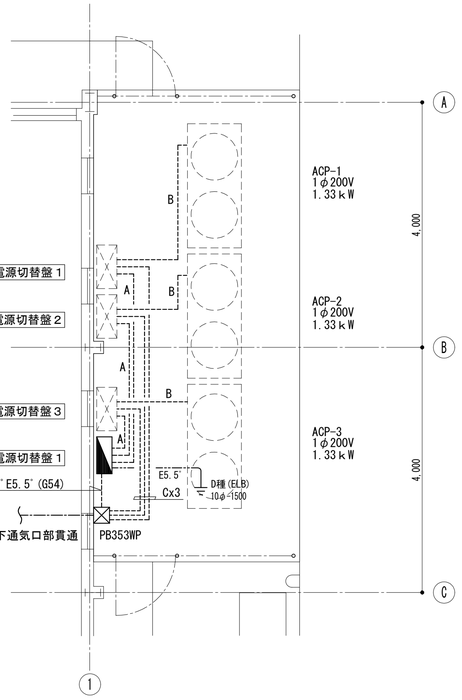
2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB353WP ： 350x350x300
　WP ： SUS製・防水仕様

3．露出配管は支持ﾌﾞﾛｯｸ(SUS)を使用する。

4．ｱﾘｰﾅ内に設置するｺﾝｾﾝﾄ脇に下記のｱｸﾘﾙﾊﾟﾈﾙを取付ける。

災害時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ
(750W迄)

参考寸法：W80xH40xt2



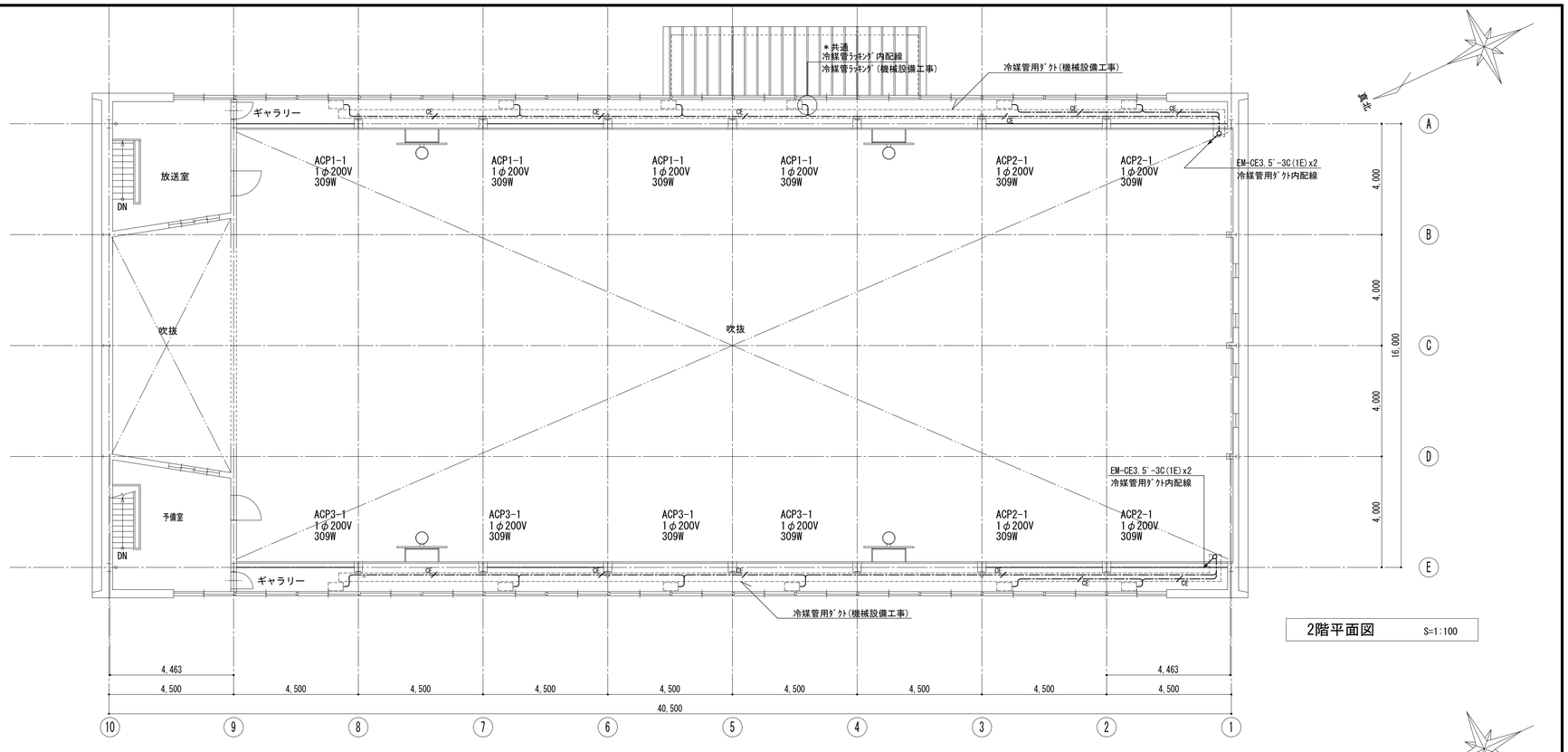
GHP外機部平面図　S=1:50

＊図中、A、B、C　は下記とする

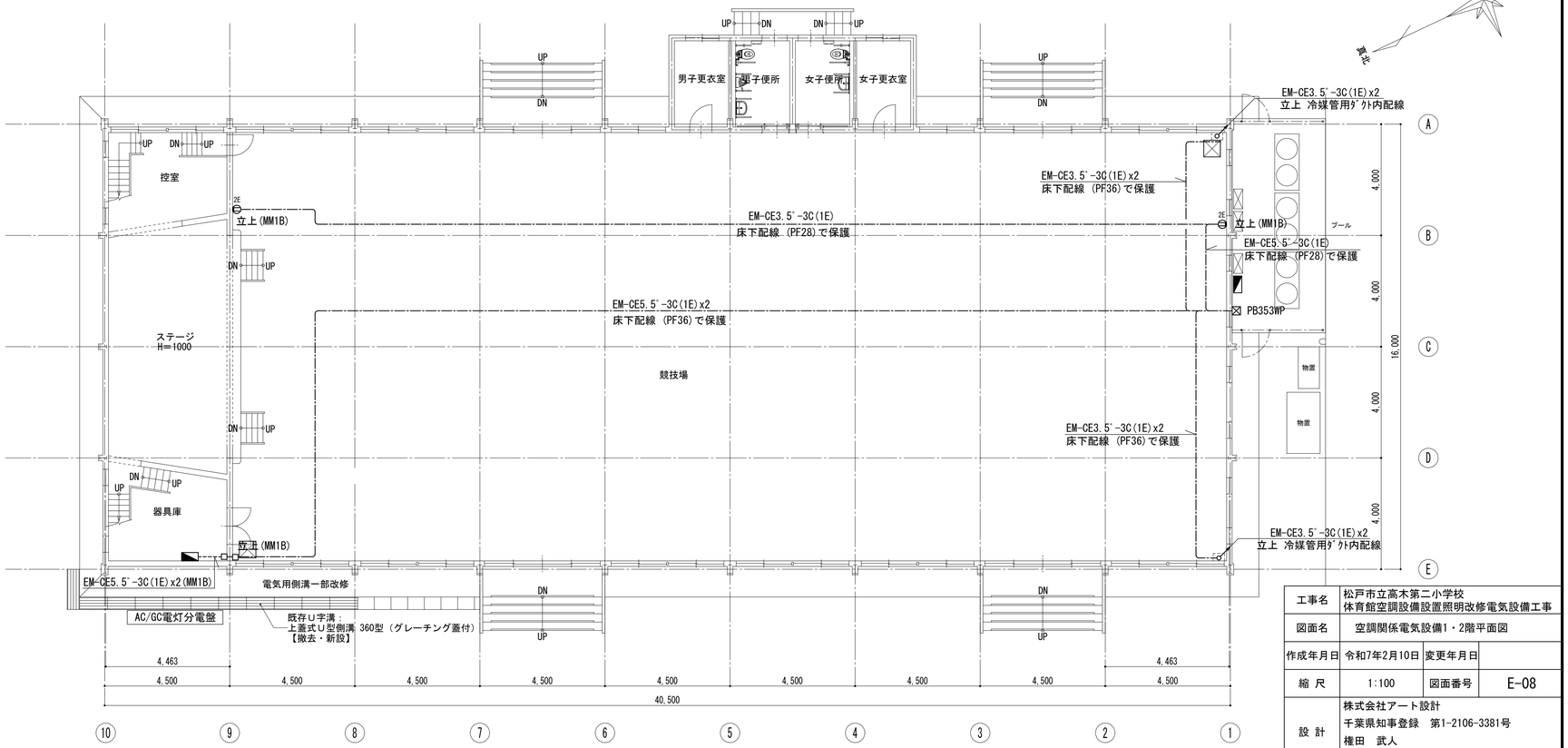
A ：　EM-CE8°-2C
　　E3.5°x2(ED・EDELB)　(G28)

B ：　EM-CE5.5°-2C
　　EM-CE5.5°-3C(1E ELB)　(G36)
　　EM-CEE1.25°-2Cx4　(G36)

C ：　EM-CE3.5°-3C(1E ELB)
　　EM-CE5.5°-3C(1E ELB)　(G36)



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立高木第二小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調関係電気設備1・2階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-08
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立馬橋小学校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

図面番号	図　面　名　称	縮　　尺	備　　考
E-01	案内図・配置図・工事概要	1/400 1/2500	
E-02	電気設備工事特記仕様書	No-scale	
E-03	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図	1/200	
E-04	空調自立運転システム系統図	No-scale	
E-05	盤図（改修前・改修後後）・照明器具姿図	No-scale	
E-06	電灯設備1・2階平図図（改修前）	1/100	
E-07	電灯設備1・2階平図図（改修後）	1/100	
E-08	空調関係電気設備1・2階平図図	1/100	

工事名	松戸市立馬橋小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	図面リスト		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【工事概要】

松戸市立馬橋小学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

1．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改修する。

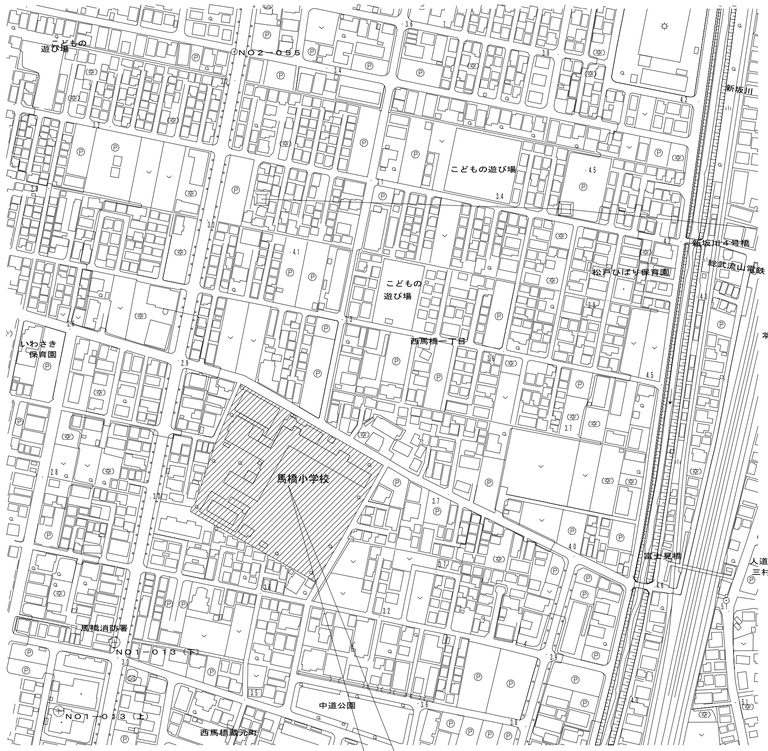
機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

電源切替盤より空調室内機に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

2．受変電設備

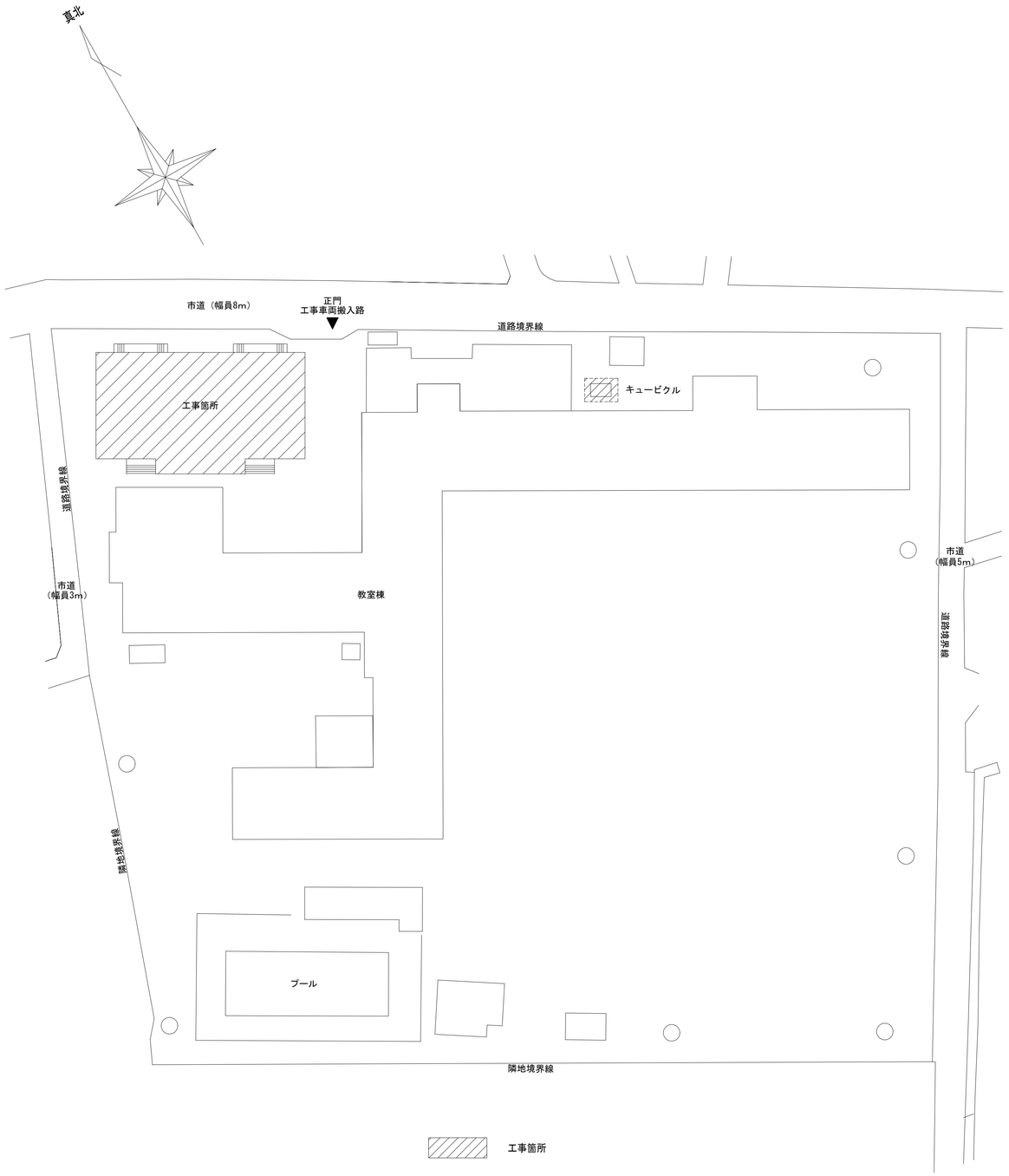
既設キュービクル内の予備回路に電源分岐盤への幹線を接続する。



工事場所　松戸市西馬橋一丁目12番地の1
（松戸市立馬橋小学校）

：　工事場所

案　内　図	S=1:2500



工事箇所

配　置　図	S=1:400

工事名	松戸市立馬橋小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1：400 1：2500	図面番号	E-01
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事名称　松戸市立馬橋小学校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

仕様書

第1　工事概要

1.工事場所　松戸市西馬橋一丁目１２番地の１
2.敷地面積　12,905 ㎡
3.主要用途　小学校
4.建物概要

建物名称	構造	階数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
松戸市立馬橋小学校	鉄筋コンクリート造	地上3階	3,013.81	6,165	(七項)

5.工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外 / 工事種目	体育館				屋外
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防災無線設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6.部分引渡し　○ 無　○ 有 (工期令和　年　月　日)
指定部分 ：

第2　工事仕様

1.共通仕様 (松戸市)
・工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針 (令和4年版)」、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編) (令和7年版)」、 及び工事に関係ある法令規則 (電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等) (最新版) に準じて施工を行うものとする。
・市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
・図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
・施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
・市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
・本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
・現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
・設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
・電子納品については営繕工事電子納品要領 (最新版) を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
・JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。

2.特記仕様
特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。(○ 印の付いたものは適用しない。)

● 一般事項

● 電気工作物の種類
● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物

● 電気保安技術者
事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。

● 施工従事者
電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。

● 化学物質を放散させる建築材料等
1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。
1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ−n−ブチル及びフタル酸ジ−2−エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。
4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。
1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

●材料、機材の品質等
1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。
2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。
1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。
3)安定的な供給が可能であること。
4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。
5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。
(表)

	機材名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

(表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。)

●ワンデーレスポンス
本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。

○ 適用区分
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。
○ 風圧力
風速 (Vo=　m/s)
地表面速度区分 (○I　○II　○III　○IV)
○ 積雪荷重
建設省告示第1455号における区域　別表 (　　)

● 工事用水
構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)
(小メーターを付ける)

● 工事用電力
構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)

● 監督職員事務所
○ 設ける　● 設けない

● 工事用仮設物
構内につくることが　● できる　○ できない

● 官公署等への手続
工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。

● 足場・その他
● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。
○ 本工事で設置する。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
○ 内部足場等 (○　A種　○　B種)
○ 外部足場等 (○　種　○　種)
○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。

● 工事写真
国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方 (建築設備編) (最新版) による。

● 完成図等及び提出部数
松戸市建築工事提出書類一覧表による

● 引渡しを要するもの
○ なし　● あり(　盤鍵　)
特別管理産業廃棄物　● なし　○ あり(PCB使用機器:　)
PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。

● 環境への配慮
1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。
2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」(平成28年2月)による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。
3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む) の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。

● 環境対策
受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。
建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。

○ 室内空気中化学物質の測定
○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン スチレン
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン
測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。
測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。

● 保険
本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。
1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人
2)保険金額　請負代金全額
3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間
なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。

●工事実績情報の登録
本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。
また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。
1)工事受注時　契約締結後10日以内
2)登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内
3)工事完成時　工事完成後10日以内

●工事現場管理
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。

● 過積載による違法運行の防止
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。
4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。
6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。

● 創意工夫等の実施
受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。

● 安全対策
受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。
発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。

● 他工事との取合い
別表1 工事区分表による。

○ 中間検査
○中間検査を実施する。
(回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　)
中間検査の範囲
(　　)

○ 条件明示項目
○ 施工可能期間
月　日～　月　日 (期間中も行事等により、短期の施工不能日あり)
○ 改修工事の部分使用
月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。
部分使用箇所 (　　)
○ 施工条件の明示

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化
デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。
本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。

1)対象機器の導入
受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領２.(３)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」
URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。
なお、使用機器の事例として、
URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入
受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２.(３)撮影方法」による。
ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化(つづき)
3)小黒板情報の電子的記入の取扱い
本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４. で規定されている写真編集には該当しない。

4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品
受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。
なお納品時に、受注者は
URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

● その他
本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。
情報システム課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。

● 共通事項

○ 金属製露出管路(亜鉛メッキ面)の塗装
○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。

● 厚鋼電線管及び同附属品
電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。

○ フロアープレート フロアーカバー
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製
〃　○ 水平高低調整式(空転防止リング付)
OA用インナーコンセント　○ 樹脂製　○ アルミ合金製

●フラッシュプレート
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製

○ 呼び線
長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。

○ 保温・結露防止
建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。

● 合成樹脂製可とう電線管
合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。

● 屋外プルボックス
○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　防水形とする。

● はつり
既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。

● アンカー
既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。

● 再使用機器
取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。

○ 耐震措置
設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。
1)設計用水平地震力
機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	●特定の施設 重要機器	●特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】 (※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
○ 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

● 工事前の絶縁抵抗測定
改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。

● 施工調査
事前調査　● 本工事　○ 別途
調査項目 ● 既存資料調査
調査範囲 ○ 図示　○
調査方法 ○ 図示　○
● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。

● その他共通事項 (松戸市)

● 金属管工事
屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。

● 塗装
塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。(JIS K 5516)

● 電圧測定
電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。

○ 動力電源の相確認
三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。

●一般照明の照度測定
1. 一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。
2. 測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。
3. 学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。

● 接地線
ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。

● 用途表示
用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

● 受変電設備

● 電気方式
高圧　● 三相3線式　6kV
低圧　● 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V
● 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V

● 主遮断機
● CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形

● 設備容量
変圧器総容量　250kVA　(うち本工事に係るもの　100kVA)

● 進相コンデンサ
● 高圧　30kVar　○ 低圧　自動力率制御(　○ あり　○ なし)

● 配電盤
○ 屋内形　● 屋外形

○ 絶縁ゴムマット
W1000×10t×L

● その他
1)変圧器は　● 油入形　○ モールド形　変圧器とする。
2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。
3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。
4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。

● 電灯設備

● 電気方式
幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V
分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V
● 単相2線式　200V

○ ハイテンションアウトレット
○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形

○ 非常照明器具
○ 電池内蔵形　○ 電池別置形

● 配線器具
● タンブラスイッチは　○ ワイド形　● 大角形
● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形

○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数
測定数 ： 監督職員の指示による。

○ 動力設備

○ 電気方式
幹線　○ 三相3線式 200V　○ 相　線式　V
分岐　○ 三相3線式 200V　○ 相　線式　V

○ 機器への接続
本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事

○ 構内配電線路

○ 電気方式
○ 高圧　三相3線式 6kV
○ 低圧　○ 三相3線式 200V　○ 三相　線式　V
○ 単相3線式 200V/100V　○ 単相　線式　V
○ 単相　線式　V

○ 電線方式
○ 地中線式　○ 架空線式

○ 地中線路の余長
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。

○ 地中管の材質
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。

○ 装柱機材
○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形

○ 外灯接地
○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用)

○ 区分開閉器等
1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製)
2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付

○ その他
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。
埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)

○ 構内通信線路

○ 配線方式
○ 地中線式　○ 架空線式

○ 地中線路の余長
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。

○ 地中管の材質
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。

○ その他
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。
埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)

● 別表1

● 接地極
接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	A種接地	E_A	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	B種接地	E_B	150/IΩ以下※	EB(14φ) × 3連−　組
○	C種接地	E_C	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
●	D種接地	E_D	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○ (　) ○ EB(14φ) × 3連−2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	交換装置用	E_t	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_0	−	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※ 接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表
図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

区分	工事内容		建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス)	鉄筋補強	●	○	○
	風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内 配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	/	/
		上記以外	○	●	●
	屋外 配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	●	○	○
		無筋基礎	○	●	●
	屋上 テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			/	/	/
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	●	●	●
		回路 配線(　)	●	●	●
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	○	○	●
		回路 配線(　)	○	○	●
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		●	○	○
	外部取り付けギャラリー (ダクト、チャンバー接続フランジを含む)		●	○	○

● 別表1

● 機器取付高
図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

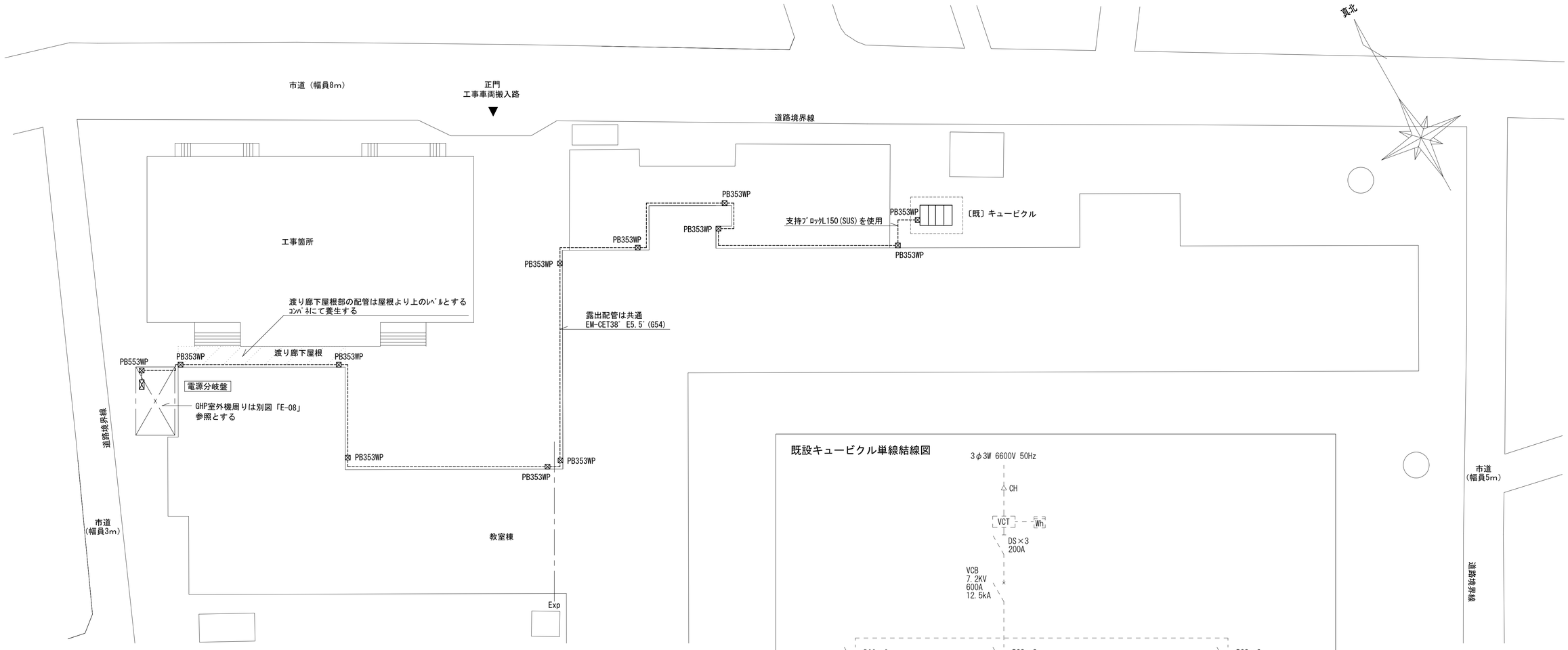
区分	名称	測点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃 (和室)	〃	150
	〃 (台上)	台上～中心	150
	〃 (車椅子用)	床上～中心	900
	〃 (車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃 (踊場)	〃	2,500
	〃 (鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷 〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス (壁付インターホンを除く)		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

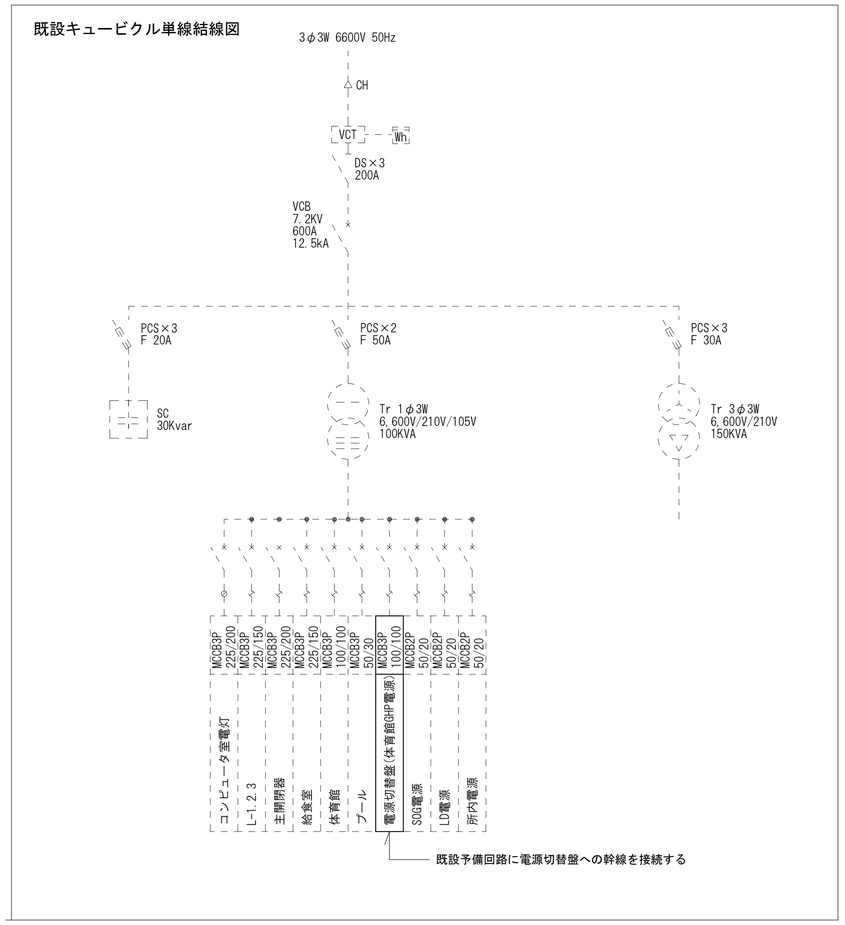
注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

● 施工図等の取扱い
施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立馬橋小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電気設備工事特記仕様書		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮尺	No-scale	図面番号	E-02
設計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



配　置　図	S=1:200



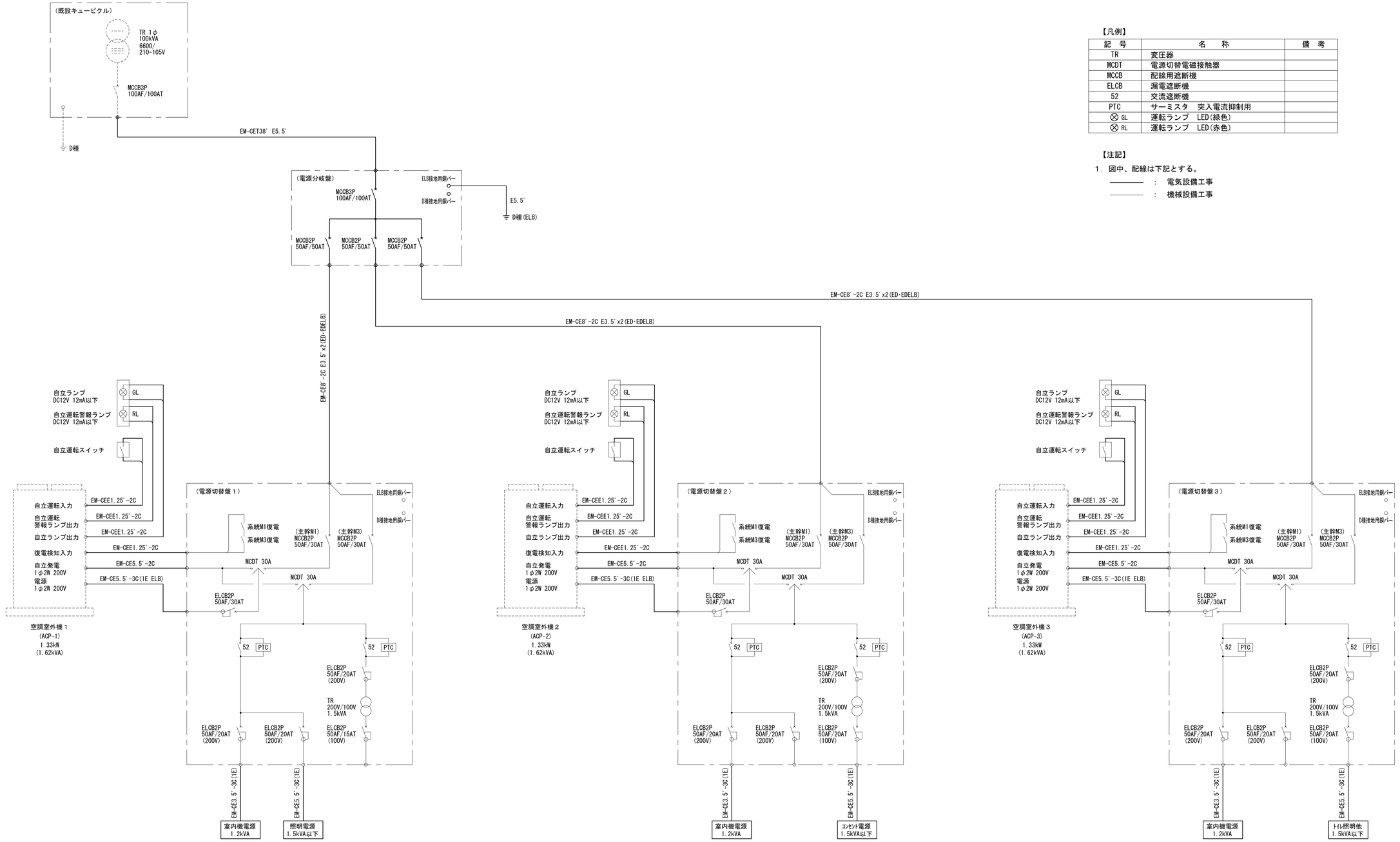
【凡例】

記　号	名　　称	備　考
⊠	電源分岐盤	
⊠	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	
〔既〕	既設のまま使用	
----------	露出配管配線	
—·—·—·—	地中埋込配管配線	
—o—	空配管	
↗ ↙ ↗	立上げ、引下げ、素通し	
—c—>	保護管　突出し	

【注記】

1．図中、〔既〕無き機器、配管配線は新設とする。
2．ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB553 ： 500x500x300
　PB353 ： 350x350x300
　WPはSUS製、防水仕様を示す
3．EXP部はｹｰﾌﾞﾙ余長をとり、可とう電線管（ﾋﾞﾆﾙ被覆有）を用いること。

工事名	松戸市立馬橋小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:200	図面番号	E-03
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
TR	変圧器	
MCDT	電源切替電磁接触器	
MCCB	配線用遮断機	
ELCB	漏電遮断機	
52	交流遮断機	
PTC	サーミスタ　突入電流抑制用	
⊗ GL	運転ランプ　LED(緑色)	
⊗ RL	運転ランプ　LED(赤色)	

【注記】

1．図中、配線は下記とする。

———— ：　電気設備工事

———— ：　機械設備工事

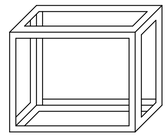
工事名	松戸市立馬橋小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	No-scale	図面番号	E-04
設　計	株式会社 アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前後

電灯分電盤

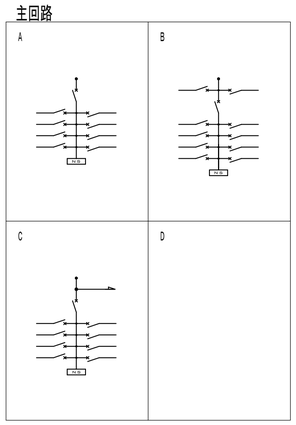
盤名称（形 状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
											撤去範囲
体育館電灯分電盤 38sq			㋑	○			20				誘導灯
鋼鈑・埋込型			㋺	○							予備
改修前		MCCB3P 100/100									
収納箱寸法 W600xH1140			①◇	○							予備
内ﾊﾞﾈ寸法 W400xH840			②◇	○							予備
			③◇	○							予備
			④◇	○							予備
			①		○		500				ｽﾃｰｼﾞ下・2F各電灯
			②		○						予備
			③		○		150	60			男女更衣室・便所
			④		○		1000				運動場電灯
			⑤		○		1000				運動場電灯
			⑥		○		200				外部ﾌﾟﾗｹｯﾄ
			⑦		○						予備
			⑧		○			400			ｺﾝｾﾝﾄ
			⑨		○		1000				運動場電灯
			⑩		○			400			ｺﾝｾﾝﾄ
			⑪		○		500				ｽﾃｰｼﾞ電灯
			⑫		○			600			2Fｺﾝｾﾝﾄ・時計
			⑬		○						予備
			⑭		○						予備
			合計5,810VA				4350	1460			
			総計5,830VA								
			ED								
⇓											
											新設範囲
体育館電灯分電盤 38sq			㋑	○			20				誘導灯
鋼鈑・埋込型			㋺	○							予備
改修後		MCCB3P 100/100									
			①◇	○			560			▲1R	ｱﾘｰﾅ照明（右側）
			②◇	○			224			▲2R	ｱﾘｰﾅ照明（まん中）
			③◇	○			560			▲3R	ｱﾘｰﾅ照明（左側）
			④◇	○			302			▲4R	ステージ照明
			①	○			500				ｽﾃｰｼﾞ下・2F各電灯
			②		○		200				外部ﾌﾟﾗｹｯﾄ
			③	○				400			ｺﾝｾﾝﾄ
			④	○				400			ｺﾝｾﾝﾄ
			⑤	○				600			2Fｺﾝｾﾝﾄ・時計
			⑥	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑦	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
			⑧	○							予備
			合計3,746VA				2346	1400			
			総計3,766VA								
			ED	ﾘﾚｰ制御用T/U(4回路用)x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx4、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装　収納箱は別置露出箱使用							
				分岐ﾌﾞﾚｰｶはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶを使用							
				＊回路名称は、調査し適切な回路名称を記載する							

盤名称（形 状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
AC/DC電灯分電盤 鋼鈑・露出型 新設	電源切替盤１より EM-CE5.5ˢq-2C		⑤	○			259			▲ 5R, 6R, 7R	ｱﾘｰﾅ照明
			⑥	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑦	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ(200V用)
			伝送ﾕﾆｯﾄx1、ﾘﾚｰ制御用T/U(4回路用)x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx3、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装								
			両切ｽｲｯﾁ・金属ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ付（盤前面ﾊﾟﾈﾙに取付）								
	電源切替盤３より EM-CE5.5ˢq-2C		⑨	○			150	60			ﾄｲﾚ・更衣室
	ED ED(ELB)										
電源分岐盤 SUS・自立型 防雨仕様 架台付 新設	MCCB3P 100/100 EM-CET38ˢq			2P 50/50					4620		電源切替盤１
				2P 50/50					4620		電源切替盤２
				2P 50/50					4620		電源切替盤３
	合計13,860VA								13860		
	ED ED(ELB)										



配管ｽﾍﾟｰｽの為、L型ｱﾝｸﾞﾙ(SUS)で架台を作製

主回路



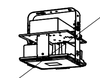
（注記）

1. 回路番号種別
   - ㋑ ・・・ 1φ2W 100V（主幹1次側で分岐）
   - ①◇ ・・・ 1φ2W 200V
   - ① ・・・ 1φ2W 100V
   - Ⓐ ・・・ 1φ3W 100-200V
2. ▲ はリモコンリレーを示す。
3. 特記無きELCBの仕様は下記とする
   - 感度電流　30mA
   - 最大動作時間　0.1S

照明器具姿図

A400	高天井用照明器具　マルチハロゲン灯４００形器具相当	112W

LSR2W−200LZ　突入電流　19.5A以下



A300	高天井用照明器具　水銀灯３００形器具相当	60.3W

突入電流　11.0A以下

光束１１００１ｌｍ、消費電力６０．３Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
昼白色（５０００ｋ程度）、Ｒａ７０（昼光色タイプ）、電源内蔵型
定格寿命４００００時間（光束維持率８５％）
本体：アルミ、ＡＢＳ樹脂、ポリカーボネート（透明）、アーム：亜鉛鋼板
防塵１００％連続調光、落下防止ワイヤー付
器具本体（２ｋｇ）

参考型番　ＮＹＭ２０２００ＬＲ９

B323	ベースライト直付型４０形	56W

突入電流　10.2A以下

一般タイプ、１００００ｌｍタイプ
消費電力５６Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
約５～１００％連続調光型
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

参考型番　直付ＸＦＸ４００ＮＥＮＬＲ９

B322	ベースライト直付型４０形	43.1W
B322T	ベースライト直付型４０形 吊具用取付アダプタ付	43.1W

LSS1−4−65LZ　突入電流　7.7A以下

参考型番　（吊具用取付アダプタ）ＦＫ４１０００Ｋ

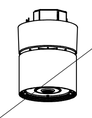
C321	ベースライト直付型４０形　Ｗ２３０	20.3W

LSS10−4−30LN　突入電流　5.9A以下

C162	ベースライト直付型２０形　Ｗ２３０	20.1W

LSS10−2−30LN　突入電流　5.9A以下

D350	シーリングライト　３５０形	30.7W



ＬＥＤ内蔵ペンダント（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
調光可能範囲：約５％～１００％、５０００Ｋ、Ｒａ８５、広角タイプ
光源寿命：６０００時間（光束維持率８０％）
光束３８ｌｍ、消費電力３０．７Ｗ、電圧：１００−２４２Ｖ
本体：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
レンズ：アクリル（透明）
天井直付型、径：φ２１３、高：２９０

参考型番　ＮＤＮＮ５６３１０ＫＬＺ９

E690	ＬＥＤラインボーダーライト	43.1W

６９００ｌｍタイプ
集光プリズムタイプ
調光範囲約５～１００％
調光方式：ＰＷＭ（ＬＲ）
３０００Ｋ、Ｒａ８３
消費電力４３．１Ｗ
入力電圧ＡＣ１００Ｖ～２４２Ｖ

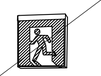
参考型番　ＮＮＱ３４０００ＫＬＲ９

F201	ＬＥＤウォールライト　２０形	10.0W

ＬＢＦ３ＭＰ／ＲＰ−２−０６ＬＮ　天井取付

a10	ＬＥＤ　Ｃ級　避難口誘導灯片面型	1.1W

ＳＨ１−ＦＢＦ２０−Ｃ　リニュアルプレート・ガード付



参考型番　（リニュアルプレート）ＦＫ１１７４７Ｃ
参考型番　（ガード）ＦＫ０１５６１Ｚ

工事名	松戸市立馬橋小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	盤図（改修前・改修後）・照明器具姿図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-05
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前

【凡例】

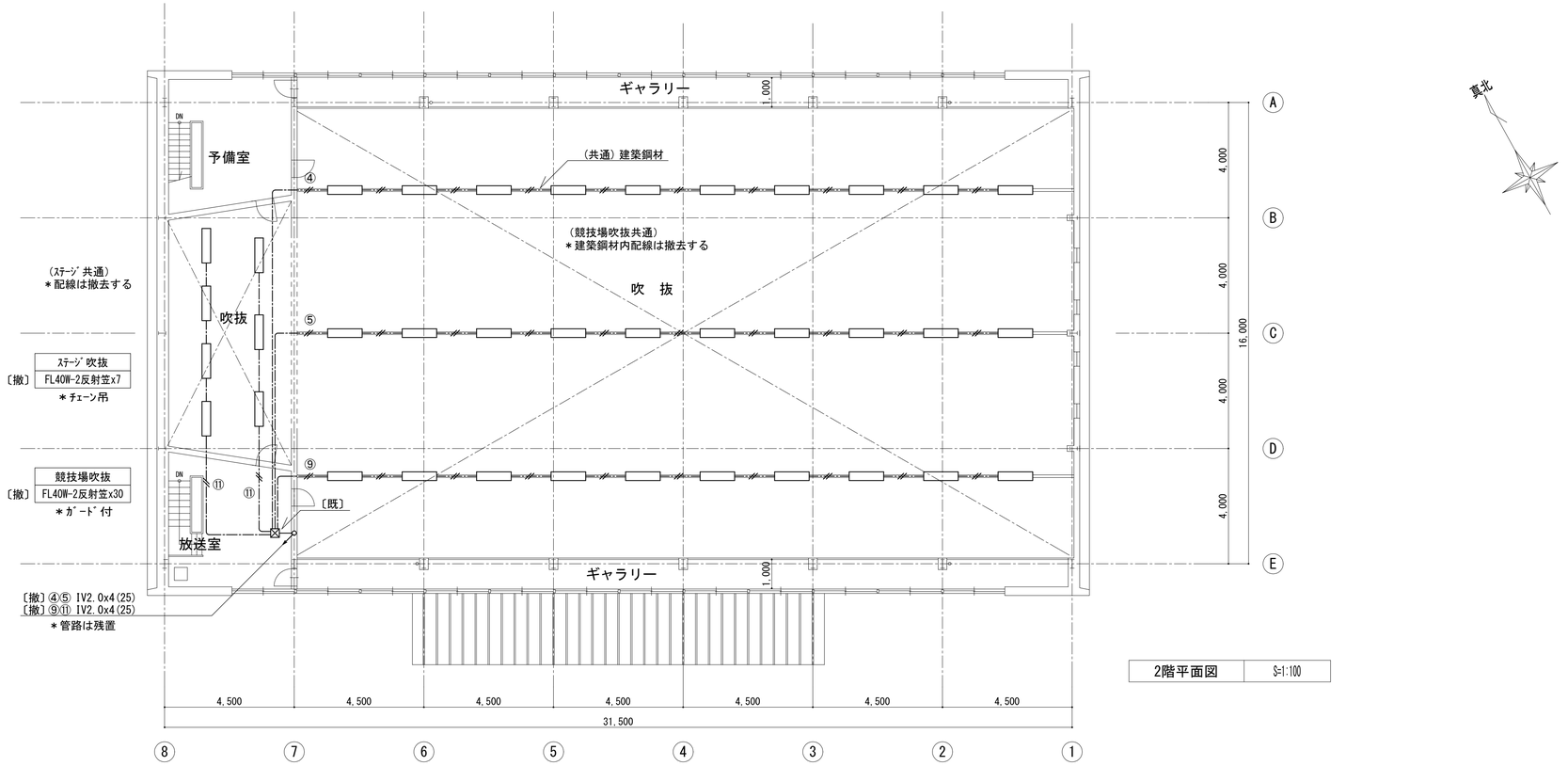
記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	蛍光灯	
	蛍光灯　LED灯	
ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
〔既〕	既設のまま使用	
〔撤〕	既設を撤去する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
	天井いんぺい配管配線	
	床埋込配管配線	
	露出配管配線	
	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
	保護管　突出し	

【注記】

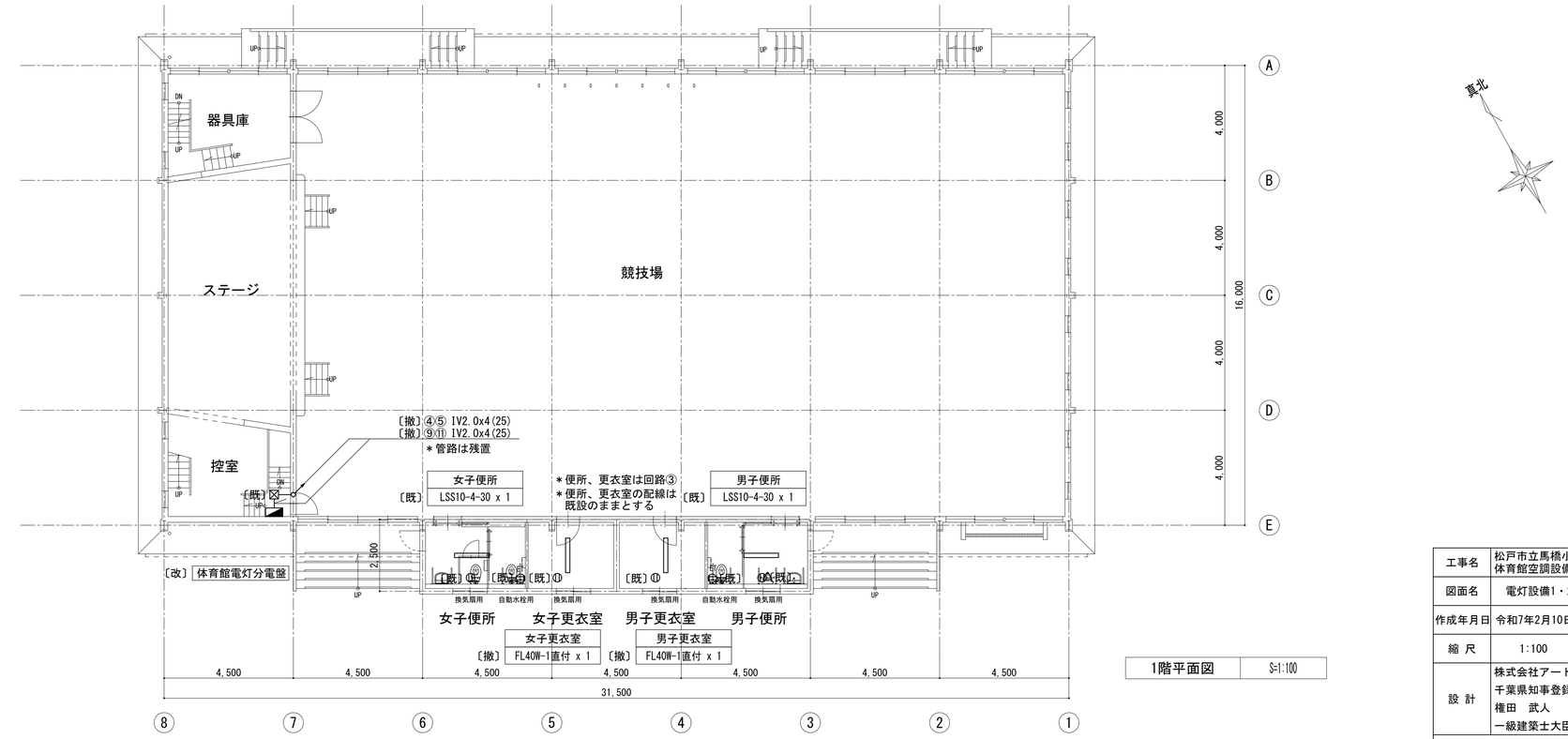
1．特記無き配管配線は下記とする。

IV2.0x2　(19)
VVF1.6-2C
VVF2.0-2C
VVF2.0-2C　(建築鋼材内)

2．撤去新設に伴う高所作業は床養生(ｺﾝﾊﾟﾈ･養生ｼｰﾄ)をし、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する。



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立馬橋小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-06
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修後

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	LED灯	
	LED灯	
● Rn	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ　n:個数を示す	
	調光ｽｲｯﾁ	参考 NQ21505
ⓔT ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
ⓣ	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
□	1種金属線ぴ用ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ 角型	
〔既〕	既設のまま使用	
〔新〕	新設する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
————	天井いんぺい配管配線	
－ － － －	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
——0——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—c→—	保護管　突出し	

【注記】

1．〔既〕〔改〕〔再〕無き機器、配管配線は新設とする。

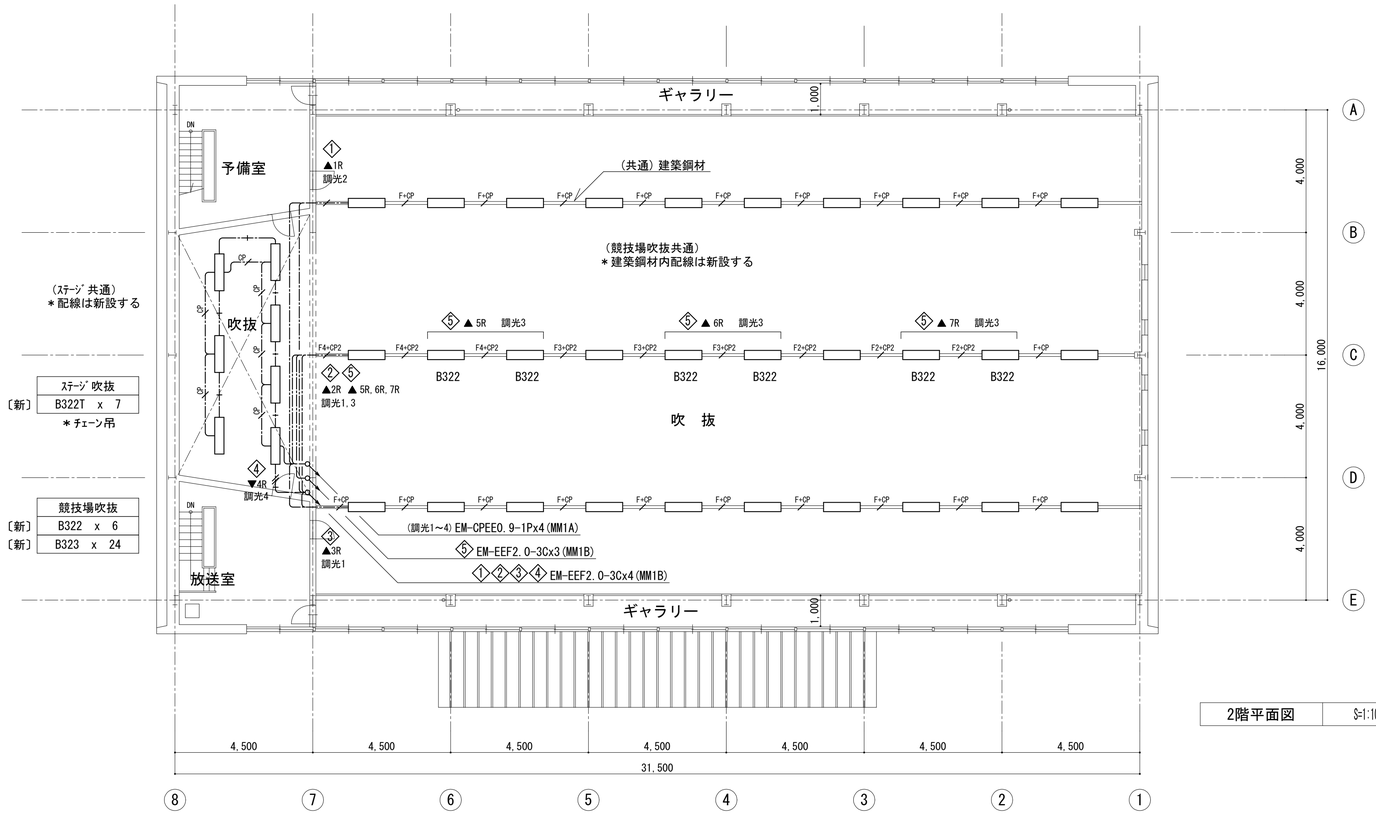
2．特記無き配管配線は下記とする。

—·—1—·—	EM-EEF1.6-3C(1E)	
—·—//4—·—	EM-EEF2.0-3C(1E)	
F+CP	EM-EEF2.0-3C(1E) EM-CPEE0.9-1P	(建築鋼材内)
F2+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x2 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F3+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x3 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F4+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x4 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
CP	EM-CPEE0.9-1P	
CP	EM-CPEE0.9-1P	(MM1A)

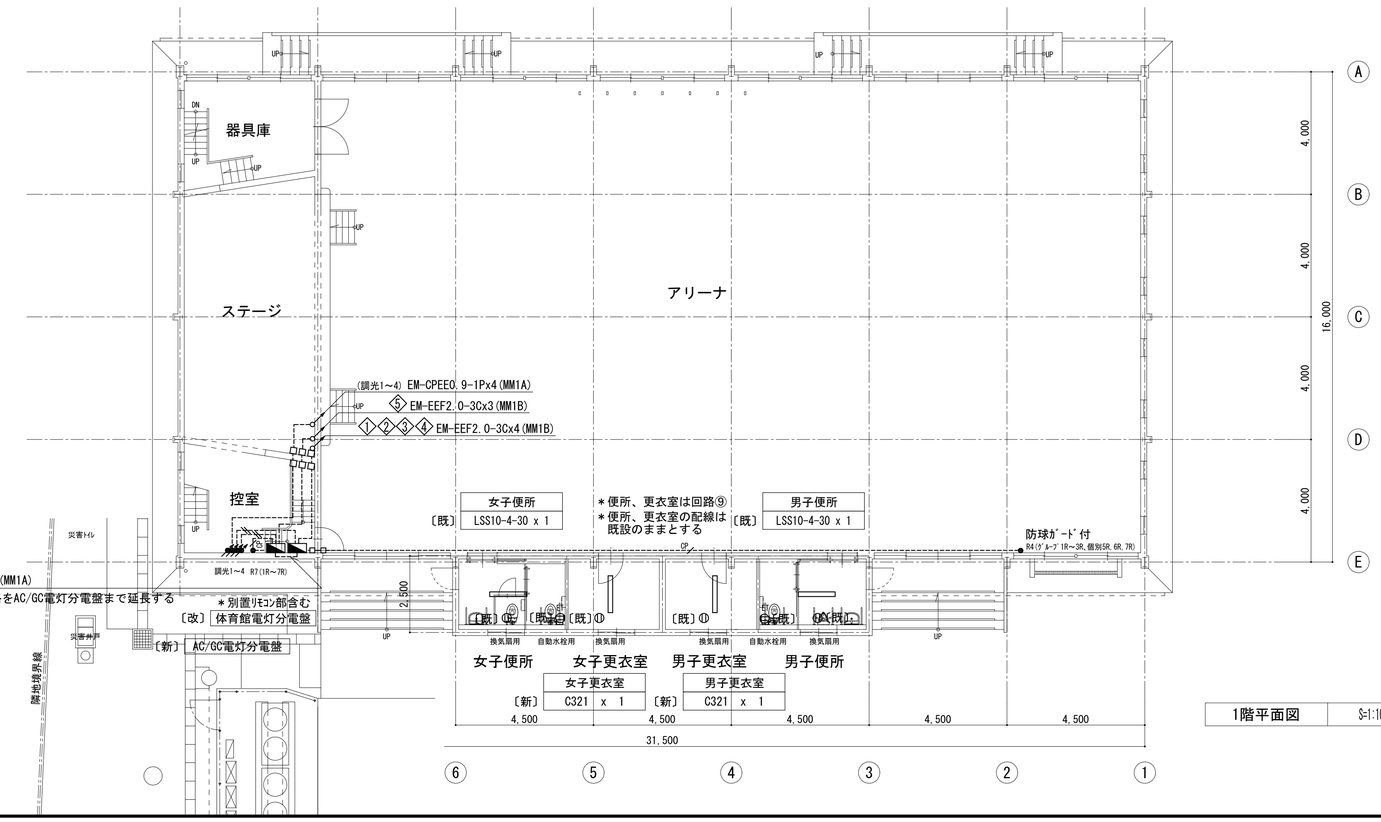
3．体育館分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1Pを配線する。

4．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線は、AC/GC電灯分電盤から配線する。

5．既設配管を使用できるものは使用する。



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立馬橋小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-07
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	電源切替盤	機械設備工事
	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2 接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
	一種金属線ぴｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
	接地極	
	露出配管配線	
	ｹｰﾌﾞﾙ配線	
	地中配管配線	
	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。
　　EM-CE3.5°-3C(1E)　(機械設備ﾀﾞｸﾄ内配線)

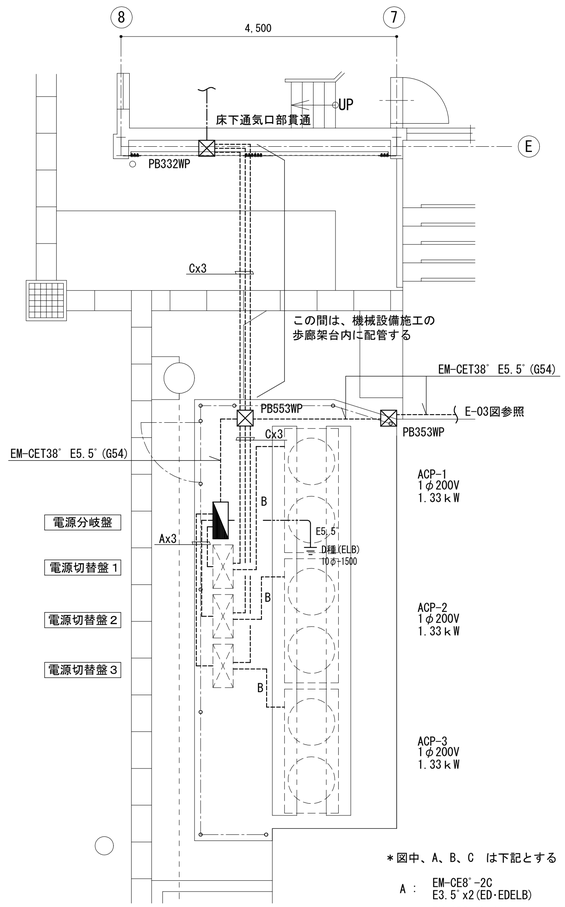
2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB553WP ： 500x500x300
　PB353WP ： 350x350x300
　PB332WP ： 300x300x200
　WP ： SUS製・防水仕様

3．露出配管は支持ﾌﾞﾛｯｸ(SUS)を使用する。

4．ｱﾘｰﾅ内に設置するｺﾝｾﾝﾄ脇に下記のｱｸﾘﾙﾊﾟﾈﾙを取付ける。

災害時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ
(750W迄)

参考寸法：W80xH40xt2



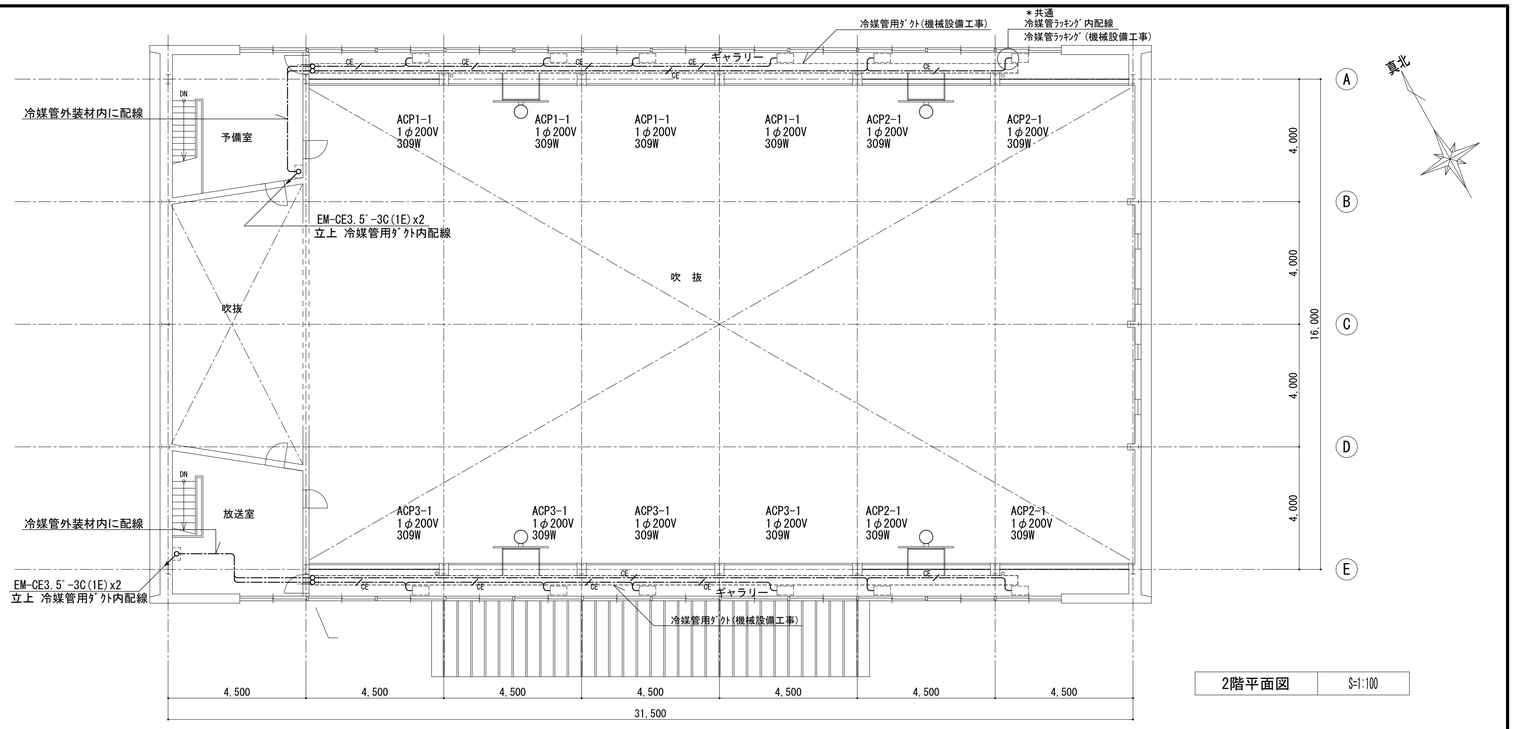
＊図中、A、B、C　は下記とする

A ： EM-CE8°-2C
　　E3.5°x2(ED･EDELB)　(G28)

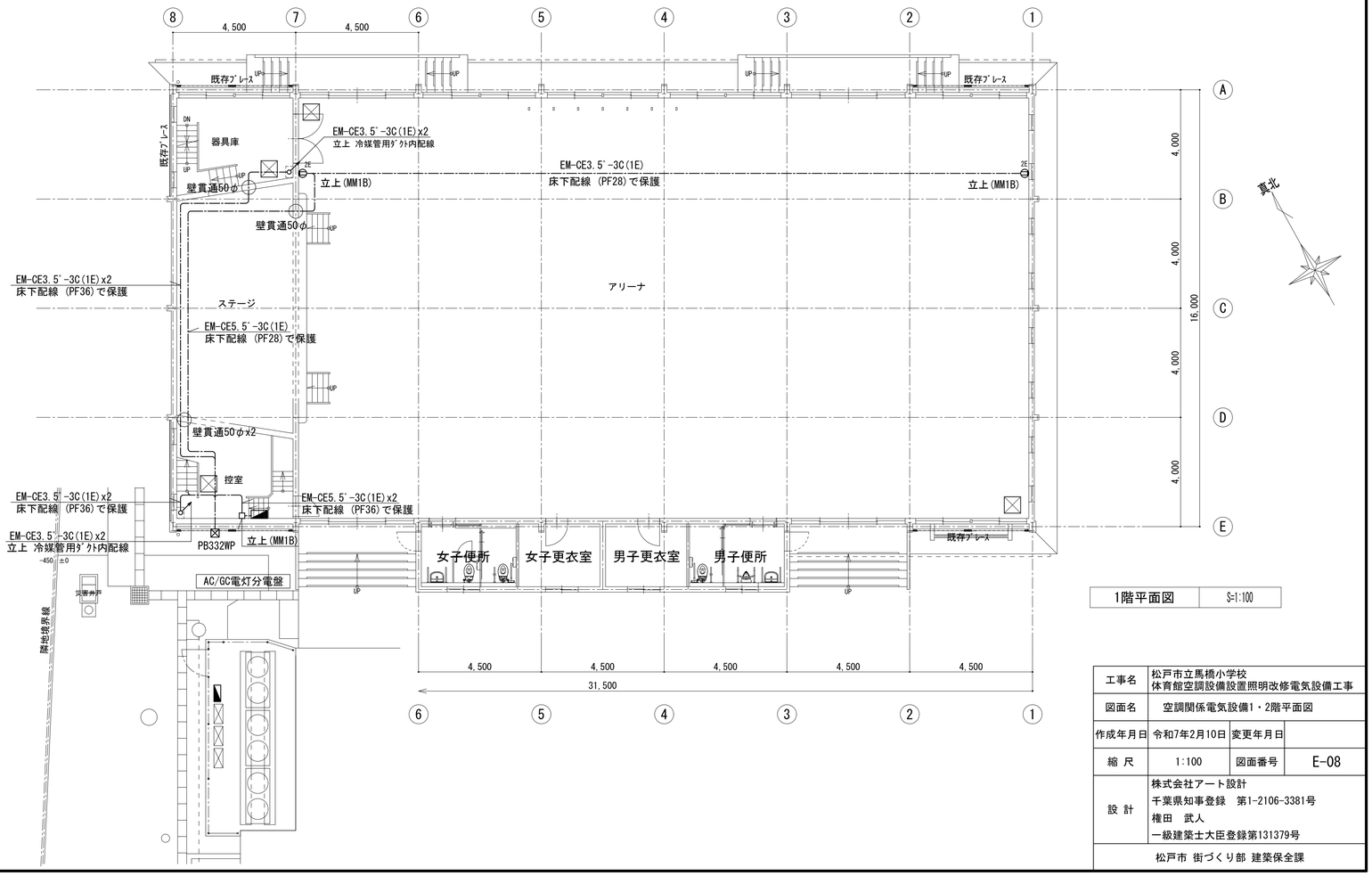
B ： EM-CE5.5°-2C
　　EM-CE5.5°-3C(1E ELB)　(G36)
　　EM-CEE1.25°-2Cx4　(G36)

C ： EM-CE3.5°-3C(1E ELB)
　　EM-CE5.5°-3C(1E ELB)　(G36)

GHP外機部平面図　S=1:50



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立馬橋小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調関係電気設備1・2階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-08
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立常盤平第一小学校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

図面番号	図　面　名　称	縮　　尺	備　　考
E-01	案内図・配置図・工事概要	1/400 1/2500	
E-02	電気設備工事特記仕様書	No-scale	
E-03	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図	1/200	
E-04	空調自立運転システム系統図	No-scale	
E-05	盤図（改修前・改修後後）・照明器具姿図	No-scale	
E-06	電灯設備1・2階平図図（改修前）	1/100	
E-07	電灯設備1・2階平図図（改修後）	1/100	
E-08	空調関係電気設備1・2階平図図	1/100	

工事名	松戸市立常盤平第一小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	図面リスト		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

真北

【工事概要】

松戸市立常盤平第一小学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

1．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改修する。

機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

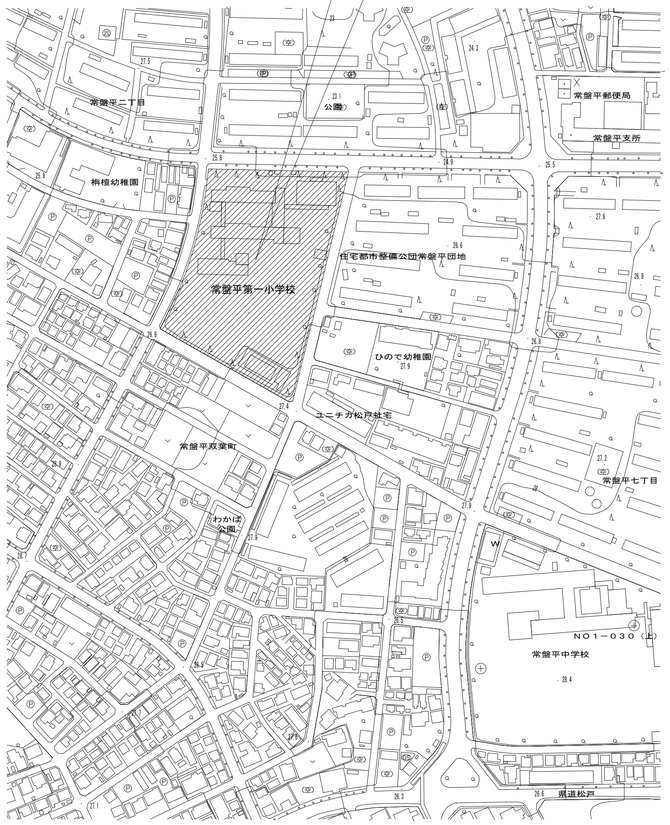
電源切替盤より空調室内機に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

2．受変電設備

既設キュービクル内の予備回路に電源分岐盤への幹線を接続する。

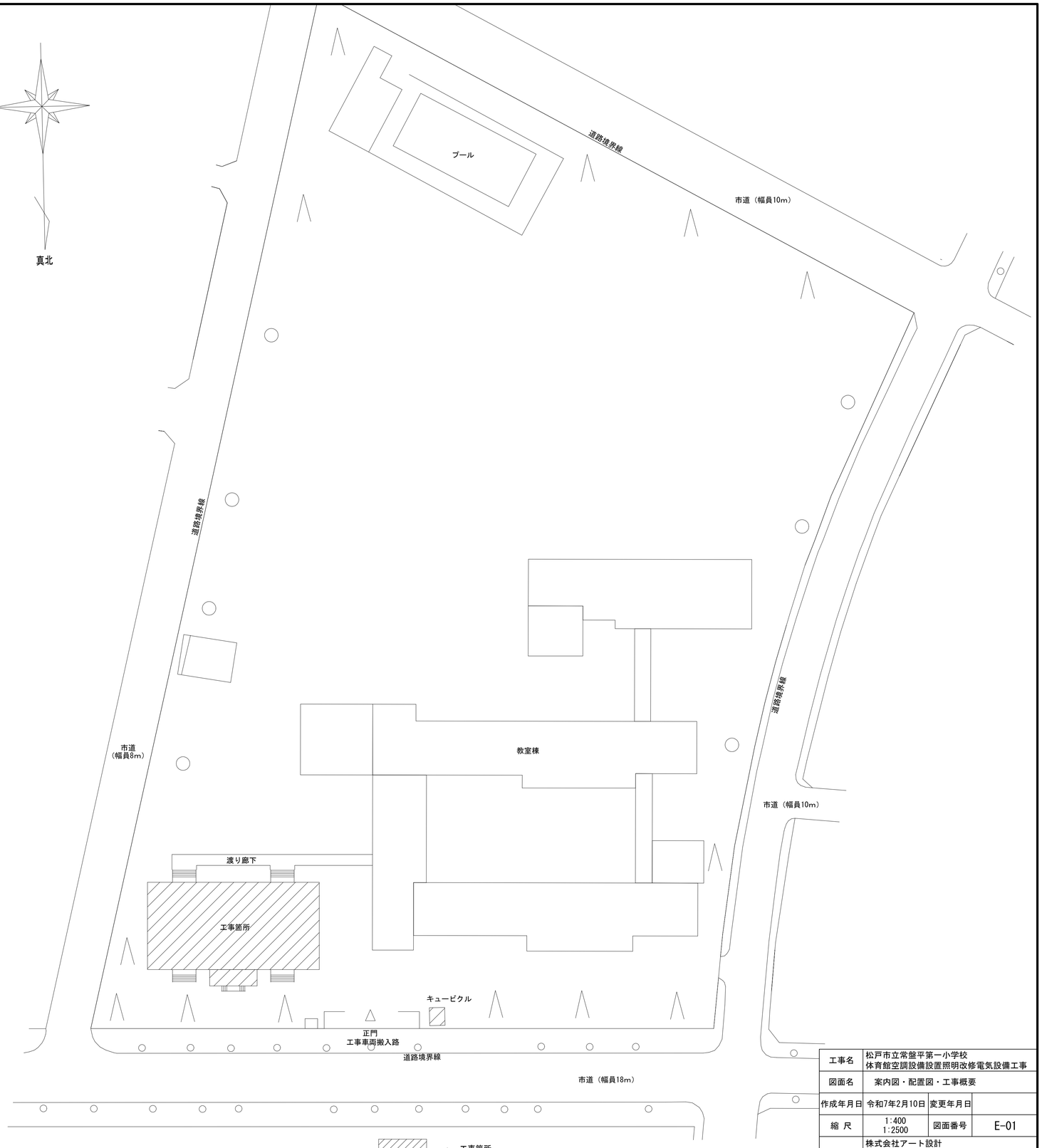
工事場所　松戸市常盤平七丁目1番地
（松戸市立常盤平第一小学校）



：　工事場所

案　内　図	S=1:2500

真北



：　工事箇所

配　置　図	S=1:400

工事名	松戸市立常盤平第一小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:400 1:2500	図面番号	E-01
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事名称　松戸市立常盤平第一小学校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

仕 様 書

第1　工事概要

1.工事場所　松戸市常盤平七丁目1番地
2.敷地面積　18,373 ㎡
3.主要用途　小学校
4.建物概要

建物名称	構造	階数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
松戸市立常盤平第一小学校	鉄筋コンクリート造	地上3階	2,665.54	5,177	(七項)

5.工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外 / 工事種目	工事種別 体育館				屋外
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防災無線設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6.部分引渡し　○ 無　○ 有（工期令和　年　月　日）
指定部分 ：

第2　工事仕様

1.共通仕様（松戸市）
- 工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針（令和4年版）、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)（令和7年版)」、及び工事に関係ある法令規則（電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等）（最新版）に準じて施工を行うものとする。
- 市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
- 図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
- 施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
- 市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
- 本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
- 現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
- 設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
- 電子納品については営繕工事電子納品要領（最新版）を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
- JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。

2.特記仕様
特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。（○ 印の付いたものは適用しない。）

章	項目	特記事項
● 一般事項	● 電気工作物の種類	● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物
	● 電気保安技術者	事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。
	● 施工従事者	電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。
	● 化学物質を放散させる建築材料等	1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。 1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ−n−ブチル及びフタル酸ジ−2−エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。 4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。 1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
	● 材料、機材の品質等	1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。 2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3)安定的な供給が可能であること。 4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。 5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。 (表)

	機材名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

（表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。）

章	項目	特記事項
● 一般事項	●ワンデーレスポンス	本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。
	○ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。 ○ 風圧力 風速 (Vo=　m/s) 地表面速度区分 (○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ) ○ 積雪荷重 建設省告示第1455号における区域　別表 (　)
	● 工事用水	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)(小メーターを付ける)
	● 工事用電力	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)
	● 監督職員事務所	○ 設ける　● 設けない
	● 工事用仮設物	構内につくることが　● できる　○ できない
	● 官公署等への手続	工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。
	● 足場・その他	● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。 ○ 本工事で設置する。 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ○ 内部足場等（○　A種 ○　B種） ○ 外部足場等（○　種 ○　種） ○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。
	● 工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方（建築設備編）（最新版）による。
	● 完成図等及び提出部数	松戸市建築工事提出書類一覧表による
	● 引渡しを要するもの	○ なし　● あり(盤鍵　) 特別管理産業廃棄物 ● なし　○ あり(PCB使用機器:　) PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。
	● 環境への配慮	1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。 2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」（平成28年2月）による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。 3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む）の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。
	● 環境対策	受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。 建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。
	○ 室内空気中化学物質の測定	○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。 ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン　スチレン ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン 測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。 測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。
	● 保険	本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。 1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人 2)保険金額　請負代金全額 3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間 なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。
	●工事実績情報の登録	本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。 また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。 1)工事受注時　契約締結後10日以内 2)登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内 3)工事完成時　工事完成後10日以内
	●工事現場管理	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。
	● 過積載による違法運行の防止	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。 4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。 5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。 6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。
	● 創意工夫等の実施	受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。
	● 安全対策	受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。 発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。
	● 他工事との取合い	別表1 工事区分表による。
	○ 中間検査	○中間検査を実施する。 (回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　) 中間検査の範囲 (　)
	○ 条件明示項目	○ 施工可能期間 月　日～　月　日 (期間中も行事等により、短期の施工不能日あり) ○ 改修工事の部分使用 月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。 部分使用箇所 (　) ○ 施工条件の明示
	●デジタル工事写真の小黒板情報電子化	デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。 本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。 1)対象機器の導入 受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領２.（３)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」 URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。 なお、使用機器の事例として、 URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。 2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入 受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２.（３)撮影方法」による。 ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

章	項目	特記事項
	●デジタル工事写真の小黒板情報電子化（つづき）	3)小黒板情報の電子的記入の取扱い 本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４．で規定されている写真編集には該当しない。 4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品 受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。 なお納品時に、受注者は URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。
	● その他	本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。 情報システム課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。
● 共通事項	○ 金属製露出管路（亜鉛メッキ面）の塗装	○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。 ○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
	● 厚鋼電線管及び同附属品	電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。
	○ フロアープレート フロアーカバー	特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製 〃　○ 水平高低調整式(空転防止リング付) OA用インナーコンセント
	●フラッシュプレート	特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　○ アルミ合金製 特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製
	○ 呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。
	○ 保温・結露防止	建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。
	● 合成樹脂製可とう電線管	合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。
	● 屋外プルボックス	○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　防水形とする。
	● はつり	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。
	● アンカー	既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。
	● 再使用機器	取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。
	○ 耐震措置	設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。 1)設計用水平地震力 機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	●特定の施設 重要機器	●特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】　(※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
○ 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

章	項目	特記事項
	● 工事前の絶縁抵抗測定	改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。
	● 施工調査	事前調査　● 本工事　○ 別途 調査項目 ● 既存資料調査 調査範囲 ○ 図示　○ 調査方法 ○ 図示　○ ● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。
● その他共通事項（松戸市）	● 金属管工事	屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。
	● 塗装	塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。（JIS K 5516)
	● 電圧測定	電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。
	○ 動力電源の相確認	三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。
	●一般照明の照度測定	1．一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。 2．測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。 3．学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。
	● 接地線	ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。
	● 用途表示	用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

章	項目	特記事項
● 受変電設備	● 電気方式	高圧　● 三相3線式　6kV 低圧　● 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V ● 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V ● CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形
	● 主遮断機 ● 設備容量 ● 進相コンデンサ ● 配電盤 ○ 絶縁ゴムマット ● その他	変圧器総容量　250kVA　(うち本工事に係るもの　100kVA) ● 高圧　25kVar　○ 低圧　自動力率制御(　○ あり　○ なし) ○ 屋内形　● 屋外形 W1000×10t×L 1)変圧器は　● 油入形　○ モールド形　変圧器とする。 2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。 3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。 4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。
● 電灯設備	● 電気方式	幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V 分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V ● 単相2線式　200V
	○ ハイテンションアウトレット	○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形
	○ 非常照明器具	○ 電池内蔵形　○ 電池別置形
	● 配線器具	● タンブラスイッチは　○ ワイド形　● 大角形 ● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形
	○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数	測定数 ： 監督職員の指示による。
○ 動力設備	○ 電気方式	幹線　○ 三相3線式 200V　○ 相　線式　V 分岐　○ 三相3線式 200V　○ 相　線式　V
	○ 機器への接続	本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事
○ 構内配電線路	○ 電気方式	○ 高圧　三相3線式 6kV ○ 低圧　○ 三相3線式 200V　○ 三相　線式　V ○ 単相3線式 200V/100V　○ 単相　線式　V ○ 単相　線式　V
	○ 電線方式 ○ 地中線路の余長 ○ 地中管の材質	○ 地中線式　○ 架空線式 マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。 ○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS　Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ 装柱機材 ○ 外灯接地 ○ 区分開閉器等	○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形 ○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用) 1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製) 2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
○ 構内通信線路	○ 配線方式 ○ 地中線路の余長 ○ 地中管の材質	○ 地中線式　○ 架空線式 マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。 ○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS　Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
● 別表1	● 接地極	接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	A種接地	E_A	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	B種接地	E_B	150/IΩ以下※	EB(14φ) × 3連−　組
○	C種接地	E_C	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
●	D種接地	E_D	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○ (　) ○ EB(14φ) × 3連−2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	交換装置用	E_t	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_0	−	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※　接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表

図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

	工事内容		建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス)	鉄筋補強	●	○	○
	風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内　配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	/	/
		上記以外	○	●	●
	屋外　配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	●	○	○
		無筋基礎	○	●	●
	屋上　テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			/	/	/
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作回路　配管	●	●	●
		操作回路　配線(　)	●	●	●
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作回路　配管	○	○	●
		操作回路　配線(　)	○	○	●
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		●	○	○
	外部取り付けギャラリー(ダクト、チャンバー接続フランジを含む)		●	○	○

章	項目	特記事項
● 別表1	● 機器取付高	図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

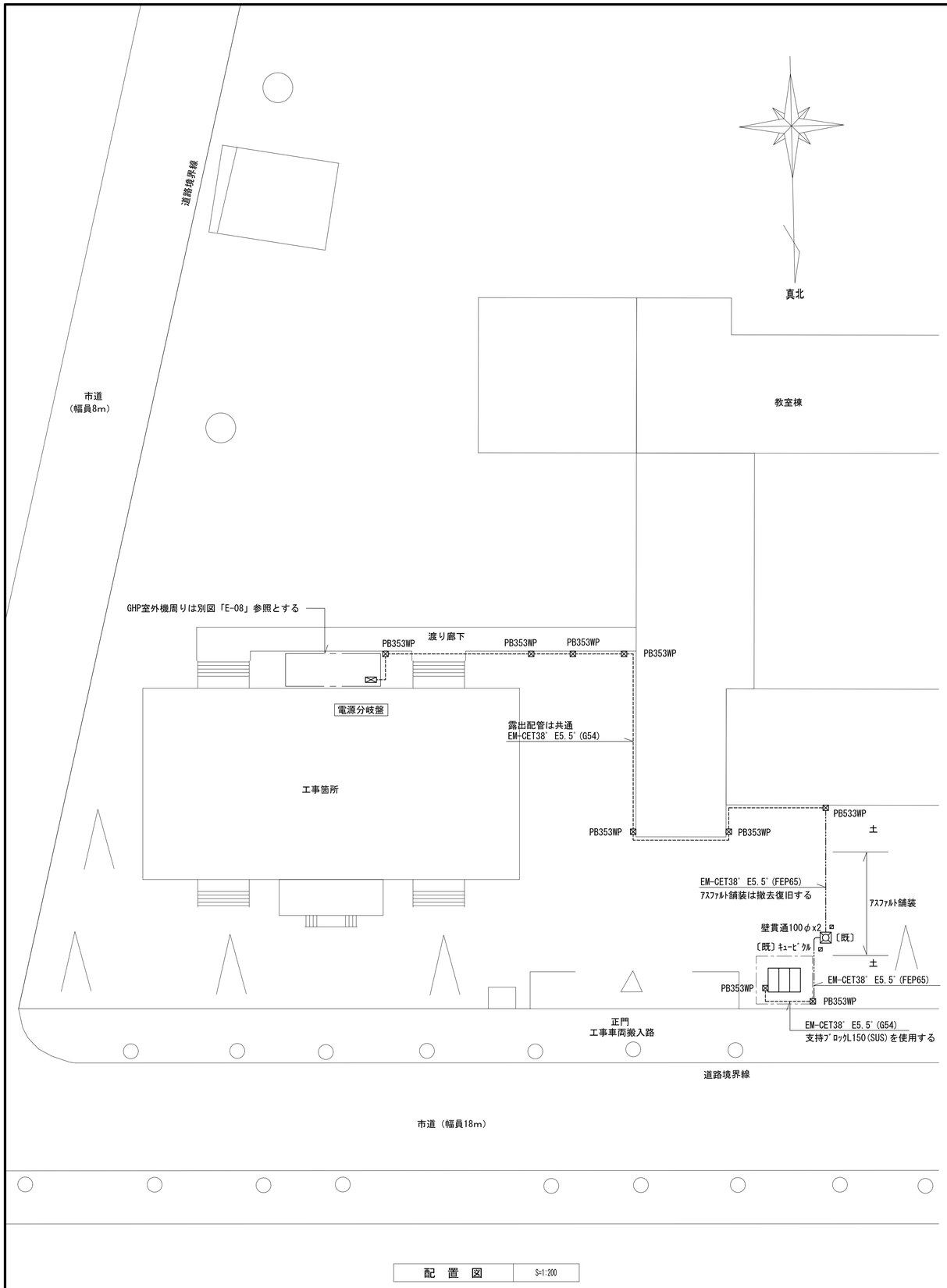
	名称	測点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃　(多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃　(和室)	〃	150
	〃　(台上)	台上～中心	150
	〃　(車椅子用)	床上～中心	900
	〃　(車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃　(踊場)	〃	2,500
	〃　(鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷　〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃　(一般)	床上～中心	300
	〃　(和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃　(多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス(壁付インターホンを除く)		
	〃　(一般)	床上～中心	300
	〃　(和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

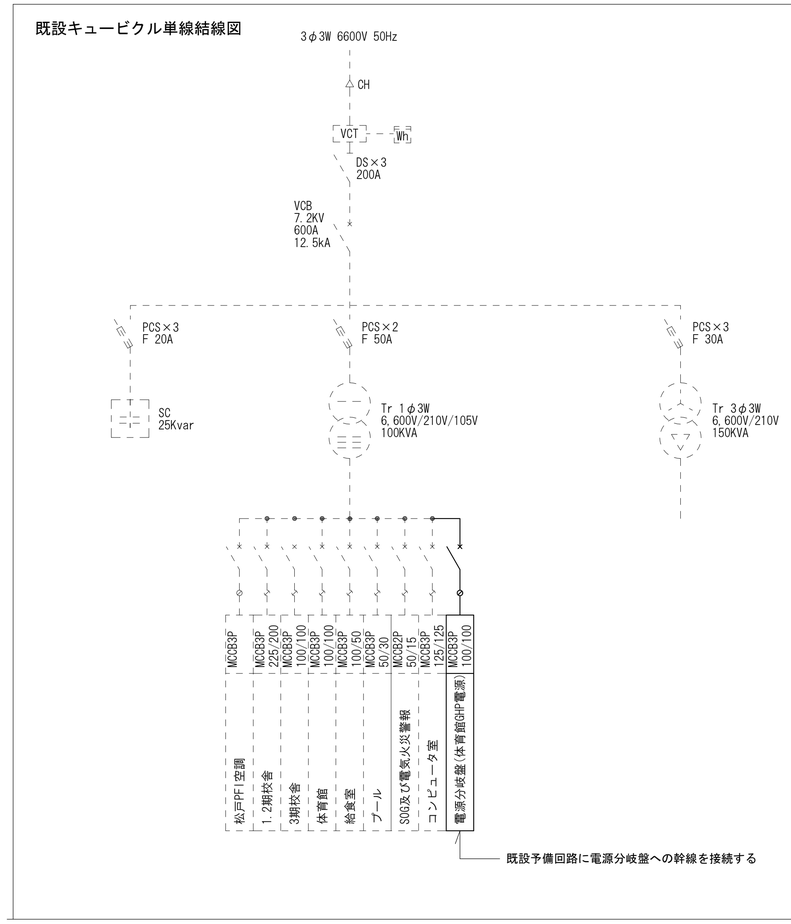
注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

章	項目	特記事項
	● 施工図等の取扱い	施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立常盤平第一小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電気設備工事特記仕様書		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮尺	No-scale	図面番号	E-02
設計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



配　置　図	S=1:200



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
⊠	電源分岐盤	
⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
⊠	ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ	
⊠	埋設杭　鉄製	
〔既〕	既設のまま使用	
----------	露出配管配線	
—··—··—	地中埋込配管配線	
—o—	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—⊂—⊃—	保護管　突出し	

【注記】

1．図中、〔既〕〔改〕無き機器、配管配線は新設とする。
2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB353 ： 350x350x300
　WPはSUS製、防水仕様を示す
3．地中配管は埋設深さ管上端で600mmとし、埋設ｼｰﾄ(2倍長)を布設する。
4．地中配管からﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽへの立上げは(G54)とする。
　地中部分は防食ﾃｰﾌﾟ巻処理をする。

工事名	松戸市立常盤平第一小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:200	図面番号	E-03
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【凡例】

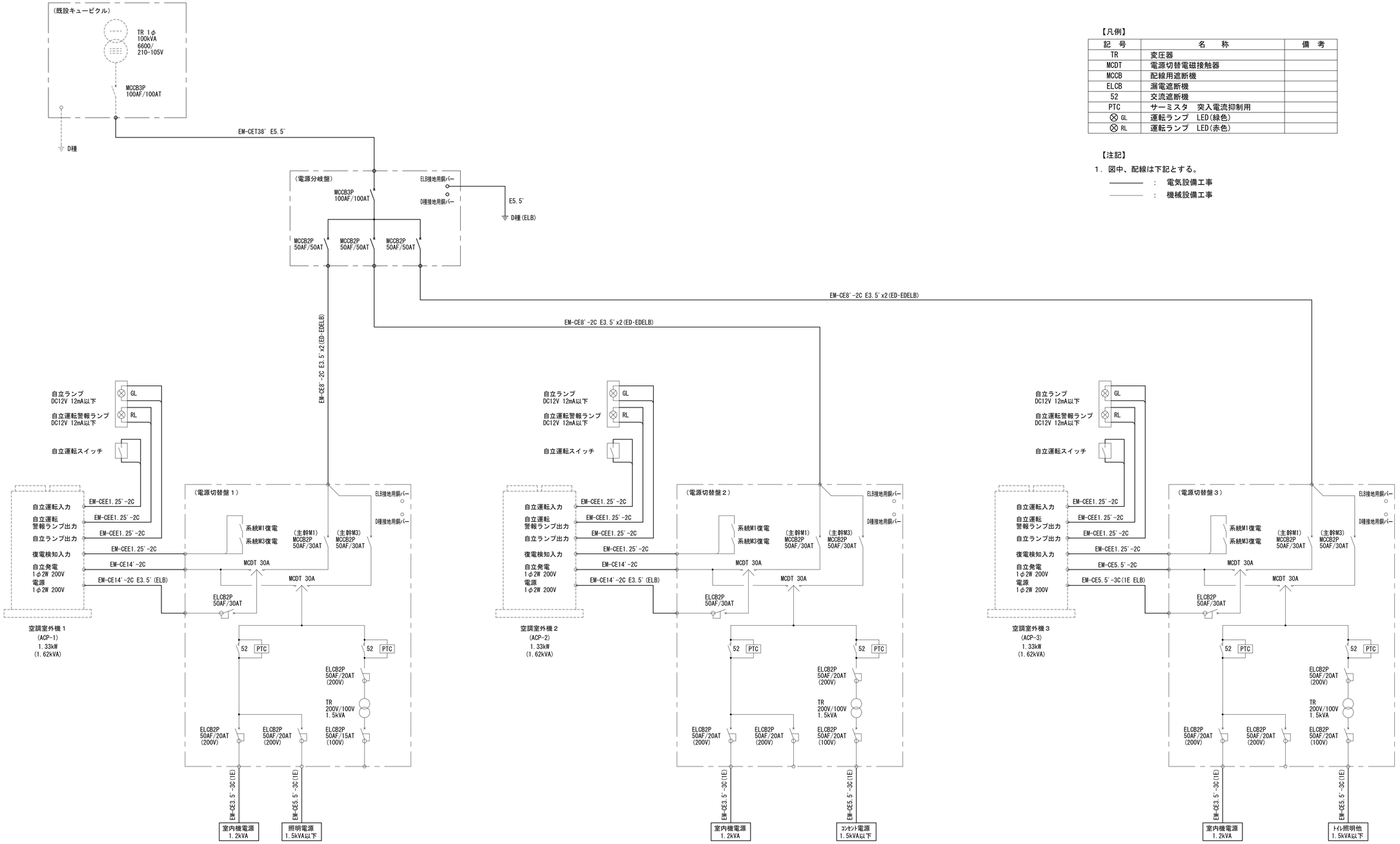
記　号	名　　称	備　考
TR	変圧器	
MCDT	電源切替電磁接触器	
MCCB	配線用遮断機	
ELCB	漏電遮断機	
52	交流遮断機	
PTC	サーミスタ　突入電流抑制用	
⊗ GL	運転ランプ　LED(緑色)	
⊗ RL	運転ランプ　LED(赤色)	

【注記】

1．図中、配線は下記とする。

———— ：　電気設備工事

———— ：　機械設備工事



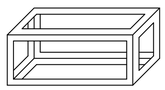
工事名	松戸市立常盤平第一小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	No-scale	図面番号	E-04
設　計	株式会社 アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前後

電灯分電盤

盤名称（形 状）幹線番号	主回路B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
撤去範囲											
体育館電灯分電盤 IV60 鋼鈑・埋込型 改修前 収納箱寸法 W520xH700 内ﾊﾞﾈ寸法 W460xH600	ELCB3P 100/75		①		○		300				体育館倉庫・2階右部屋
			②		○		1000				照明天井左
			③		○			300			放送機器
			④		○		200				ｽﾃｰｼﾞ横体育館下
			⑤		○			300			ｺﾝｾﾝﾄ左側
			⑥		○		3				誘導灯
			⑦		○		100				出入口外灯
			⑧		○						名称不明
			⑨		○		3				誘導灯
			⑩		○						予備
			⑪		○		500				ﾄｲﾚ・更衣室・ｺﾝｾﾝﾄ右側
			⑫		○						予備
			⑬		○		700				照明ｽﾃｰｼﾞ
			⑭		○		1000				照明天井右
			⑮		○		1000				照明天井中
			合計5，406VA				4806	600			
ED											
⇓											
新設範囲											
体育館電灯分電盤 IV60 鋼鈑・埋込型 改修後	MCCB3P 100/75		㋑	○			5				誘導灯
			㋺	○							予備
			㋑	○			560			▲1R	ｱﾘｰﾅ照明（右側）
			㋺	○			224			▲2R	ｱﾘｰﾅ照明（まん中）
			㋩	○			560			▲3R	ｱﾘｰﾅ照明（左側）
			㋥	○			302			▲4R	ｽﾃｰｼﾞ照明
			①	○			300				体育館倉庫・2階右部屋
			②	○				300			放送機器
			③	○			200				ｽﾃｰｼﾞ横体育館下
			④	○				300			ｺﾝｾﾝﾄ左側
			⑤		○		100				出入口外灯
			⑥	○							名称不明
			⑦	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑧	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
			⑨	○							予備
			⑩	○							予備
			合計2，846VA				2246	600			
			総計2，851VA								
ED			ﾘﾚｰ制御用T/U（4回路用）x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx4、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装　収納箱は別置露出箱使用								
			分岐ﾌﾞﾚｰｶはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶを使用								
			＊回路名称は、調査し適切な回路名称を記載する								

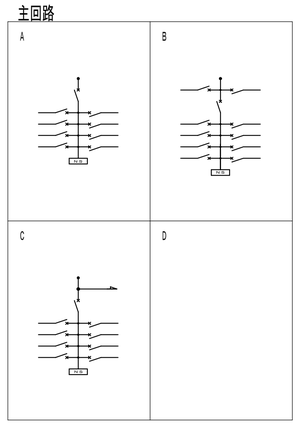
盤名称（形 状）幹線番号	主回路B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
AC/DC電灯分電盤 鋼鈑・露出型 新設	電源切替盤１より EM-CE5.5ˆ-2C		⑤	○			259			▲5R，6R，7R	ｱﾘｰﾅ照明
			⑥	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑦	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ（200V用）
			伝送ﾕﾆｯﾄx1、ﾘﾚｰ制御用T/U（4回路用）x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx3、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装								
			両切ｽｲｯﾁ・金属ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ付（盤前面扉に取付）								
	電源切替盤３より EM-CE5.5ˆ-2C		⑪	○			500				ﾄｲﾚ・更衣室・ｺﾝｾﾝﾄ右側
	ED ED(ELB)										
電源分岐盤 SUS・自立型 防雨仕様 架台付 新設	MCCB3P 100/100 EM-CET38ˆ			2P 50/50					4620		電源切替盤１
				2P 50/50					4620		電源切替盤２
				2P 50/50					4620		電源切替盤３
	合計13，860VA								13860		
	ED ED(ELB)										



H:400

配管ｽﾍﾟｰｽの為、L型ｱﾝｸﾞﾙ(SUS)で架台を作製

主回路



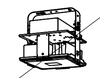
(注記)

1. 回路番号種別
   - ㋑ ･･･ 1Φ2W 100V（主幹1次側で分岐）
   - ① ･･･ 1Φ2W 200V
   - ① ･･･ 1Φ2W 100V
   - Ⓐ ･･･ 1Φ3W 100-200V
2. ▲ はリモコンリレーを示す。
3. 特記無きELCBの仕様は下記とする
   - 感度電流　30mA
   - 最大動作時間　0.1S

照明器具姿図

A400 高天井用照明器具 マルチハロゲン灯４００形器具相当 112W

LSR2W−200LZ　突入電流 19.5A以下



A300 高天井用照明器具 水銀灯３００形器具相当 60.3W

突入電流 11.0A以下

光束１１００ｌｍ、消費電力６０．３Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
塗色 ５０００ｋ昼白色タイプ 直付型
定格寿命４０００時間（光束維持率８５％） 電源内蔵型
本体：アルミ、ＡＢＳ、ポリカーボネート（透明）、アーム：亜鉛鋼板
防塵１００％連続調光、落下防止ワイヤー付
器具本体（２ｋｇ）

参考型番 NYM20200LR9

B323 ベースライト直付型４０形 56W

突入電流 10.2A以下

一般タイプ、１００００ｌｍタイプ
消費電力５６Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
約５～１００％連続調光型
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

参考型番 直付ＸＦＸ４００ＮＥＮＬＲ９

B322 ベースライト直付型４０形 43.1W

B322T ベースライト直付型４０形 吊具用取付アダプタ付 43.1W

LSS1−4−65LZ　突入電流 7.7A以下

参考型番 （吊具用取付アダプタ）FK41000K

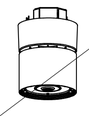
C321 ベースライト直付型４０形 W230 20.3W

LSS10−4−30LN　突入電流 5.9A以下

C162 ベースライト直付型２０形 W230 20.1W

LSS10−2−30LN　突入電流 5.9A以下

D350 シーリングライト ３５０形 30.7W



ＬＥＤ内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
調光可能範囲：約５％～１００％、５０００Ｋ、Ｒａ８５、広角タイプ
光源寿命：８０００時間（光束維持率８０％）
光束３８４５ｌｍ、消費電力３０．７Ｗ、電圧：１００−２４２Ｖ
本体：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
レンズ：アクリル（透明）
天井直付型、径：φ２１３、高：２９０

参考型番 NDNN56310KLZ9

E690 ＬＥＤラインボーダーライト 43.1W

６９００ｌｍタイプ
集光プリズムタイプ
照明範囲約５～１００％
調光方式：ＰＷＭ（ＬＲ）
３０００Ｋ、Ｒａ８３
消費電力４３．１Ｗ
入力電圧ＡＣ１００Ｖ～２４２Ｖ

参考型番 NNQ34000KLR9

F201 ＬＥＤウォールライト ２０形 10.0W

LBF3MP／RP−2−06LN　天井取付

a10 ＬＥＤ Ｃ級 避難口誘導灯片面型 1.1W

SH1−FBF20−C　リニュアルプレート・ガード付

参考型番 （リニュアルプレート）FK11747C
参考型番 （ガード）FK01561Z

工事名	松戸市立常盤平第一小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	盤図（改修前・改修後）・照明器具姿図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-05
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前

【凡例】

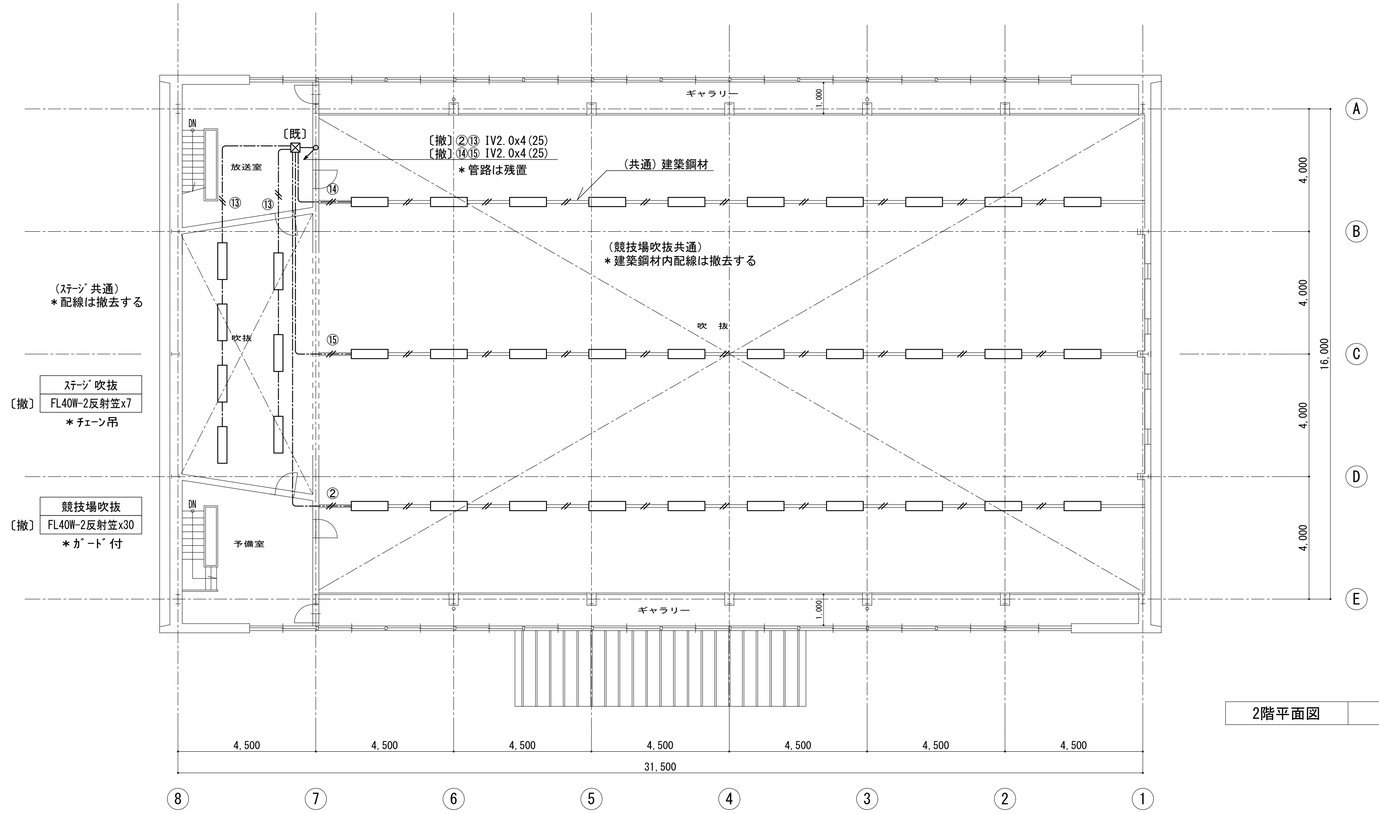
記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	蛍光灯	
	蛍光灯　LED灯	
ⓘET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
ⓘ	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
⊠	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	
〔既〕	既設のまま使用	
〔撤〕	既設を撤去する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
———	天井いんぺい配管配線	
– – – – –	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
——○——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—E—J—	保護管　突出し	

【注記】

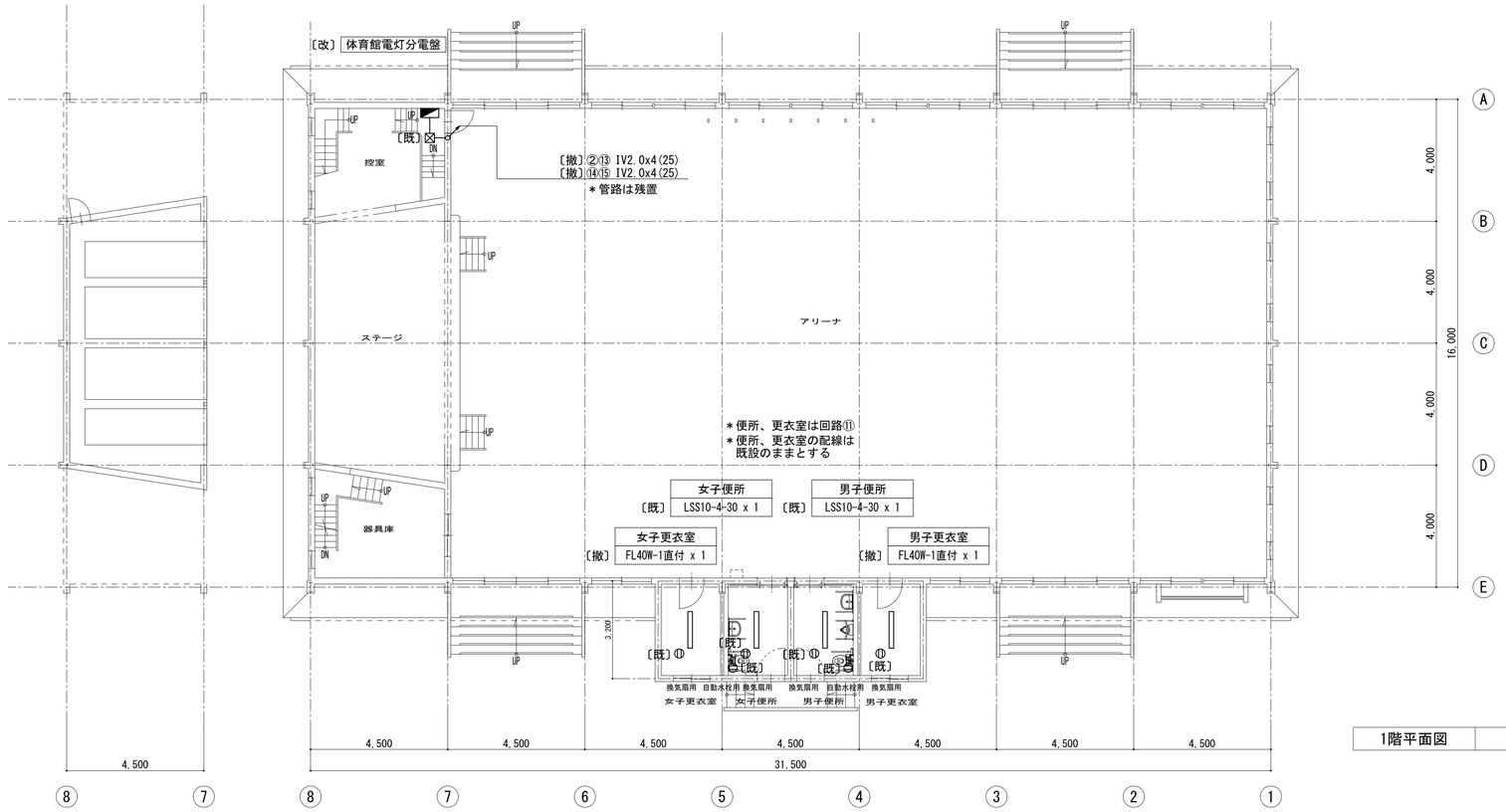
1．特記無き配管配線は下記とする。

———//———	IV2.0x2	(19)
—·—·—·—·—	VVF1.6-2C	
—·—//—·—·—	VVF2.0-2C	
═══//═══	VVF2.0-2C	(建築鋼材内)

2．撤去新設に伴う高所作業は床養生(ｺﾝﾊﾟﾈ･養生ｼｰﾄ)をし、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する。



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立常盤平第一小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-06
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修後

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	LED灯	
	LED灯	
● Rn	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ　n:個数を示す	
	調光ｽｲｯﾁ	参考 NQ21505
⏚ ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
⏚	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
□	1種金属線ぴ用ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ 角型	
〔既〕	既設のまま使用	
〔新〕	新設する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
————	天井いんぺい配管配線	
– – – – –	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
——0——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—C—	保護管　突出し	

【注記】

1．〔既〕〔改〕〔再〕無き機器、配管配線は新設とする。

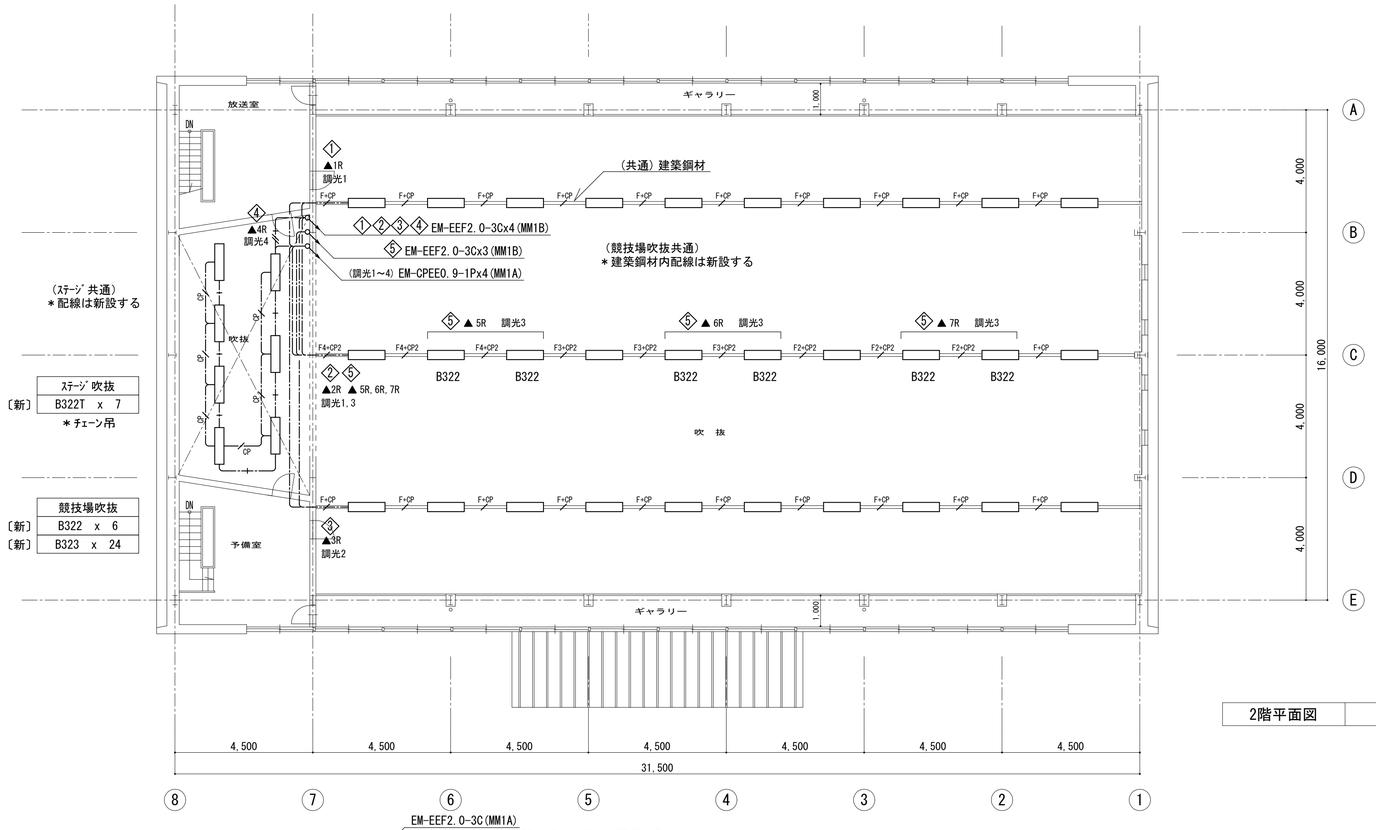
2．特記無き配管配線は下記とする。

—·—I—·—	EM-EEF1.6-3C(1E)	
—·—//—·—	EM-EEF2.0-3C(1E)	
F+CP	EM-EEF2.0-3C(1E) EM-CPEE0.9-1P	(建築鋼材内)
F2+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x2 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F3+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x3 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F4+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x4 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
CP	EM-CPEE0.9-1P	
CP	EM-CPEE0.9-1P	(MM1A)

3．体育館分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1Pを配線する。

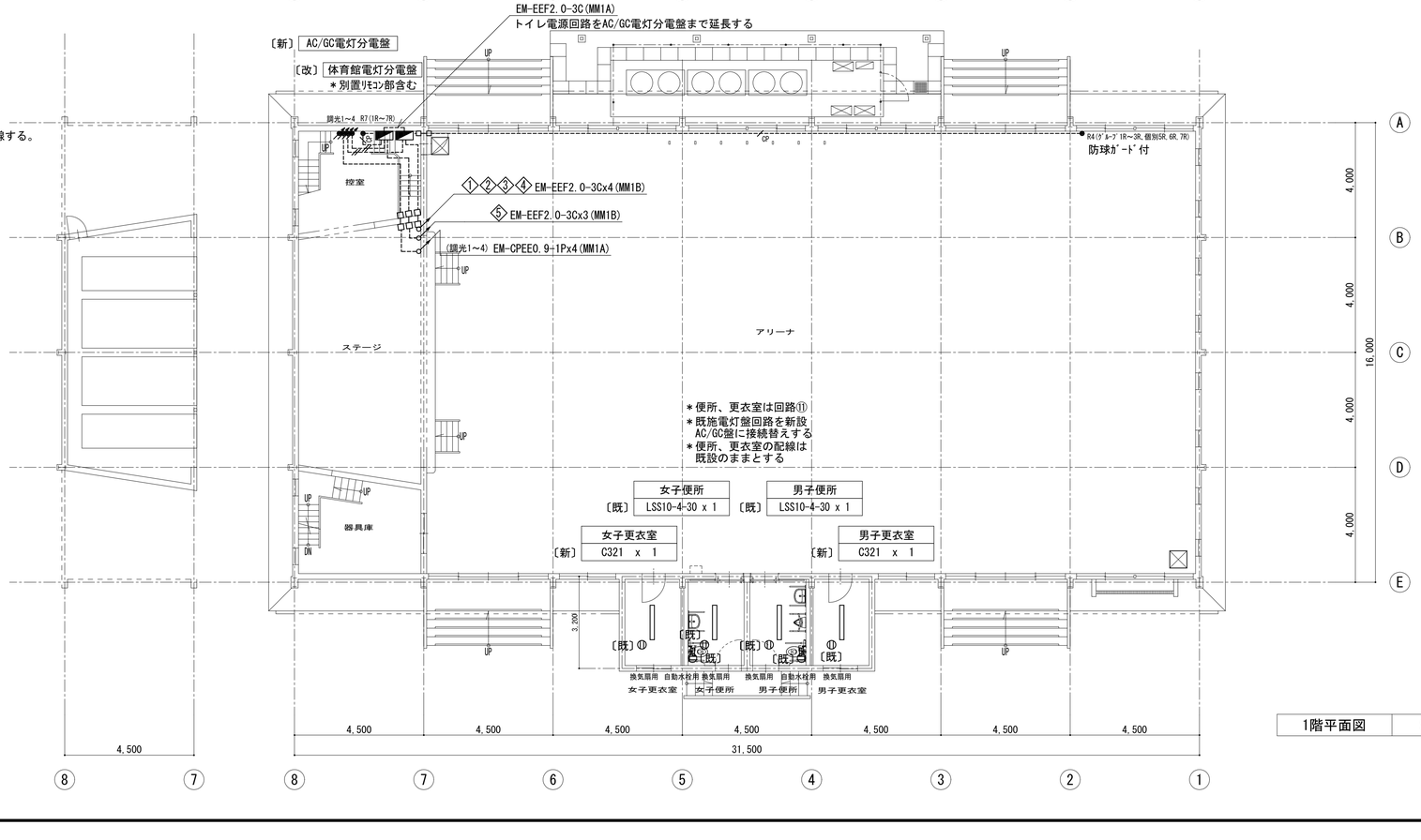
4．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線は、AC/GC電灯分電盤から配線する。

5．既設配管を使用できるものは使用する。



真北

2階平面図	S=1:100



真北

1階平面図	S=1:100

工事名	松戸市立常盤平第一小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1:100	図面番号	E-07
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	電源切替盤	機械設備工事
2E	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2 接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
	一種金属線ぴｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
	接地極	
	露出配管配線	
	ｹｰﾌﾞﾙ配線	
	地中配管配線	
	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。
　　CE　　EM-CE3.5°-3C(1E)　(機械設備ﾀﾞｸﾄ内配線)

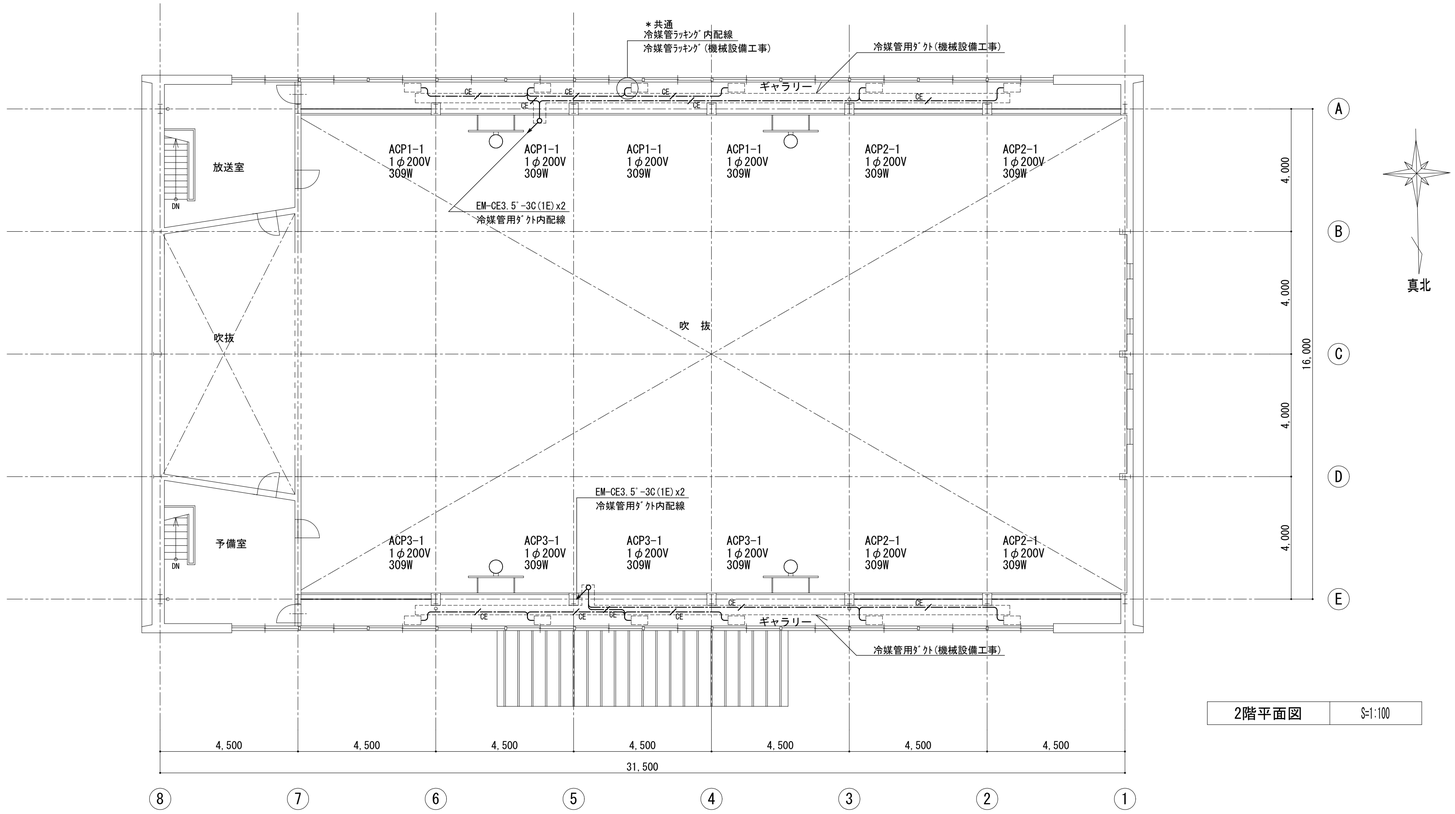
2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB332WP ： 300x300x200
　PB442WP ： 400x400x200
　WP ： SUS製・防水仕様

3．露出配管は支持ﾌﾞﾛｯｸ(SUS)を使用する。

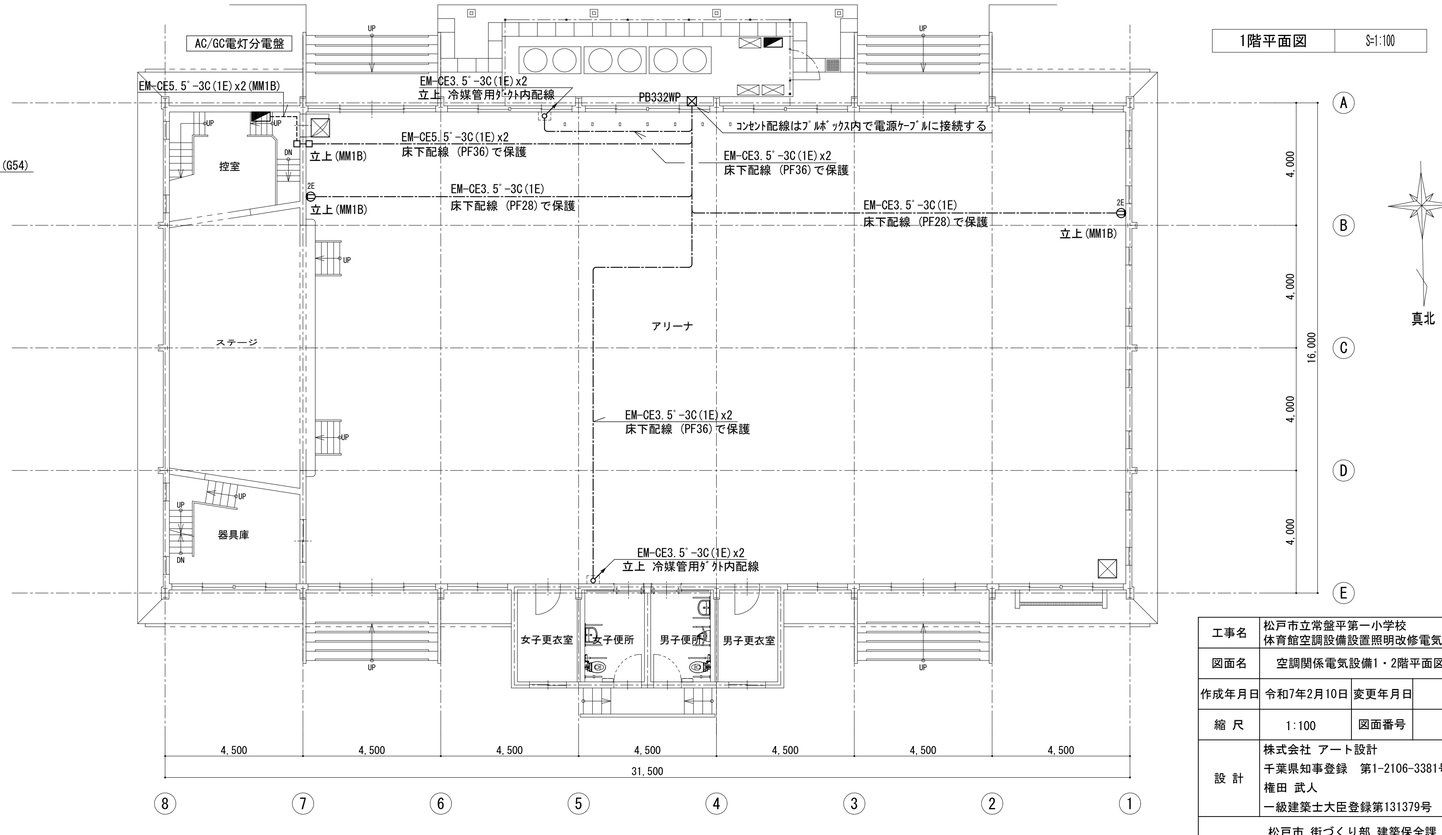
4．ｱﾘｰﾅ内に設置するｺﾝｾﾝﾄ脇に下記のｱｸﾘﾙﾊﾟﾈﾙを取付ける。

災害時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ
(750W迄)

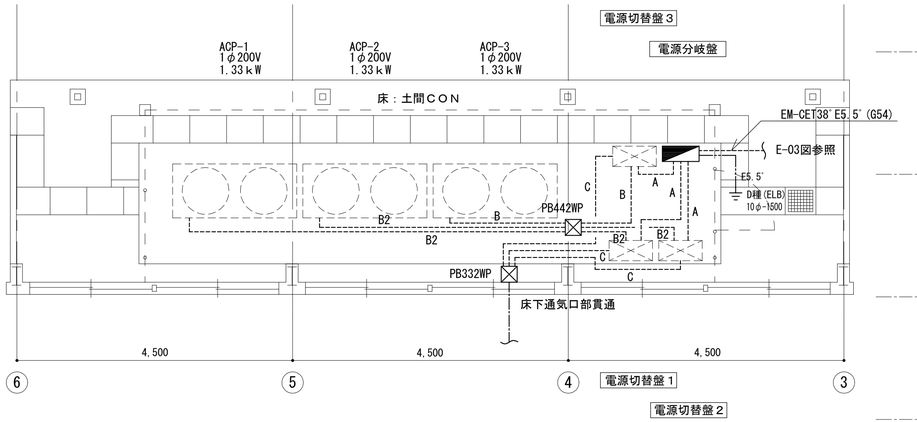
参考寸法：W80xH40xt2



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100



GHP外機部平面図　S=1:50

＊図中、A、B、B2、C　は下記とする

A：	EM-CE8°-2C E3.5°x2(ED･EDELB)	(G28)
B：	EM-CE5.5°-2C EM-CE5.5°-3C(1E ELB) EM-CEE1.25°-2Cx4	(G36) (G36)
B2：	EM-CE14°-2C EM-CE14°-2C E3.5°(ELB) EM-CEE1.25°-2Cx4	(G42) (G36)
C：	EM-CE3.5°-3C(1E ELB) EM-CE5.5°-3C(1E ELB)	(G36)

工事名	松戸市立常盤平第一小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調関係電気設備1・2階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-08
設　計	株式会社 アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立稔台小学校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

図面番号	図　面　名　称	縮　　尺	備　　考
E-01	案内図・配置図・工事概要	1/400 1/2500	
E-02	電気設備工事特記仕様書	No-scale	
E-03	幹線設備外構図	1/200	
E-04	受変電設備単線結線図（改修前・改修後）	No-scale	
E-05	空調自立運転システム系統図	No-scale	
E-06	盤図（改修前・改修後後）・照明器具姿図	No-scale	
E-07	電灯設備1・2階平図図（改修前）	1/100	
E-08	電灯設備1・2階平図図（改修後）	1/100	
E-09	空調関係電気設備1・2階平図図	1/100	

工事名	松戸市立稔台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	図面リスト		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

真北

【工事概要】

松戸市立稔台小学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

1．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改修する。

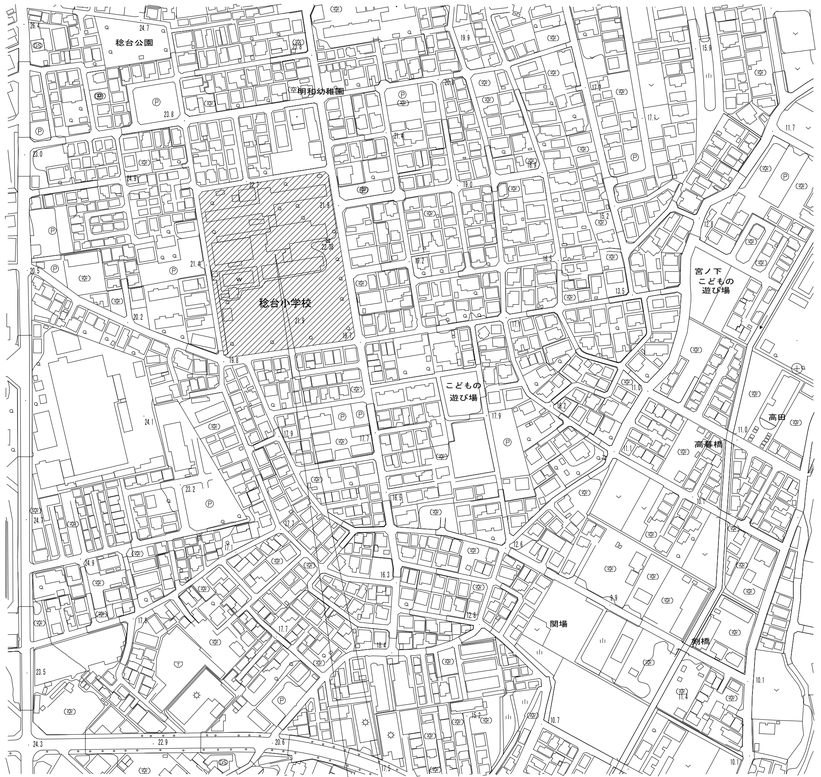
機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

電源切替盤より空調室内機に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

2．受変電設備

ブレーカを新設し、電源分岐盤への幹線を接続する。

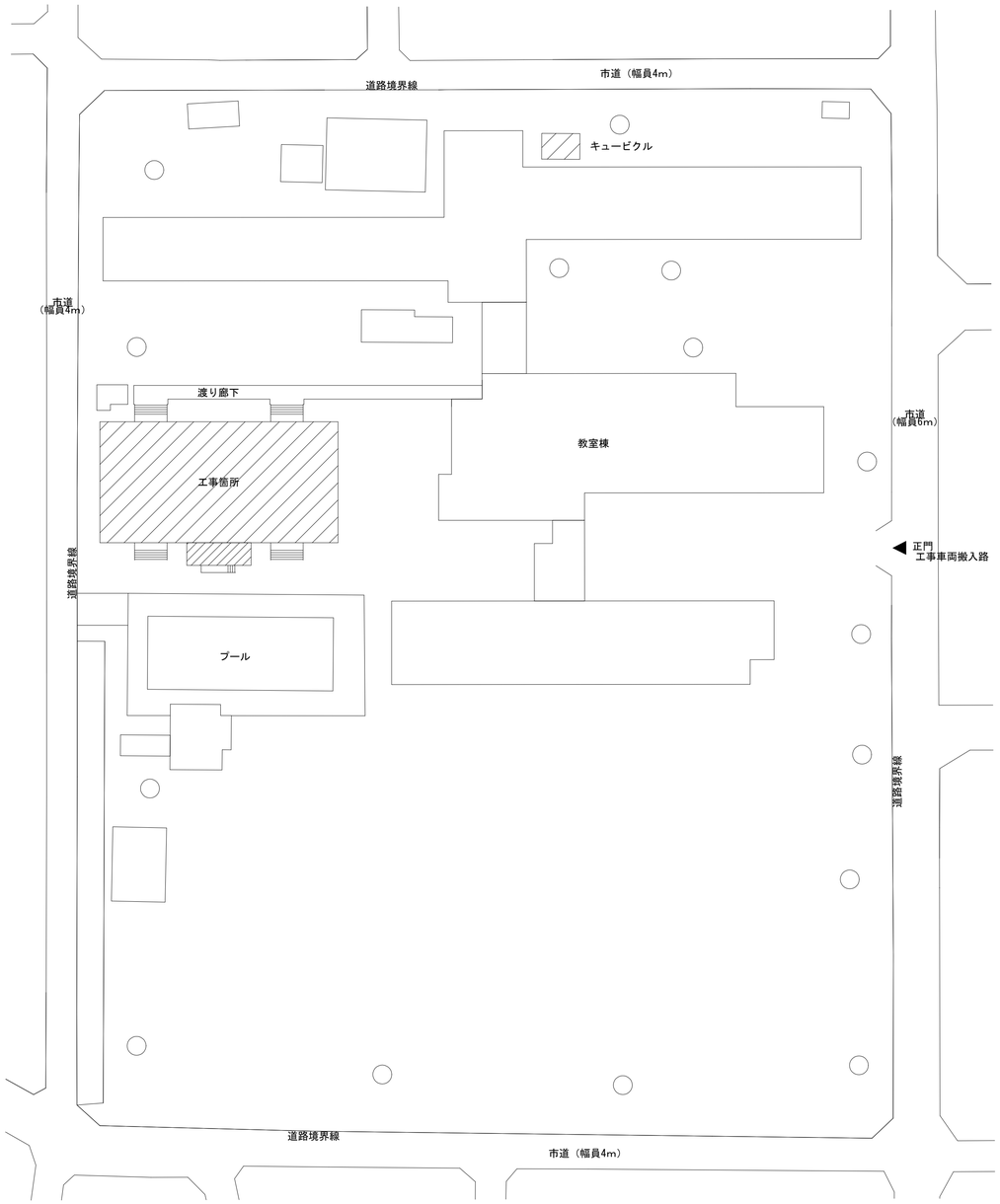


工事場所　松戸市稔台二丁目36番地の1
（松戸市立稔台小学校）

：工事場所

案　内　図　S=1:2500

真北



工事箇所

配　置　図　S=1:400

工事名	松戸市立稔台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:400 1:2500	図面番号	E-01
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事名称　松戸市立稔台小学校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

仕　様　書

第1　工事概要

1.工事場所　　松戸市稔台二丁目36番地の1
2.敷地面積　　14,260　㎡
3.主要用途　　小学校

4.建物概要

建物名称	構造	階数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
松戸市立稔台小学校	鉄筋コンクリート造	地上3階	3,071.13	6,376	(七項)

5.工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外 / 工事種目	体育館				屋外
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防災無線設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6.部分引渡し　○　無　○　有（工期令和　年　月　日)
指定部分　：

第2　工事仕様
1.共通仕様（松戸市）
・工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針（令和4年版)、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)（令和7年版)」、及び工事に関係ある法令規則（電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等）（最新版）に準じて施工を行うものとする。
・市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
・図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
・施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
・市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
・本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
・現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
・設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
・電子納品については営繕工事電子納品要領（最新版）を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
・JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。
2.特記仕様
特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。（○ 印の付いたものは適用しない。）

章	項目	特記事項
● 一般事項	● 電気工作物の種類	● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物
	● 電気保安技術者	事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。
	● 施工従事者	電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。
	● 化学物質を放散させる建築材料等	1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。 1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ－n－ブチル及びフタル酸ジ－2－エチルへキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。 4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。 1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
	●材料、機材の品質等	1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。 2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3)安定的な供給が可能であること。 4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。 5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。 (表)

	機材名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

（表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。）

章	項目	特記事項
● 一般事項	●ワンデーレスポンス	本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。
	○ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。 ○ 風圧力 風速（Vo=　m/s) 地表面速度区分（○Ⅰ　○Ⅱ　○Ⅲ　○Ⅳ) ○ 積雪荷重 建設省告示第1455号における区域　別表（　）
	● 工事用水	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)(小メーターを付ける)
	● 工事用電力	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)
	● 監督職員事務所	○ 設ける　● 設けない
	● 工事用仮設物	構内につくることが　● できる　○ できない
	● 官公署等への手続	工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。
	● 足場・その他	● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。 ○ 本工事で設置する。 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ○ 内部足場等（○　A種　○　B種) ○ 外部足場等（○　種　○　種) ○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。
	● 工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方（建築設備編）（最新版）による。
	● 完成図等及び提出部数	松戸市建築工事提出書類一覧表による
	● 引渡しを要するもの	○ なし　● あり(盤鍵　) 特別管理産業廃棄物 ● なし　○ あり(PCB使用機器:　) PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。
	● 環境への配慮	1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。 2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」（平成28年2月)による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。 3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む）の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。
	● 環境対策	受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。 建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。
	○ 室内空気中化学物質の測定	○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。 ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン スチレン ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン 測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。 測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。
	● 保険	本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。 1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人 2)保険金額　請負代金全額 3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間 なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。
	●工事実績情報の登録	本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。 また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。 1)工事受注時　契約締結後10日以内 2)登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内 3)工事完成時　工事完成後10日以内
	●工事現場管理	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。
	● 過積載による違法運行の防止	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。 4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。 5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。 6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。
	● 創意工夫等の実施	受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。
	● 安全対策	受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。 発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。
	● 他工事との取合い	別表1 工事区分表による。
	○ 中間検査	○中間検査を実施する。 （回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　） 中間検査の範囲 （　）
	○ 条件明示項目	○ 施工可能期間 月　日～　月　日（期間中も行事等により、短期の施工不能日あり） ○ 改修工事の部分使用 月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。 部分使用箇所（　） ○ 施工条件の明示
	●デジタル工事写真の小黒板情報電子化	デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。 本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。 1)対象機器の導入 受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領2.（3)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」 URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。 なお、使用機器の事例として、 URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。 2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入 受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領2.（3)撮影方法」による。 ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。
	●デジタル工事写真の小黒板情報電子化（つづき）	3)小黒板情報の電子的記入の取扱い 本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領4．で規定されている写真編集には該当しない。 4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品 受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。 なお納品時に、受注者は URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。
	● その他	本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。 情報システム課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。
● 共通事項	○ 金属製露出管路(亜鉛メッキ面)の塗装	○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。 ○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
	● 厚鋼電線管及び同附属品	電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。
	○ フロアープレート フロアーカバー	特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製 〃　○ 水平高低調整式(空転防止リング付) OA用インナーコンセント
	●フラッシュプレート	特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製
	○ 呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。
	○ 保温・結露防止	建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。
	● 合成樹脂製可とう電線管	合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。
	● 屋外プルボックス	○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　防水形とする。
	● はつり	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。
	● アンカー	既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。
	● 再使用機器	取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。
	○ 耐震措置	設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。 1)設計用水平地震力 機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	●特定の施設 重要機器	●特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】（※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
○ 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

章	項目	特記事項
● 共通事項	● 工事前の絶縁抵抗測定	改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。
	● 施工調査	事前調査　● 本工事　○ 別途 調査項目　● 既存資料調査 調査範囲　○ 図示　○ 調査方法　○ 図示　○ ● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。
● その他共通事項（松戸市）	● 金属管工事	屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。
	● 塗装	塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。（JIS K 5516)
	● 電圧測定	電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。
	○ 動力電源の相確認	三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。
	●一般照明の照度測定	1．一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。 2．測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。 3．学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。
	● 接地線	ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。
	● 用途表示	用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。
● 受変電設備	● 電気方式	高圧　● 三相3線式　6kV 低圧　● 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V ● 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V
	● 主遮断機	● CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形
	● 設備容量	変圧器総容量　250kVA　(うち本工事に係るもの　100kVA)
	● 進相コンデンサ	● 高圧　53.2kVar　○ 低圧　自動力率制御(　○ あり　○ なし)
	● 配電盤	○ 屋内形　● 屋外形
	○ 絶縁ゴムマット	W1000×10t×L
	● その他	1)変圧器は　● 油入形　○ モールド形　変圧器とする。 2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。 3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。 4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。
● 電灯設備	● 電気方式	幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V 分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V ● 単相2線式　200V
	○ ハイテンション アウトレット	○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形
	○ 非常照明器具	○ 電池内蔵形　○ 電池別置形
	● 配線器具	● タンブラスイッチは　○ ワイド形　● 大角形 ● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形
	○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数	測定数　：　監督職員の指示による。
○ 動力設備	○ 電気方式	幹線　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V 分岐　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V
	○ 機器への接続	本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事
○ 構内配電線路	○ 電気方式	○ 高圧　三相3線式　6kV ○ 低圧　○ 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V ○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V ○ 単相　線式　V
	○ 電線方式	○ 地中線式　○ 架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ 装柱機材	○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形
	○ 外灯接地	○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用)
	○ 区分開閉器等	1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製) 2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
○ 構内通信線路	○ 配線方式	○ 地中線式　○ 架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
● 別表1	● 接地極	接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	A種接地	E_A	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	B種接地	E_B	150/IΩ以下※	EB(14φ) × 3連－　組
○	C種接地	E_C	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
●	D種接地	E_D	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○（　） ○ EB(14φ) × 3連－2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	交換装置用	E_t	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_0	－	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※　接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表

図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

	工事内容		建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス)	鉄筋補強	●	○	○
	風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内　配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	／	／
		上記以外	○	●	●
	屋外　配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	●	○	○
		無筋基礎	○	●	●
	屋上　テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			／	／	／
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作回路　配管	●	●	●
		操作回路　配線(　)	●	●	●
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作回路　配管	○	○	●
		操作回路　配線(　)	○	○	●
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		●	○	○
	外部取り付けギャラリー(ダクト、チャンバー接続フランジを含む)		●	○	○

章	項目	特記事項
● 別表1	● 機器取付高	図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

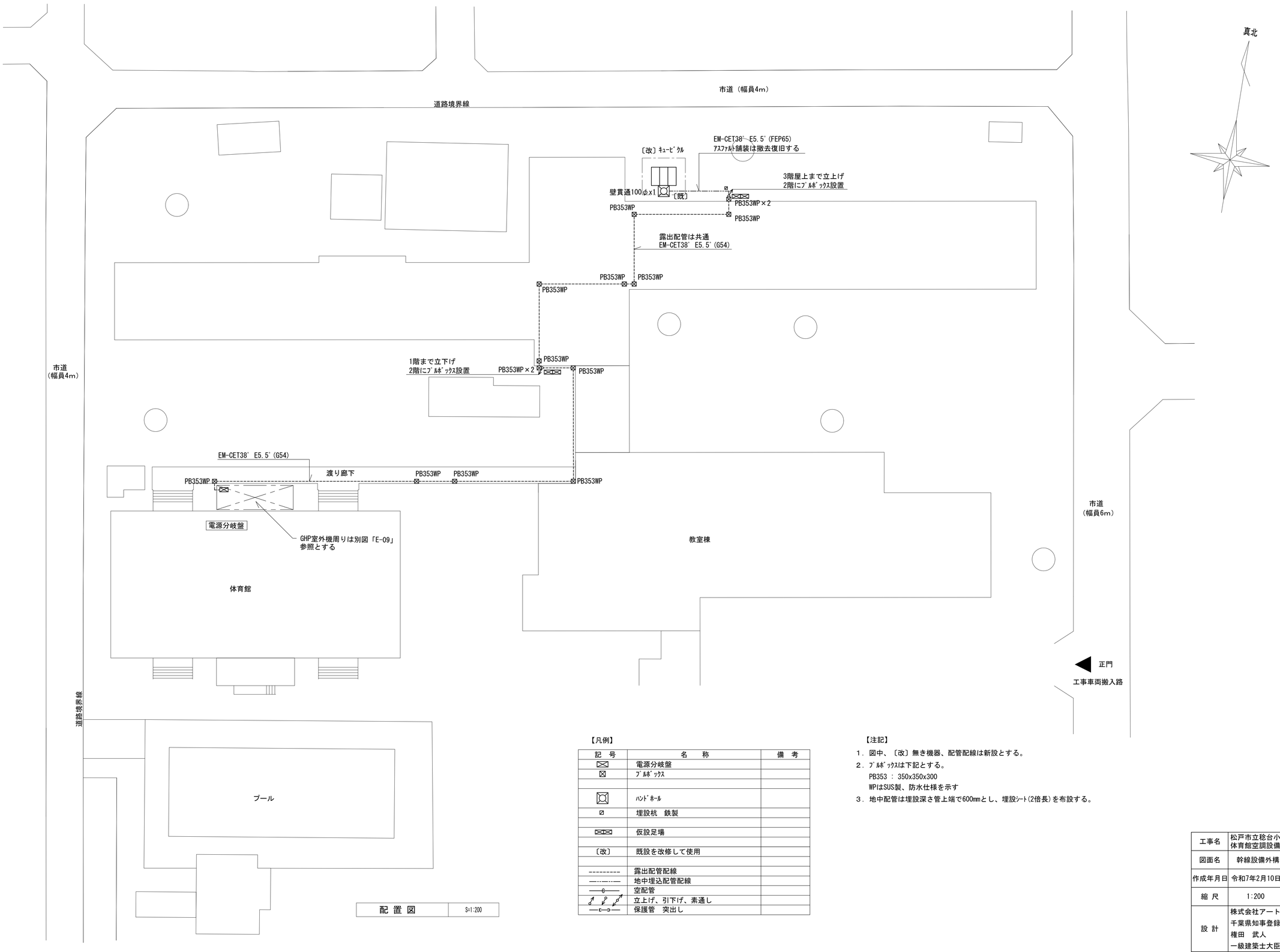
	名称	測点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃 (和室)	〃	150
	〃 (台上)	台上～中心	150
	〃 (車椅子用)	床上～中心	900
	〃 (車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃 (踊場)	〃	2,500
	〃 (鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷 〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス(壁付インターホンを除く)		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

● 施工図等の取扱い　　施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立稔台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電気設備工事特記仕様書		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮尺	No-scale	図面番号	E-02
設計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



配 置 図　S=1:200

【凡例】

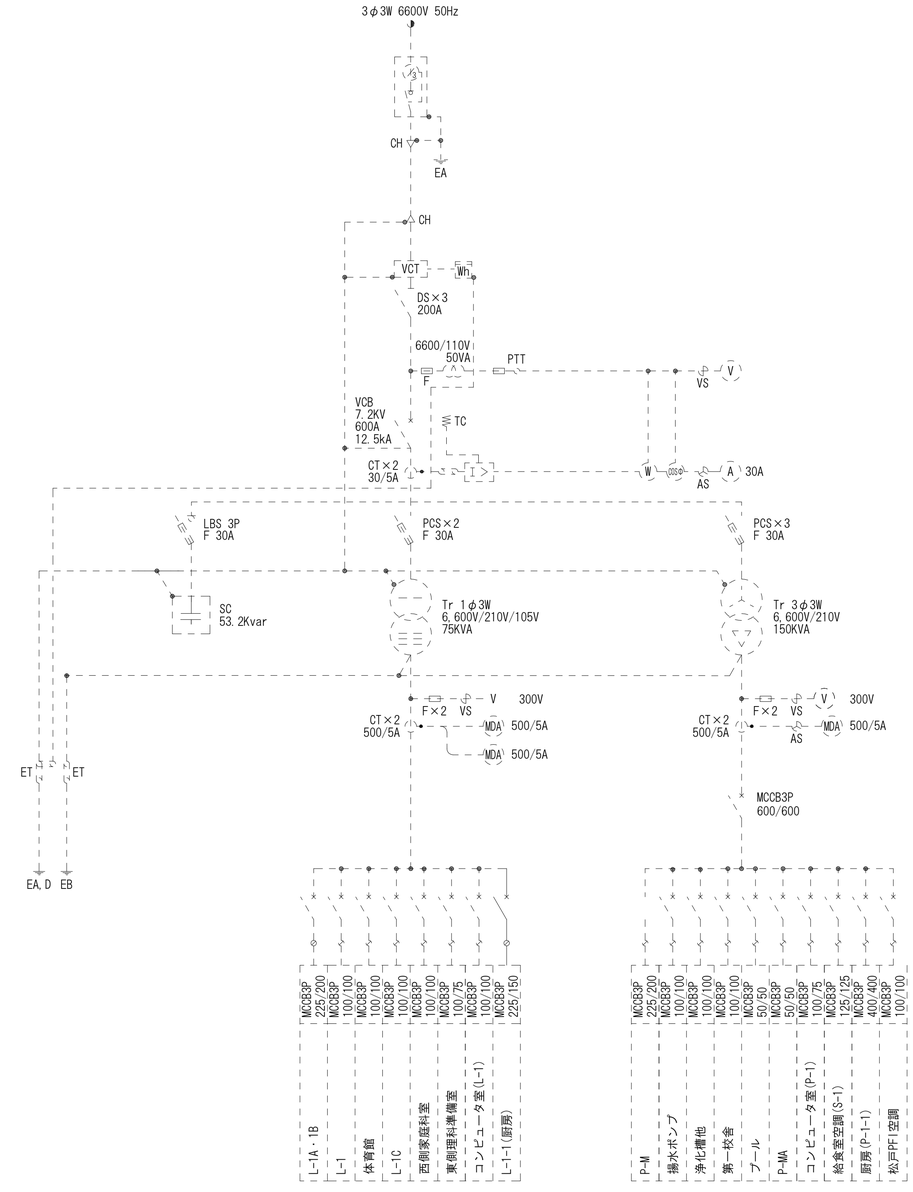
記　号	名　　称	備　考
⊠	電源分岐盤	
⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
⊠	ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ	
⧄	埋設杭　鉄製	
⊠⊠	仮設足場	
〔改〕	既設を改修して使用	
---------	露出配管配線	
—·—·—	地中埋込配管配線	
——0——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—c→—	保護管　突出し	

【注記】

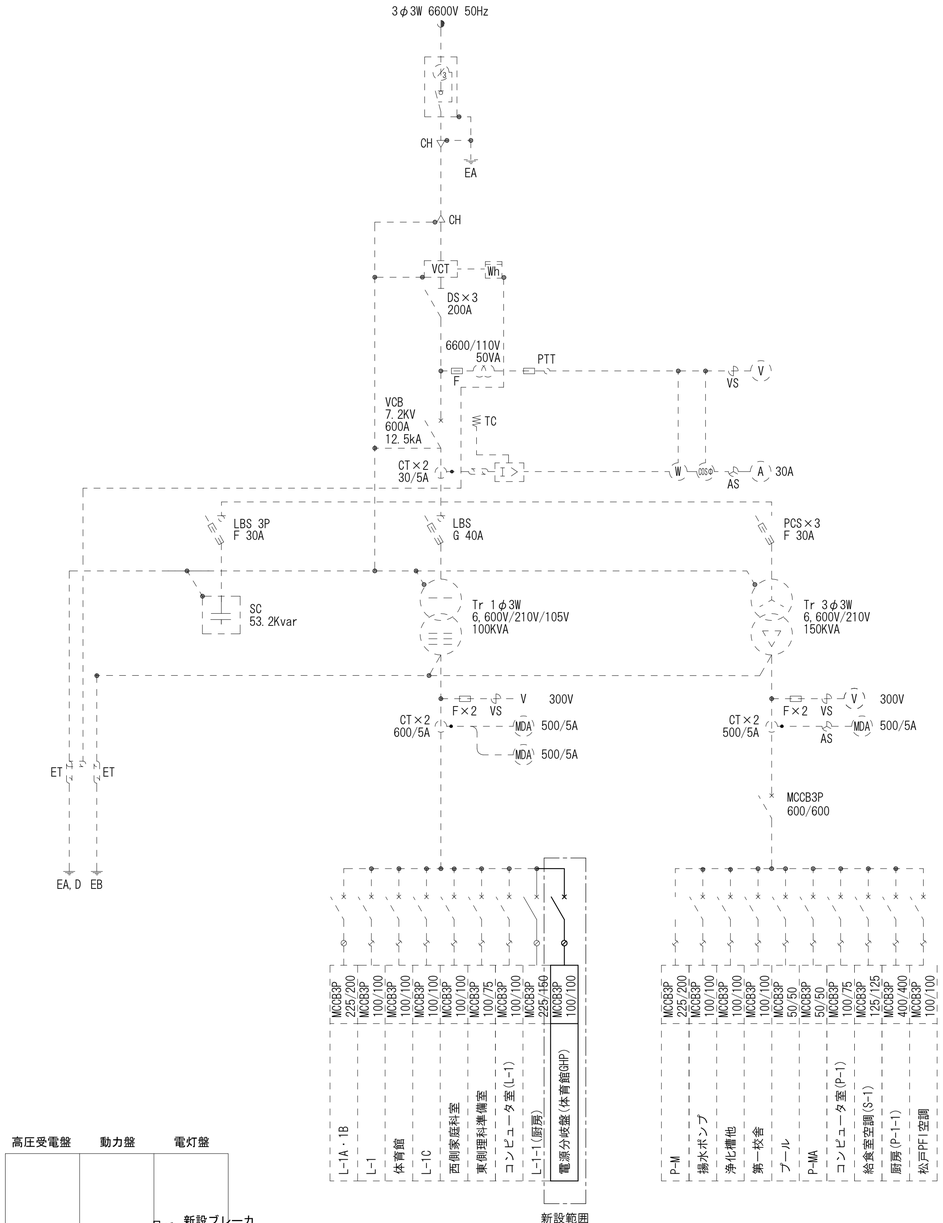
1．図中、〔改〕無き機器、配管配線は新設とする。
2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB353 ： 350x350x300
　WPはSUS製、防水仕様を示す
3．地中配管は埋設深さ管上端で600mmとし、埋設ｼｰﾄ(2倍長)を布設する。

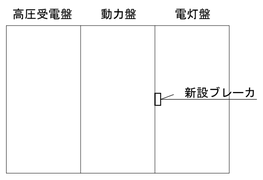
工事名	松戸市立稔台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	幹線設備外構図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:200	図面番号	E-03
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前



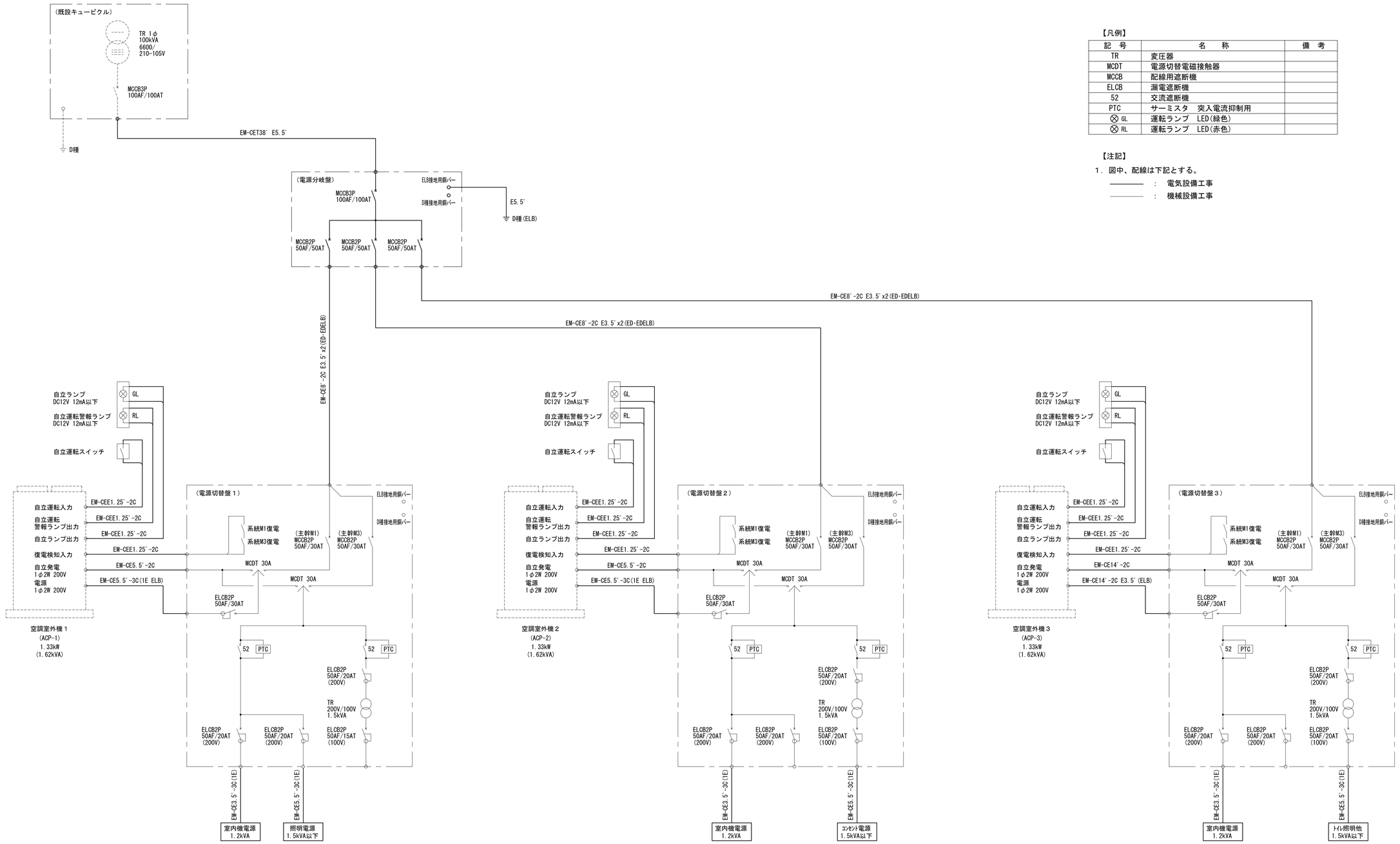
改修後





＊電灯盤前面ﾊﾟﾈﾙにｽﾍﾟｰｽが無い為
側面に新設ﾌﾞﾚｰｶを取り付ける

工事名	松戸市立稔台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	受変電設備単線結線図（改修前・改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-04
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
TR	変圧器	
MCDT	電源切替電磁接触器	
MCCB	配線用遮断機	
ELCB	漏電遮断機	
52	交流遮断機	
PTC	サーミスタ　突入電流抑制用	
⊗ GL	運転ランプ　LED(緑色)	
⊗ RL	運転ランプ　LED(赤色)	

【注記】

1．図中、配線は下記とする。

———— ：　電気設備工事

———— ：　機械設備工事

工事名	松戸市立稔台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	No-scale	図面番号	E-05
設　計	株式会社 アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前後

電灯分電盤

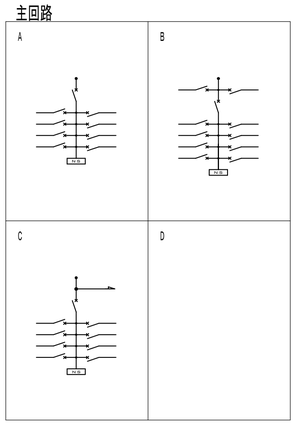
盤名称（形状）幹線番号	主回路B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
撤去範囲											
体育館電灯分電盤 鋼鈑・埋込型 改修前 収納箱寸法 W480xH830 内ﾊﾟﾈﾙ寸法 W360xH710	MCCB3P 100/100 60'		①		○		1000				アリーナ左側照明
			②		○		1000				アリーナ右側照明
			③		○		1000				アリーナ中央照明
			④		○		700				ステージ照明
			⑤		○		3				左側誘導灯
			⑥		○		600				控室及び2階照明
			⑦		○		60				左側外部灯
			⑧		○		3				右側誘導灯
			⑨		○			300			ｱﾘｰﾅ左側ｺﾝｾﾝﾄ
			⑩		○		60				右側外部灯
			⑪		○			300			ｽﾃｰｼﾞ・放送室ｺﾝｾﾝﾄ
			⑫		○			500			ｱﾘｰﾅ右側ｺﾝｾﾝﾄ・便所
			⑬		○						予備
			⑭		○				500		ﾌﾟｰﾙ電源
			⑮		○						予備
			⑯		○						予備
			⑰		○						予備
			⑱		○						予備
		合計6,026VA					4426	1100	500		
		ED									
⇓											
新設範囲											
体育館電灯分電盤 鋼鈑・埋込型 改修後	MCCB3P 100/100 60'		④	○			5				誘導灯
			Ⓑ	○							予備
			①	○			560			▲1R	ｱﾘｰﾅ照明（右側）
			②	○			224			▲2R	ｱﾘｰﾅ照明（まん中）
			③	○			560			▲3R	ｱﾘｰﾅ照明（左側）
			④	○			302			▲4R	ステージ照明
			①	○			600				控室及び2階照明
			②		○		120				左右外部灯
			③	○				300			アリーナ左側コンセント
			④	○				300			ステージ・放送室コンセント
			⑤	○					500		プール電源
			⑥	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑦	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
			⑧	○							予備
		合計3,466VA					2366	600	500		
		総計3,471VA									
		ED	リレー制御用T/U(4回路用)x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx4、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装 収納箱は別置露出箱使用								
			分岐ﾌﾞﾚｰｶはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶを使用								
			＊回路名称は、調査し適切な回路名称を記載する								

盤名称（形状）幹線番号	主回路B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
AC/GC電灯分電盤 鋼鈑・露出型 新設	電源切替盤１より EM-CE5.5"-2C		⑤	○			259			▲ 5R, 6R, 7R	ｱﾘｰﾅ照明
			⑥	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑦	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ(200V用)
			伝送ユニットx1、リレー制御用T/U(4回路用)x1、リモコンリレーx3、リモコントランスx1 実装								
			両切ｽｲｯﾁ・金属ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ(盤前面ﾊﾟﾈﾙに取付)								
	電源切替盤３より EM-CE5.5"-2C		⑨	○			500				ﾄｲﾚ・更衣室・ｺﾝｾﾝﾄ右側
	ED ED(ELB)										
電源分岐盤 SUS・自立型 防雨仕様 架台付 新設	MCCB3P 100/100 EM-CET38"			2P 50/50					4620		電源切替盤１
				2P 50/50					4620		電源切替盤２
				2P 50/50					4620		電源切替盤３
		合計13,860VA							13860		
	ED ED(ELB)										

H:400

配管ｽﾍﾟｰｽの為、L型ｱﾝｸﾞﾙ(SUS)で架台を作製

主回路



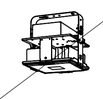
(注記)

1. 回路番号種別
   - ④ ・・・ 1Φ2W 100V (主幹1次側で分岐)
   - ① ・・・ 1Φ2W 200V
   - ① ・・・ 1Φ2W 100V
   - 1A ・・・ 1Φ3W 100-200V
2. ▲ はリモコンリレーを示す。
3. 特記無きELCBの仕様は下記とする
   - 感度電流 30mA
   - 最大動作時間 0.1S

照明器具姿図

A400	高天井用照明器具 マルチハロゲン灯４００形器具相当	112W

LSR2W－200LZ　突入電流 19.5A以下



A300	高天井用照明器具 水銀灯３００形器具相当	60.3W

突入電流 11.0A以下

光束１１０００ｌｍ、消費電力６０．３Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
昼白色、５０００Ｋ、Ｒａ７０、指数タイプ、直付型
光源寿命４００００時間（光束維持率８５％）、電源内蔵型
本体：アルミ、パネル：ポリカーボネート（透明）・アーム：亜鉛鋼板
約２～１００％連続調光、落下防止ワイヤー付
器具本体（２ｋｇ）

参考型番 NYM20200LR9

B323	ベースライト直付型４０形	56W

突入電流 10.2A以下

一般タイプ、１００００ｌｍタイプ
消費電力５６Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
約５～１００％連続調光型
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

参考型番 直付ＸＦＸ４００ＮＥＮＬＲ９

B322	ベースライト直付型４０形	43.1W
B322T	ベースライト直付型４０形 吊具用取付アダプタ付	43.1W

LSS1－4－65LZ　突入電流 7.7A以下

参考型番 （吊具用取付アダプタ）ＦＫ４１０００Ｋ

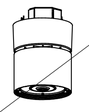
C321	ベースライト直付型４０形 Ｗ２３０	20.3W

LSS10－4－30LN　突入電流 5.9A以下

C162	ベースライト直付型２０形 Ｗ２３０	20.1W

LSS10－2－30LN　突入電流 5.9A以下

D350	シーリングライト ３５０形	30.7W



ＬＥＤ内蔵ペンダント（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
調光可能範囲：約５％～１００％、５０００Ｋ、Ｒａ８５、広角タイプ
光源寿命：６００００時間（光束維持率８０％）
光束３８５１ｌｍ、消費電力３０．７Ｗ、電圧：１００－２４２Ｖ
本体：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
レンズ：アクリル（透明）
天井直付型、径：φ２１３、高：２９０

参考型番 NDNN56310KLZ9

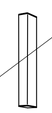
E690	ＬＥＤラインベーダーライト	43.1W

６９００ｌｍタイプ
集光プリズムタイプ
調光範囲約５～１００％
調光方式：ＰＷＭ（ＬＲ）
３０００Ｋ、Ｒａ８３
消費電力４３．１Ｗ
入力電圧ＡＣ１００Ｖ～２４２Ｖ

参考型番 NNQ34000KLR9

F201	ＬＥＤウォールライト ２０形	10.0W

LBF3MP／RP－2－06LN　天井取付



a10	ＬＥＤ Ｃ級 避難口誘導灯片面型	1.1W

SH1－FBF20－C　リニュアルプレート・ガード付

参考型番 （リニュアルプレート）ＦＫ１１７４７Ｃ
参考型番 （ガード）ＦＫ０１５６１Ｚ

工事名	松戸市立稔台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	盤図（改修前・改修後）・照明器具姿図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-06
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録 第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前

【凡例】

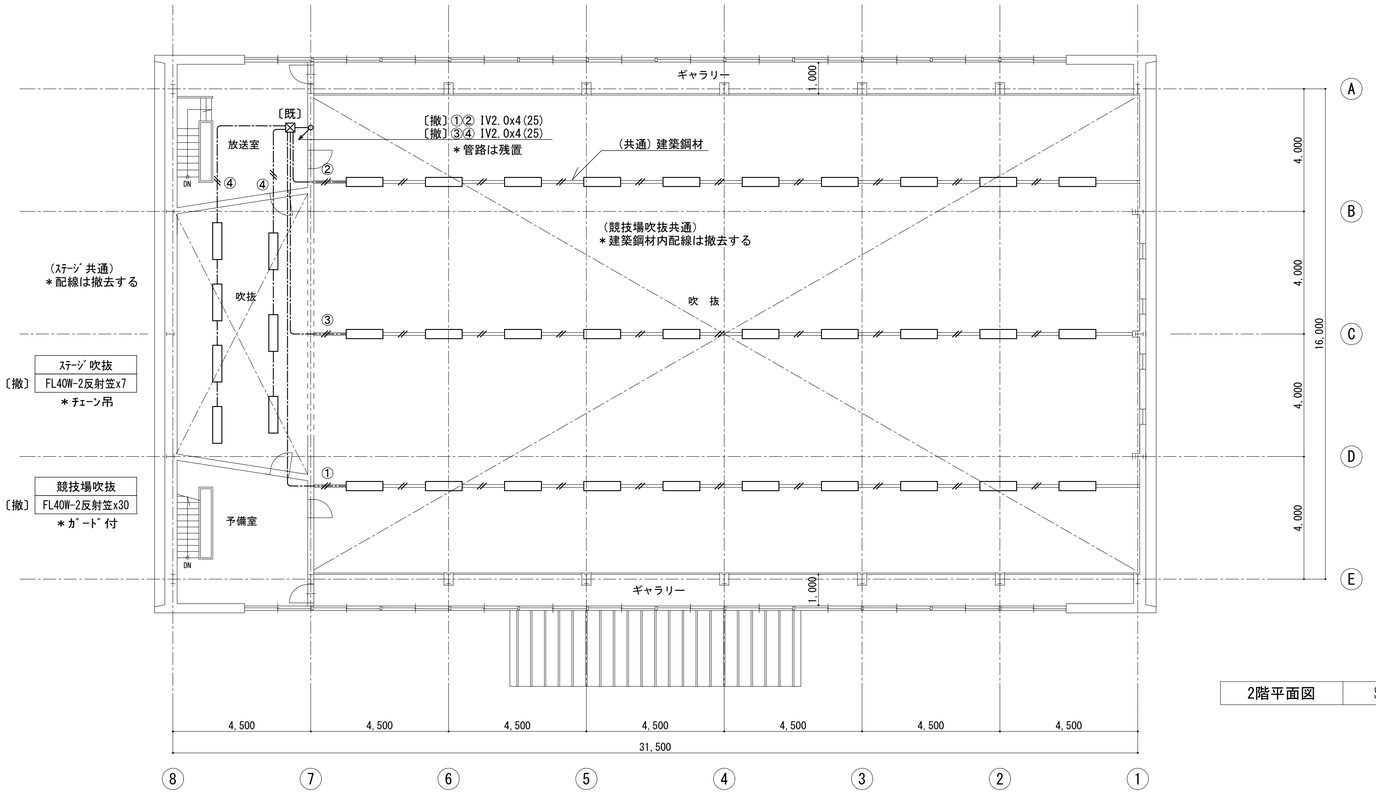
記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	蛍光灯	
	蛍光灯　LED灯	
ⓘ ET	ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
ⓘ	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
⊠	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	
〔既〕	既設のまま使用	
〔撤〕	既設を撤去する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
———	天井いんぺい配管配線	
– – – – –	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
—○—	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—(—)—	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。

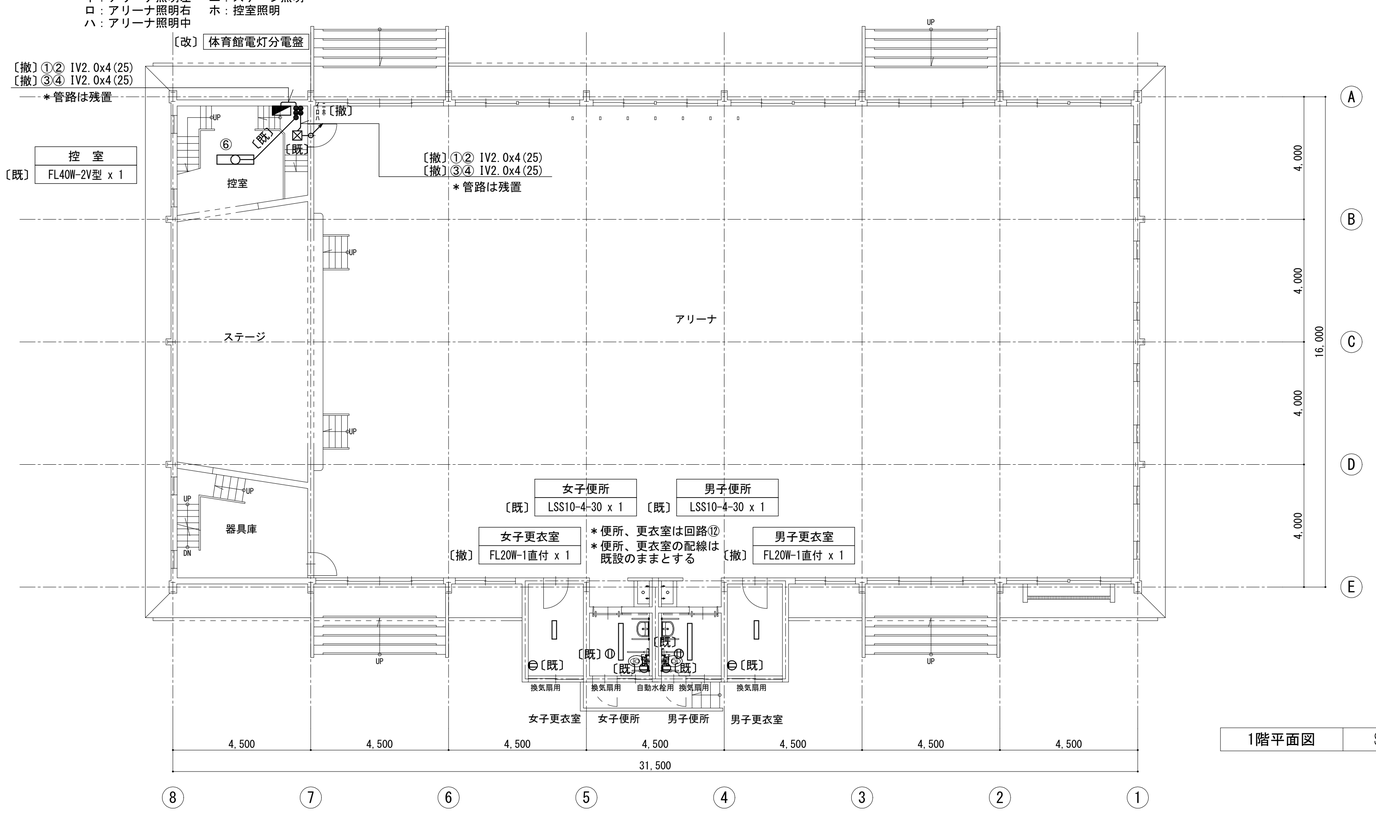
———//———	IV2.0x2	(19)
—·—·—·—	VVF1.6-2C	
—·—//—·—	VVF2.0-2C	
═══//═══	VVF2.0-2C	(建築鋼材内)

2．撤去新設に伴う高所作業は床養生(ｺﾝﾊﾟﾈ･養生ｼｰﾄ)をし、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する。



2階平面図　S=1:100

＊ｽｲｯﾁ名称は下記とする
イ：アリーナ照明左　　ニ：ステージ照明
ロ：アリーナ照明右　　ホ：控室照明
ハ：アリーナ照明中



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立稔台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-07
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修後

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	LED灯	
	LED灯	
● Rn	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ　n:個数を示す	
	調光ｽｲｯﾁ	参考 NQ21505
⏚ ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
⏚	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
☒	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
□	1種金属線ぴ用ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ 角型	
〔既〕	既設のまま使用	
〔新〕	新設する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
————	天井いんぺい配管配線	
– – – – –	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
——0——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—c—	保護管　突出し	

【注記】

1．〔既〕〔改〕〔再〕無き機器、配管配線は新設とする。

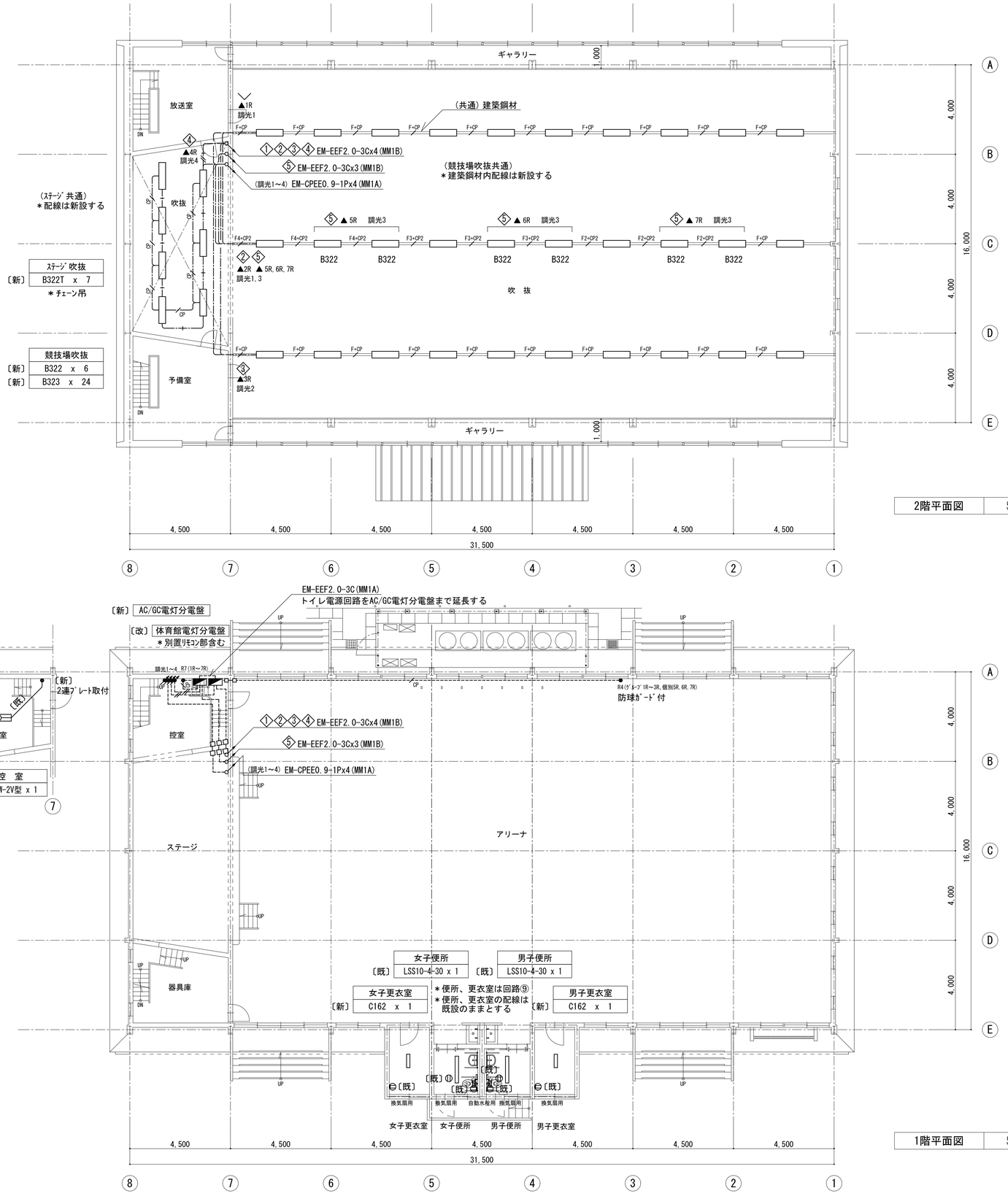
2．特記無き配管配線は下記とする。

—·—I—·—	EM-EEF1.6-3C(1E)	
—·—//—·—	EM-EEF2.0-3C(1E)	
F+CP	EM-EEF2.0-3C(1E) EM-CPEE0.9-1P	(建築鋼材内)
F2+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x2 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F3+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x3 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F4+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x4 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
CP	EM-CPEE0.9-1P	
CP	EM-CPEE0.9-1P	(MM1A)

3．体育館分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1Pを配線する。

4．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線は、AC/GC電灯分電盤から配線する。

5．既設配管を使用できるものは使用する。



2階平面図	S=1:100

1階平面図	S=1:100

工事名	松戸市立稔台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-08
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
◢	電灯分電盤	
CE ECO	電源切替盤	機械設備工事
ⓤ CE	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2 接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	
☒	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
□	一種金属線ぴﾌﾞｼｮﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
⏚	接地極	
----------	露出配管配線	
—·—·—	ｹｰﾌﾞﾙ配線	
—·—·—·—	地中配管配線	
——0——	空配管	
↗ ↙ ↗	立上げ、引下げ、素通し	
—C—5—	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。
—·—CE/—·—　　EM-CE3.5'-3C(1E)　(機械設備ﾀﾞｸﾄ内配線)

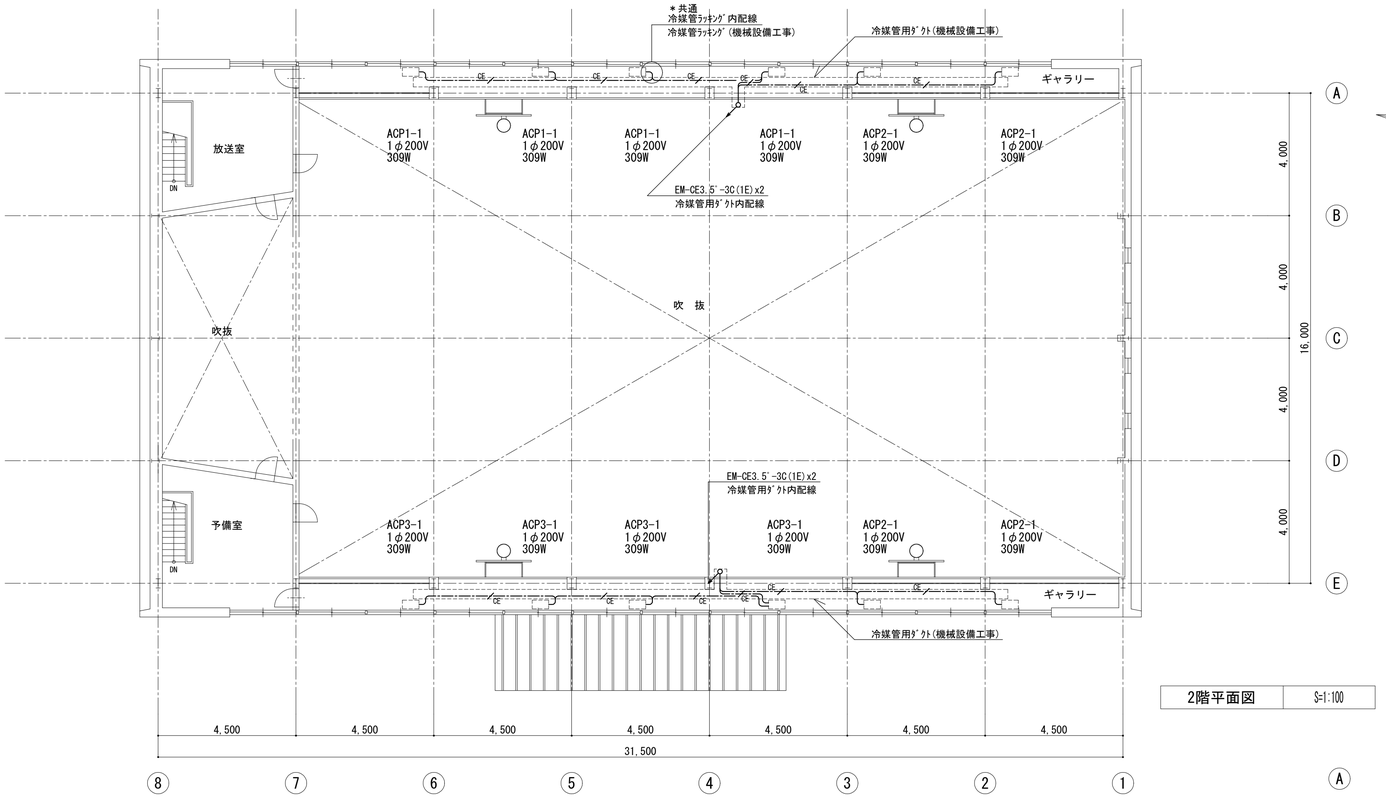
2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
PB332WP ： 300x300x200
PB442WP ： 400x400x200
WP ： SUS製・防水仕様

3．露出配管は支持ﾌﾞﾛｯｸ(SUS)を使用する。

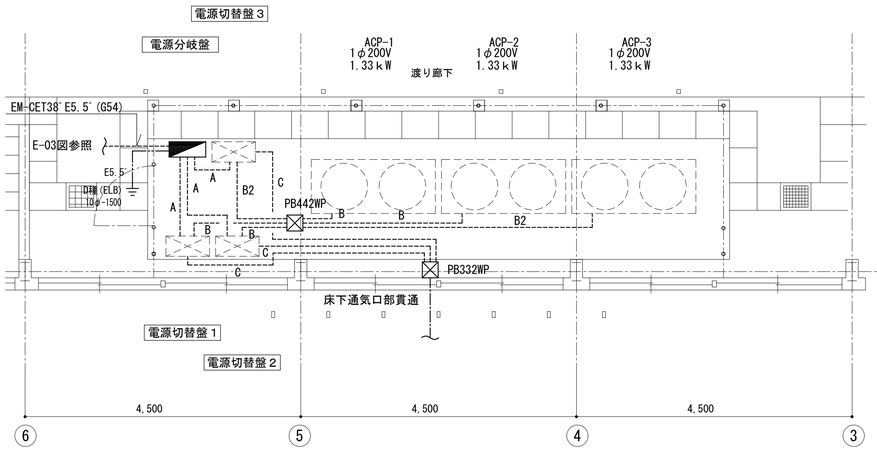
4．ｱﾘｰﾅ内に設置するｺﾝｾﾝﾄ脇に下記のｱｸﾘﾙﾊﾟﾈﾙを取付ける。

災害時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ (750W迄)

参考寸法：W80xH40xt2



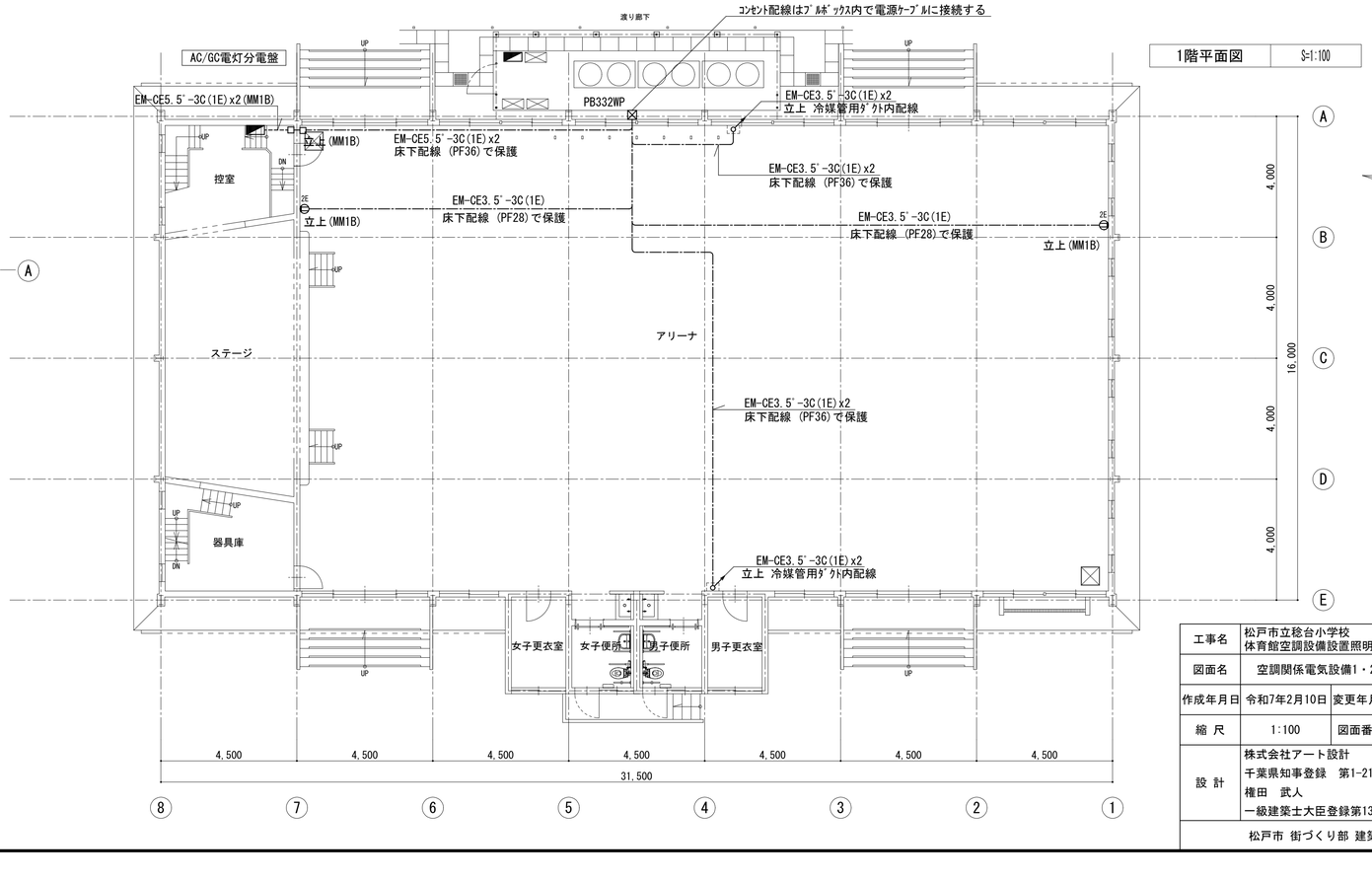
2階平面図　S=1:100



GHP外機部平面図　S=1:50

＊図中、A、B、B2、C　は下記とする

A：	EM-CE8'-2C E3.5'x2(ED-EDELB)	(G28)
B：	EM-CE5.5'-2C EM-CE5.5'-3C(1E ELB) EM-CEE1.25'-2Cx4	(G36) (G36)
B2：	EM-CE14'-2C EM-CE14'-2C E3.5'(ELB) EM-CEE1.25'-2Cx4	(G42) (G36)
C：	EM-CE3.5'-3C(1E ELB) EM-CE5.5'-3C(1E ELB)	(G36)



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立稔台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調関係電気設備1・2階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-09
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立常盤平第三小学校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

図面番号	図　面　名　称	縮　　尺	備　　考
E-01	案内図・配置図・工事概要	1/400 1/2500	
E-02	電気設備工事特記仕様書	No-scale	
E-03	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図	1/200	
E-04	空調自立運転システム系統図	No-scale	
E-05	盤図（改修前・改修後後）・照明器具姿図	No-scale	
E-06	電灯設備1・2階平図図（改修前）	1/100	
E-07	電灯設備1・2階平図図（改修後）	1/100	
E-08	空調関係電気設備1・2階平図図	1/100	

工事名	松戸市立常盤平第三小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	図面リスト		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【工事概要】

松戸市立常盤平第三小学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

1．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改修する。

機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

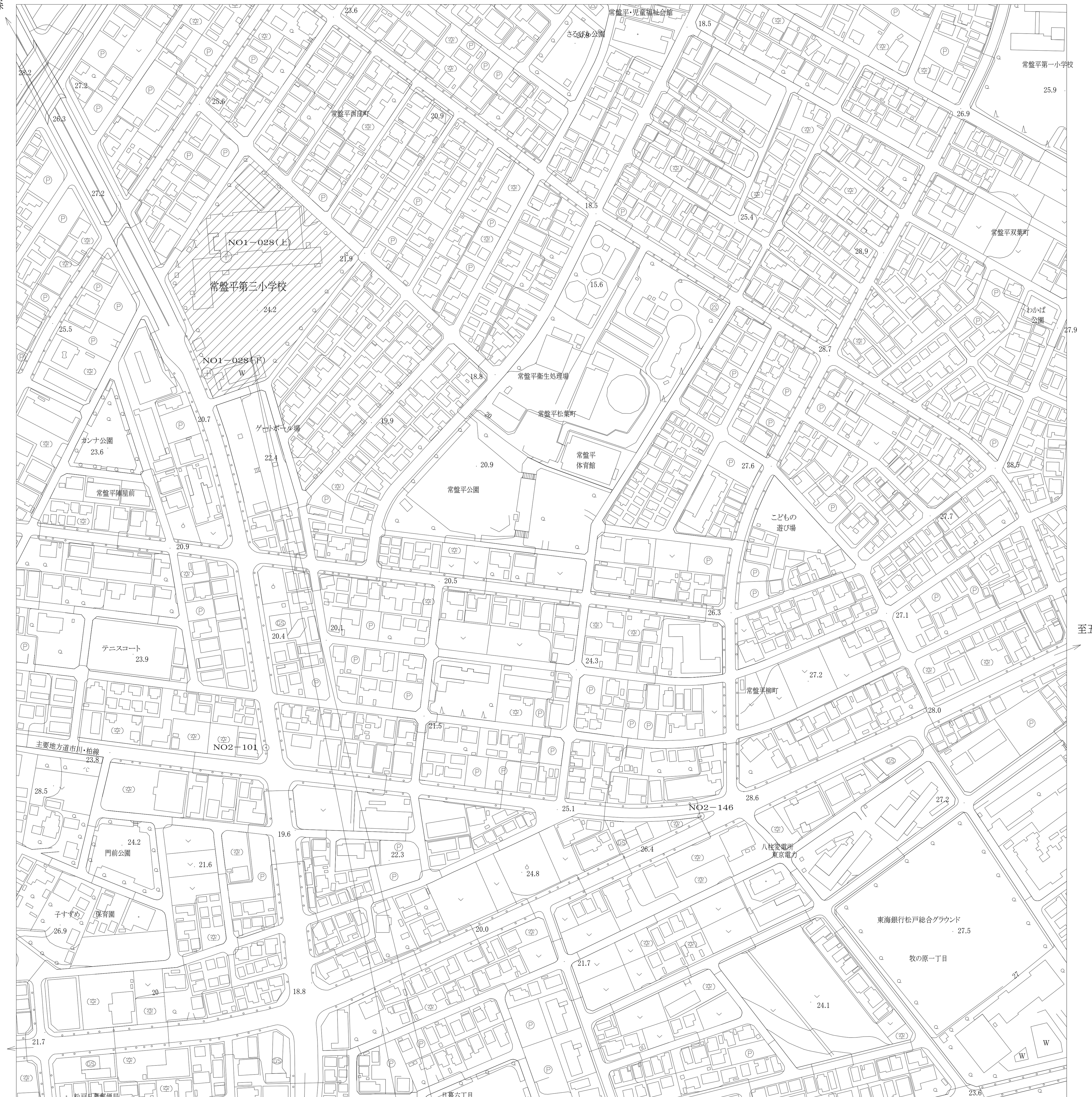
電源切替盤より空調室内機に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

2．受変電設備

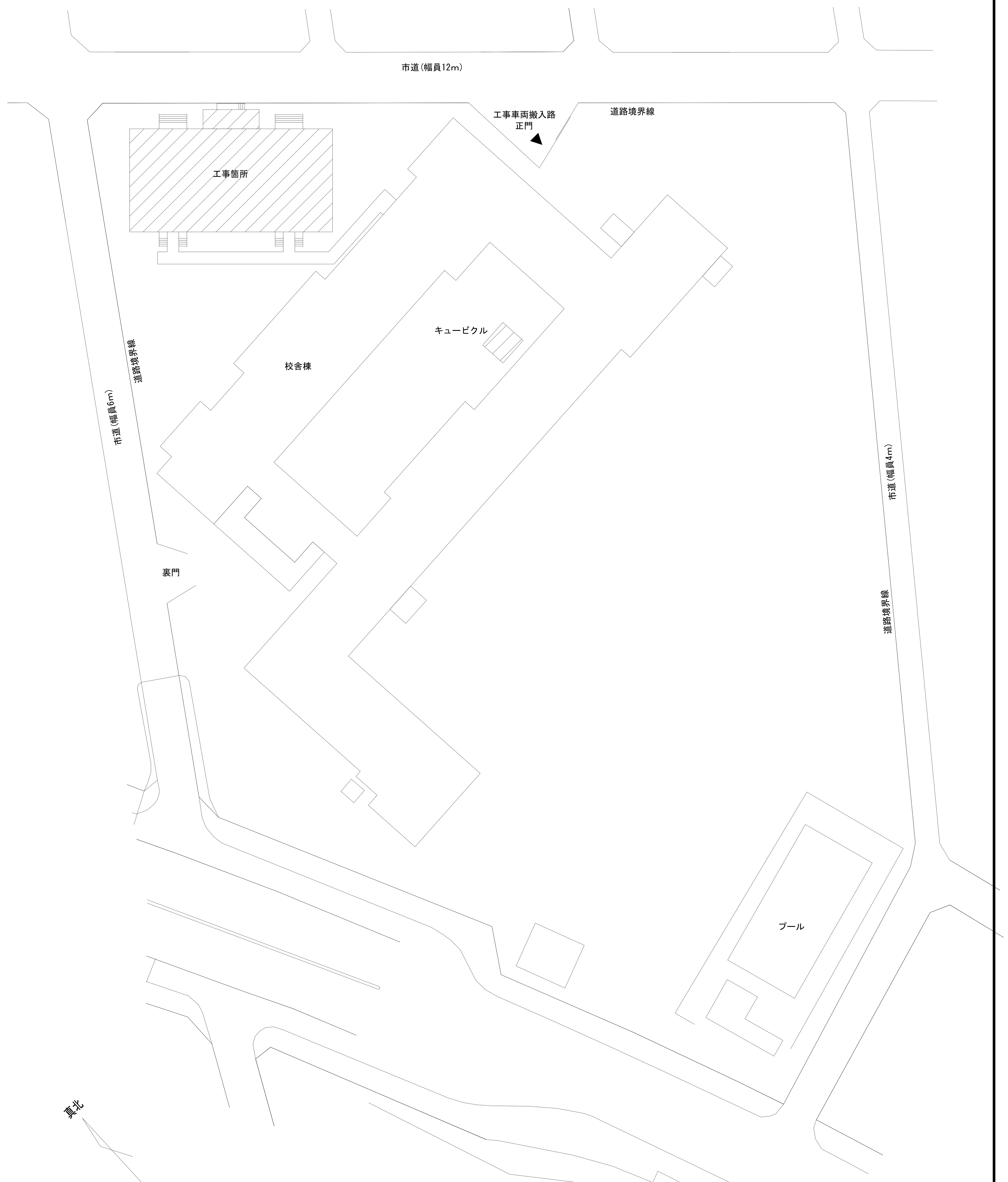
既設キュービクル内にブレーカを増設し、電源分岐盤への幹線を接続する。

真北



工事場所　松戸市常盤平西窪町25番地の1
（松戸市立常盤平第三小学校）

案 内 図	S=1:2500



工事箇所

配 置 図	S=1:400

工事名	松戸市立常盤平第三小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1:400 1:2500	図面番号	E-01
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事名称　松戸市立常盤平第三小学校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

仕 様 書

第1　工事概要

1.工事場所　松戸市常盤平西窪町２５番地の１
2.敷地面積　15,053　㎡
3.主要用途　小学校

4.建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
松戸市立常盤平第三小学校	鉄筋コンクリート造	地上3階	2,341.926	5,954	(七項)

5.工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外 / 工事種目	体育館				屋外
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防災無線設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6.部分引渡し　○ 無　○ 有 (工期令和　年　月　日)
指定部分 ：

第2　工事仕様

1.共通仕様 (松戸市)

・工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針 (令和4年版)、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編) (令和7年版)」、及び工事に関係ある法令規則 (電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等) (最新版) に準じて施工を行うものとする。
・市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
・図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
・施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
・市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
・本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
・現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
・設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
・電子納品については営繕工事電子納品要領 (最新版) を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
・JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。

2.特記仕様
特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。(○ 印の付いたものは適用しない。)

● 一般事項

● 電気工作物の種類
● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物

● 電気保安技術者
事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。

● 施工従事者
電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。

● 化学物質を放散させる建築材料等
1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。
1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジーn－ブチル及びフタル酸ジー2－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。
4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。
1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

● 材料、機材の品質等
1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。
2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。
1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。
3)安定的な供給が可能であること。
4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。
5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。
(表)

	機 材 名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

(表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。)

●ワンデーレスポンス
本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。

○ 適用区分
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。
○ 風圧力
風速 (Vo=　m/s)
地表面速度区分 (○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ)
○ 積雪荷重
建設省告示第1455号における区域　別表 (　)

● 工事用水
構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)
(小メーターを付ける)

● 工事用電力
構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)

● 監督職員事務所
○ 設ける　● 設けない

● 工事用仮設物
構内につくることが　● できる　○ できない

● 官公署等への手続
工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。

● 足場・その他
● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。
○ 本工事で設置する。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
○ 内部足場等 (○　A種 ○　B種)
○ 外部足場等 (○　種 ○　種)
○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。

● 工事写真
国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方 (建築設備編) (最新版) による。

● 完成図等及び提出部数
松戸市建築工事提出書類一覧表による

● 引渡しを要するもの
○ なし　● あり(　盤鍵　)
特別管理産業廃棄物　● なし　○ あり(PCB使用機器:　)
PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。

● 環境への配慮
1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。
2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」(平成28年2月)による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。
3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む)の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。

● 環境対策
受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。
建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。

○ 室内空気中化学物質の測定
○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン スチレン
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン
測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。
測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。

● 保険
本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。
1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人
2)保険金額　請負代金全額
3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間
なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。

●工事実績情報の登録
本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。
また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。
1)工事受注時　契約締結後10日以内
2)登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内
3)工事完成時　工事完成後10日以内

●工事現場管理
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。

● 過積載による違法運行の防止
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。
4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。
6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。

● 創意工夫等の実施
受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。

● 安全対策
受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。
発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。

● 他工事との取合い
別表1 工事区分表による。

○ 中間検査
○中間検査を実施する。
(回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　)
中間検査の範囲
(　)

○ 条件明示項目
○ 施工可能期間
月　日～　月　日 (期間中も行事等により、短期の施工不能日あり)
○ 改修工事の部分使用
月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。
部分使用箇所 (　)
○ 施工条件の明示

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化
デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。
本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。

1)対象機器の導入
受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領2.(3)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」
URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。
なお、使用機器の事例として、
URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入
受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領2.(3)撮影方法」による。
ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化 (つづき)
3)小黒板情報の電子的記入の取扱い
本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領4.で規定されている写真編集には該当しない。

4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品
受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。
なお納品時に、受注者は
URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

● その他
本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。
情報システム課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。

● 共通事項

○ 金属製露出管路 (亜鉛メッキ面) の塗装
○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。

● 厚鋼電線管及び同附属品
電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。

○ フロアープレート フロアーカバー
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製
〃　○ 水平高低調整式(空転防止リング付)
OA用インナーコンセント　○ 樹脂製　○ アルミ合金製

●フラッシュプレート
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製

○ 呼び線
長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。

○ 保温・結露防止
建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。

● 合成樹脂製可とう電線管
合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。

● 屋外プルボックス
○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　防水形とする。

● はつり
既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。

● アンカー
既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。

● 再使用機器
取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。

○ 耐震措置
設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。
1)設計用水平地震力
機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	●特定の施設 重要機器	●特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中 間 階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】 (※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
○ 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

● 工事前の絶縁抵抗測定
改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。

● 施工調査
事前調査　● 本工事　○ 別途
調査項目　● 既存資料調査
調査範囲　○ 図示　○
調査方法　○ 図示　○
● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。

● その他共通事項 (松戸市)

● 金属管工事
屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。

● 塗装
塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。(JIS K 5516)

● 電圧測定
電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。

○ 動力電源の相確認
三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。

●一般照明の照度測定
1. 一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。
2. 測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。
3. 学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。

● 接地線
ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。

● 用途表示
用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

● 受変電設備

● 電気方式
高圧　● 三相3線式　6kV
低圧　● 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V
● 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V

● 主遮断機
● CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形

● 設備容量
変圧器総容量　150kVA　(うち本工事に係るもの　75kVA)

● 進相コンデンサ
● 高圧　30kVar　○ 低圧　自動力率制御(　○ あり　○ なし)

● 配電盤
○ 屋内形　● 屋外形

○ 絶縁ゴムマット
W1000×10t×L

● その他
1)変圧器は　● 油入形　○ モールド形　変圧器とする。
2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。
3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。
4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。

● 電灯設備

● 電気方式
幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V
分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V
● 単相2線式　200V

○ ハイテンションアウトレット
○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形

○ 非常照明器具
○ 電池内蔵形　○ 電池別置形

● 配線器具
● タンブラスイッチは　○ ワイド形　● 大角形
● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形

○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数
測定数 ： 監督職員の指示による。

○ 動力設備

○ 電気方式
幹線　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V
分岐　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V

○ 機器への接続
本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事

○ 構内配電線路

○ 電気方式
○ 高圧　三相3線式　6kV
○ 低圧　○ 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V
○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V
○ 単相　線式　V

○ 電線方式
○ 地中線式　○ 架空線式

○ 地中線路の余長
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。

○ 地中管の材質
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。

○ 装柱機材
○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形

○ 外灯接地
○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用)

○ 区分開閉器等
1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製)
2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付

○ その他
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。
埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)

○ 構内通信線路

○ 配線方式
○ 地中線式　○ 架空線式

○ 地中線路の余長
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。

○ 地中管の材質
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。

○ その他
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。
埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)

● 別表1

● 接地極
接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記 号	接地抵抗値	接 地 極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	A種接地	E_A	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	B種接地	E_B	150/IΩ以下※	EB(14φ) × 3連－　組
○	C種接地	E_C	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
●	D種接地	E_D	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○ (　) ○ EB(14φ) × 3連－2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	交換装置用	E_t	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_0	－	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※ 接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表
図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

	工事内容		施工区分 建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内　配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	／	／
		上記以外	○	●	●
	屋外　配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	●	○	○
		無筋基礎	○	●	●
	屋上　テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			／	／	／
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	●	●	●
		回路 配線(　)	●	●	●
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	○	○	●
		回路 配線(　)	○	○	●
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		●	○	○
	外部取り付けギャラリー (ダクト、チャンバー接続フランジを含む)		●	○	○

● 別表1

● 機器取付高
図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

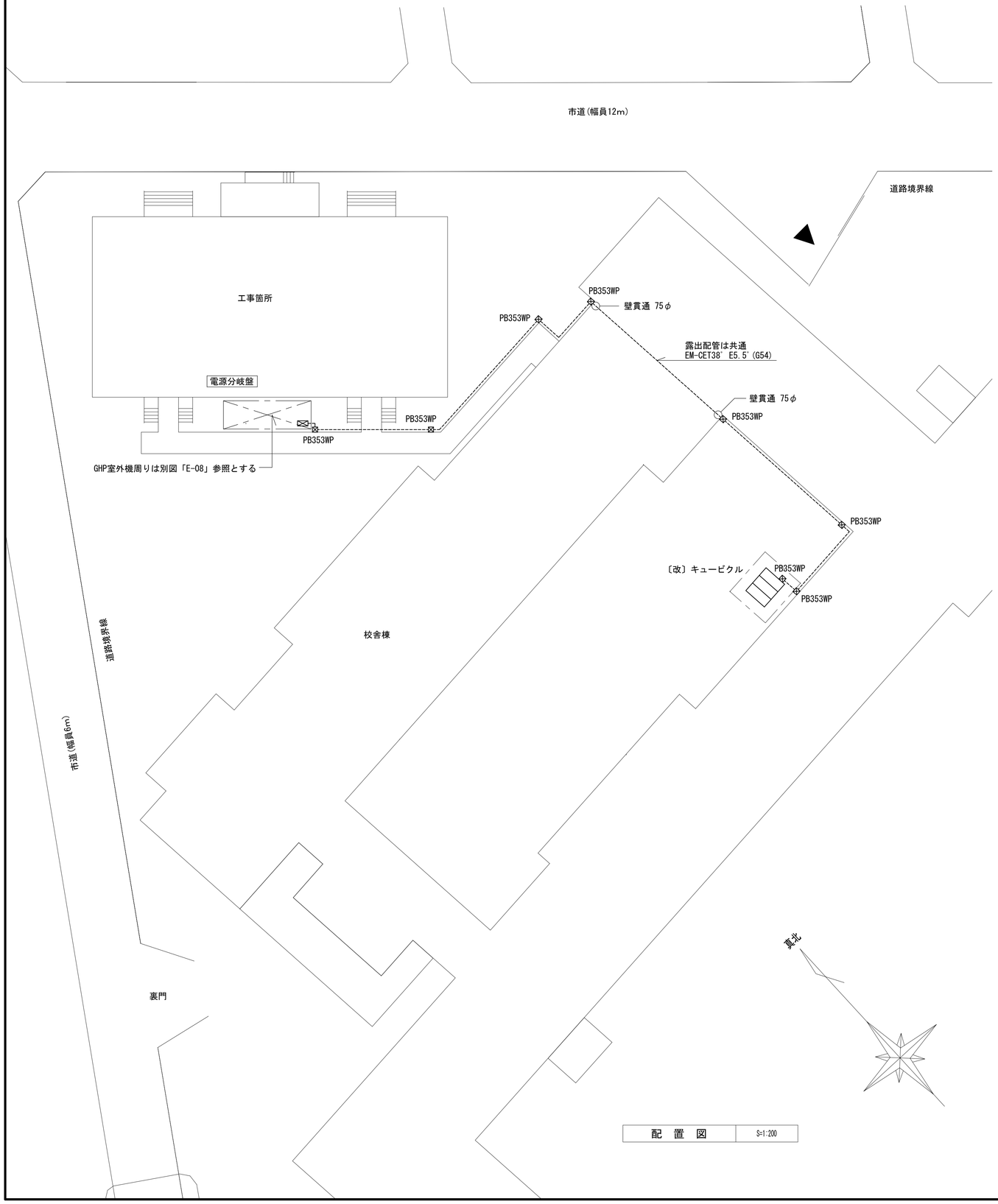
	名 称	測 点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃 (和室)	〃	150
	〃 (台上)	台上～中心	150
	〃 (車椅子用)	床上～中心	900
	〃 (車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃 (踊場)	〃	2,500
	〃 (鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷　〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス (壁付インターホンを除く)		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

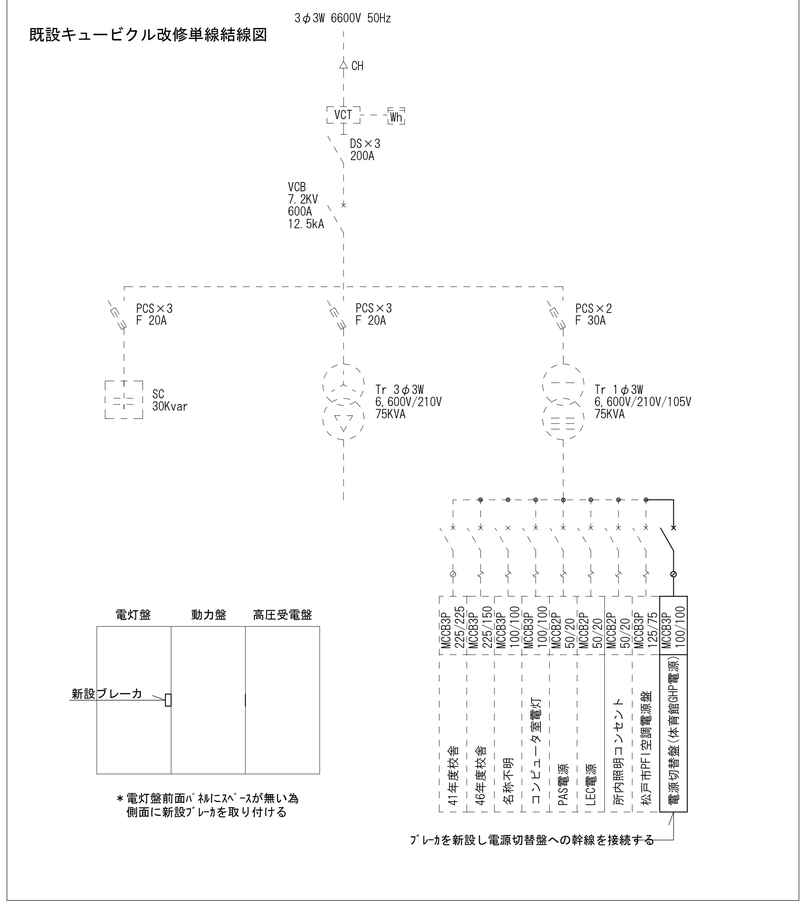
注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

● 施工図等の取扱い
施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立常盤平第三小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電気設備工事特記仕様書		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-02
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



配 置 図 S=1:200



【凡例】

記 号	名 称	備 考
⊠	電源分岐盤	
⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
〔既〕	既設のまま使用	
〔改〕	既設を改修して使用	
----------	露出配管配線	
—··—··—	地中埋込配管配線	
—o—	空配管	
↗ ↙ ↙ ↗	立上げ、引下げ、素通し	
—c—ɔ—	保護管 突出し	

【注記】

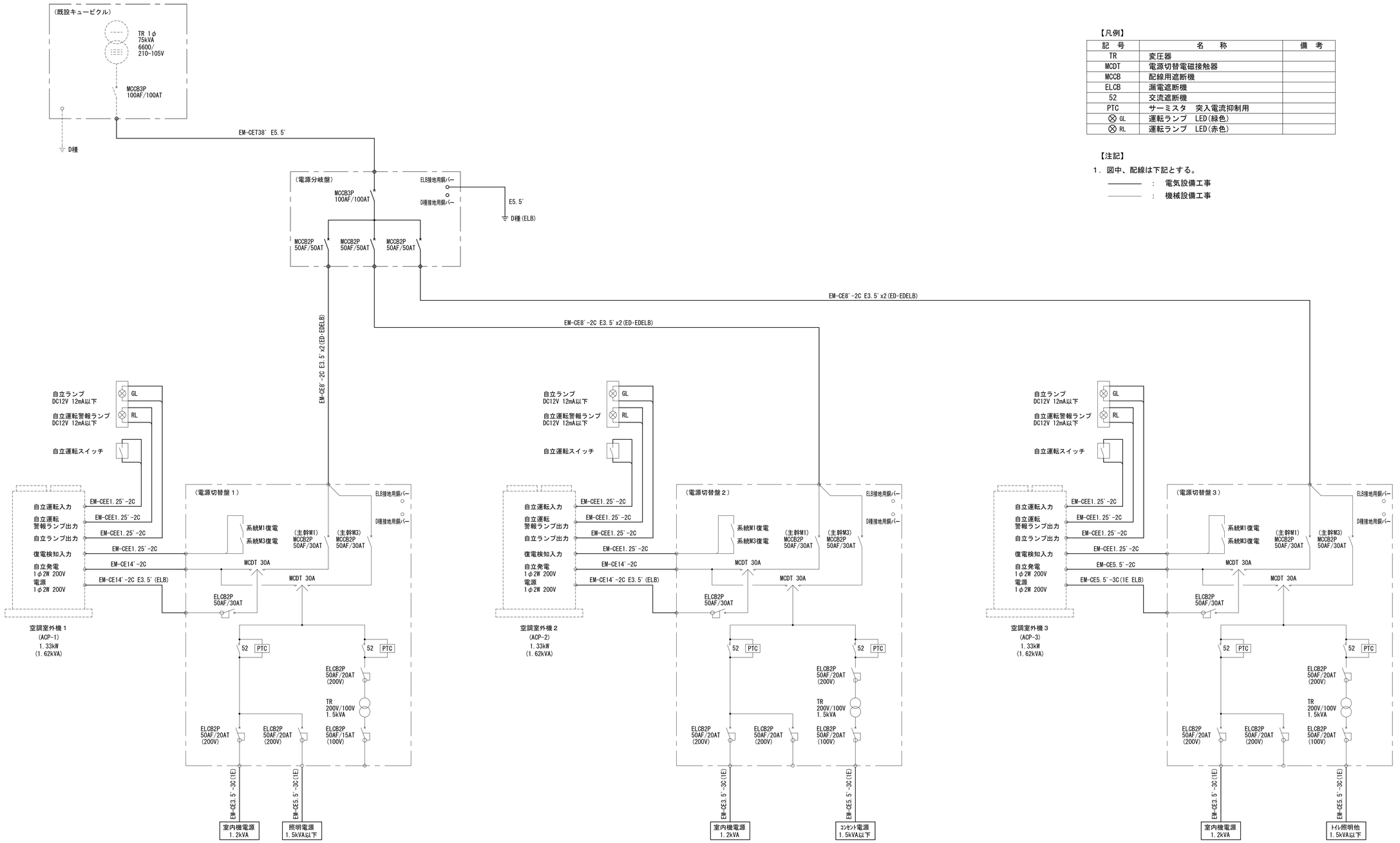
1．図中、〔改〕無き機器、配管配線は新設とする。

2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。

PB353 ： 350x350x300

WPはSUS製、防水仕様を示す

工事名	松戸市立常盤平第三小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1:200	図面番号	E-03
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録 第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
TR	変圧器	
MCDT	電源切替電磁接触器	
MCCB	配線用遮断機	
ELCB	漏電遮断機	
52	交流遮断機	
PTC	サーミスタ　突入電流抑制用	
⊗ GL	運転ランプ　LED(緑色)	
⊗ RL	運転ランプ　LED(赤色)	

【注記】

1．図中、配線は下記とする。

———— ：　電気設備工事

———— ：　機械設備工事

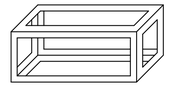
工事名	松戸市立常盤平第三小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	No-scale	図面番号	E-04
設　計	株式会社 アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前後

電灯分電盤

盤名称（形状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
体育館電灯分電盤 鋼鈑・埋込型 改修前	撤去範囲 MCCB3P 60/60		㋑	○			16				誘導灯
収納箱寸法 W600xH700 内ﾊﾟﾈﾙ寸法 W450xH600			①		○		50				競技場（右外灯）
			②		○		50				競技場（左外灯）
			③		○			300			ｻｲﾄﾞ ｺﾝｾﾝﾄ
			④		○			500			ﾄｲﾚ ｺﾝｾﾝﾄ
			⑤		○		1000				左側
			⑥		○		1000				中央
			⑦		○		1000				競技場 左
			⑧		○						予備
			⑨		○		600				控室・倉庫・放送室・地下倉庫電灯
			⑩		○			100			時計
			⑪		○						予備
			⑫		○		700				ステージ
			⑬		○						予備
			⑭		○						予備
	合計5,300VA 総計5,316VA ED						4400	900			
⇓											
体育館電灯分電盤 鋼鈑・埋込型 改修後	新設範囲 MCCB3P 100/60		㋑	○			5				誘導灯
			㋺	○							予備
			◇1	○			560			▲1R	ｱﾘｰﾅ照明（右側）
			◇2	○			224			▲2R	ｱﾘｰﾅ照明（まん中）
			◇3	○			560			▲3R	ｱﾘｰﾅ照明（左側）
			◇4	○			302			▲4R	ステージ照明
			①			○	100				左右外灯
			②	○				300			ｻｲﾄﾞ ｺﾝｾﾝﾄ
			③	○			600				控室・倉庫・放送室・地下倉庫電灯
			④	○				100			時計
			⑤	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑥	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
			⑦	○							予備
			⑧	○							
	合計2,746VA 総計2,751VA ED						2346	400			
			ﾘﾚｰ制御用T/U（4回路用）x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx4、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装 収納箱は別置露出箱使用								
			分岐ﾌﾞﾚｰｶはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶを使用								
			＊回路名称は、調査し適切な回路名称を記載する								

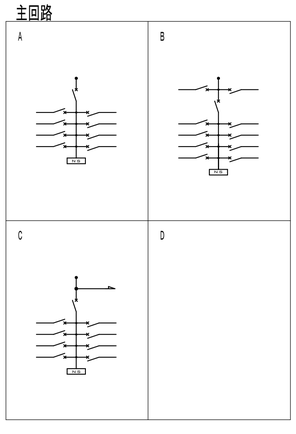
盤名称（形状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
AC/GC電灯分電盤 鋼鈑・露出型 新設	電源切替盤１より EM-CE5.5°-2C		◇5	○			259			▲5R,6R,7R	ｱﾘｰﾅ照明
			◇6	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			◇7	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ（200V用）
			伝送ﾕﾆｯﾄx1、ﾘﾚｰ制御用T/U（4回路用）x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx3、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装								
			両切ｽｲｯﾁ・金属ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ付（盤前面ﾊﾟﾈﾙに取付）								
	電源切替盤３より EM-CE5.5°-2C ED ED(ELB)		⑨	○				500			ﾄｲﾚ・更衣室・ｺﾝｾﾝﾄ
電源分岐盤 SUS・自立型 防雨仕様 架台付 新設	MCCB3P 100/100 EM-CET38°			2P 50/50					4620		電源切替盤１
				2P 50/50					4620		電源切替盤２
				2P 50/50					4620		電源切替盤３
	合計13,860VA ED ED(ELB)								13860		



H:400

配管ｽﾍﾟｰｽの為、L型ｱﾝｸﾞﾙ(SUS)で架台を作製

主回路



（注記）

1. 回路番号種別
   - ㋑ ・・・ 1Φ2W 100V（主幹1次側で分岐）
   - ◇1 ・・・ 1Φ2W 200V
   - ① ・・・ 1Φ2W 100V
   - A ・・・ 1Φ3W 100-200V
2. ▲ はリモコンリレーを示す。
3. 特記無きELCBの仕様は下記とする
   感度電流 30mA
   最大動作時間 0.1S

照明器具姿図

記号	名称	仕様	定格
A400	高天井用照明器具 マルチハロゲン灯４００形器具相当		112W
A300	高天井用照明器具 水銀灯３００形器具相当		60.3W
B323	ベースライト直付型４０形		56W
B322	ベースライト直付型４０形		43.1W
B322T	ベースライト直付型４０形 吊具用取付アダプタ付		43.1W
C321	ベースライト直付型４０形 W２３０		20.3W
C162	ベースライト直付型２０形 W２３０		20.1W
D350	シーリングライト ３５０形		30.7W
E690	ＬＥＤラインボーダーライト		43.1W
F201	ＬＥＤウォールライト ２０形		10.0W
a10	ＬＥＤ C級 避難口誘導灯片面型		1.1W

A400 ＬＳＲ２Ｗ－２００ＬＺ 突入電流 19.5A以下

A300 突入電流 11.0A以下

光束１１０００ｌｍ、消費電力６０．３Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
昼白色、５０００Ｋ、Ｒａ７０、拡散タイプ、直付型
光源寿命４００００時間（光束維持率８５％）、電源内蔵型
本体／アルミ、パネル／ポリカーボネート（透明）、アーム：亜鉛鋼板
約５～１００％連続調光、落下防止ワイヤー付
器具本体（２ｋｇ）

参考型番 ＮＹＭ２０２００ＬＲ９

B323 突入電流 10.2A以下

一般タイプ、１００００ｌｍタイプ
消費電力５６Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
約５～１００％連続調光型
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

参考型番 直付ＸＦＸ４００ＮＥＮＬＲ９

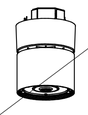
B322T ＬＳＳ１－４－６５ＬＺ 突入電流 7.7A以下

参考型番 （吊具用取付アダプタ）ＦＫ４１０００Ｋ

C321 ＬＳＳ１０－４－３０ＬＮ 突入電流 5.9A以下

C162 ＬＳＳ１０－２－３０ＬＮ 突入電流 5.9A以下

D350 ＬＥＤ内蔵＜ワンコア（ひと粒）タイプ＞、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
調光可能範囲（約５％～１００％）、５０００Ｋ、Ｒａ８５、広角タイプ
光源寿命：６００００時間（光束維持率８０％）
光束３８６５ｌｍ、消費電力３０．７Ｗ、電圧：１００－２４２Ｖ
本体：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
レンズ：アクリル（透明）
天井直付型、径：φ２１３、高：２９０



参考型番 ＮＤＮＮ５６３１０ＫＬＺ９

E690 ６９００ｌｍタイプ
集光フリズムタイプ
調光範囲約５～１００％
調光方式：ＰＷＭ（ＬＲ）
３０００Ｋ、Ｒａ８３
消費電力４３．１Ｗ
入力電圧ＡＣ１００Ｖ～２４２Ｖ

参考型番 ＮＮＱ３４０００ＫＬＲ９

F201 ＬＥＤウォールライト ２０形 10.0W

ＬＢＦ３ＭＰ／ＲＰ－２－０６ＬＮ 天井取付

a10 ＬＥＤ C級 避難口誘導灯片面型 1.1W

ＳＨ１－ＦＢＦ２０－Ｃ リニュアルプレート・ガード付

参考型番 （リニュアルプレート）ＦＫ１１７４７Ｃ
参考型番 （ガード）ＦＫ０１５６１Ｚ

工事名	松戸市立常盤平第三小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	盤図（改修前・改修後）・照明器具姿図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮尺	No-scale	図面番号	E-05
設計	株式会社アート設計 千葉県知事登録 第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前

【凡例】

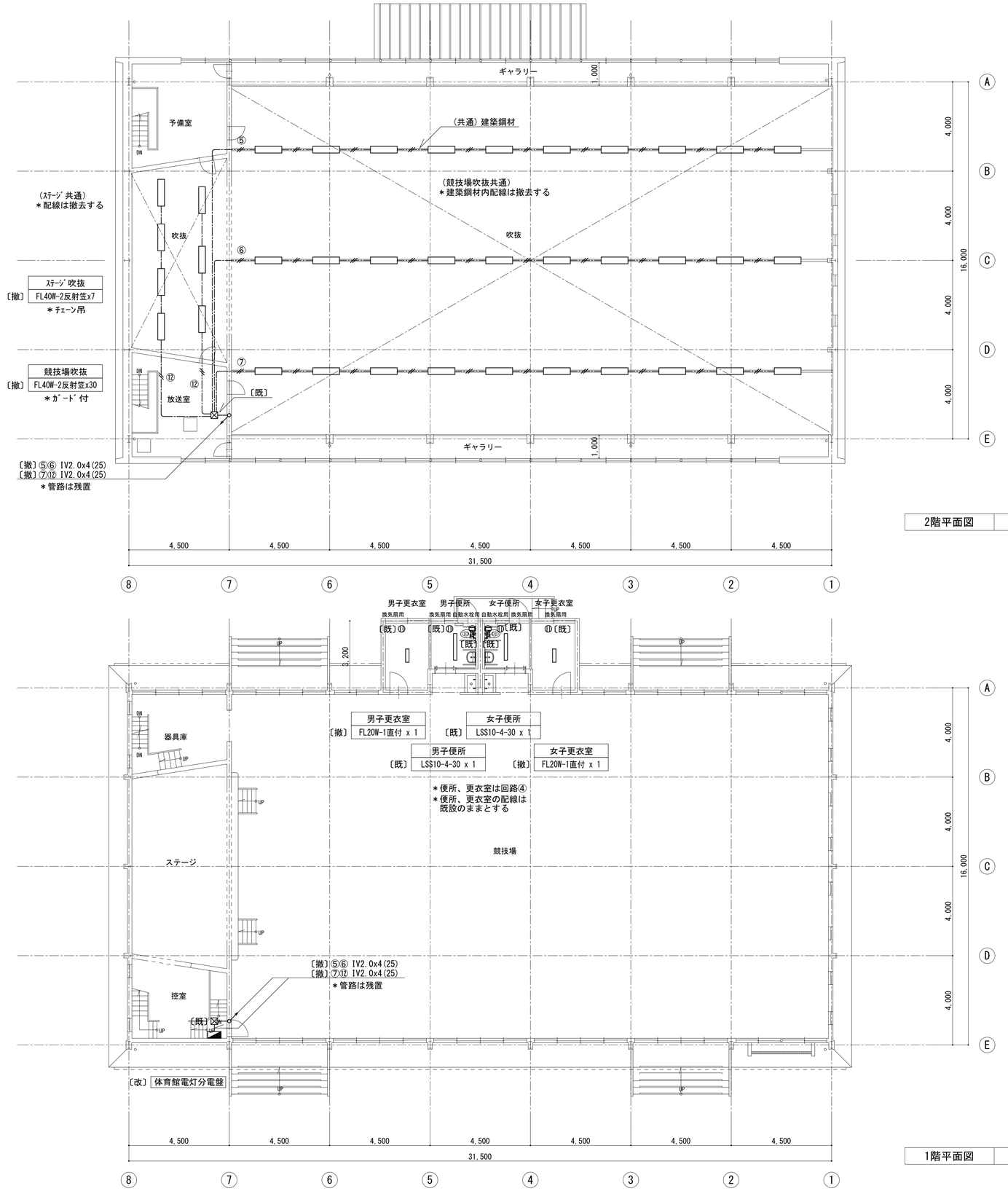
記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	蛍光灯	
	蛍光灯　LED灯	
ⓘET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
ⓘ	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
⊠	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	
〔既〕	既設のまま使用	
〔撤〕	既設を撤去する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
――――	天井いんぺい配管配線	
－ － － －	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
―・―・―	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
――G――	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
―E―J―	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。

――//――　IV2.0x2　(19)
―・―//―・―　VVF1.6-2C
―・―//―・―　VVF2.0-2C
――//――　VVF2.0-2C　(建築鋼材内)

2．撤去新設に伴う高所作業は床養生(ｺﾝﾊﾞﾈ･養生ｼｰﾄ)をし、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する。



2階平面図　S=1:100

1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立常盤平第三小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-06
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修後

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	LED灯	
	LED灯	
● Rn	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ　n:個数を示す	
	調光ｽｲｯﾁ	参考 NQ21505
ⓔET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
ⓔ	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
□	1種金属線ぴ用ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ 角型	
〔既〕	既設のまま使用	
〔新〕	新設する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
————	天井いんぺい配管配線	
－ － － －	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
——G——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—E—▷—	保護管　突出し	

【注記】

1．〔既〕〔改〕〔再〕無き機器、配管配線は新設とする。

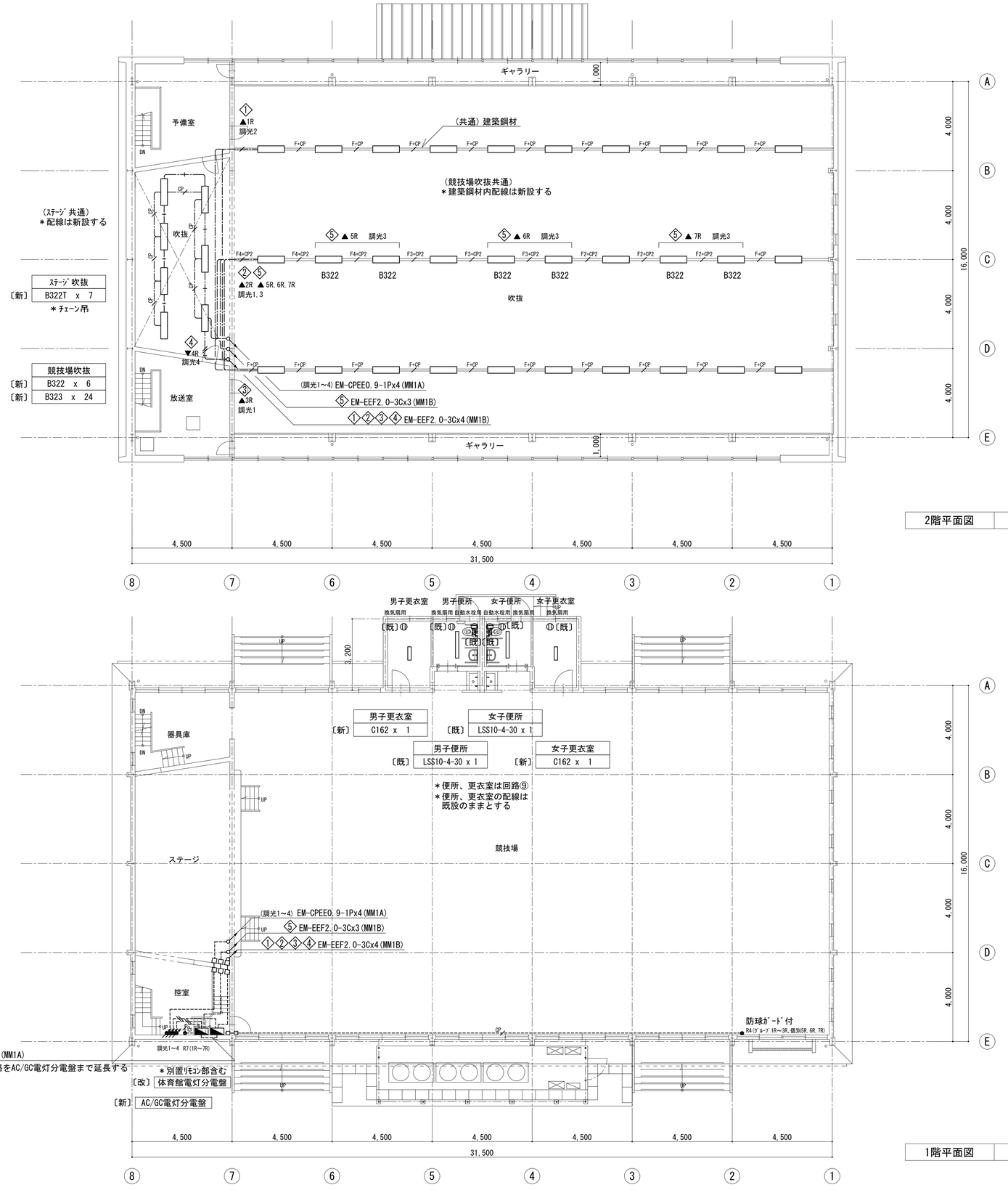
2．特記無き配管配線は下記とする。

—·—I—·—	EM-EEF1.6-3C(1E)	
—·—/—·—	EM-EEF2.0-3C(1E)	
F+CP	EM-EEF2.0-3C(1E) EM-CPEE0.9-1P	(建築鋼材内)
F2+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x2 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F3+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x3 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F4+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x4 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
CP	EM-CPEE0.9-1P	
CP	EM-CPEE0.9-1P	(MM1A)

3．体育館分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1Pを配線する。

4．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線は、AC/GC電灯分電盤から配線する。

5．既設配管を使用できるものは使用する。



2階平面図　S=1:100

1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立常盤平第三小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-07
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	電源切替盤	機械設備工事
2E	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2 接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
	一種金属線ぴｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
	接地極	
	露出配管配線	
	ｹｰﾌﾞﾙ配線	
	地中配管配線	
	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。
　　CE　　EM-CE3.5°-3C(1E)　(機械設備ﾀﾞｸﾄ内配線)

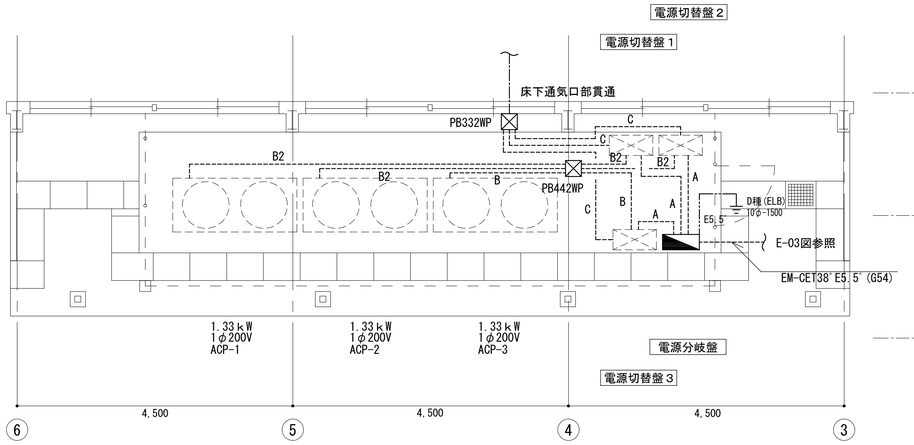
2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB332WP ： 300x300x200
　PB442WP ： 400x400x200
　WP ： SUS製・防水仕様

3．露出配管は支持ﾌﾞﾛｯｸ(SUS)を使用する。

4．ｱﾘｰﾅ内に設置するｺﾝｾﾝﾄ脇に下記のｱｸﾘﾙﾊﾟﾈﾙを取付ける。

災害時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ
(750W迄)

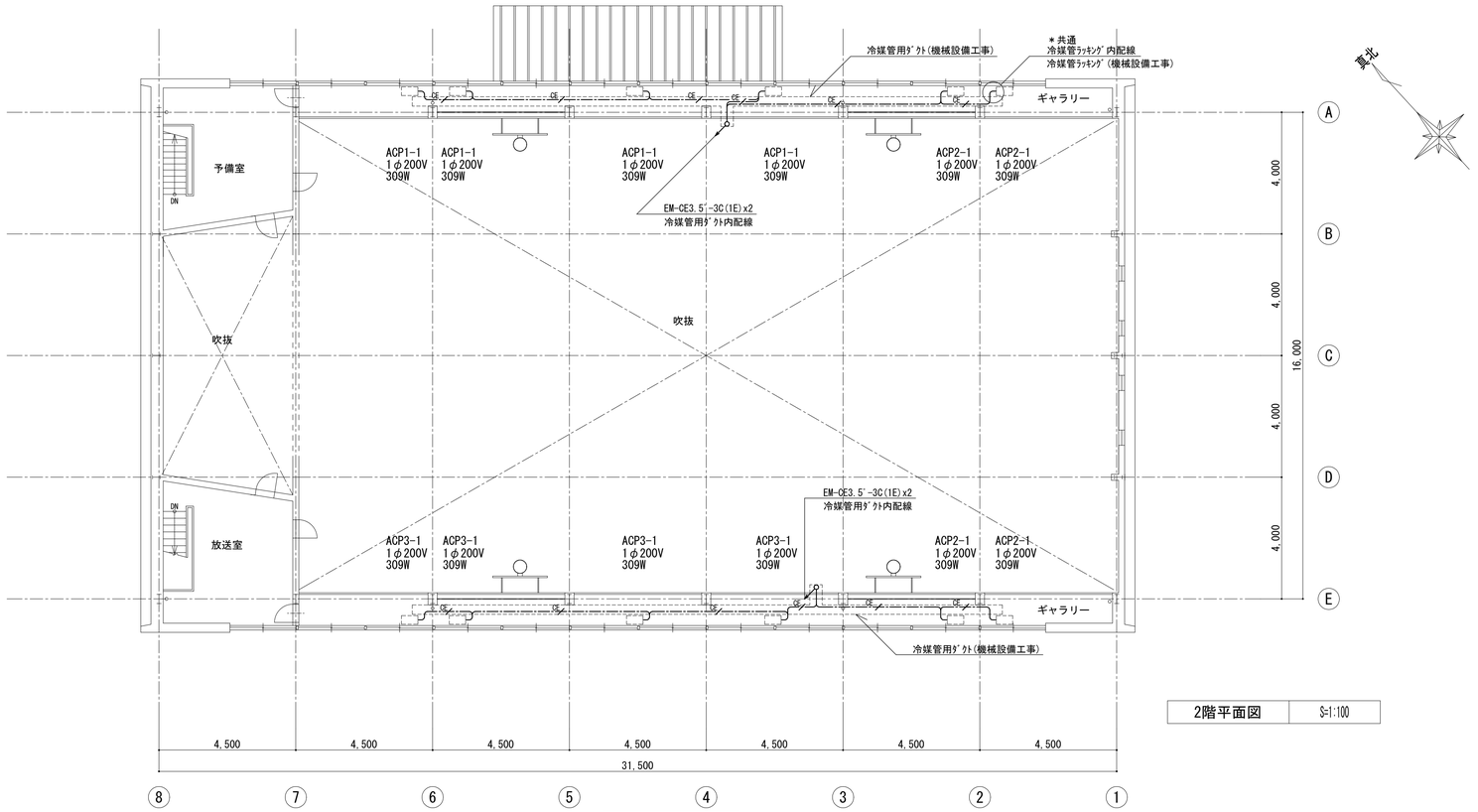
参考寸法：W80xH40xt2



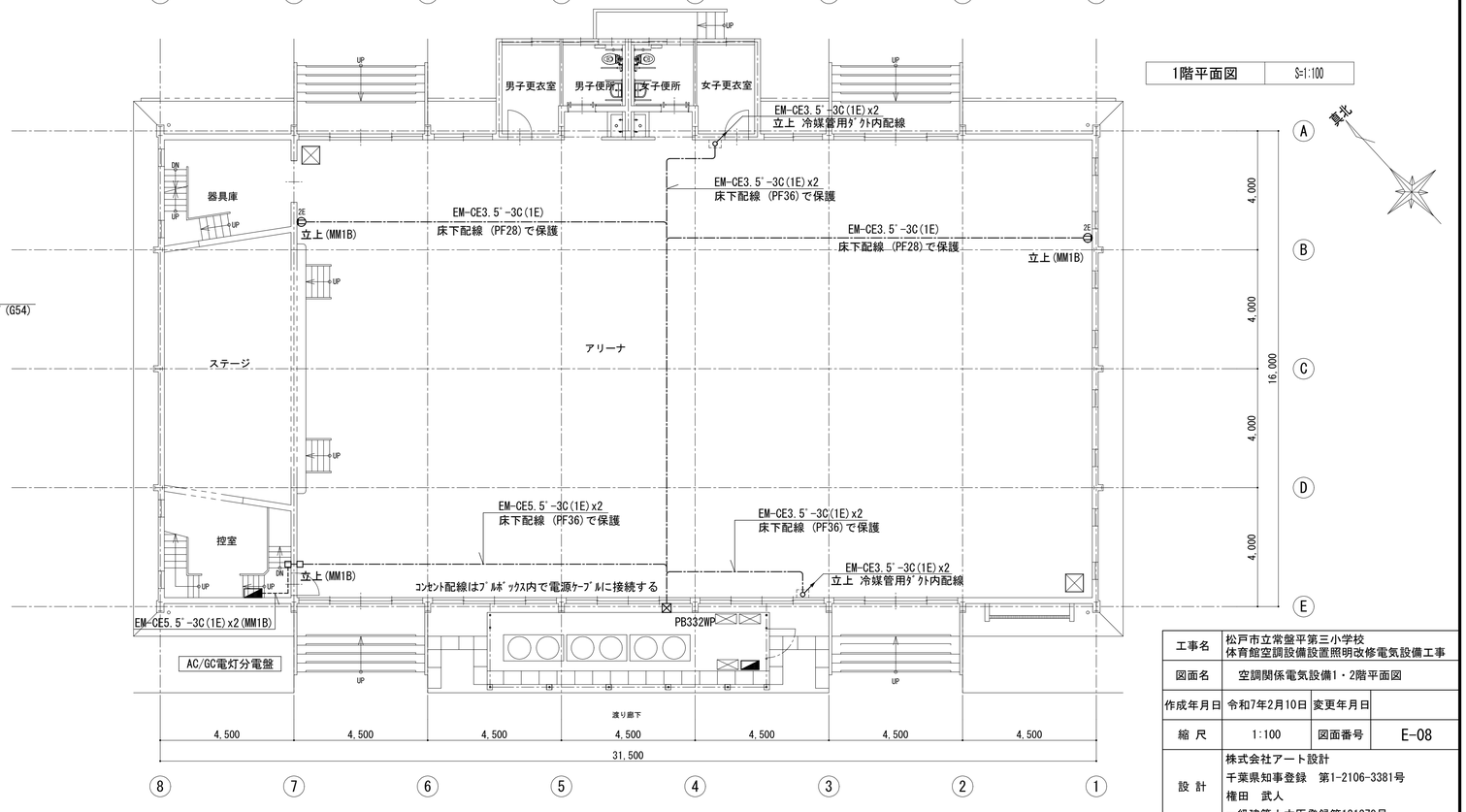
GHP外機部平面図　S=1:50

＊図中、A、B、B2、C　は下記とする

A：	EM-CE8°-2C E3.5°x2(ED･EDELB)	(G28)
B：	EM-CE5.5°-2C EM-CE5.5°-3C(1E ELB) EM-CEE1.25°-2Cx4	(G36) (G36)
B2：	EM-CE14°-2C EM-CE14°-2C E3.5°(ELB) EM-CEE1.25°-2Cx4	(G42) (G36)
C：	EM-CE3.5°-3C(1E ELB) EM-CE5.5°-3C(1E ELB)	(G36)



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立常盤平第三小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調関係電気設備1・2階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-08
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立小金北小学校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

図面番号	図　面　名　称	縮　　尺	備　　考
E-01	案内図・配置図・工事概要	1/400 1/2500	
E-02	電気設備工事特記仕様書	No-scale	
E-03	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図	1/200	
E-04	空調自立運転システム系統図	No-scale	
E-05	盤図（改修前・改修後後）・照明器具姿図	No-scale	
E-06	電灯設備1・2階平図図（改修前）	1/100	
E-07	電灯設備1・2階平図図（改修後）	1/100	
E-08	空調関係電気設備1・2階平図図	1/100	

工事名	松戸市立小金北小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	図面リスト		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

真北

【工事概要】

松戸市立小金北小学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

1．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改修する。

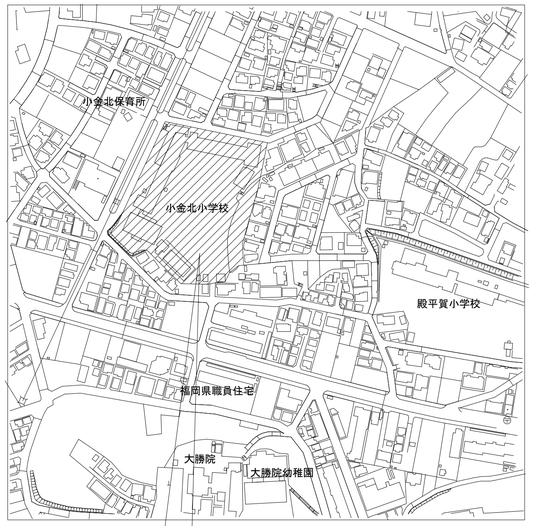
機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

電源切替盤より空調室内機に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

2．受変電設備

ブレーカを新設し、電源分岐盤への幹線を接続する。

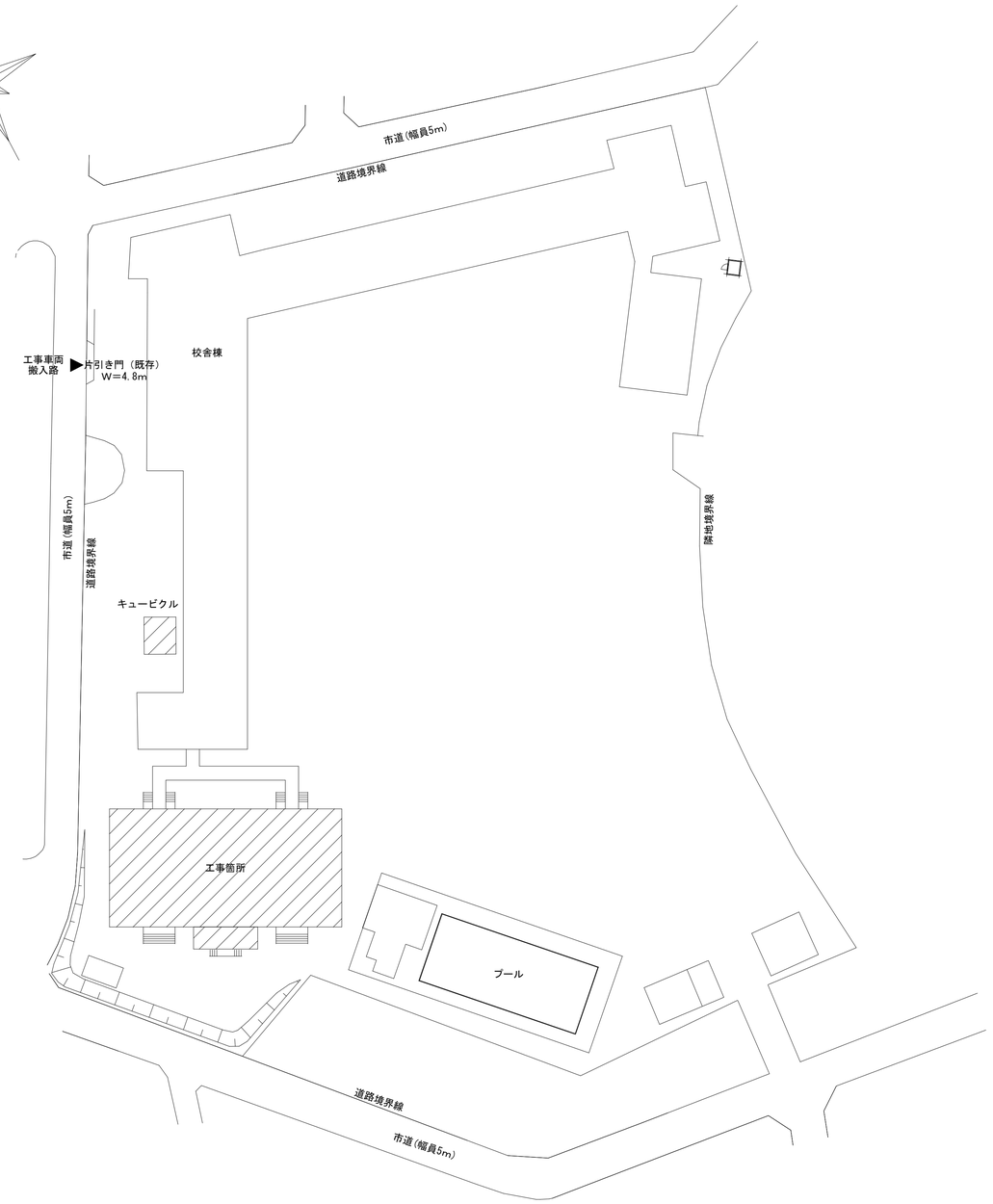


工事場所　松戸市殿平賀270番地
（松戸市立小金北小学校）

工事場所

案　内　図　S=1:2500

真北



工事箇所

配　置　図　S=1/400

工事名	松戸市立小金北小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:400 1:2500	図面番号	E-01
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事名称　松戸市立小金北小学校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

仕 様 書

第1　工事概要

1.工事場所　　松戸市殿平賀２７０番地
2.敷地面積　　13,320　㎡
3.主要用途　　小学校
4.建物概要

建物名称	構造	階数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
松戸市立小金北小学校	鉄筋コンクリート造	地上3階	2,654.65	5,171	(七項)

5.工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外 / 工事種目	体育館				屋外
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防災無線設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6.部分引渡し　○ 無　○ 有（工期令和　年　月　日）
指定部分　：

第2　工事仕様

1.共通仕様（松戸市）
- 工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針（令和4年版）、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)（令和7年版)」、及び工事に関係ある法令規則（電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等）（最新版）に準じて施工を行うものとする。
- 市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
- 図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
- 施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
- 市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
- 本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
- 現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
- 設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
- 電子納品については営繕工事電子納品要領（最新版）を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
- JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。

2.特記仕様
特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。（○ 印の付いたものは適用しない。）

章	項目	特記事項
● 一般事項	● 電気工作物の種類	● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物
	● 電気保安技術者	事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。
	● 施工従事者	電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。
	● 化学物質を放散させる建築材料等	1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。 1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ−n−ブチル及びフタル酸ジ−2−エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。 4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。 1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
	● 材料、機材の品質等	1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。 2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3)安定的な供給が可能であること。 4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。 5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。 （表）

	機材名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

（表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。）

章	項目	特記事項
● 一般事項	●ワンデーレスポンス	本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。
	○ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。 ○ 風圧力 風速（Vo=　m/s） 地表面速度区分（○Ⅰ　○Ⅱ　○Ⅲ　○Ⅳ） ○ 積雪荷重 建設省告示第1455号における区域　別表（　）
	● 工事用水	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(　○ 有償　○ 無償)(小メーターを付ける)
	● 工事用電力	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(　○ 有償　○ 無償)
	● 監督職員事務所	○ 設ける　● 設けない
	● 工事用仮設物	構内につくることが　● できる　○ できない
	● 官公署等への手続	工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。
	● 足場・その他	● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。 ○ 本工事で設置する。 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ○ 内部足場等（○　A種　○　B種） ○ 外部足場等（○　種　○　種） ○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。
	● 工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方（建築設備編）（最新版）による。
	● 完成図等及び提出部数	松戸市建築工事提出書類一覧表による
	● 引渡しを要するもの	○ なし　● あり(　盤鍵　) 特別管理産業廃棄物　● なし　○ あり(PCB使用機器:　) PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。
	● 環境への配慮	1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。 2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」（平成28年2月）による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。 3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む）の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。
	● 環境対策	受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。 建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。
	○ 室内空気中化学物質の測定	○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。 ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン スチレン ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン 測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。 測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。
	● 保険	本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。 1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人 2)保険金額　請負代金全額 3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間 なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。
	●工事実績情報の登録	本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。 また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。 1)工事受注時　契約締結後10日以内 2)登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内 3)工事完成時　工事完成後10日以内
	●工事現場管理	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。
	● 過積載による違法運行の防止	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。 4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。 5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。 6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。
	● 創意工夫等の実施	受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。
	● 安全対策	受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。 発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。
	● 他工事との取合い	別表1 工事区分表による。
	○ 中間検査	○中間検査を実施する。 （回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　） 中間検査の範囲 （　）
	○ 条件明示項目	○ 施工可能期間 月　日～　月　日（期間中も行事等により、短期の施工不能日あり） ○ 改修工事の部分使用 月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。 部分使用箇所（　） ○ 施工条件の明示
	●デジタル工事写真の小黒板情報電子化	デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。 本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。 1)対象機器の導入 受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領２.（３)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」 URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。 なお、使用機器の事例として、 URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。 2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入 受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２.（３)撮影方法」による。 ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。
	●デジタル工事写真の小黒板情報電子化（つづき）	3)小黒板情報の電子的記入の取扱い 本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４．で規定されている写真編集には該当しない。 4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品 受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。 なお納品時に、受注者は URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。
	● その他	本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。 情報システム課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。
● 共通事項	○ 金属製露出管路(亜鉛メッキ面)の塗装	○汚れ、付着物及び油脂を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。 ○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油脂を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
	● 厚鋼電線管及び同附属品	電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。
	○ フロアープレート フロアーカバー	特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製 〃　○ 水平高低調整式(空転防止リング付) OA用インナーコンセント
	●フラッシュプレート	特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製
	○ 呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。
	○ 保温・結露防止	建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。
	● 合成樹脂製可とう電線管	合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。
	● 屋外プルボックス	○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　防水形とする。
	● はつり	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。
	● アンカー	既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。
	● 再使用機器	取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。
	○ 耐震措置	設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。 1)設計用水平地震力 機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。 設計用水平震度○

設置場所	機器種別	●特定の施設 重要機器	●特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】（※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
○ 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

章	項目	特記事項
● 共通事項	● 工事前の絶縁抵抗測定	改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。
	● 施工調査	事前調査　● 本工事　○ 別途 調査項目　● 既存資料調査 調査範囲　○ 図示　○ 調査方法　○ 図示　○ ● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。
● その他共通事項（松戸市）	● 金属管工事	屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。
	● 塗装	塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。（JIS K 5516）
	● 電圧測定	電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。
	○ 動力電源の相確認	三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。
	●一般照明の照度測定	1．一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。 2．測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。 3．学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。
	● 接地線	ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。
	● 用途表示	用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。
● 受変電設備	● 電気方式	高圧　● 三相3線式　6kV 低圧　● 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V ● 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V
	● 主遮断機	● CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形
	● 設備容量	変圧器総容量　125kVA　（うち本工事に係るもの　75kVA)
	● 進相コンデンサ	● 高圧　20kVar　○ 低圧　自動力率制御(　○ あり　○ なし)
	● 配電盤	○ 屋内形　● 屋外形
	○ 絶縁ゴムマット	W1000×10t×L
	● その他	1)変圧器は　● 油入形　○ モールド形　変圧器とする。 2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。 3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。 4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。
● 電灯設備	● 電気方式	幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V 分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V ● 単相2線式　200V
	○ ハイテンションアウトレット	○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形
	○ 非常照明器具	○ 電池内蔵形　○ 電池別置形
	● 配線器具	● タンブラスイッチは　○ ワイド形　● 大角形 ● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形
	○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数	測定数　：　監督職員の指示による。
○ 動力設備	○ 電気方式	幹線　○ 三相3線式　200V　○ 相　線式　V 分岐　○ 三相3線式　200V　○ 相　線式　V
	○ 機器への接続	本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事
○ 構内配電線路	○ 電気方式	○ 高圧　三相3線式　6kV ○ 低圧　○ 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V ○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V ○ 単相　線式　V
	○ 電線方式	○ 地中線式　○ 架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS　Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ 装柱機材	○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形
	○ 外灯接地	○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用)
	○ 区分開閉器等	1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製) 2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
○ 構内通信線路	○ 配線方式	○ 地中線式　○ 架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS　Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
● 別表1	● 接地極	接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ)　×　3連−2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ)　×　3連−2組
○	A種接地	E_A	10Ω以下	EB(14φ)　×　3連−2組
○	B種接地	E_B	150/IΩ以下※	EB(14φ)　×　3連−　組
○	C種接地	E_C	10Ω以下	EB(14φ)　×　3連−2組
●	D種接地	E_D	100Ω以下	EB(10φ)　×　1（L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ)　×　3連−2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ)　×　3連−2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○（　） ○ EB(14φ)　×　3連−2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ)　×　3連−2組
○	交換装置用	E_t	10Ω以下	EB(14φ)　×　3連−2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ)　×　3連−2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ)　×　1（L=1000mm)
○	測定用	E_0	−	EB(10φ)　×　1（L=1000mm)

※　接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表

図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

工事内容			施工区分 建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス)風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口換気扇、大便器等	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内　配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	/	/
		上記以外	○	●	●
	屋外　配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	●	○	○
		無筋基礎	○	●	●
	屋上　テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			/	/	/
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	●	●	●
		回路 配線(　)	●	●	●
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	○	○	●
		回路 配線(　)	○	○	●
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		●	○	○
	外部取り付けギャラリー(ダクト、チャンバー接続フランジを含む)		●	○	○

章	項目	特記事項
● 別表1	● 機器取付高	図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

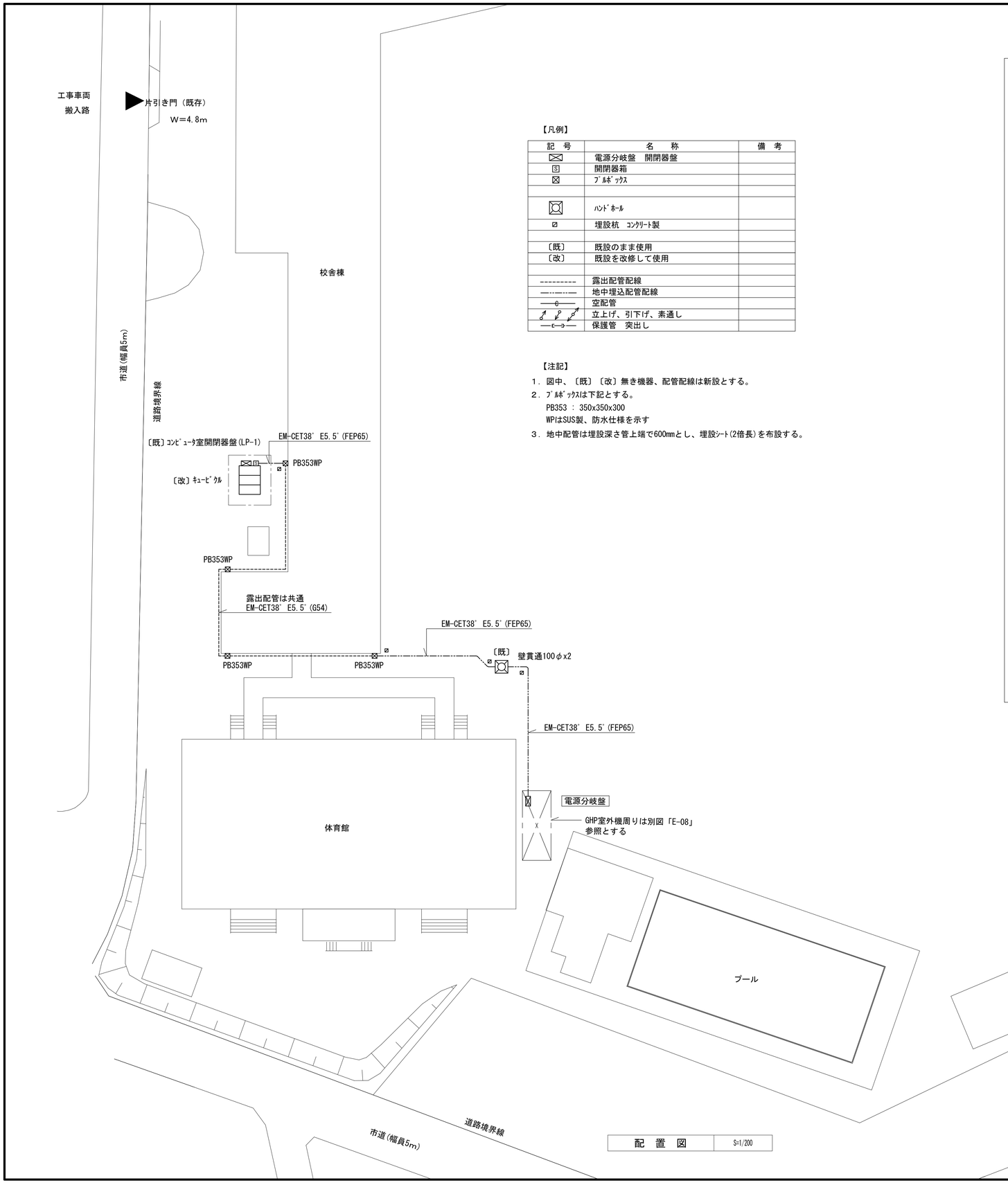
	名称	測点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃　(多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃　(和室)	〃	150
	〃　(台上)	台上～中心	150
	〃　(車椅子用)	床上～中心	900
	〃　(車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃　(踊場)	〃	2,500
	〃　(鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷　〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃　(一般)	床上～中心	300
	〃　(和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃　(多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス		
	(壁付インターホンを除く)		
	〃　(一般)	床上～中心	300
	〃　(和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

章	項目	特記事項
● 別表1	● 施工図等の取扱い	施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立小金北小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電気設備工事特記仕様書		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮尺	No-scale	図面番号	E-02
設計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

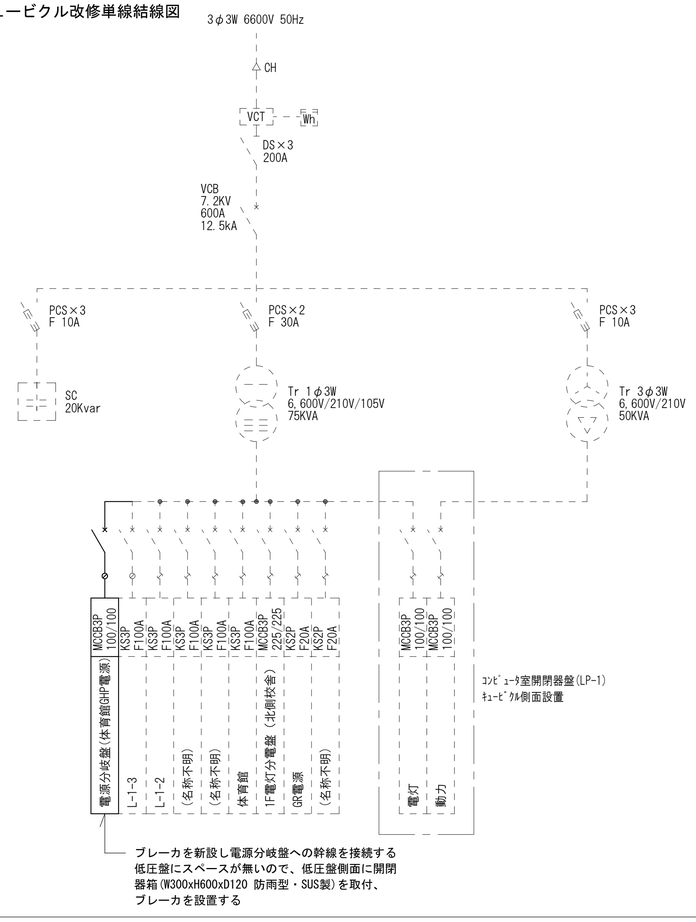
記　号	名　　称	備　考
⊠	電源分岐盤　開閉器盤	
S	開閉器箱	
⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
⊠	ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ	
⊘	埋設杭　ｺﾝｸﾘｰﾄ製	
〔既〕	既設のまま使用	
〔改〕	既設を改修して使用	
----------	露出配管配線	
—··—··—	地中埋込配管配線	
—o—	空配管	
↗ ↙ ↗	立上げ、引下げ、素通し	
—ε—ɔ—	保護管　突出し	

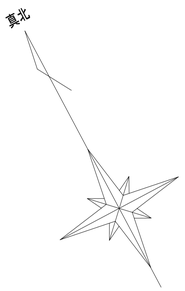
【注記】

1．図中、〔既〕〔改〕無き機器、配管配線は新設とする。
2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB353 ： 350x350x300
　WPはSUS製、防水仕様を示す
3．地中配管は埋設深さ管上端で600mmとし、埋設ｼｰﾄ(2倍長)を布設する。

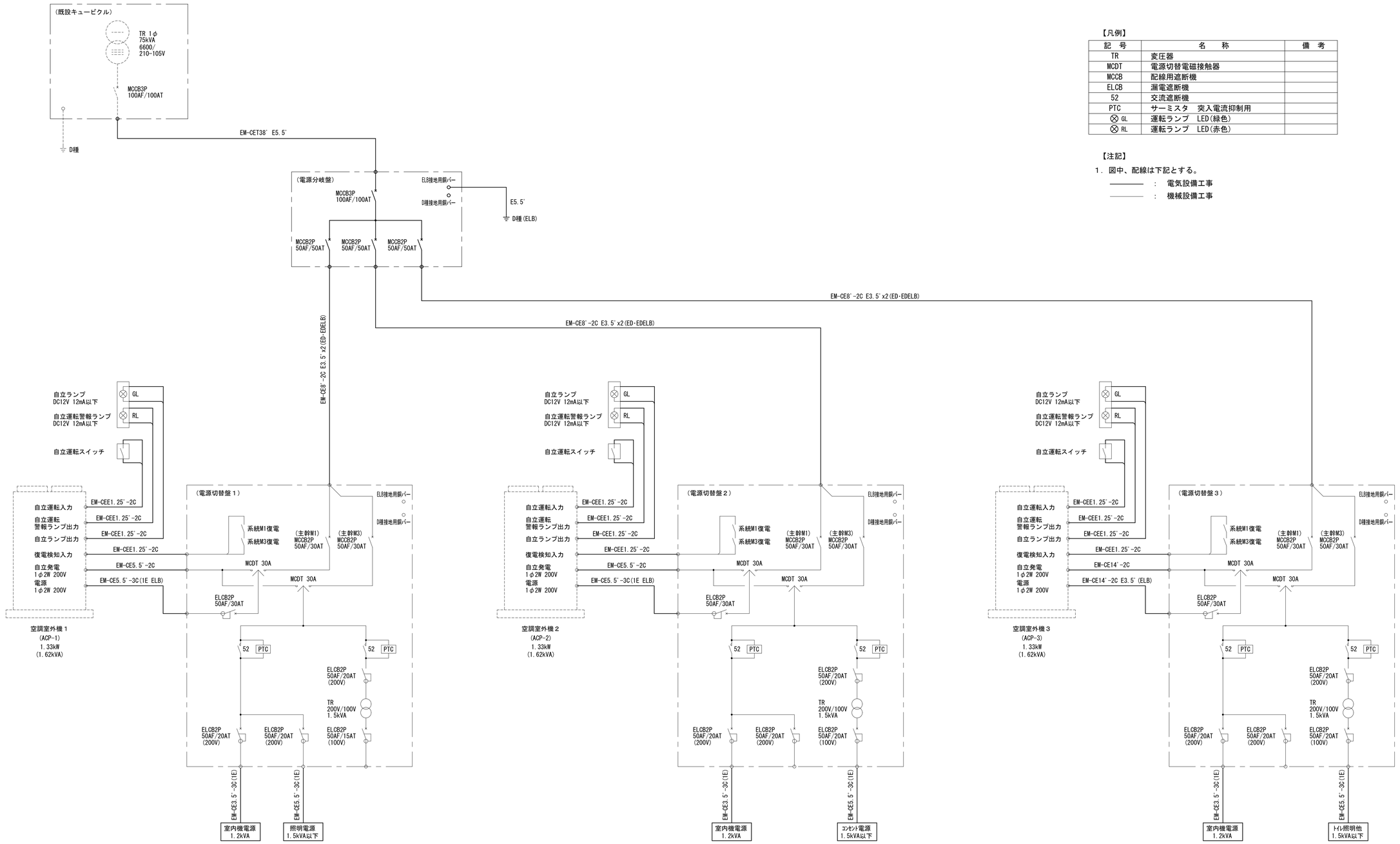
配　置　図　S=1/200

既設キュービクル改修単線結線図





工事名	松戸市立小金北小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:200	図面番号	E-03
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
TR	変圧器	
MCDT	電源切替電磁接触器	
MCCB	配線用遮断機	
ELCB	漏電遮断機	
52	交流遮断機	
PTC	サーミスタ　突入電流抑制用	
⊗ GL	運転ランプ　LED(緑色)	
⊗ RL	運転ランプ　LED(赤色)	

【注記】

1．図中、配線は下記とする。

———— ：　電気設備工事

———— ：　機械設備工事

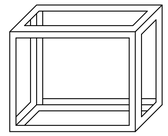
工事名	松戸市立小金北小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	No-scale	図面番号	E-04
設　計	株式会社 アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前後

電灯分電盤

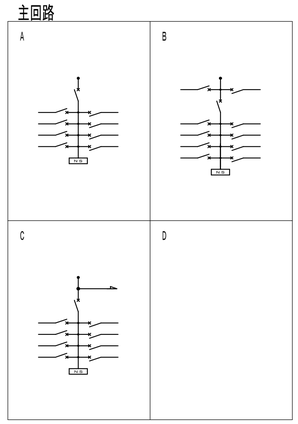
盤名称（形 状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
撤去範囲											
			⑰	○							名称不明
	MCCB3P 100/75										
体育館電灯分電盤			①		○		1000				天井中
鋼鈑・埋込型	60		②		○		1000				天井左
改修前			③		○		600				壇上下脇
			④		○		30				非常灯
収納箱寸法 W480xH830 内ﾊﾟﾈﾙ寸法 W350xH700			⑤		○			600			ｺﾝｾﾝﾄ左
			⑥		○		120				外灯
			⑦		○		30				非常灯
			⑧		○		1000				ｺﾝｾﾝﾄ右
			⑨		○		700				壇上
			⑩		○						予備
			⑪		○						予備
			⑫		○						天井右
			⑬		○						消火器ﾊﾟｲﾛｯﾄ
			⑭								ｽﾍﾟｰｽ
			⑮		○			600			ｽﾃｰｼﾞ ｺﾝｾﾝﾄ
			⑯								ｽﾍﾟｰｽ
			合計5,680VA				4480	1200			
			ED								
⇓											
新設範囲											
体育館電灯分電盤			④	○			5				誘導灯
鋼鈑・埋込型	60		Ⓑ	○							予備
改修後											
	MCCB3P 100/75										
			◇1	○			560			▲ 1R	ｱﾘｰﾅ照明（右側）
			◇2	○			224			▲ 2R	ｱﾘｰﾅ照明（まん中）
			◇3	○			560			▲ 3R	ｱﾘｰﾅ照明（左側）
			◇4	○			302			▲ 4R	ステージ照明
			①	○			600				壇上下脇
			②	○				600			ｺﾝｾﾝﾄ左
			③		○		120				外灯
			④	○							ｺﾝｾﾝﾄ右
			⑤	○							消火器ﾊﾟｲﾛｯﾄ
			⑥	○				600			ｽﾃｰｼﾞ ｺﾝｾﾝﾄ
			⑦	○							名称不明
			⑧	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑨	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
			⑩	○							予備
			合計3,566VA				2366	1200			
			総計3,571VA								
			○ ED	リレー制御用T/U(4回路用)x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx4、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装　収納箱は別置露出箱使用							
				分岐ﾌﾞﾚｰｶはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶを使用							
				＊回路名称は、調査し適切な回路名称を記載する							

盤名称（形 状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
AC/DC電灯分電盤	電源切替盤１より										
鋼鈑・露出型	EM-CE5.5'-2C		⑤	○			259			▲ 5R, 6R, 7R	ｱﾘｰﾅ照明
新設			⑥	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑦	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ（200V用）
			伝送ﾕﾆｯﾄx1、ﾘﾚｰ制御用T/U(4回路用)x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx3、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装								
			両切ｽｲｯﾁ・金属ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ付（盤前面ﾊﾟﾈﾙに取付）								
	電源切替盤３より										
	EM-CE5.5'-2C		⑪	○			300				ﾄｲﾚ・更衣室・ｺﾝｾﾝﾄ右側
	ED ED(ELB)										
電源分岐盤	MCCB3P 100/100										
SUS・自立型 防雨仕様 架台付	EM-CET38'			2P 50/50					4620		電源切替盤１
新設				2P 50/50					4620		電源切替盤２
				2P 50/50					4620		電源切替盤３
	合計13,860VA								13860		
	ED ED(ELB)										



配管ｽﾍﾟｰｽの為、L型ｱﾝｸﾞﾙ(SUS)で架台を作製

主回路



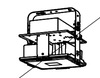
(注記)

1. 回路番号種別
   - ④ ・・・ 1Φ2W 100V (注幹1次側で分岐)
   - ◇1 ・・・ 1Φ2W 200V
   - ① ・・・ 1Φ2W 100V
   - Ⓐ ・・・ 1Φ3W 100-200V
2. ▲ はリモコンリレーを示す。
3. 特記無きELCBの仕様は下記とする
   - 感度電流　30mA
   - 最大動作時間　0.1S

照明器具姿図

A400 高天井用照明器具　マルチハロゲン灯４００形器具相当　112W

LSR2W－200LZ　突入電流　19.5A以下



A300 高天井用照明器具　水銀灯３００形器具相当　60.3W

突入電流　11.0A以下

光束１１００１ｌｍ、消費電力６０．３Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
配色：５０００ｋ昼白色（Ｒａ７０）散タイプ、直付型
照明寿命：４００００時間（光束維持率８５％）、電源内蔵型
本体：アルミ、ＡＢＳ、ポリカーボネート（透明）、アーム：亜鉛鋼板
防雨：１００％連続調光、落下防止ワイヤー付
器具本体（２ｋｇ）

参考型番　ＮＹＭ２０２００ＬＲ９

B323 ベースライト直付型４０形　56W

突入電流　10.2A以下

一般タイプ、１００００ｌｍタイプ
消費電力５６Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
約６～１００％連続調光型
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

参考型番　直付ＸＦＸ４００ＮＥＮＬＲ９

B322 ベースライト直付型４０形　43.1W

B322T ベースライト直付型４０形 吊具用取付アダプタ付　43.1W

ＬＳＳ１－４－６５ＬＺ　突入電流　7.7A以下

参考型番　（吊具用取付アダプタ）ＦＫ４１０００Ｋ

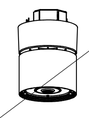
C321 ベースライト直付型４０形　Ｗ２３０　20.3W

ＬＳＳ１０－４－３０ＬＮ　突入電流　5.9A以下

C162 ベースライト直付型２０形　Ｗ２３０　20.1W

ＬＳＳ１０－２－３０ＬＮ　突入電流　5.9A以下

D350 シーリングライト　３５０形　30.7W



ＬＥＤ内蔵ペンダント（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
調光可能範囲（初５％～１００％）、５０００Ｋ、Ｒａ８５、広角タイプ
光源寿命：６７０００時間（光束維持率７０％）
光束３８４０ｌｍ、消費電力３０．７Ｗ、電圧：１００－２４２Ｖ
本体：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
レンズ：アクリル（透明）
天井直付型、径：φ２１３、高：２９０

参考型番　ＮＤＮＮ５６３１０ＫＬＺ９

E690 ＬＥＤラインボーダーライト　43.1W

６９００ｌｍタイプ
昼光プリズムタイプ
調光範囲約３～１００％
調光方式：ＰＷＭ（ＬＲ）
３０００Ｋ、Ｒａ８３
消費電力４３．１Ｗ
入力電圧ＡＣ１００Ｖ～２４２Ｖ

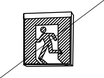
参考型番　ＮＮＱ３４０００ＫＬＲ９

F201 ＬＥＤウォールライト　２０形　10.0W

ＬＢＦ３ＭＰ／ＲＰ－２－０６ＬＮ　天井取付

a10 ＬＥＤ　Ｃ級　避難口誘導灯片面型　1.1W

ＳＨ１－ＦＢＦ２０－Ｃ　リニュアルブレード・ガード付



参考型番　（リニュアルブレート）ＦＫ１１７４７Ｃ
参考型番　（ガード）ＦＫ０１５６１Ｚ

工事名	松戸市立小金北小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	盤図（改修前・改修後）・照明器具姿図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-05
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前

【凡例】

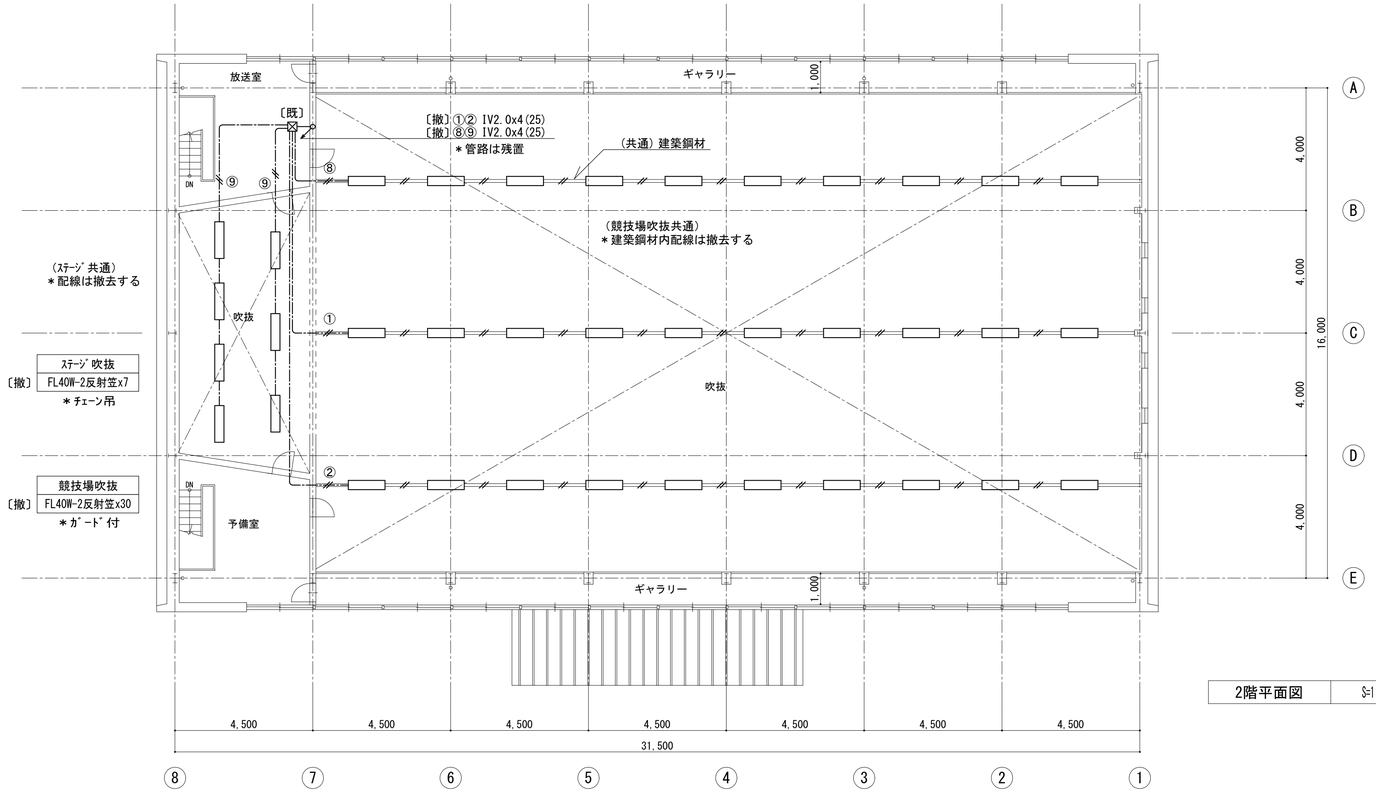
記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	蛍光灯	
	蛍光灯　LED灯	
ⓘET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
ⓘ	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
⊠	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	
〔既〕	既設のまま使用	
〔撤〕	既設を撤去する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
———	天井いんぺい配管配線	
– – – – –	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞ配線	
—o—	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—E→—	保護管　突出し	

【注記】

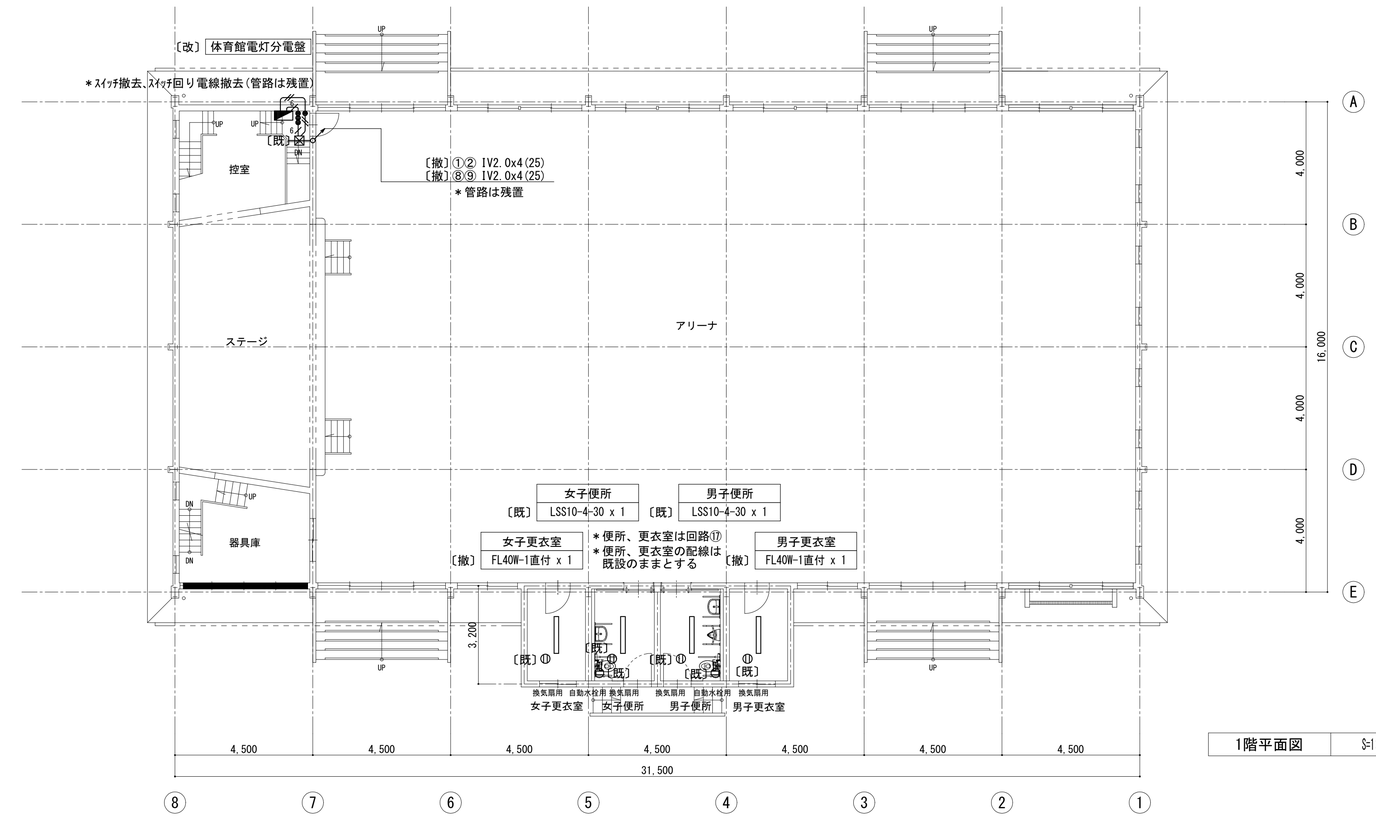
1．特記無き配管配線は下記とする。

——//——	IV2.0x2	(19)
——5———	IV2.0x6	(25)
—·—·—·—	VVF1.6-2C	
—·—//—·—	VVF2.0-2C	
——//——	VVF2.0-2C	(建築鋼材内)

2．撤去新設に伴う高所作業は床養生(ｺﾝﾊﾞﾈ･養生ｼｰﾄ)をし、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する。



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立小金北小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-06
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修後

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	LED灯	
	LED灯	
● Rn	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ　n:個数を示す	
	調光ｽｲｯﾁ	参考 NQ21505
ⓔET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
ⓔ	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
☒	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
□	1種金属線ぴ用ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ 角型	
〔既〕	既設のまま使用	
〔新〕	新設する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
————	天井いんぺい配管配線	
– – – –	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
——0——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—C—	保護管　突出し	

【注記】

1．〔既〕〔改〕〔再〕無き機器、配管配線は新設とする。

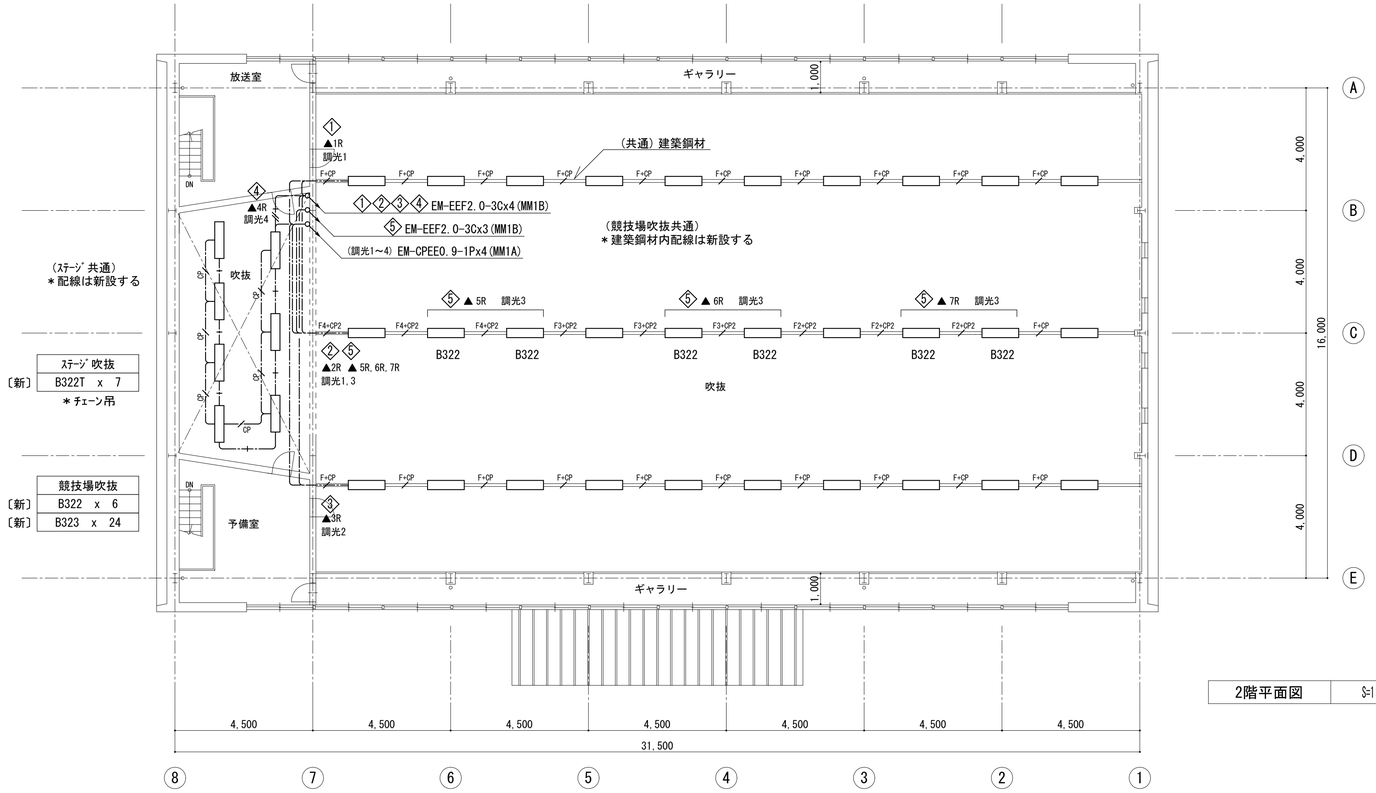
2．特記無き配管配線は下記とする。

—·—/—·—	EM-EEF1.6-3C(1E)	
—·—//—·—	EM-EEF2.0-3C(1E)	
F+CP	EM-EEF2.0-3C(1E) EM-CPEE0.9-1P	(建築鋼材内)
F2+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x2 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F3+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x3 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F4+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x4 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
CP	EM-CPEE0.9-1P	
CP	EM-CPEE0.9-1P	(MM1A)

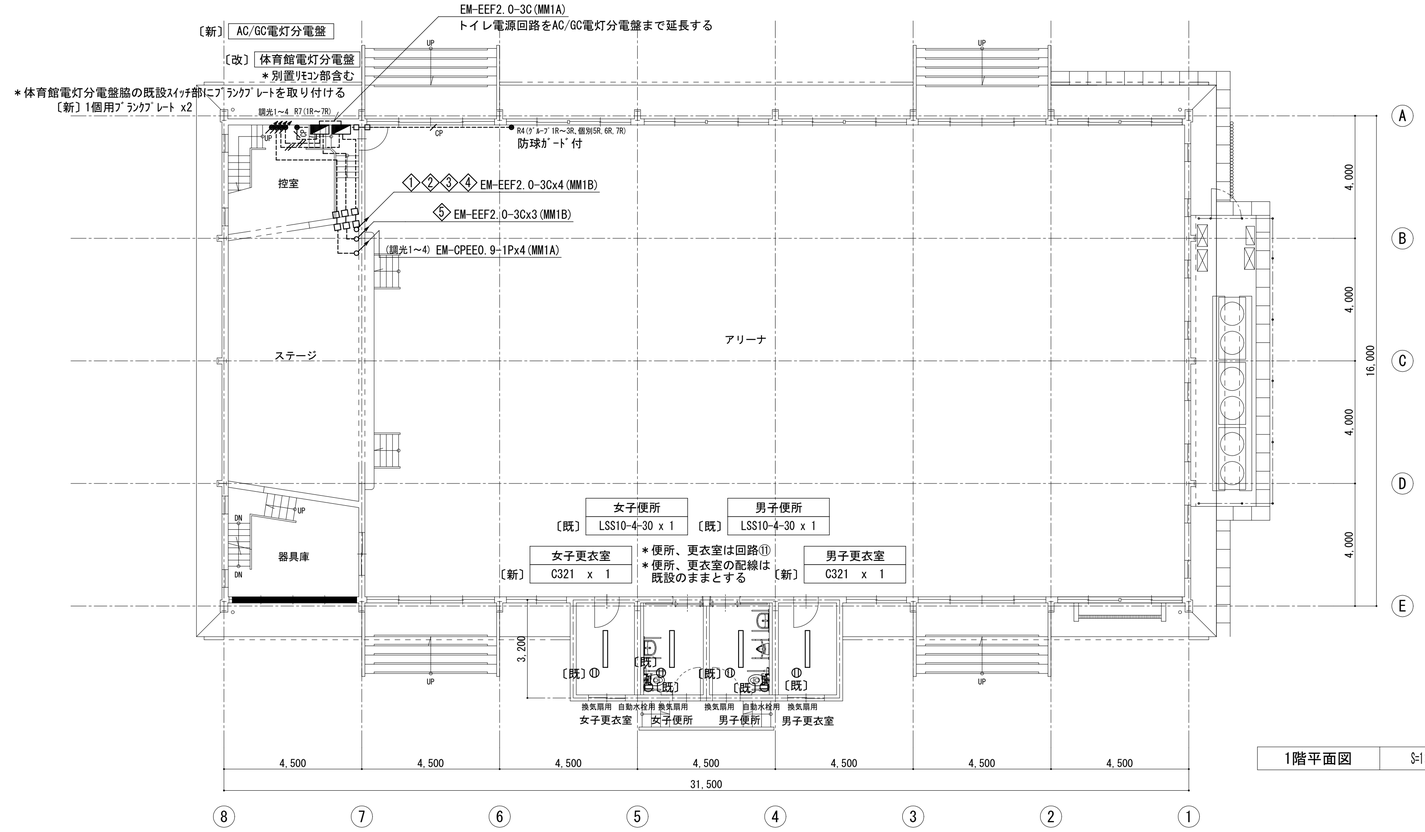
3．体育館分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1Pを配線する。

4．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線は、AC/GC電灯分電盤から配線する。

5．既設配管を使用できるものは使用する。



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立小金北小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-07
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	電源切替盤	機械設備工事
2E	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2 接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
	一種金属線ぴｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
	接地極	
	露出配管配線	
	ｹｰﾌﾞﾙ配線	
	地中配管配線	
	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。
　　EM-CE3.5°-3C(1E)　(機械設備ﾀﾞｸﾄ内配線)

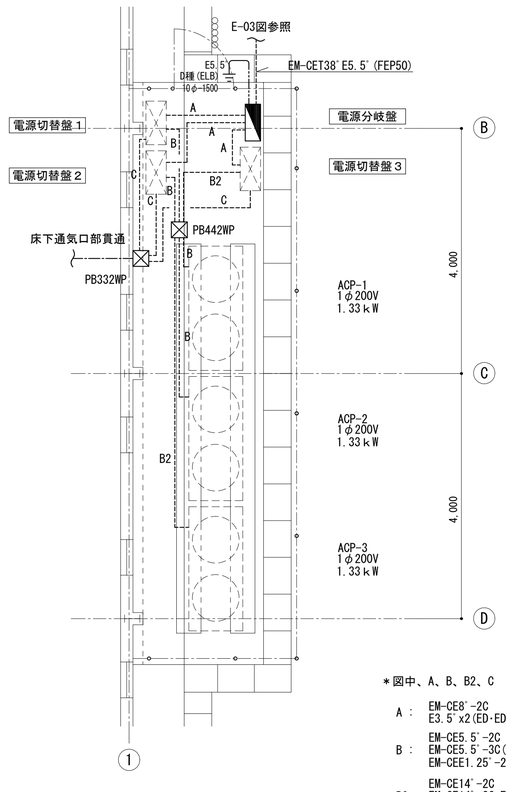
2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB332WP ： 300x300x200
　PB442WP ： 400x400x200
　WP ： SUS製・防水仕様

3．露出配管は支持ﾌﾞﾛｯｸ(SUS)を使用する。

4．ｱﾘｰﾅ内に設置するｺﾝｾﾝﾄ脇に下記のｱｸﾘﾙﾊﾟﾈﾙを取付ける。

災害時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ
(750W迄)

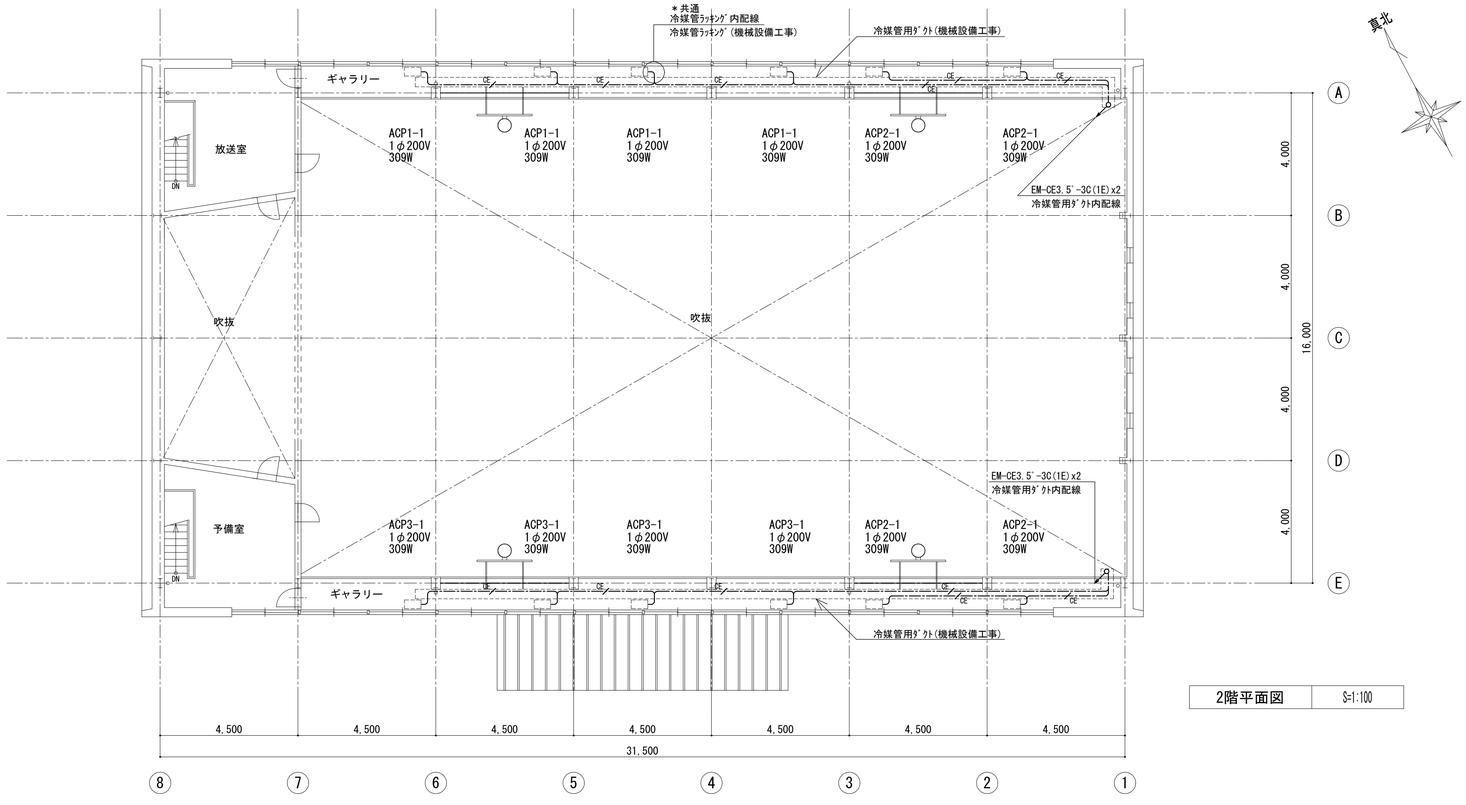
参考寸法：W80xH40xt2



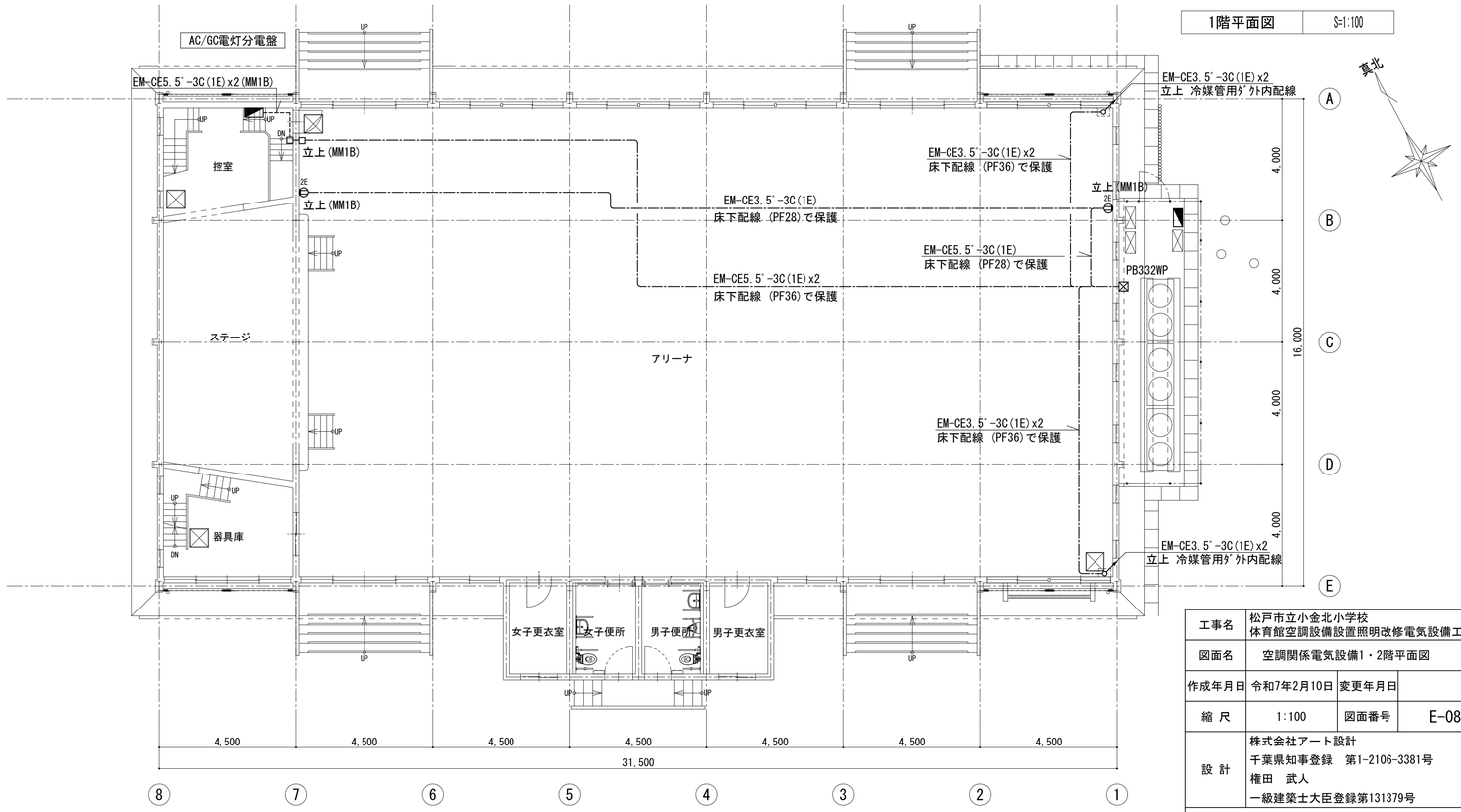
＊図中、A、B、B2、C　は下記とする

A：	EM-CE8°-2C E3.5°x2(ED･EDELB)	(G28)
B：	EM-CE5.5°-2C EM-CE5.5°-3C(1E ELB) EM-CEE1.25°-2Cx4	(G36) (G36)
B2：	EM-CE14°-2C EM-CE14°-2C E3.5°(ELB) EM-CEE1.25°-2Cx4	(G42) (G36)
C：	EM-CE3.5°-3C(1E ELB) EM-CE5.5°-3C(1E ELB)	(G36)

GHP外機部平面図　S=1:50



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立小金北小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調関係電気設備1・2階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-08
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立松ケ丘小学校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

図面番号	図　面　名　称	縮　　尺	備　　考
E-01	案内図・配置図・工事概要	1/400 1/2500	
E-02	電気設備工事特記仕様書	No-scale	
E-03	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図	1/200	
E-04	空調自立運転システム系統図	No-scale	
E-05	盤図（改修前・改修後後）・照明器具姿図	No-scale	
E-06	電灯設備1・2階平図図（改修前）	1/100	
E-07	電灯設備1・2階平図図（改修後）	1/100	
E-08	空調関係電気設備1・2階平図図	1/100	

工事名	松戸市立松ケ丘小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	図面リスト		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【工事概要】

松戸市立松ケ丘小学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

1．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改修する。

機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

電源切替盤より空調室内機に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

2．受変電設備

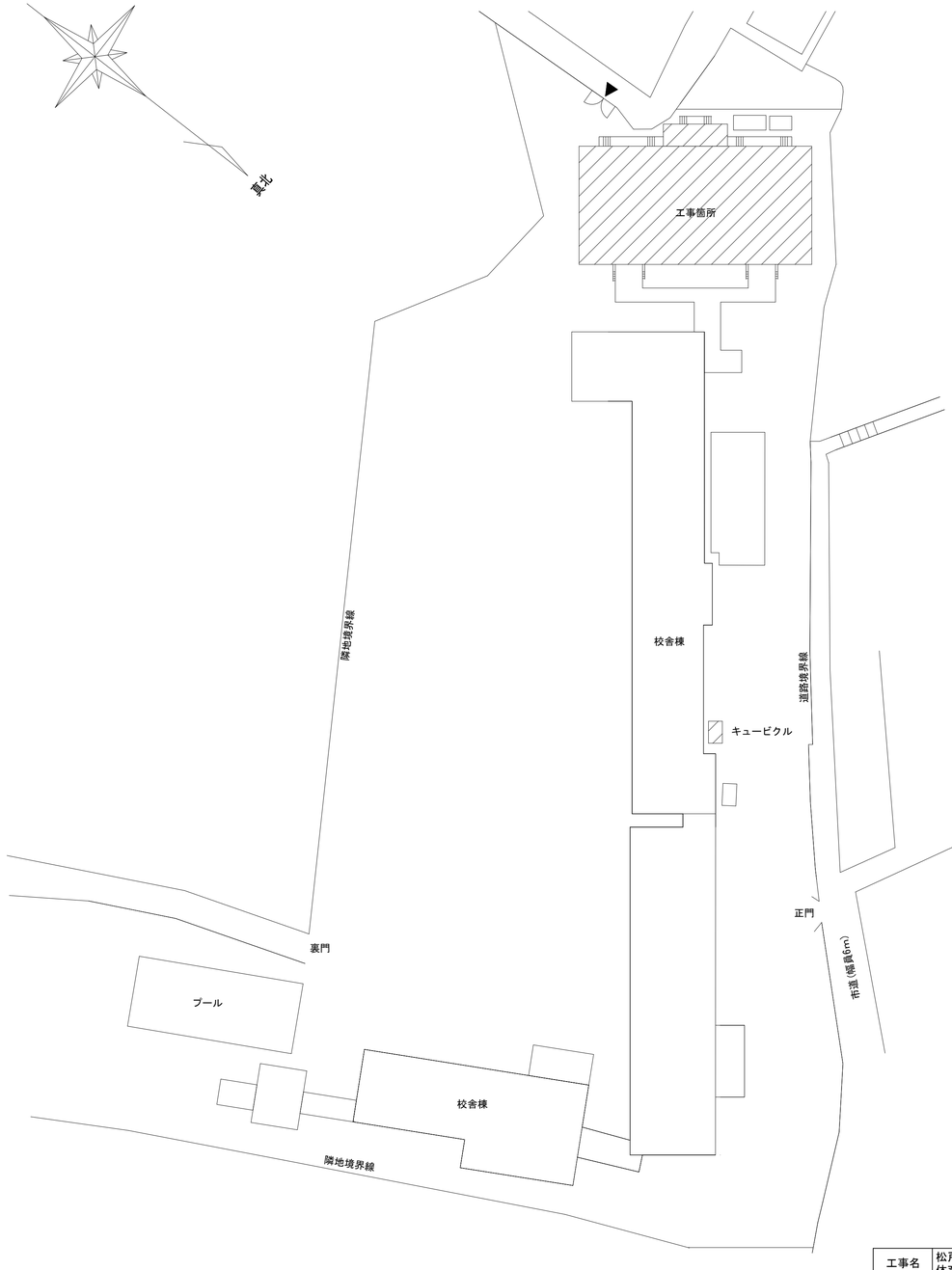
既設キュービクル内の仮設放課後児童クラブ電灯電源MCCB3P125/125を撤去し
MCCB3P100/100を新設する。

新設ブレーカに電源分岐盤への幹線を接続する。

工事場所　　松戸市松戸新田159番地
（松戸市立松ケ丘小学校）

：　工事場所

案　内　図	S=1:2500



工事箇所

配　置　図	S=1:400

工事名	松戸市立松ケ丘小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:400 1:2500	図面番号	E-01
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事名称　松戸市立松ケ丘小学校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

仕 様 書

第1　工事概要

1.工事場所　　松戸市松戸新田１５９番地
2.敷地面積　　13,511　　㎡
3.主要用途　　小学校
4.建物概要

建物名称	構造	階数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
松戸市立松ケ丘小学校	鉄筋コンクリート造	地上4階	2,864.05	4,641	（七項）

5.工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外 / 工事種目	体育館				屋外
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防災無線設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6.部分引渡し　○　無　　○　有（工期令和　　年　　月　　日）
指定部分 ：

第2　工事仕様

1.共通仕様（松戸市）

- 工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針（令和4年版）、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)（令和7年版)」、及び工事に関係ある法令規則（電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等）（最新版）に準じて施工を行うものとする。
- 市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
- 図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
- 施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
- 市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
- 本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
- 現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
- 設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
- 電子納品については営繕工事電子納品要領（最新版）を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
- JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。

2.特記仕様

特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。（○ 印の付いたものは適用しない。）

● 一般事項

● 電気工作物の種類
● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物

● 電気保安技術者
事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。

● 施工従事者
電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。

● 化学物質を放散させる建築材料等
1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。
1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。
4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。
1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

● 材料、機材の品質等
1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。
2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。
1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。
3)安定的な供給が可能であること。
4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。
5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。

（表）

	機材名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

（表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。）

● 一般事項

●ワンデーレスポンス
本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。

○ 適用区分
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。
○ 風圧力
風速 (Vo=　　m/s)
地表面速度区分 (○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ)
○ 積雪荷重
建設省告示第1455号における区域　別表 (　　　　)

● 工事用水
構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)（小メーターを付ける）

● 工事用電力
構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)

● 監督職員事務所
○ 設ける　● 設けない

● 工事用仮設物
構内につくることが　● できる　○ できない

● 官公署等への手続
工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。

● 足場・その他
● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。
○ 本工事で設置する。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
○ 内部足場等（○　A種 ○　B種）
○ 外部足場等（○　種 ○　種）
○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。

● 工事写真
国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方（建築設備編）（最新版）による。

● 完成図等及び提出部数
松戸市建築工事提出書類一覧表による

● 引渡しを要するもの
○　なし　●　あり(　盤鍵　　　　　　)
特別管理産業廃棄物 ● なし　○ あり(PCB使用機器:　　　　　)
PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。

● 環境への配慮
1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。
2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」(平成28年2月)による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。
3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む）の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。

● 環境対策
受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。
建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。

○ 室内空気中化学物質の測定
○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン
測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。
測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。

● 保険
本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。
1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人
2)保険金額　請負代金全額
3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間
なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。

●工事実績情報の登録
本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。
また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。
1)工事受注時　　契約締結後10日以内
2)登録内容の変更時　　契約事項の確定日から10日以内
3)工事完成時　　工事完成後10日以内

●工事現場管理
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。

● 過積載による違法運行の防止
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。
4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。
6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。

● 創意工夫等の実施
受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。

● 安全対策
受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。
発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。

● 他工事との取合い
別表1 工事区分表による。

○ 中間検査
○中間検査を実施する。
(回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　　　)
中間検査の範囲
(　　　　　　　　　　)

○ 条件明示項目
○ 施工可能期間
月　日～　月　日（期間中も行事等により、短期の施工不能日あり）
○ 改修工事の部分使用
月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。
部分使用箇所（　　　　　　）
○ 施工条件の明示

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化
デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。
本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。

1)対象機器の導入
受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領2.（3）に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」
URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。
なお、使用機器の事例として、
URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入
受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領2.（3）撮影方法」による。
ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化（つづき）
3)小黒板情報の電子的記入の取扱い
本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領4．で規定されている写真編集には該当しない。

4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品
受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。
なお納品時に、受注者は
URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

● その他
本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。
情報システム課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。

● 共通事項

○ 金属製露出管路(亜鉛メッキ面)の塗装
○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。

● 厚鋼電線管及び同附属品
電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。

○ フロアープレート フロアーカバー
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製
〃　○ 水平高低調整式(空転防止リング付)
OA用インナーコンセント　○ 樹脂製　○ アルミ合金製

●フラッシュプレート
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製

○ 呼び線
長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。

○ 保温・結露防止
建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。

● 合成樹脂製可とう電線管
合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。

● 屋外プルボックス
○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　防水形とする。

● はつり
既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。

● アンカー
既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。

● 再使用機器
取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。

○ 耐震措置
設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。
1)設計用水平地震力
機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	●特定の施設 重要機器	●特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】　(※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
○ 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

● 工事前の絶縁抵抗測定
改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。

● 施工調査
事前調査　● 本工事　○ 別途
調査項目 ● 既存資料調査
調査範囲 ○ 図示　○
調査方法 ○ 図示　○
● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。

● その他共通事項（松戸市）

● 金属管工事
屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。

● 塗装
塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。（JIS K 5516）

● 電圧測定
電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。

○ 動力電源の相確認
三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。

●一般照明の照度測定
1．一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。
2．測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。
3．学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。

● 接地線
ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。

● 用途表示
用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

● 受変電設備

● 電気方式
高圧　● 三相3線式　6kV
低圧　● 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V
● 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V

● 主遮断機
● CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形

● 設備容量
変圧器総容量　175kVA　（うち本工事に係るもの　75kVA）

● 進相コンデンサ
● 高圧　30kVar　○ 低圧　自動力率制御(　○ あり　○ なし)

● 配電盤
○ 屋内形　● 屋外形

○ 絶縁ゴムマット
W1000×10t×L

● その他
1)変圧器は　● 油入形　○ モールド形　変圧器とする。
2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。
3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。
4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。

● 電灯設備

● 電気方式
幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V
分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V
● 単相2線式　200V

○ ハイテンションアウトレット
○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形

○ 非常照明器具
○ 電池内蔵形　○ 電池別置形

● 配線器具
● タンブラスイッチは　○ ワイド形　● 大角形
● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形

○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数
測定数 ： 監督職員の指示による。

○ 動力設備

○ 電気方式
幹線　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V
分岐　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V

○ 機器への接続
本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事

○ 構内配電線路

○ 電気方式
○ 高圧　三相3線式　6kV
○ 低圧　○ 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V
○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V
○ 単相　線式　V

○ 電線方式
○ 地中線式　○ 架空線式

○ 地中線路の余長
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。

○ 地中管の材質
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
※地中部分は防食テープはJIS　Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。

○ 装柱機材
○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形

○ 外灯接地
○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用)

○ 区分開閉器等
1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製)
2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付

○ その他
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。
埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)

○ 構内通信線路

○ 配線方式
○ 地中線式　○ 架空線式

○ 地中線路の余長
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。

○ 地中管の材質
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
※地中部分は防食テープはJIS　Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。

○ その他
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。
埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)

● 別表1

● 接地極
接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	A種接地	E_{A}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	B種接地	E_{B}	150/IΩ以下※	EB(14φ) × 3連－　組
○	C種接地	E_{C}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
●	D種接地	E_{D}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○ (　　　　) ○ EB(14φ) × 3連－2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	交換装置用	E_{t}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_{0}	－	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※　接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表
図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

区分	工事内容	細目	施工区分 建築	施工区分 電気	施工区分 機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス)	鉄筋補強	●	○	○
	風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内　配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	/	/
		上記以外	○	●	●
	屋外　配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	●	○	○
		無筋基礎	○	●	●
	屋上　テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			/	/	/
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	●	●	●
		回路 配線(　)	●	●	●
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	○	○	●
		回路 配線(　)	○	○	●
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		●	○	○
	外部取り付けギャラリー (ダクト、チャンバー接続フランジを含む)		●	○	○

● 別表1

● 機器取付高
図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

区分	名称	測点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃 (和室)	〃	150
	〃 (台上)	台上～中心	150
	〃 (車椅子用)	床上～中心	900
	〃 (車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃 (踊場)	〃	2,500
	〃 (鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷 〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス		
	(壁付インターホンを除く)		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

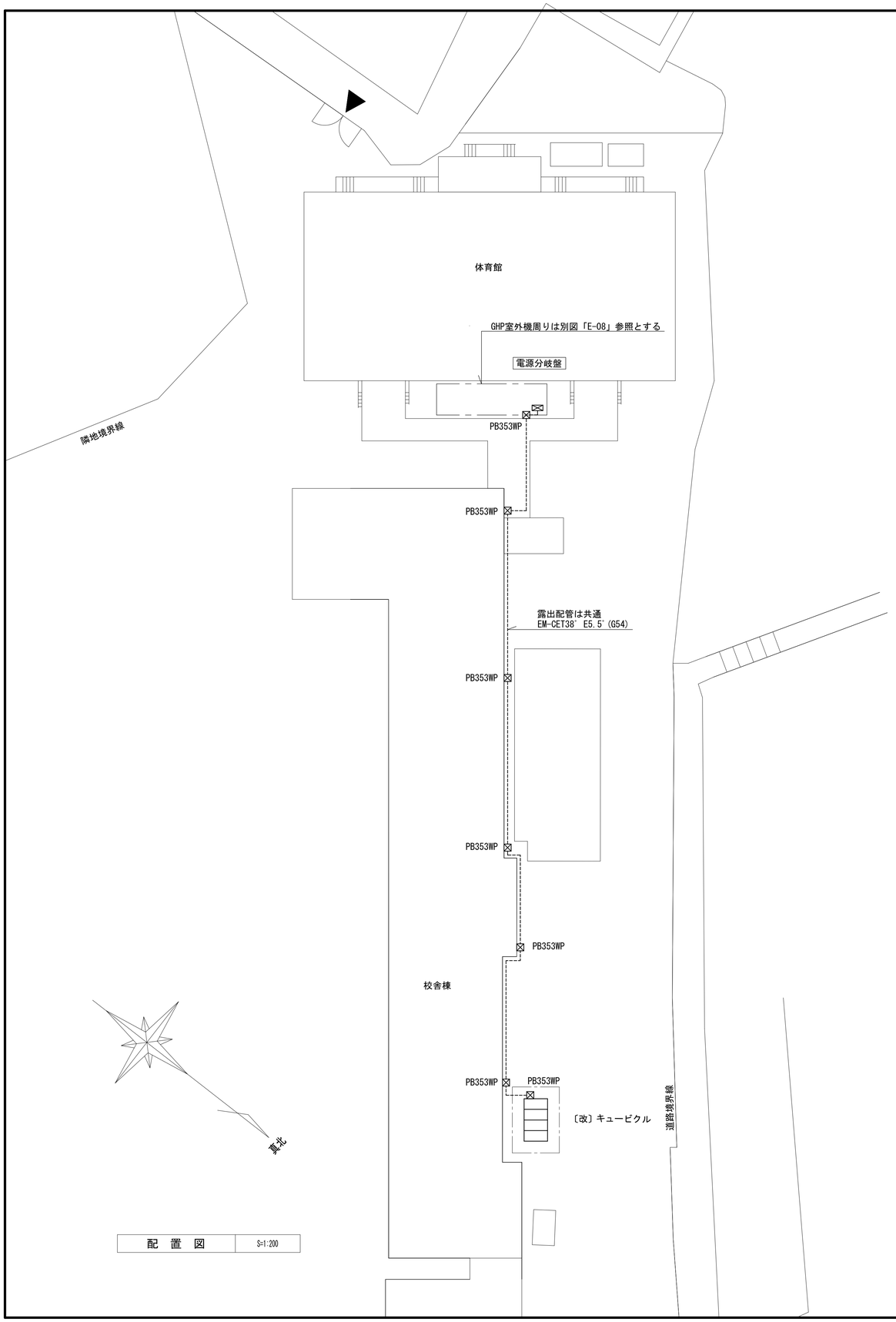
備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

● 施工図等の取扱い
施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

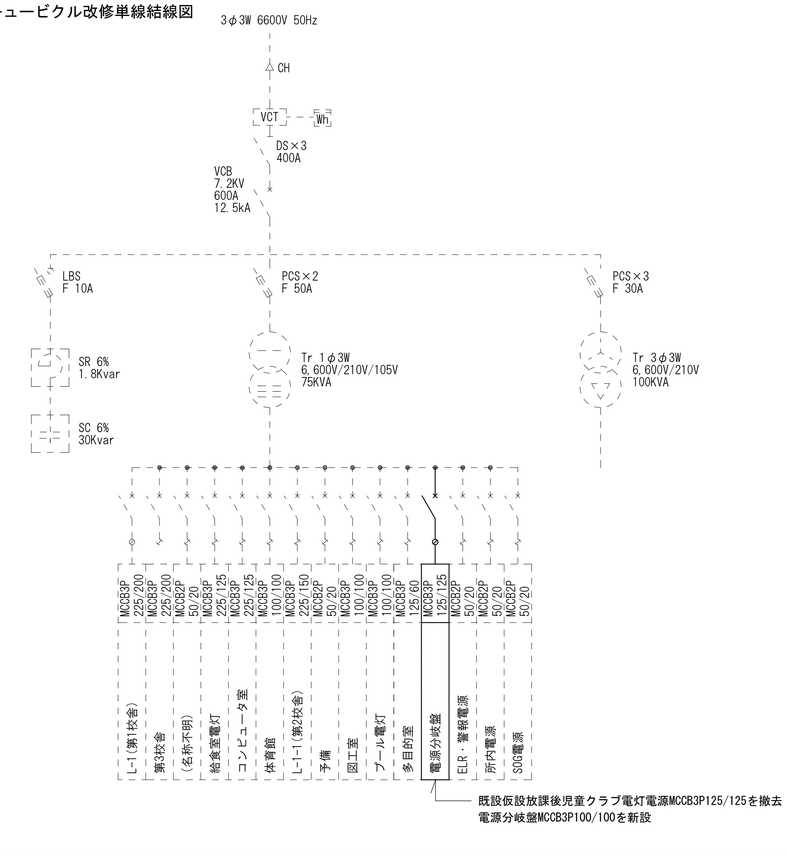
工事名	松戸市立松ケ丘小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電気設備工事特記仕様書		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮尺	No-scale	図面番号	E-02
設計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		

松戸市 街づくり部 建築保全課



配　置　図　S=1:200

既設キュービクル改修単線結線図



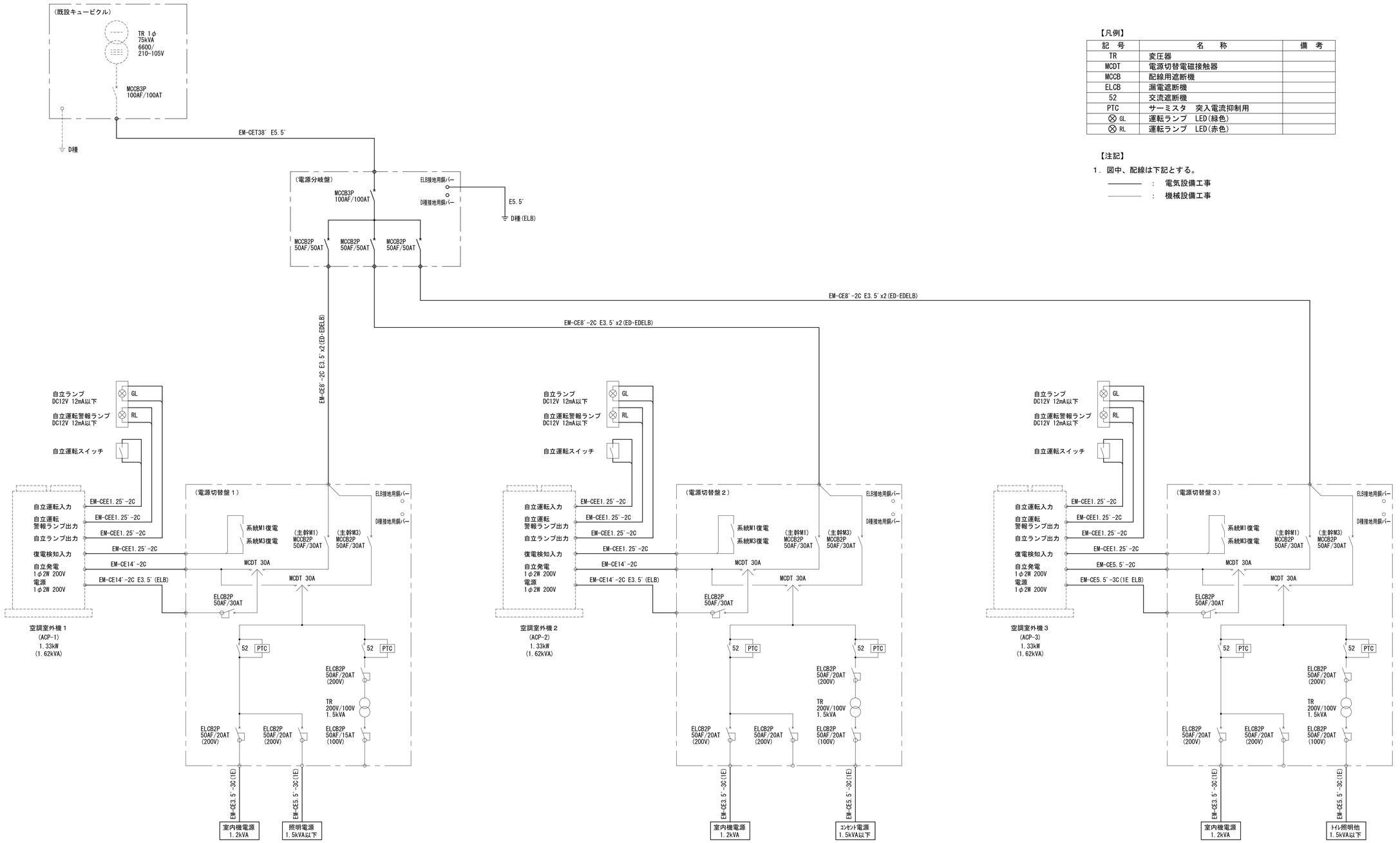
【凡例】

記　号	名　　称	備　考
⊠	電源分岐盤　電源分岐盤	
⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
〔改〕	既設を改修して使用	
----------	露出配管配線	
—·—·—	地中埋込配管配線	
——0——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—c—3—	保護管　突出し	

【注記】

1．図中、〔改〕無き機器、配管配線は新設とする。
2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB353 ： 350x350x300
　WPはSUS製、防水仕様を示す

工事名	松戸市立松ケ丘小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:200	図面番号	E-03
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
TR	変圧器	
MCDT	電源切替電磁接触器	
MCCB	配線用遮断機	
ELCB	漏電遮断機	
52	交流遮断機	
PTC	サーミスタ　突入電流抑制用	
⊗ GL	運転ランプ　LED(緑色)	
⊗ RL	運転ランプ　LED(赤色)	

【注記】

1．図中、配線は下記とする。

———— ：　電気設備工事

———— ：　機械設備工事

工事名	松戸市立松ケ丘小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	No-scale	図面番号	E-04
設　計	株式会社 アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前後

電灯分電盤

盤名称（形状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA）電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
体育館電灯分電盤 鋼鈑・埋込型 改修前 収納箱寸法 W550xH850 内ﾊﾟﾈﾙ寸法 W450xH750	撤去範囲 38° MCCB3P 100/60		㋑	○			5				非常灯
			㋺	○					100		浄化槽電源
			①		○		600				ステージ横電灯
			②		○						予備
			③		○			300			コンセント右
			④		○			200			コンセント
			⑤		○			200			コンセント
			⑥		○			300			コンセント左
			⑦		○		700				ステージ
			⑧		○		1000				体育館右
			⑨		○		1000				体育館中
			⑩		○		1000				体育館左
			⑪		○						予備
			⑫		○			100			舞台コンセント
			⑬		○		200				トイレ控室電灯
			⑭		○						予備
			⑮		○						予備
			⑯		○						予備
	合計5,700VA 総計5,805VA ED						4500	1100	100		
⇓											
体育館電灯分電盤 鋼鈑・埋込型 改修後	新設範囲 38° MCCB3P 100/60		㋑	○			5				誘導灯
			㋺	○					100		浄化槽電源
			◇1	○			560			▲1R	ｱﾘｰﾅ照明(右側)
			◇2	○			224			▲2R	ｱﾘｰﾅ照明(まん中)
			◇3	○			560			▲3R	ｱﾘｰﾅ照明(左側)
			◇4	○			302			▲4R	ステージ照明
			①	○			600				ステージ横電灯
			②	○				300			コンセント右
			③	○				200			コンセント
			④	○				200			コンセント
			⑤	○				300			コンセント左
			⑥	○				100			舞台コンセント
			⑦	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑧	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
			⑨	○							予備
			⑩	○							予備
	合計3,346VA 総計3,451VA ED						2246	1100			

ﾘﾚｰ制御用T/U(4回路用)x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx4、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装　収納箱は別置露出箱使用

分岐ﾌﾞﾚｰｶはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶを使用

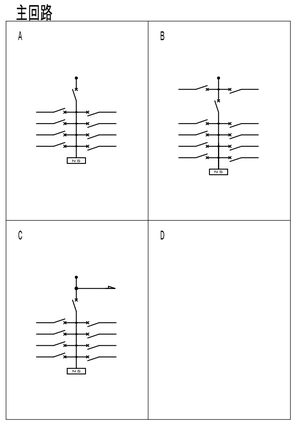
＊回路名称は、調査し適切な回路名称を記載する

盤名称（形状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA）電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
AC/GC電灯分電盤 鋼鈑・露出型 新設	電源切替盤１より EM-CE5.5°-2C		◇5	○			259			▲5R, 6R, 7R	ｱﾘｰﾅ照明
			◇6	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			◇7	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ(200V用)
	伝送ﾕﾆｯﾄx1、ﾘﾚｰ制御用T/U(4回路用)x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx3、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装										
	両切ｽｲｯﾁ・金属ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ付(盤前面ﾊﾟﾈﾙに取付)										
	電源切替盤３より EM-CE5.5°-2C ED ED(ELB)		⑪	○			200				トイレ更衣室
電源分岐盤 SUS・自立型 防雨仕様 架台付 新設	MCCB3P 100/100 EM-CET38°			2P 50/50					4620		電源切替盤１
				2P 50/50					4620		電源切替盤２
				2P 50/50					4620		電源切替盤３
	合計13,860VA ED ED(ELB)								13860		

H:400

配管ｽﾍﾟｰｽの為、L型ｱﾝｸﾞﾙ(SUS)で架台を作製

主回路

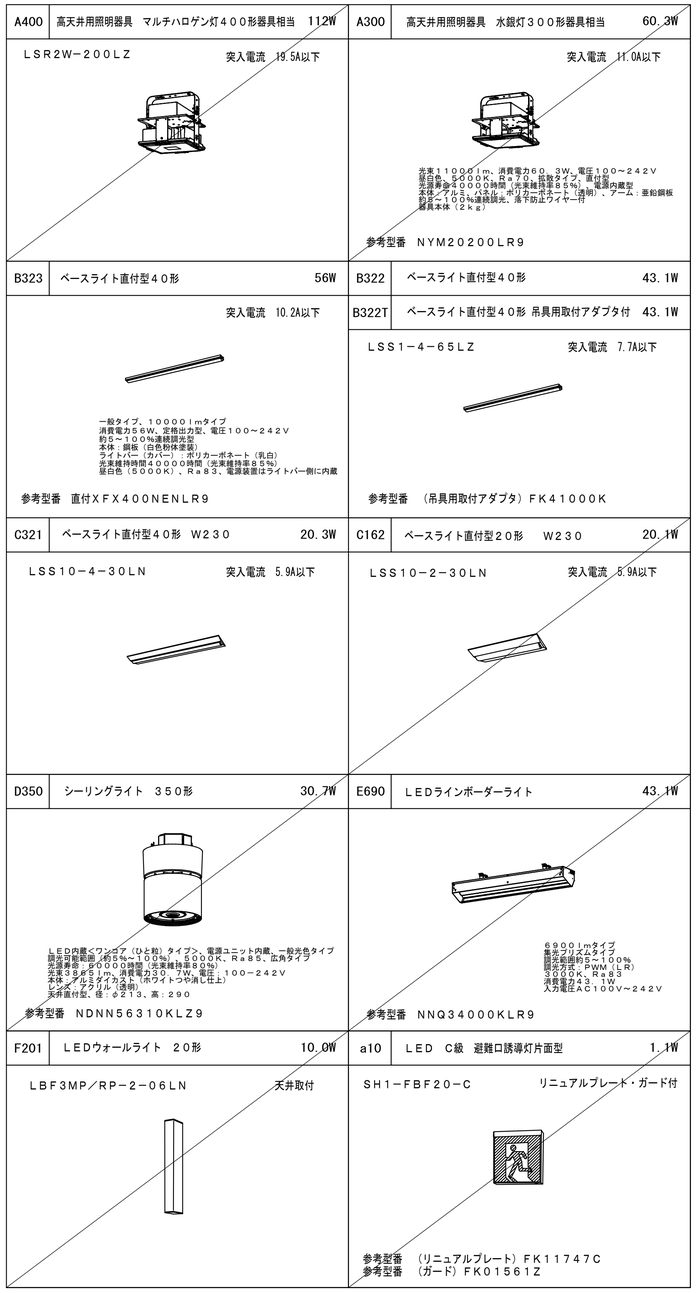


(注記)

1. 回路番号種別
   - ㋑ ・・・ 1Φ2W 100V (主幹1次側で分岐)
   - ◇1 ・・・ 1Φ2W 200V
   - ① ・・・ 1Φ2W 100V
   - A ・・・ 1Φ3W 100-200V
2. ▲ はリモコンリレーを示す。
3. 特記無きELCBの仕様は下記とする
   感度電流　30mA
   最大動作時間　0.1S

照明器具姿図

記号	名称	仕様	価格
A400	高天井用照明器具　マルチハロゲン灯４００形器具相当	112W	
A300	高天井用照明器具　水銀灯３００形器具相当	60.3W	
B323	ベースライト直付型４０形	56W	
B322	ベースライト直付型４０形	43.1W	
B322T	ベースライト直付型４０形 吊具用取付アダプタ付	43.1W	
C321	ベースライト直付型４０形　Ｗ２３０	20.3W	
C162	ベースライト直付型２０形　Ｗ２３０	20.1W	
D350	シーリングライト　３５０形	30.7W	
E690	ＬＥＤラインボーダーライト	43.1W	
F201	ＬＥＤウォールライト　２０形	10.0W	
a10	ＬＥＤ　Ｃ級　避難口誘導灯片面型	1.1W	



工事名	松戸市立松ケ丘小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	盤図（改修前・改修後）・照明器具姿図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮尺	No-scale	図面番号	E-05
設計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前

【凡例】

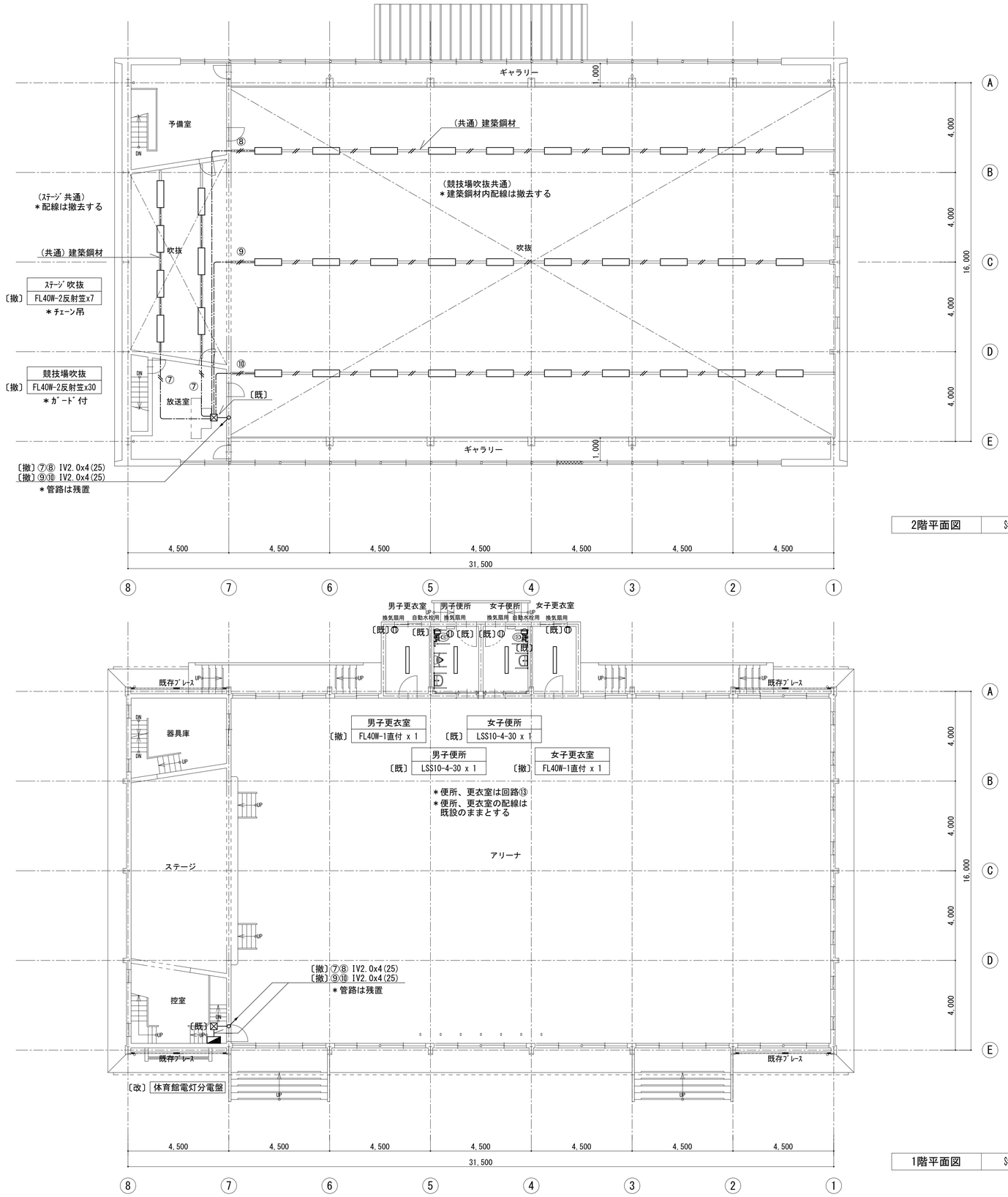
記　号	名　　称	備　考
◢	電灯分電盤	
▭	蛍光灯	
▭	蛍光灯　LED灯	
◍ ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
◍	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
☒	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	
〔既〕	既設のまま使用	
〔撤〕	既設を撤去する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
———	天井いんぺい配管配線	
– – – – –	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
—0—	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—E→—	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。

——//——	IV2.0x2	(19)
—·—·—·—	VVF1.6-2C	
—·—//—·—	VVF2.0-2C	
═══	VVF2.0-2C	(建築鋼材内)
═══	VVF1.6-2C	(建築鋼材内)

2．撤去新設に伴う高所作業は床養生(ｺﾝﾊﾞﾈ･養生ｼｰﾄ)をし、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する。



2階平面図　S=1:100

1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立松ケ丘小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-06
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修後

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	LED灯	
	LED灯	
● Rn	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ　n:個数を示す	
	調光ｽｲｯﾁ	参考 NQ21505
ⓘ ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
ⓘ	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
☒	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
□	1種金属線ぴ用ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ 角型	
〔既〕	既設のまま使用	
〔新〕	新設する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
————	天井いんぺい配管配線	
– – – – –	床埋込配管配線	
————	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞﾝ配線	
——C——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—E—J—	保護管　突出し	

【注記】

1．〔既〕〔改〕〔再〕無き機器、配管配線は新設とする。

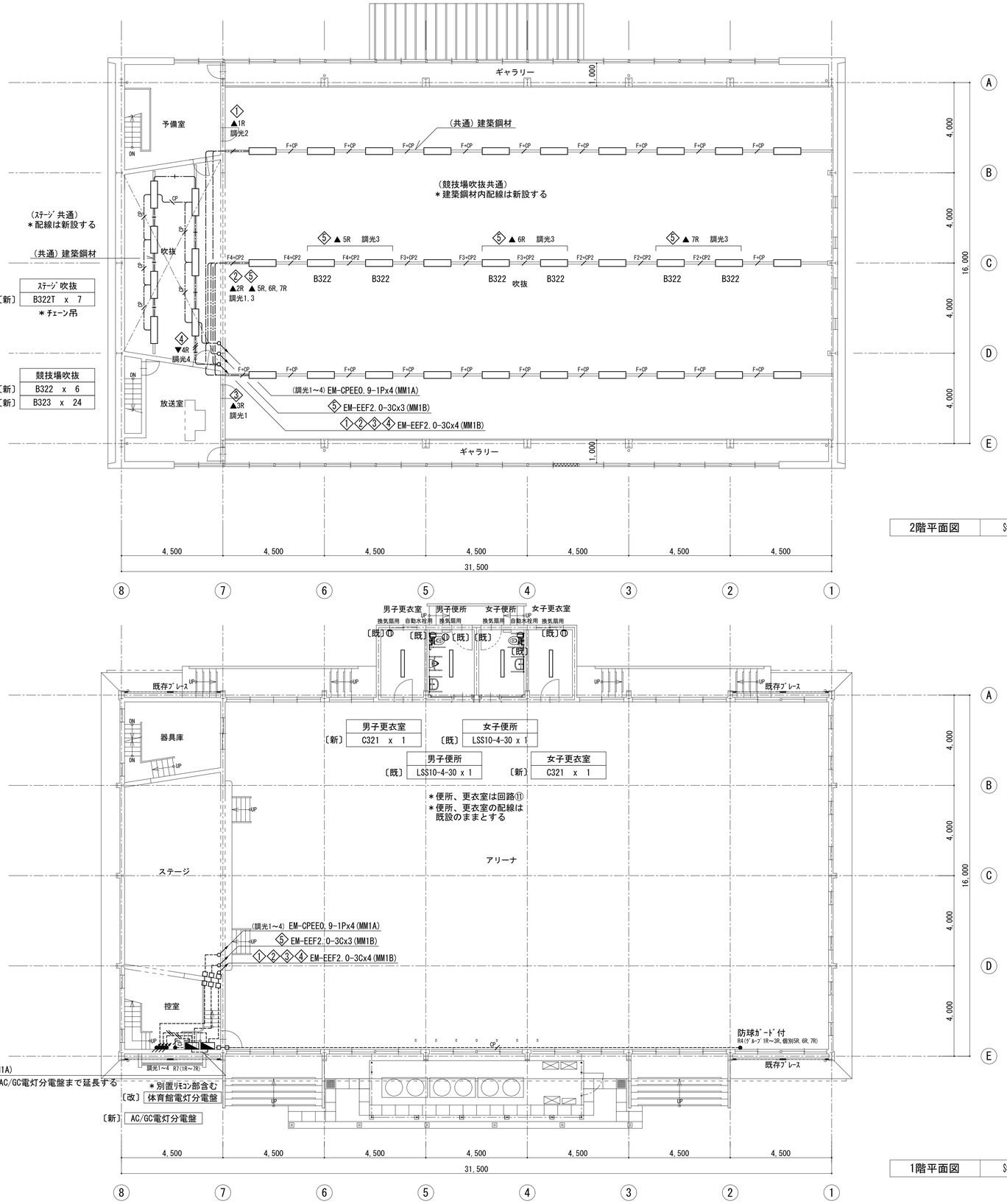
2．特記無き配管配線は下記とする。

—·—I—·—	EM-EEF1.6-3C(1E)	
—·—//—·—	EM-EEF2.0-3C(1E)	
F+CP	EM-EEF2.0-3C(1E) EM-CPEE0.9-1P	(建築鋼材内)
F2+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x2 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F3+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x3 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F4+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x4 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
CP	EM-CPEE0.9-1P	
CP	EM-CPEE0.9-1P	(MM1A)

3．体育館分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1Pを配線する。

4．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線は、AC/GC電灯分電盤から配線する。

5．既設配管を使用できるものは使用する。



2階平面図　S=1:100

1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立松ケ丘小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-07
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	電源切替盤	機械設備工事
2E	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2 接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
	一種金属線ぴｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
	接地極	
	露出配管配線	
	ｹｰﾌﾞﾙ配線	
	地中配管配線	
	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。
　　EM-CE3.5°-3C(1E)　(機械設備ﾀﾞｸﾄ内配線)

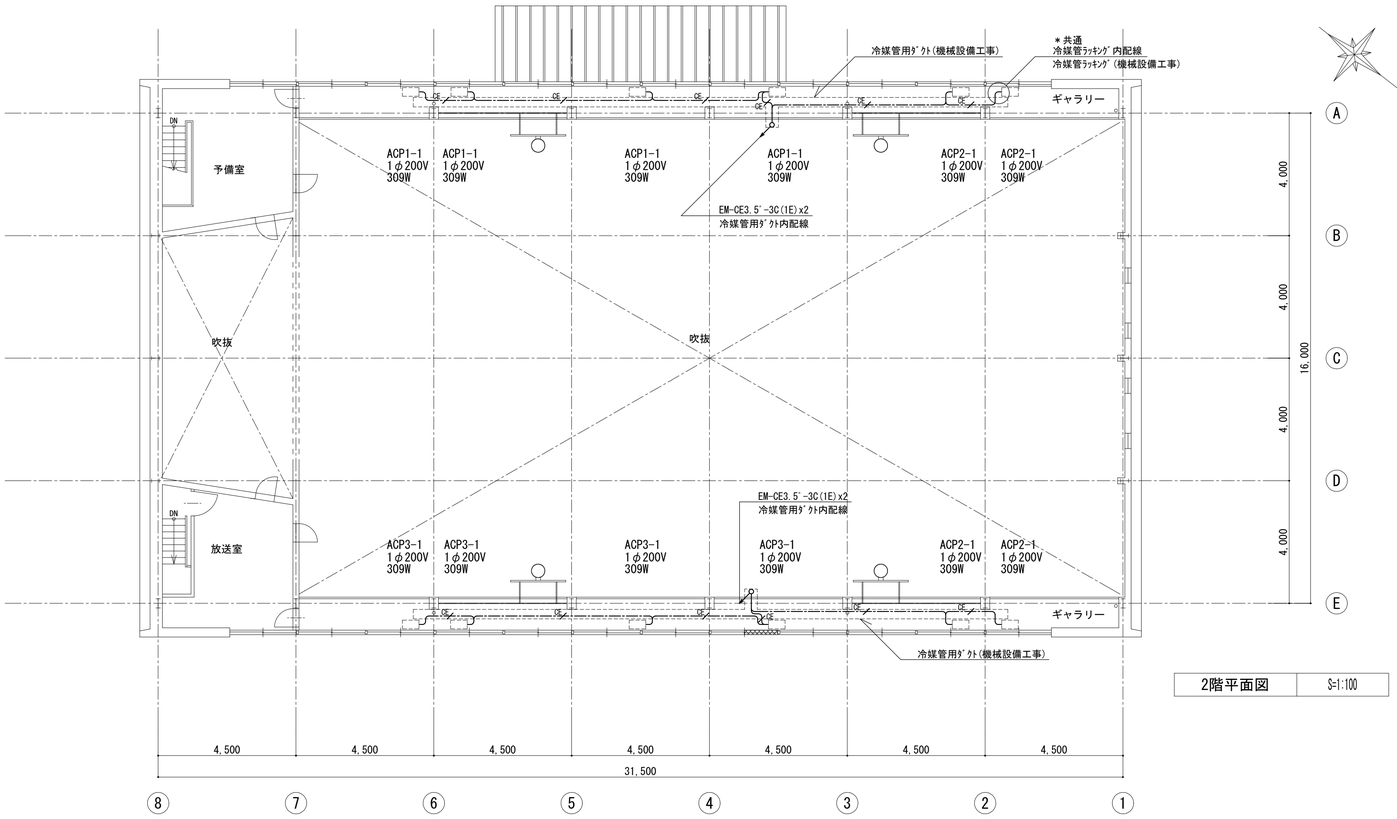
2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB332WP ： 300x300x200
　PB442WP ： 400x400x200
　WP ： SUS製・防水仕様

3．露出配管は支持ﾌﾞﾛｯｸ(SUS)を使用する。

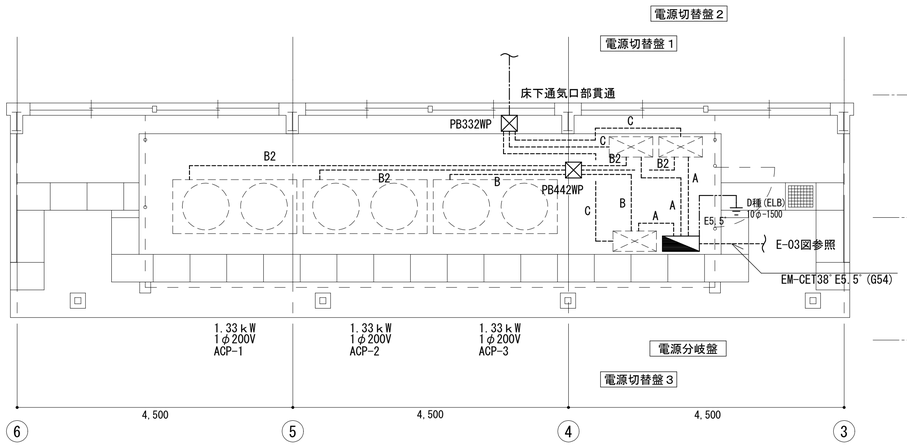
4．ｱﾘｰﾅ内に設置するｺﾝｾﾝﾄ脇に下記のｱｸﾘﾙﾊﾟﾈﾙを取付ける。

災害時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ (750W迄)

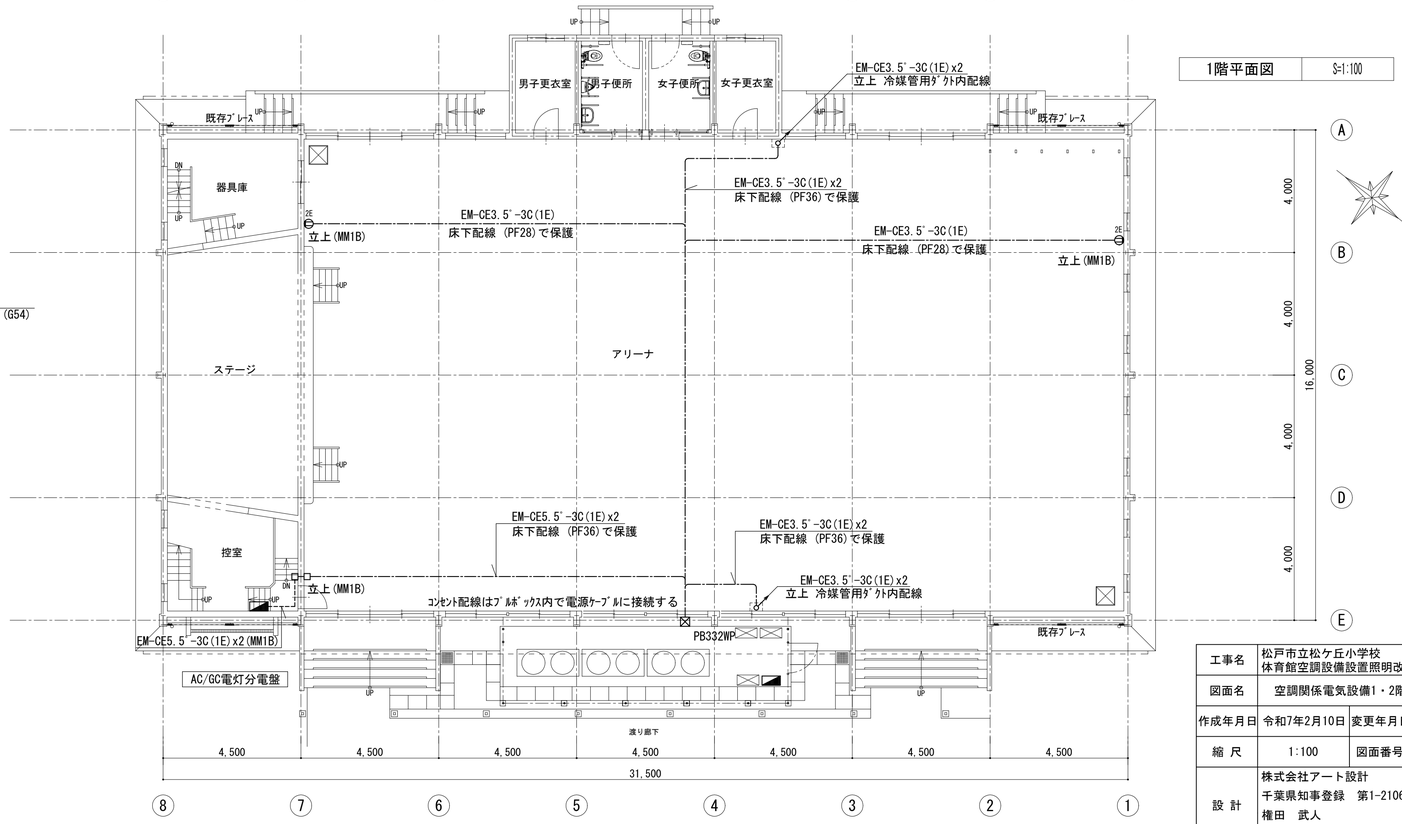
参考寸法：W80xH40xt2



2階平面図　S=1:100



GHP外機部平面図　S=1:50



1階平面図　S=1:100

＊図中、A、B、B2、C　は下記とする

A：	EM-CE8°-2C E3.5°x2(ED･EDELB)	(G28)
B：	EM-CE5.5°-2C EM-CE5.5°-3C(1E ELB) EM-CEE1.25°-2Cx4	(G36) (G36)
B2：	EM-CE14°-2C EM-CE14°-2C E3.5°(ELB) EM-CEE1.25°-2Cx4	(G42) (G36)
C：	EM-CE3.5°-3C(1E ELB) EM-CE5.5°-3C(1E ELB)	(G36)

工事名	松戸市立松ケ丘小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調関係電気設備1・2階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-08
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立八ケ崎小学校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

図面番号	図　面　名　称	縮　　尺	備　　考
E-01	案内図・配置図・工事概要	1/400 1/2000	
E-02	電気設備工事特記仕様書	No-scale	
E-03	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図	1/200	
E-04	空調自立運転システム系統図	No-scale	
E-05	盤図（改修前・改修後後）・照明器具姿図	No-scale	
E-06	電灯設備1・2階平図図（改修前）	1/100	
E-07	電灯設備1・2階平図図（改修後）	1/100	
E-08	空調関係電気設備1・2階平図図	1/100	

工事名	松戸市立八ケ崎小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	図面リスト		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

真北

【工事概要】

松戸市立八ケ崎小学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

1．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改修する。

機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

電源切替盤より空調室内機に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

2．受変電設備

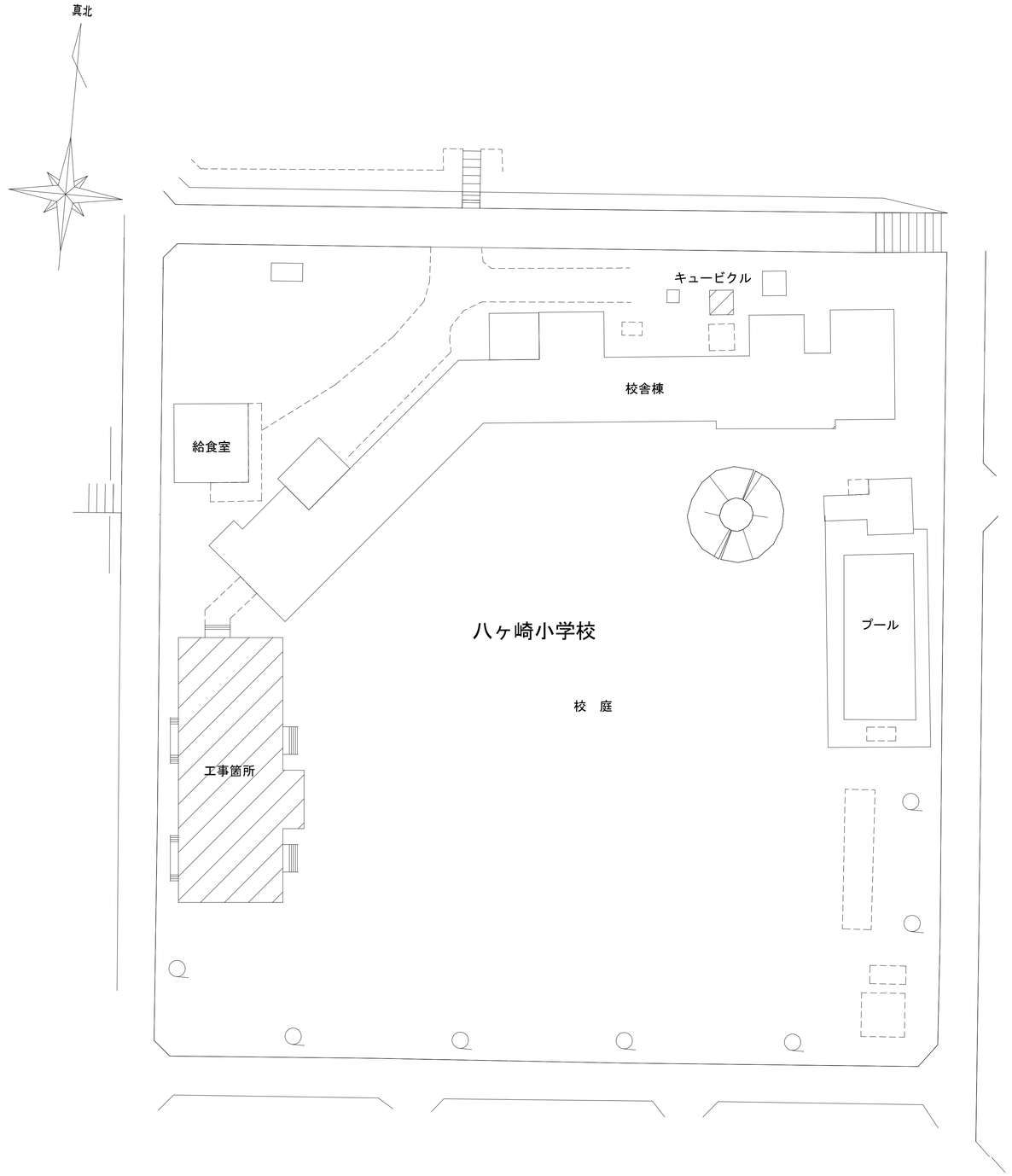
ブレーカを新設し、電源分岐盤への幹線を接続する。

工事場所　松戸市八ケ崎六丁目53番地の1
（松戸市立八ケ崎小学校）

工事場所

案　内　図	S=1:2000

真北



工事箇所

配　置　図	S=1:400

工事名	松戸市立八ケ崎小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1：400 1：2000	図面番号	E-01
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事名称　松戸市立八ケ崎小学校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

仕 様 書

第1　工事概要

1.工事場所　松戸市八ケ崎六丁目５３番地の１
2.敷地面積　15,000　㎡
3.主要用途　小学校
4.建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
松戸市立八ケ崎小学校	鉄筋コンクリート造	地上4階	2,475.89	5,442	(七項)

5.工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外 / 工 事 種 目	工 事 種 別：体育館				屋 外
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防災無線設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6.部分引渡し　○　無　○　有（工期令和　年　月　日）
指定部分 ：

第２　工事仕様

1.共通仕様（松戸市）

- 工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針（令和4年版）、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)（令和7年版)」、 及び工事に関係ある法令規則（電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等）（最新版）に準じて施工を行うものとする。
- 市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
- 図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
- 施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
- 市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
- 本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
- 現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
- 設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
- 電子納品については営繕工事電子納品要領（最新版）を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
- JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。

2.特記仕様

特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。（○ 印の付いたものは適用しない。）

章	項 目	特 記 事 項
● 一般事項	● 電気工作物の種類	● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物
	● 電気保安技術者	事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。
	● 施工従事者	電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。
	● 化学物質を放散させる建築材料等	1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。 1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ－n－ブチル及びフタル酸ジ－2－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。 4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。 1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
	● 材料、機材の品質等	1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。 2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3)安定的な供給が可能であること。 4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。 5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。 （表）

	機 材 名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

（表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。）

章	項 目	特 記 事 項
● 一般事項	●ワンデーレスポンス	本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。
	○ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。 ○ 風圧力 風速 （Vo=　m/s） 地表面速度区分 （○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ） ○ 積雪荷重 建設省告示第1455号における区域 別表 （　）
	● 工事用水	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)（小メーターを付ける）
	● 工事用電力	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)
	● 監督職員事務所	○ 設ける　● 設けない
	● 工事用仮設物	構内につくることが　● できる　○ できない
	● 官公署等への手続	工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。
	● 足場・その他	● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。 ○ 本工事で設置する。 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙１「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ○ 内部足場等（○　A種 ○　B種） ○ 外部足場等（○　種 ○　種） ○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。
	● 工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方（建築設備編）（最新版）による。
	● 完成図等及び提出部数	松戸市建築工事提出書類一覧表による
	● 引渡しを要するもの	○ なし　● あり(盤鍵　) 特別管理産業廃棄物　● なし　○ あり(PCB使用機器:　) PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。
	● 環境への配慮	1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。 2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」（平成28年2月）による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。 3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む）の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。
	● 環境対策	受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。 建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。
	○ 室内空気中化学物質の測定	○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。 ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン スチレン ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン 測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。 測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。
	● 保険	本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。 1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人 2)保険金額　請負代金全額 3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間 なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。
	●工事実績情報の登録	本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。 また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。 1)工事受注時　契約締結後10日以内 2)登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内 3)工事完成時　工事完成後10日以内
	●工事現場管理	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。
	● 過積載による違法運行の防止	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。 4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。 5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。 6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。
	● 創意工夫等の実施	受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。
	● 安全対策	受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。 発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。
	● 他工事との取合い	別表1 工事区分表による。
	○ 中間検査	○中間検査を実施する。 (回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　) 中間検査の範囲 (　)
	○ 条件明示項目	○ 施工可能期間 月　日～　月　日（期間中も行事等により、短期の施工不能日あり） ○ 改修工事の部分使用 月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。 部分使用箇所 (　) ○ 施工条件の明示
	●デジタル工事写真の小黒板情報電子化	デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。 本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。 1)対象機器の導入 受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領２.（３)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」 URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。 なお、使用機器の事例として、 URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。 2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入 受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２.（３)撮影方法」による。 ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

章	項 目	特 記 事 項
	●デジタル工事写真の小黒板情報電子化（つづき）	3)小黒板情報の電子的記入の取扱い 本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４．で規定されている写真編集には該当しない。 4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品 受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。 なお納品時に、受注者は URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。
	● その他	本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。 情報システム課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。
● 共通事項	○ 金属製露出管路(亜鉛メッキ面)の塗装	○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。 ○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
	● 厚鋼電線管及び同附属品	電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。
	○ フロアープレート フロアーカバー	特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製 〃　○ 水平高低調整式(空転防止リング付) OA用インナーコンセント　○ 樹脂製　○ アルミ合金製
	●フラッシュプレート	特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製
	○ 呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。
	○ 保温・結露防止	建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。
	● 合成樹脂製可とう電線管	合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。
	● 屋外プルボックス	○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　防水形とする。
	● はつり	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。
	● アンカー	既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。
	● 再使用機器	取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。
	○ 耐震措置	設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。 1)設計用水平地震力 機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	●特定の施設 重要機器	●特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機　器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中 間 階	機　器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機　器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】 (※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
○ 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置

(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

章	項 目	特 記 事 項
	● 工事前の絶縁抵抗測定	改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。
	● 施工調査	事前調査　● 本工事　○ 別途 調査項目 ● 既存資料調査 調査範囲 ○ 図示　○ 調査方法 ○ 図示　○ ● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。
● その他共通事項（松戸市）	● 金属管工事	屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。
	● 塗装	塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。（JIS K 5516)
	● 電圧測定	電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。
	○ 動力電源の相確認	三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。
	●一般照明の照度測定	１．一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。 ２．測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。 ３．学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。
	● 接地線	ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。
	● 用途表示	用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

章	項 目	特 記 事 項
● 受変電設備	● 電気方式	高圧　● 三相3線式　6kV 低圧　● 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V ● 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V
	● 主遮断機	● CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形
	● 設備容量	変圧器総容量　250kVA　（うち本工事に係るもの　100kVA）
	● 進相コンデンサ	● 高圧　50kVar　○ 低圧　自動力率制御(　○ あり　○ なし)
	● 配電盤	○ 屋内形　● 屋外形
	○ 絶縁ゴムマット	W1000×10t×L
	● その他	1)変圧器は　● 油入形　○ モールド形　変圧器とする。 2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。 3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。 4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。
● 電灯設備	● 電気方式	幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V 分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V ● 単相2線式　200V
	○ ハイテンションアウトレット	○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形
	○ 非常照明器具	○ 電池内蔵形　○ 電池別置形
	● 配線器具	● タンブラスイッチは　○ ワイド形　● 大角形 ● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形
	○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数	測定数 ： 監督職員の指示による。
○ 動力設備	○ 電気方式	幹線　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V 分岐　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V
	○ 機器への接続	本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事
○ 構内配電線路	○ 電気方式	○ 高圧　三相3線式　6kV ○ 低圧　○ 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V ○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V ○ 単相　線式　V
	○ 電線方式	○ 地中線式　○ 架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ 装柱機材	○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形
	○ 外灯接地	○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用)
	○ 区分開閉器等	1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製) 2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
○ 構内通信線路	○ 配線方式	○ 地中線式　○ 架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
● 別表1	● 接地極	接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記 号	接地抵抗値	接 地 極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	A種接地	E_A	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	B種接地	E_B	150/IΩ以下※	EB(14φ) × 3連－ 組
○	C種接地	E_C	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
●	D種接地	E_D	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○ (　) ○ EB(14φ) × 3連－2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	交換装置用	E_t	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_0	－	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※ 接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表

図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

	工事内容			施工区分 建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部		鉄筋補強	●	○	○
			スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス)		鉄筋補強	●	○	○
	風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等		スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み		補強とも	●	○	○
			補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め			●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)			●	○	○
基礎	屋 内	配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	/	/
			上記以外	○	●	●
	屋 外	配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	●	○	○
			無筋基礎	○	●	●
	屋 上	テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
			上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト			○	●	●
点検口	床、天井、壁			●	○	○
	配線ピット、トレンチピット			●	○	○
				/	/	/
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)		一次側	○	●	○
			二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)		電源供給	○	●	○
			操作 配管	●	●	●
			回路 配線(　)	●	●	●
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)		電源供給	○	●	○
			操作 配管	○	○	●
			回路 配線(　)	○	○	●
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線			○	●	○
その他	防油提			●	○	○
	インサート、吊りボルト			●	●	●
	換気扇枠			●	○	○
	外部取り付けギャラリー(ダクト、チャンバー接続フランジを含む)			●	○	○

章	項 目	特 記 事 項
● 別表1	● 機器取付高	図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

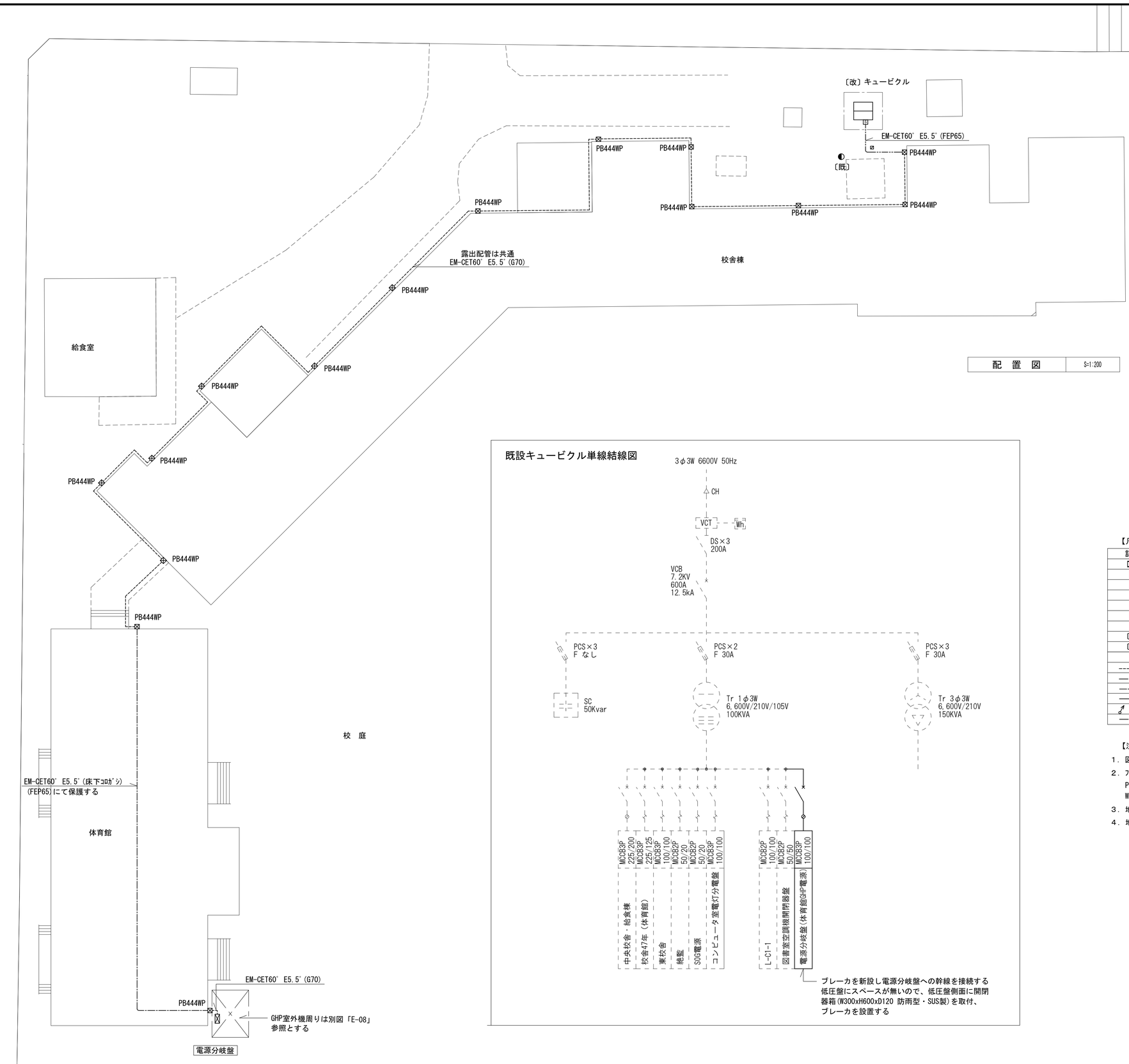
	名 称	測 点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃 (和室)	〃	150
	〃 (台上)	台上～中心	150
	〃 (車椅子用)	床上～中心	900
	〃 (車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃 (踊場)	〃	2,500
	〃 (鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷 〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス		
	(壁付インターホンを除く)		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

章	項 目	特 記 事 項
	● 施工図等の取扱い	施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立八ケ崎小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電気設備工事特記仕様書		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-02
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



配 置 図　S=1:200

真北

既設キュービクル単線結線図

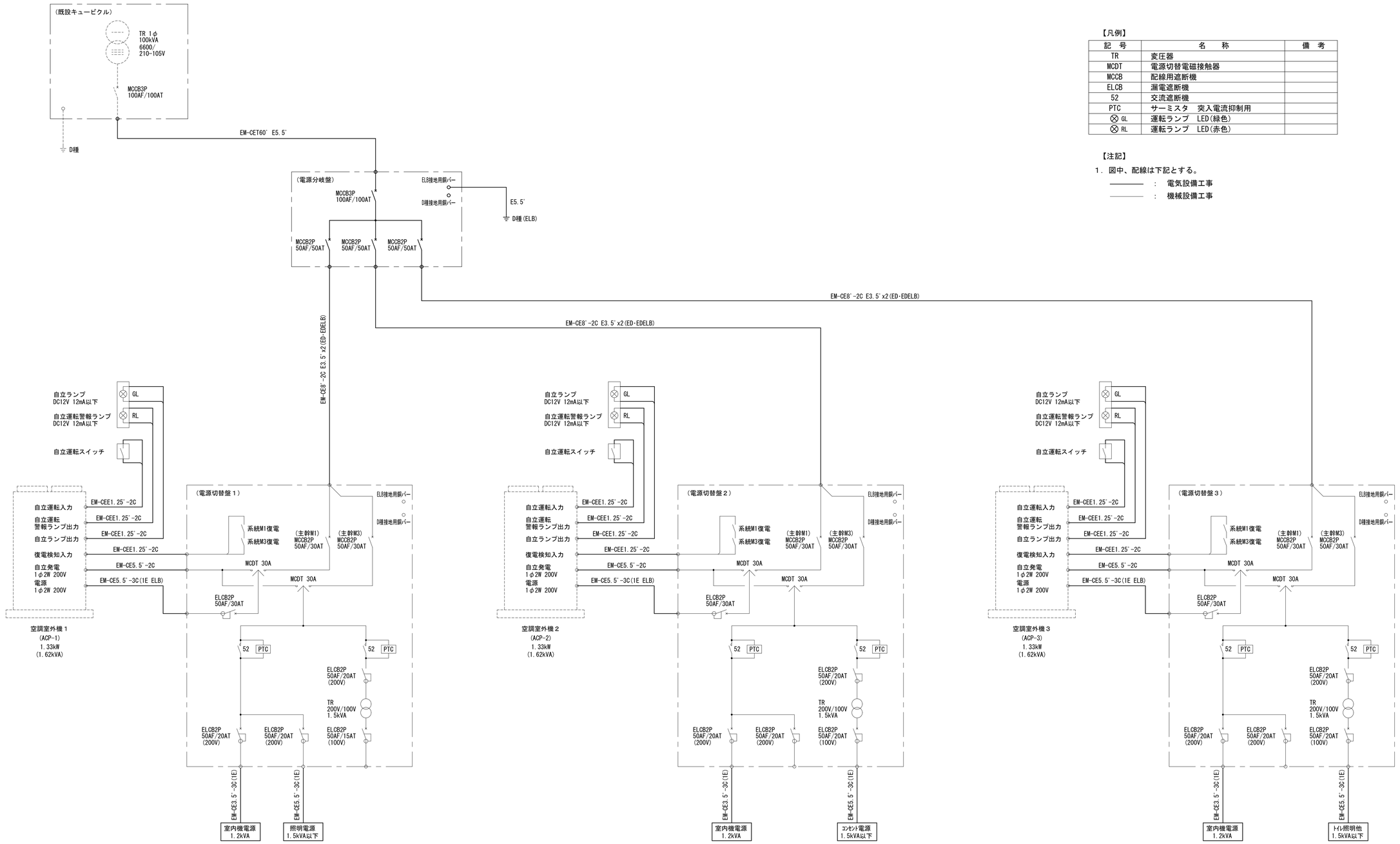
【凡例】

記　号	名　　称	備　考
⊠	電源分岐盤	
S	開閉器箱	
⊠	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	
◐	ｺﾝｸﾘｰﾄ柱	
⧄	埋設杭　ｺﾝｸﾘｰﾄ製	
〔既〕	既設のまま使用	
〔改〕	既設を改修して使用	
----------	露出配管配線	
—·—·—	ｹｰﾌﾞﾙ配線	
—··—··—	地中埋込配管配線	
—θ—	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—c—	保護管　突出し	

【注記】

1．図中、〔既〕〔改〕無き機器、配管配線は新設とする。
2．ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB444 ： 400x400x400
　WPはSUS製、防水仕様を示す
3．地中配管は埋設深さ管上端で600mmとし、埋設ｼｰﾄ(2倍長)を布設する。
4．地中配管からの立上げは(G70)とする。地中部分は防食ﾃｰﾌﾟ巻処理をする。

工事名	松戸市立八ケ崎小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1:200	図面番号	E-03
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
TR	変圧器	
MCDT	電源切替電磁接触器	
MCCB	配線用遮断機	
ELCB	漏電遮断機	
52	交流遮断機	
PTC	サーミスタ　突入電流抑制用	
⊗ GL	運転ランプ　LED(緑色)	
⊗ RL	運転ランプ　LED(赤色)	

【注記】

1．図中、配線は下記とする。

———— ：　電気設備工事

———— ：　機械設備工事

工事名	松戸市立八ケ崎小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	No-scale	図面番号	E-04
設　計	株式会社 アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前後

電灯分電盤

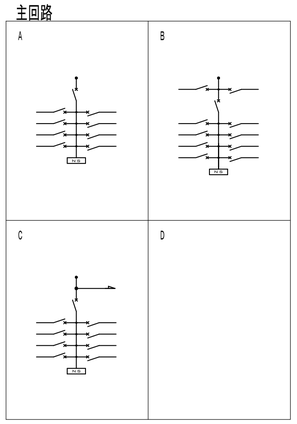
盤名称（形 状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA）電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
	撤去範囲										
体育館電灯分電盤	CV22 3C		㋑	○			5				非常灯
鋼鈑・埋込型			㋺	○					200		浄化槽
改修前	MCCB3P 100/100										
収納箱寸法 W490xH840			①		○			300			校庭側コンセント
内ﾊﾞﾈ寸法 W350xH650			②		○		600				控室・放送室・器具用具室
			③								SP
			④		○		120				外灯
			⑤		○		1300				アリーナ中央
			⑥		○			300			（名称不明）
			⑦		○		400				ステージ電灯
			⑧		○						予備
			⑨		○		300				ステージ電灯
			⑩		○		1300				アリーナ右側
			⑪		○			300			（名称不明）
			⑫		○		1300				アリーナ左側
			⑬		○			300			（名称不明）
			⑭		○			300			放送室コンセント
			⑮		○		900				ボーダーライト
			⑯		○		900				ボーダーライト
			⑰		○						予備
			⑱		○		900				ボーダーライト
							8020	1500			
	合計9,520VA										
	総計9,725VA										
	ED										
⇓											
	新設範囲										
体育館電灯分電盤	CV22 3C		㋑	○			5				誘導灯
鋼鈑・埋込型			㋺	○							予備
改修後	MCCB3P 100/100										
			①	○			728			▲ 1R	アリーナ照明（右側）
			②	○			392			▲ 2R	アリーナ照明（まん中）
			③	○			728			▲ 3R	アリーナ照明（左側）
			④	○			431			▲ 4R,5R	ステージ照明・ボーダーライト
			①	○				300			校庭側コンセント
			②	○			600				控室・放送室・器具用具室
			③			○	120				外灯
			④	○				300			（名称不明）
			⑤	○				300			（名称不明）
			⑥	○				300			放送室コンセント
			⑦	○				300			（名称不明）
			⑧	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑨	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
			⑩	○							予備
	合計4,499VA						2999	1500			
	総計4,504VA										
	ED										
	リレー制御用T/U(4回路用)x2、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx5、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装　収納箱は別置露出箱使用										
	分岐ﾌﾞﾚｰｶはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶを使用										
	＊回路名称は、調査し適切な回路名称を記載する										

盤名称（形 状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA）電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
AC/GC電灯分電盤	電源切替盤１より										
鋼鈑・露出型	EM-CE5.5'-2C		⑤	○			259			▲ 6R,7R,8R	ｱﾘｰﾅ照明
新設			⑥	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑦	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ(200V用)
	伝送ﾕﾆｯﾄx1、ﾘﾚｰ制御用T/U(4回路用)x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx3、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装										
	両切ｽｲｯﾁ・金属ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ付（盤前面ﾊﾟﾈﾙに取付）										
	電源切替盤３より										
	EM-CE5.5'-2C		⑪	○			240				ﾄｲﾚ・更衣室
	ED ED(ELB)										
電源分岐盤	MCCB3P 100/100										
SUS・自立型	EM-CET60'			2P 50/50					4620		電源切替盤１
防雨仕様				2P 50/50					4620		電源切替盤２
架台付				2P 50/50					4620		電源切替盤３
	合計13,860VA								13860		
新設	ED ED(ELB)										

H:400

配管ｽﾍﾟｰｽの為、L型ｱﾝｸﾞﾙ(SUS)で架台を作製

主回路



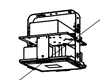
(注記)

1. 回路番号種別
   - ㋑ ・・・ 1Φ2W 100V（主幹1次側で分岐）
   - ◇ ・・・ 1Φ2W 200V
   - ① ・・・ 1Φ2W 100V
   - 3 ・・・ 1Φ3W 100-200V
2. ▲ はリモコンリレーを示す。
3. 特記無きELCBの仕様は下記とする
   - 感度電流　30mA
   - 最大動作時間　0.1S

照明器具姿図

A400 高天井用照明器具 マルチハロゲン灯４００形器具相当 112W

LSR2W−200LZ　突入電流 19.5A以下



A300 高天井用照明器具 水銀灯３００形器具相当 60.3W

突入電流 11.0A以下

光束１１０００ｌｍ、消費電力６０．３Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
昼白色、５０００Ｋ、Ｒａ７０、段数タイプ、調光型
光源寿命４００００時間（光束維持率８５％）、電源内蔵型
本体：アルミ、パネル：ポリカーボネート（透明）、アーム：亜鉛鋼板
約２～１００％連続調光、落下防止ワイヤー付
器具本体（２ｋｇ）

参考型番 NYM20200LR9

B323 ベースライト直付型４０形 56W

突入電流 10.2A以下

一般タイプ、１００００ｌｍタイプ
消費電力５６Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
約５～１００％連続調光型
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

参考型番 直付ＸＦＸ４００ＮＥＮＬＲ９

B322 ベースライト直付型４０形 43.1W

B322T ベースライト直付型４０形 吊具用取付アダプタ付 43.1W

LSS1−4−65LZ　突入電流 7.7A以下

参考型番 （吊具用取付アダプタ）ＦＫ４１０００Ｋ

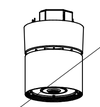
C321 ベースライト直付型４０形 Ｗ２３０ 20.3W

LSS10−4−30LN　突入電流 5.9A以下

C162 ベースライト直付型２０形 Ｗ２３０ 20.1W

LSS10−2−30LN　突入電流 5.9A以下

D350 シーリングライト ３５０形 30.7W



ＬＥＤ内蔵ﾍﾜｲﾄｺｱ（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
調光可能範囲（約５％～１００％）、５０００Ｋ、Ｒａ８５、広角タイプ
光源寿命：５００００時間（光束維持率８０％）
光束３８４５ｌｍ、消費電力３０．７Ｗ、電圧：１００−２４２Ｖ
本体：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
レンズ：アクリル（透明）
天井直付型、径：φ２１３、高：２９０

参考型番 NDNN56310KLZ9

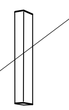
E690 ＬＥＤラインボーダーライト 43.1W

６９００ｌｍタイプ
集光プリズムタイプ
調光範囲約５～１００％
調光方式：ＰＷＭ（ＬＲ）
３０００Ｋ、Ｒａ８３
消費電力４３．１Ｗ
入力電圧ＡＣ１００Ｖ～２４２Ｖ

参考型番 NNQ34000KLR9

F201 ＬＥＤウォールライト ２０形 10.0W

ＬＢＦ３ＭＰ／ＲＰ−２−０６ＬＮ　天井取付



a10 ＬＥＤ Ｃ級 避難口誘導灯片面型 1.1W

ＳＨ１−ＦＢＦ２０−Ｃ　リニュアルプレート・ガード付

参考型番 （リニュアルプレート）ＦＫ１１７４７Ｃ
参考型番 （ガード）ＦＫ０１５６１Ｚ

工事名	松戸市立八ケ崎小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	盤図（改修前・改修後）・照明器具姿図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-05
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前

【凡例】

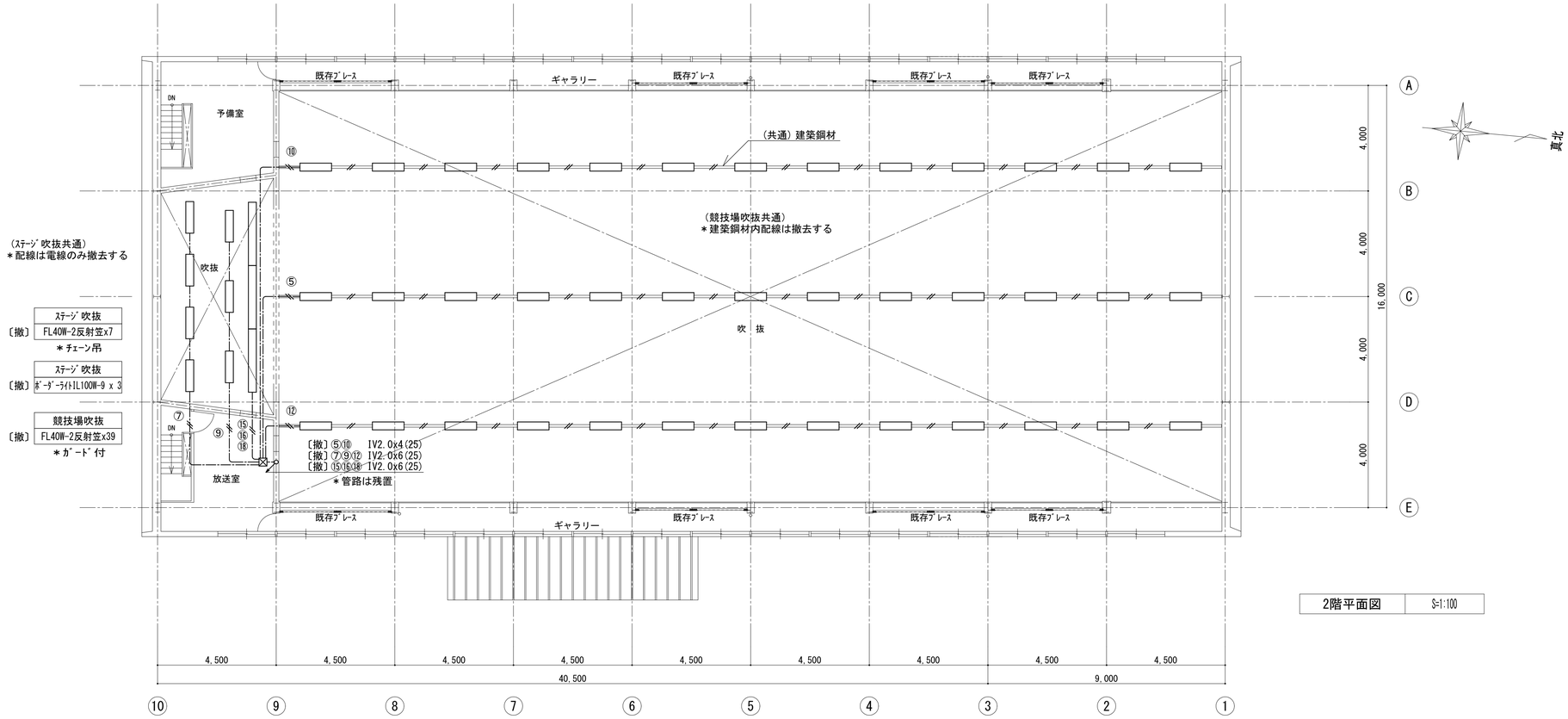
記　号	名　　称	備　考
◪	電灯分電盤	
▭	蛍光灯	
▭	蛍光灯　LED灯	
ⓓ ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
ⓓ	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
〔既〕	既設のまま使用	
〔撤〕	既設を撤去する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
———	天井いんぺい配管配線	
– – – –	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
—0—	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—E→—	保護管　突出し	

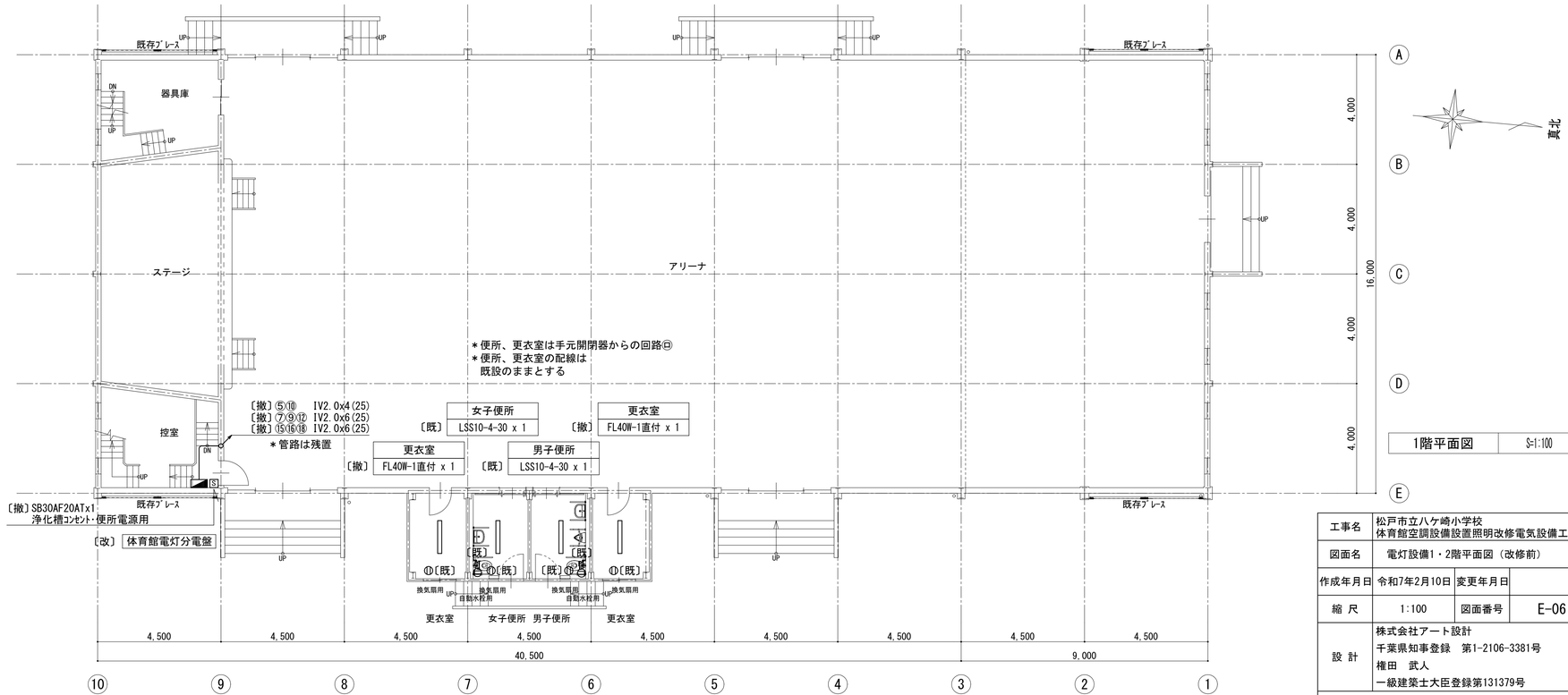
【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。

——//——　IV2.0x2　(19)
—·—·—·—　VVF1.6-2C
—·—//—·—　VVF2.0-2C
═══//═══　VVF2.0-2C（建築鋼材内）

2．撤去新設に伴う高所作業は床養生(ｺﾝﾊﾟﾈ･養生ｼｰﾄ)をし、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する。





工事名	松戸市立八ケ崎小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-06
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修後

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	LED灯	
	LED灯	
● Rn	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ　n:個数を示す	
	調光ｽｲｯﾁ	参考 NQ21505
ⓔET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
ⓔ	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
☒	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
□	1種金属線ぴ用ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ 角型	
〔既〕	既設のまま使用	
〔新〕	新設する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
————	天井いんぺい配管配線	
－ － － －	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
——○——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—C→—	保護管　突出し	

【注記】

1．〔既〕〔改〕〔再〕無き機器、配管配線は新設とする。

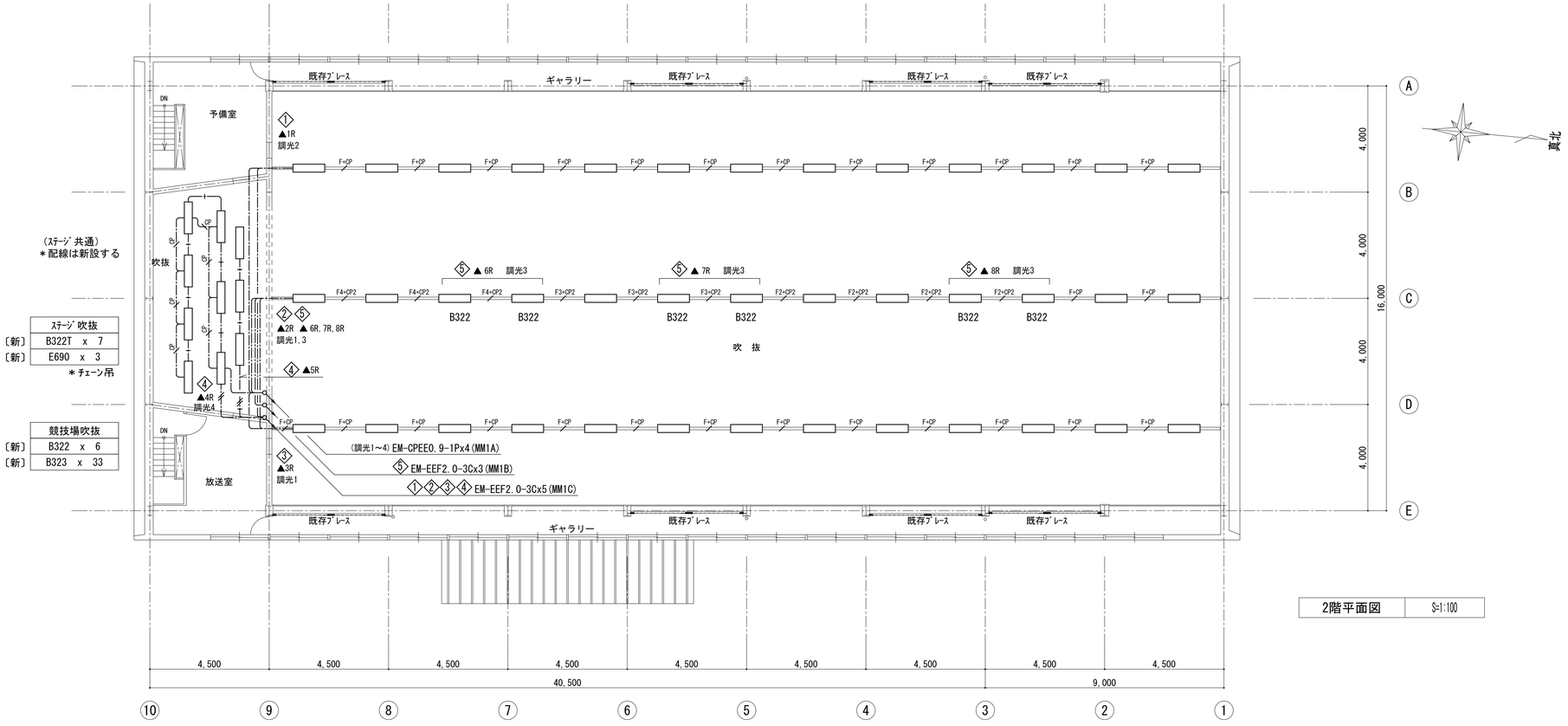
2．特記無き配管配線は下記とする。

—·—ı—·—	EM-EEF1.6-3C(1E)	
—·—//—·—	EM-EEF2.0-3C(1E)	
F+CP	EM-EEF2.0-3C(1E) EM-CPEE0.9-1P	(建築鋼材内)
F2+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x2 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F3+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x3 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F4+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x4 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
CP	EM-CPEE0.9-1P	
CP	EM-CPEE0.9-1P	(MM1A)

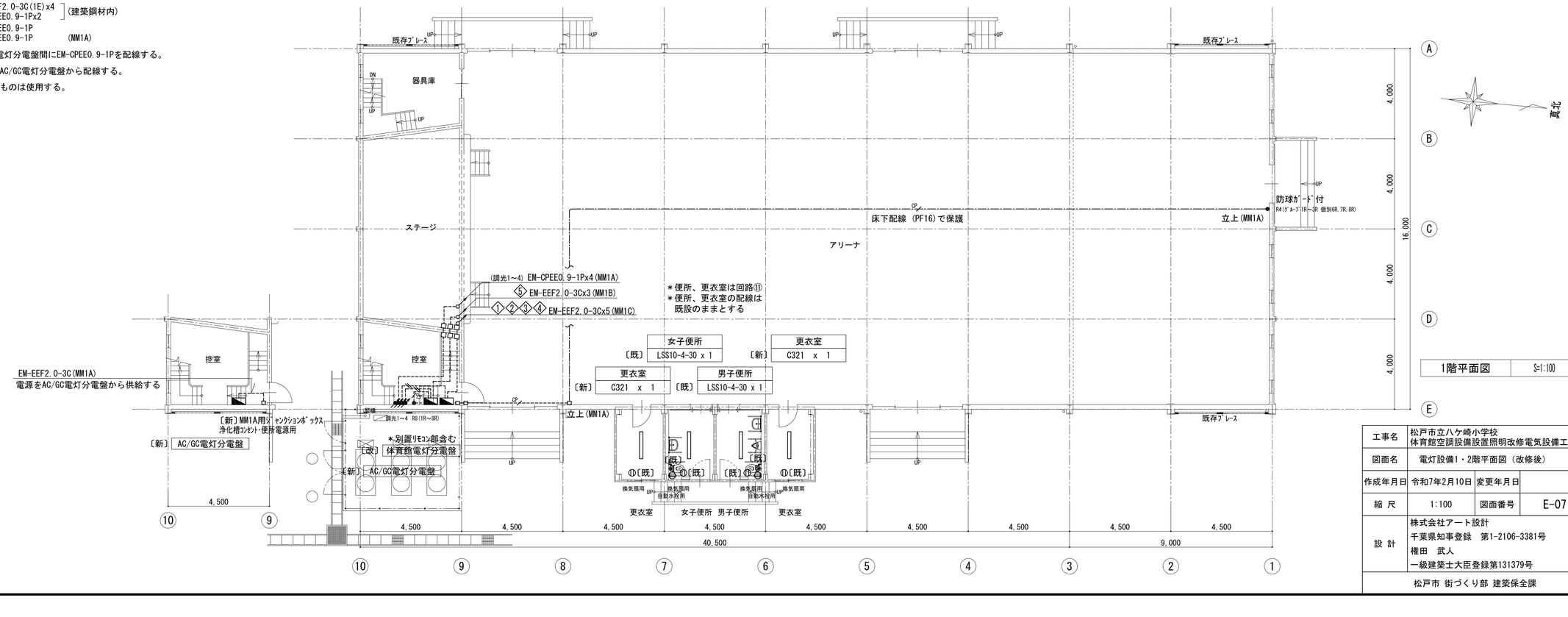
3．体育館分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1Pを配線する。

4．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線は、AC/GC電灯分電盤から配線する。

5．既設配管を使用できるものは使用する。



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立八ケ崎小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-07
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	電源切替盤	機械設備工事
2E	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2 接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	
⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
□	一種金属線ぴｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
⏚	接地極	
----------	露出配管配線	
—·—·—	ｹｰﾌﾞﾙ配線	
—··—··—	地中配管配線	
—o—	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—E—D—	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。
　—·CE/—·—　　EM-CE3.5°-3C(1E)　(機械設備ﾀﾞｸﾄ内配線)

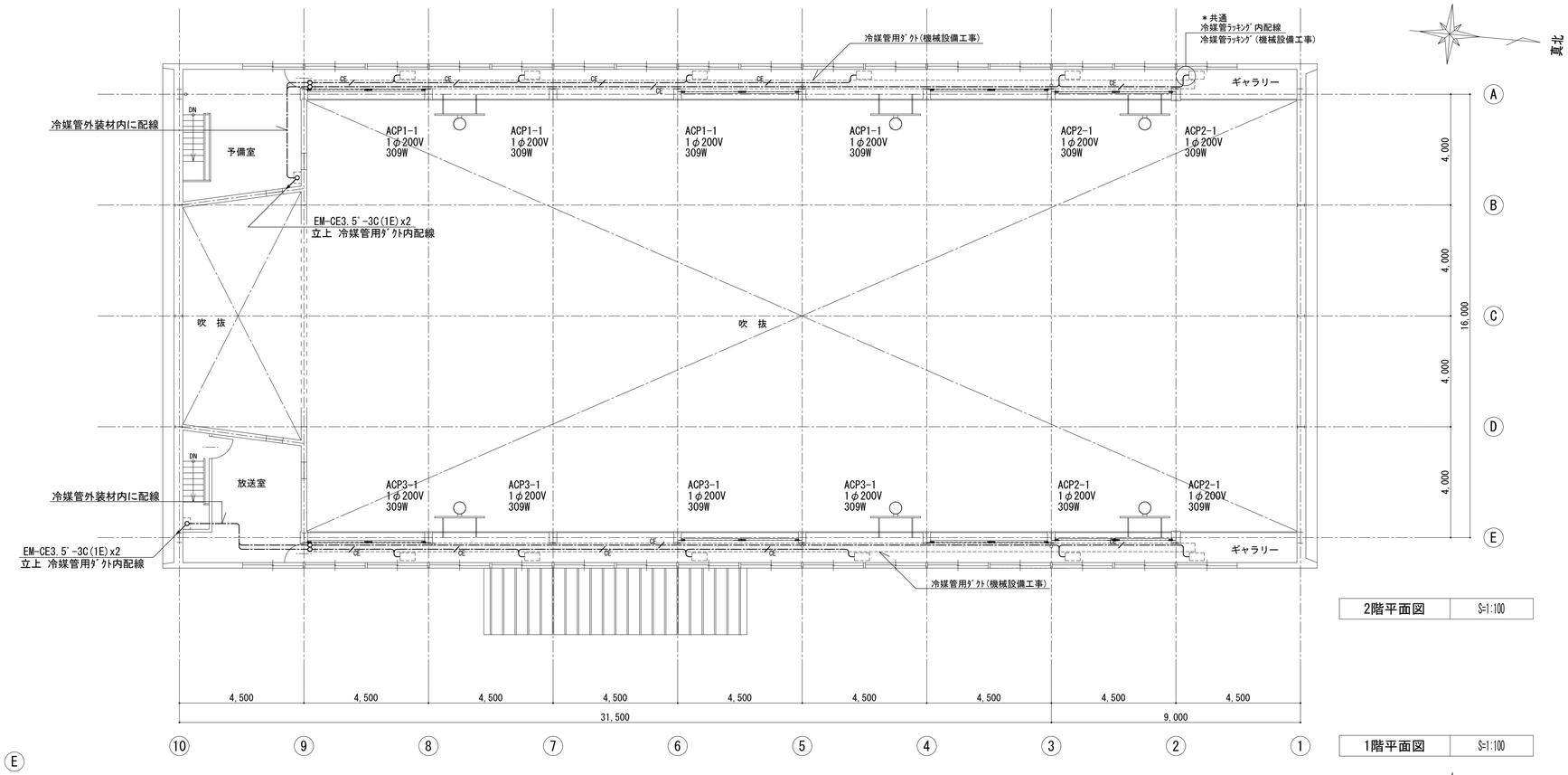
2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB332WP ： 300x300x200
　WP ： SUS製・防水仕様

3．露出配管は支持ﾌﾞﾛｯｸ(SUS)を使用する。

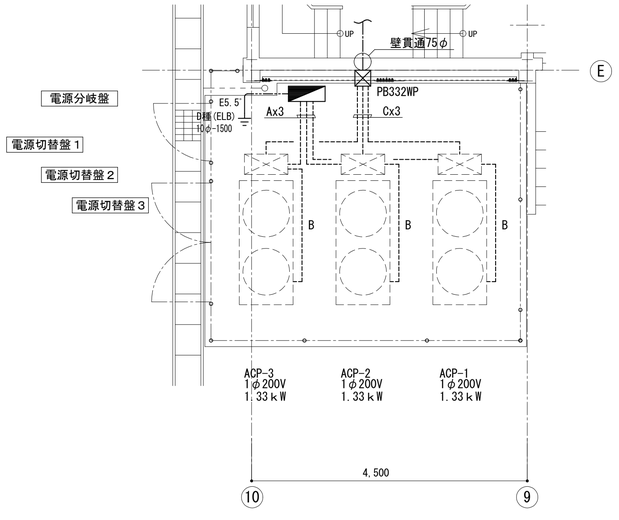
4．ｱﾘｰﾅ内に設置するｺﾝｾﾝﾄ脇に下記のｱｸﾘﾙﾊﾟﾈﾙを取付ける。

災害時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ
(750W迄)

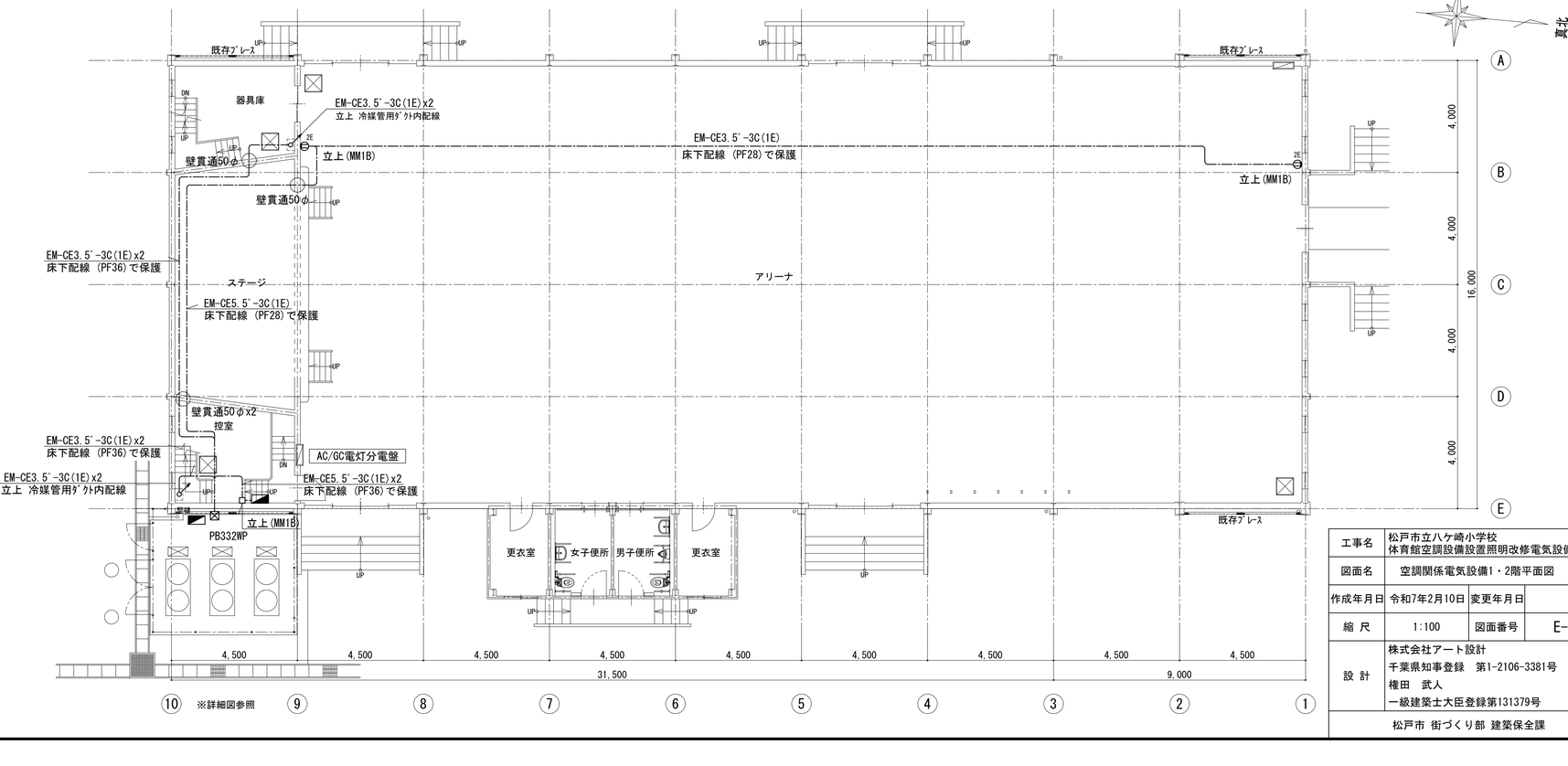
参考寸法：W80xH40xt2



2階平面図　S=1:100



GHP外機部平面図　S=1:50



1階平面図　S=1:100

＊図中、A、B、C　は下記とする

A：	EM-CE8°-2C E3.5°x2(ED･EDELB)	(G28)
B：	EM-CE5.5°-2C EM-CE5.5°-3C(1E ELB) EM-CEE1.25°-2Cx4	(G36) (G36)
C：	EM-CE3.5°-3C(1E ELB) EM-CE5.5°-3C(1E ELB)	(G36)

※詳細図参照

工事名	松戸市立八ケ崎小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調関係電気設備1・2階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-08
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

《 松戸市建築工事提出書類等一覧表 》（2025.7）

１．工事名称　　松戸市立矢切小学校ほか８校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

２．工事場所　　松戸市中矢切５４０番地ほか８か所

３．工　期　令和　年　月　日 から 令和 8年 3月 １９日 まで

４．CADデータの貸与　　■有　□無

※1.基準等にある「建」とは「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)令和7年版」を指す。
※2.基準等にある「電」とは「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和7年版」を指す。
※3.基準等にある「機」とは「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和7年版」を指す。
※4.基準等にある「請負契約〇〇条」は「工事請負契約書」を指す。

	摘　要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
工事着工前に提出	■工事実績情報（工事カルテ）の登録 （受注登録工事カルテ受領書、受注登録データ） ※契約額が500万円以上（契約後10日以内に登録） 【契約後14日以内】	報告	1	建1.1.4 電1.1.4 機1.1.4 松戸市建設工事適正化指導要綱	
	■電気保安技術者通知書 （資格者証の写し） 【契約後14日以内】	承諾	1	建1.3.3 電1.3.2 機1.3.2	
	■施工体制台帳･下請業者選定通知書･施工体系図 【下請契約後14日以内に提出(下請契約がない場合不要)】	報告	2	請負契約第7条 建1.1.5 電1.1.5 機1.1.5 松戸市建設工事適正化指導要綱	代表者
	■実施工程表 ※建築・電気・機械などの関連工事工程も記載 【初回打合せ後速やかに】	承諾	1	建1.2.1 電1.2.1 機1.2.1	
	■総合施工計画書 １．組織表(現場代理人、主任技術者、工事用電力設備の保安責任者など)、緊急連絡体制、仮設計画図 ２．工事概要、建物概要、予想される災害・公害対策、出入口の管理、危険箇所の点検方法、火災予防、養生・片付け、工事の保険、関係官公署その他の関係機関への届出等一覧表など 【初回打合せ後速やかに】	報告	1	建1.2.2 電1.2.2 機1.2.2	

	摘　要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
工事中に提出	■設計図書の照査報告書 【適宜】	報告	1	請負契約第19条	代表者
	■工種別施工計画書 ※資格者名簿・資格者証、使用資機材、使用材料・機材品質証明書などを添付	承諾	1	建1.2.2 電1.2.2 機1.2.2	主任技術者 及び現場代理人
	■施工図等（施工図、製作図、カタログ等） ※施工図、製作図は主任・現場が全ての図面に記名	承諾	1	建1.2.3 電1.2.3 機1.2.3	主任技術者 及び現場代理人
	■発生材処理計画書 産廃業者と契約書の写し（単価記載） 産廃業者の許可書の写し 再資源利用（促進）計画書 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 ※登録は契約額が100万円以上 【廃棄物搬出前】	報告	1	建1.3.11 電1.3.9 機1.3.9	
	■月報（出来高・進捗表） 【月初め7日以内】	報告	1		
	□定例打合せ記録 【適宜】	報告	1		
	■詳細工程表（月間工程表） ※年末年始・GW・夏季等については、 安全管理措置、警備体制、緊急連絡先を記載 【前月末日まで】	報告	1	建1.2.1 電1.2.1 機1.2.1	
	□地業（既製ｺﾝｸﾘｰﾄ杭等）工事結果報告書	報告	1	建1.5.4	主任技術者 及び現場代理人
	■試験結果報告書	報告	1	建1.4.5 建1.5.6 電1.4.5 電1.5.4 機1.4.6 機1.5.5	主任技術者 及び現場代理人
	□発生土処理報告書	報告	1		
	■発生材処理報告書 産廃業者ﾏﾆﾌｪｽﾄの写し（E票） 再資源利用（促進）実施書 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 【処分後】	報告	1	建1.3.11 電1.3.9 機1.3.9	
	□出来高検査 １出来高検査願 ２出来高報告書	報告	1	請負契約第39条	
	□現場休止届（年末年始・GW・夏季等） ※安全管理措置、警備体制、緊急連絡先を記載	報告	1		

	摘　要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
完成後に提出	■関係官公署その他の関係機関への届出等 【工事完了後速やかに】	報告	1		
	■しゅん工届 【工事完了後速やかに】		1	建1.6.1 電1.6.1 機1.6.1	
	■自主検査記録（現場代理人以外の検査とする） 【工事完了後速やかに】	報告	1		
	■工事写真（建築工事写真撮影基準に準拠）			建1.2.4 電1.2.4	代表者
	■１工事記録写真	写真帳	1	機1.2.4	
	■２完成写真 【工事完了後速やかに】	写真帳	1		
	■完成図 ＰＤＦ，ＣＡＤデータ	ＣＤもしくはＤＶＤ	2	建1.7.2 電1.7.2 機1.7.2	
	■電子納品 電子媒体 電子媒体納品書	ＣＤもしくはＤＶＤ	2 1	※松戸市建築事業に係る電子納品運用ガイドライン（案）	
	■工事実績情報（工事カルテ）の登録 （竣工登録工事カルテ受領書、竣工登録データ） ※500万以上	報告書	1	建1.1.4 電1.1.4 機1.1.4	
	■引渡し関係 ■１予備品等引渡通知書（リスト共） □２キーボックス		3		
	□防水工事に関する保証書 各種防水仕様による保証書（特記仕様による） 元請業者、製造業者及び防水施工業者の連名	保証書	3		
	■保全に関する資料 ■１建築物等の利用に関する説明書 ■２保守に関する説明書（機器取扱説明書を含む） ■３機器性能試験成績書 ■４官公署届出書類	原則、 ＣＤもしくはＤＶＤ	 2 2 1 1	建1.7.3 電1.7.3 機1.7.3	
	□５総合試運転報告書		1	電1.7.3	
	□６総合試運転調整報告書		1	機1.7.3	

《 松戸市建築工事検査・立会い一覧表 》電気設備工事編（2025.7）

１．工事名称　　松戸市立矢切小学校ほか８校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

２．工事場所　　松戸市中矢切５４０番地ほか８か所

３．工　　期　　令和　　年　　月　　日　から　令和　８年　３月　１９日　まで

標　仕：公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和7年版
改標仕：公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)令和7年版

No	検査・立会い項目	基準等	備　考
1	検査		
	■１　品質管理検査(必要に応じて)	標　仕１編1.3.4	
		改標仕１編1.3.4	
	■２　機材の検査(承諾済は除く)	標　仕１編1.4.4	
		改標仕１編1.4.5	
	■３　一工程の施工の確認及び報告による検査	標　仕１編1.5.2	
		改標仕１編1.6.3	
	■４　監督職員の指示による検査	標　仕１編1.5.3	
		改標仕１編1.6.4	
2	立会い		
	■１　監督職員の指示による立会い	標　仕１編1.5.6	
		改標仕１編1.6.7	
	■２　照明器具の取付け	標　仕２編2.18.1	
	■３　電線・ケーブル相互の接続及び端末処理	標　仕２編2.18.1等	
	■４　同上接続部の絶縁処理	標　仕２編2.18.1等	
	□５　接地線の構造体への接続	標　仕２編2.18.1等	
	■６　金属管、合成樹脂管、ケーブルラック、金属製可とう電線管等のふ設	標　仕２編2.18.1等	
	□７　壁埋込盤類キャビネットの取付け	標　仕２編2.18.1等	
	■８　主要機器及び盤類の設置	標　仕２編2.18.1等	
	■９　防火区画貫通部の耐火処理及び外壁貫通部の防水処理	標　仕２編2.18.1等	
	■10　接地極の埋設	標　仕２編2.18.1等	
	□11　電柱の建柱位置及び建柱	標　仕２編2.18.1等	
	■12　地中電線路のふ設	標　仕２編2.18.1等	
	□13　現場打マンホール、ハンドホールの配筋等	標　仕２編2.18.1等	
	□14　総合調整	標　仕２編2.18.1等	
	■15　電線・ケーブルのふ設	標　仕３編2.3.1 等	
	■16　電線・ケーブルの機器への接続	標　仕３編2.3.1 等	
	□17　基礎の位置、地業、配筋等	標　仕３編2.3.1 等	
	□18　基礎ボルトの位置及び取付け	標　仕３編2.3.1 等	
	□19　UTPケーブルの成端	標　仕６編2.28.1等	
	□20　収納架の固定	標　仕６編2.28.1等	
	■21　照明器具、主要機器及び盤類の取外し	改標仕２編2.19.1	
	■22　分電盤、制御盤等の改造	改標仕２編2.19.1	
	□23　重量物の解体、搬入、搬出組立て	改標仕２編2.19.1等	
	■24　事前確認及び停復電操作	改標仕３編2.4.1 等	
	■25　既設電線・ケーブルの切断	改標仕３編2.4.1 等	